ライトニング9月号　第2巻第9号　1995年9月1日　毎月1回1日発行　平成7年1月9日第三種郵便物認可

Lightning

新遊びライフ
発信マガジン

TOTAL CONCEPTER 所ジョージ



9月号
1995 Vol.17
¥500

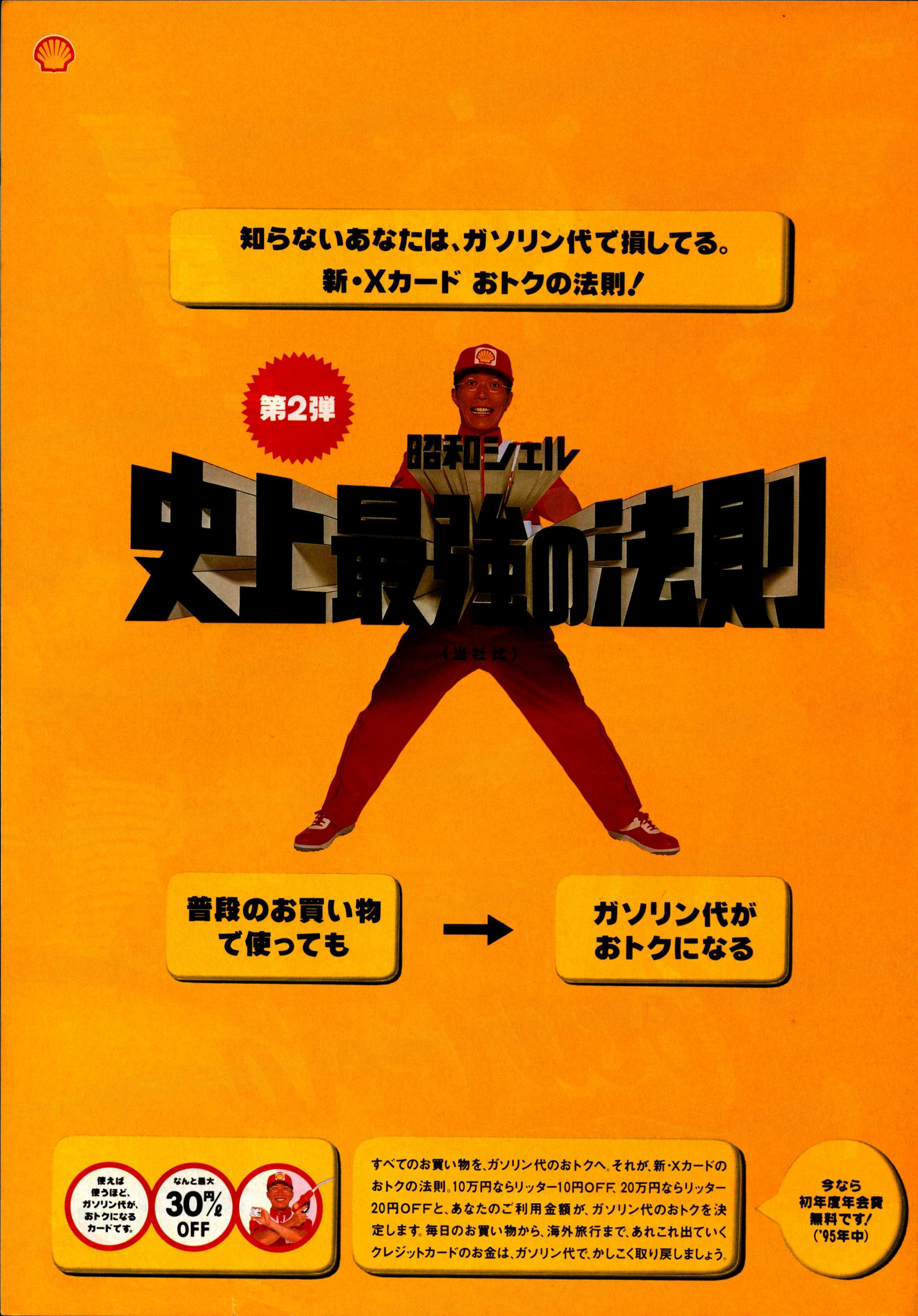
『気分清康ヤッホー満悦号』

The Sky is LAUGHING.

アメリカ版
ヘビーデューティな夏

巻末特集「勝手にしやがれ」
正義と勇気のバンダナ


スーツを買った。
ガソリン代でトクをした。
レストランで食事した。
ガソリン代でトクをした。
日用雑貨を買ってきた。
ガソリン代でトクをした。
妻がパーマをかけた。
ガソリン代でトクをした。
海外旅行に行った。
ガソリン代でトクをした。
一家5人で帰省した。
ガソリン代でトクをした。
接待でゴルフに行った。
ガソリン代でトクをした。
宴会の会費を立て替えた。
ガソリン代でトクをした。
息子に自転車を買った。
ガソリン代でトクをした。
車検代で苦しんだ。
ガソリン代でトクをした。
オイル交換と洗車をした。
ガソリン代でトクをした。
昭和シェル
史上最強のカード
（当社比）
新・Xカード大反響
おトクの計算方法
月間ご利用金額÷10,000＝獲得ホイント（小数点第2位以下切捨て・最大30.0ホイント）
•ニュー フォーミュラ シェルなら ―― 獲得ホイント×1.5％OFF（最大45％OFF）
•レキュラーカソリンなら ―― 獲得ホイント×1.0％OFF（最大30％OFF）
•軽油なら ―― 獲得ホイント×0.5％OFF（最大15％OFF）
＊獲得ポイントの適用は、各油種1ヵ月あたり300ℓまでとさせていただきます
●月間のご利用金額に応じて、Xカードでの給油がおトクになります ＊旧デザインのカードにも新・Xカードの機能が搭載されています
新・Xカードを今すぐ申込みたい！と思った方は、取扱いの昭和シェルSSか、
0120-373-506まで（AM9:00～PM9:00）。
ミナサン コール
史上最強の法則を
もっと詳しく知りたい方に
差し上げています！
●よくわかるブック
●よくわかるパズル
●よくわかるテープ
取扱いの昭和シェルSSか左記の
フリーダイヤルまで、ご請求ください。
昭和シェル
史上最大の作戦
（当社比）
あなたのNo.1ステーションへ。
昭和シェル石油



知らないあなたは、ガソリン代で損してる。
新・Xカード おトクの法則！
第2弾
昭和シェル
史上最強の法則
（当社比）
普段のお買い物で使っても
→
ガソリン代がおトクになる
使えば使うほど、ガソリン代が、おトクになるカードです。
なんと最大 30円/ℓ OFF
すべてのお買い物を、ガソリン代のおトクへ。それが、新・Xカードのおトクの法則。10万円ならリッター10円OFF、20万円ならリッター20円OFFと、あなたのご利用金額が、ガソリン代のおトクを決定します。毎日のお買い物から、海外旅行まで、あれこれ出ていくクレジットカードのお金は、ガソリン代で、かしこく取り戻しましょう。
今なら初年度年会費無料です！（'95年中）


「夏女。」
夏Coke
「夏男。」
Enjoy
Coca-Cola
ALWAYS
Coca-Cola
Coca-ColaとCokeはThe Coca-Cola Companyの登録商標です。

Lightning Contents

1995 SEPTEMBER Vol.17
「気分清康ヤッホー満悦号」

FEATURES

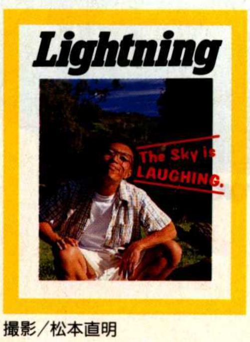
The Sky is LAUGHING.
アメリカじゃドアを開ければ即アウトドアなんだ、と思ったこの取材。街に公園がなくても、シティは自然の中にあるんだもの。自転車で雨に降られれば、路線バスのキャリアに積ませてくれる。だから夏休み、みんな自然に帰るんだ。ヘビーデューティは簡単だね！



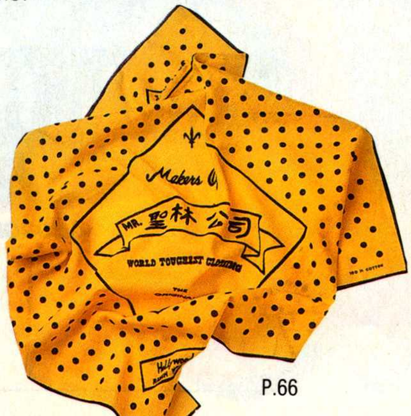
P.24



P.131



撮影／松本直明
デザイン／ハロルド・チョン



P.66

DEPARTMENTS

ゴルフは25歳ぐらいからやっとるので、もう15年です。**上手くなるゾ**と決めたのは3年ほど前。ここ3年間はほとんど毎日練習場に行きましたネ。

誰に教わるでもなく、とにかくボールをつかまえる練習。必ず練習に行きたいものだからして、仕事も遅くなるものとかドラマとかはやらない。

ゴルフの雑誌などを読んではああでもない、こうでもないと**独自のゴルフ**。この頃やっと力を殺してヒットができるようになりました。

やっとやりかたがわかったという感じ。長い時間がかかりましたが、その間に距離感とか意識の持ち方とか、自然に身についたし、ここからがスタートです。自分でいいますが、**ウマイ**です。10月に第2回東西お笑いゴルフコンペがあるわけで、**2連勝**しましょう。

トミーアーマーの855というクラブを使っとんですが、今**アメリカで**同じ物をメッキしてもらっとります。

よくある半つや消しのメッキでなく、**ベッカベカ**のクロームメッキ。「まぶしくて気になりますよ」と注意されましたが、芸能人は**バカ**だから、それでいいのです。もうすぐ来るので楽しみです。

ストレートネックより、グースの方がよかったかなあと、ちっと迷ったりしているのも、楽しさのひとつであります。体を合わせることにいたします。最後に**プロは凄い**と書いておきましょう。所ジョージ



TOKORO'S
LUNCH BOX
vol.17
GEORGE TOKORO


仕事熱心
TOKORO GEORGE
ELASTOMER COVERED
GOLF BALLS
PROOF OF PURCHASE
優勝
1995年4月23
於：キングフィールズゴル



❶定評あるボーズサウンドを踏襲。

❷101が築いた伝統の小型サイズ。

❸タテでも、ヨコでも、空間に設置できる便利な機能。 ●天井吊りブラケットを使用 CB-100 ¥5,000(1ペア)

❹ボーズとは思えない魅力の価格。*

この4つの他にお望みがおありですか。

100PRに自信があります。

*全く新しい発想で、ボーズが開発に成功した〝スタードライバー〟が、音質からは考えられない低価格を実現しました。

100PR

- ユニット:11.5cmフルレンジ・スタードライバー
- 許容入力:50W(rms) 100W(peak)
- インピーダンス:6Ω
- サイズ:152(W)×250(H)×165(D)mm
- 重量:2.2kg(1本)
- 価格:**¥27,000**(1ペア)

姉妹機100J



●サイズ:248(W)×152(H)×165(D)mm ●重量:2.0kg ●価格:¥25,000(1ペア)

自信があるから
5年間の長期保証

BOSE®
Better sound through research.

表示価格は税別

直接お客様の声をお聞きしたいのです
どんなことでもお気軽にご相談下さい
☎03-5489-0955
カタログの請求は機種名記入の上、右記へ。**ボーズ株式会社(LI係)** 〒150東京都渋谷区円山町28-3渋谷YTビル

FIRST FLASH!

世界最高の仕上がりP51マスタング飛行を450ドルで体験



ハントレスⅢはエアロチューンがなされていないので
ストックのP51のスタイルをよく残している。パイロ
ット後部の装備を外して2シーター仕様となっている

photo/AUTOMAN

LAXよりフリーウェイ405、5、99番を北へ2時間ほど車を走らせると降りロのSHAFTERのサインが見えてくる。目安としてはベーカーズフィールドを過ぎて15分くらいの所かな。フリーウェイを降りてからLERDO HIGHWAYを左折し、約1マイルで目的地のSHAFTER AIRPORTに到着する。最近、新しく作られたと思われるサインに従って前進すると、格納庫（ハンガー）が点在しているが、そのひとつがハントレスⅢのハンガーである。

当日はオーナー兼パイロットであるロバート・コンバース氏、チーフメカニック、そしてアシスタントの計3名が我々を迎えてくれた。1988年に入手したこのP51Dマスタングは1944年製で戦争には参戦しなかったものの、ロバート氏の手に入るまでには、かなりの旅をしてきた戦闘機だ。この地に落ち着くまでは戦後、ユーゴスラビアにあったものをデトロイトの戦闘機ブローカーが購入し、このブローカーの手を経て、ロバート氏のものとなった。

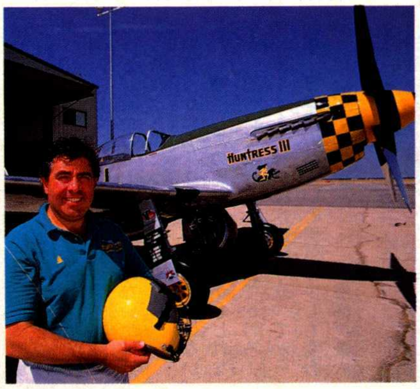
購入時はSHAFTERまでやっとのことで飛んで来て、支払いはCOD（デリバリー時に現金で支払う）だったそうだが、その後、すぐにグランドアップ・レストレーションを施され、約1年の歳月と40万ドルかけて完璧にレストアされた。その機体は美しいのひと言に尽きる。昨年のリノで開催されたエアーショーから、一般人を乗せるサービスを始めた。約20分間の飛行で450ドルという金額は素人には少々高い響きだが、ロバート氏曰く、まったくの実費だそうだ。

LAのペパーダイン大学を卒業した彼は、現在、42歳。子供の頃からパイロットになることを夢見ていたという彼の両親もパイロットであり、母親は彼が2歳の時に彼女自身の飛行機で事故に遭遇し、亡くなった。ロバート氏は今でも大空を飛ぶことで、母親に会える気がすると語る。このハントレスⅢも、実はギリシア語で彼の母親の名前、ダイアンを意味する言葉だそうだ。根っからのミスター・パイロットの笑顔には大空をこよなく愛する男の爽やかさがみなぎっていた。

●AUTOMAN



↑P51に搭載されたパッカード・マーリン液冷V12エンジンはエアーレース用にチューンされ、2000馬力を超えるスペックを持つ



↑ロバート氏は'80年より民間ジェット機のパイロットをしており、現在もUS AIRの一等パイロットとして活躍している人物

↓毎回、念入りなチェックをしているので整備は完璧だが、飛行時にはパラシュート着用が義務





↑A56は昨年のリノ・エアーショーの時に事故死した友人のP51の機体番号である

↓昨年のリノで開催されたエアーショーでは3位を獲得したが（今年は不出場）、そのトロフィーやハントレスⅢのグッズなどが飾ってある





HUNTRESS Ⅲ（要予約）
☎800・778・1832　FAX805・525・0992

FIRST FLASH!

シアトルの底ヂカラを再認識した「ガソリン博物館」



↑パーティのため床を広げたままだが、いつもは中央でモービルの天馬が回る。ステーションの屋上にあったもの。シェルの貝殻も健在だ ●1526 Bellevue Ave, Seattle, WA☎206・323・4789

ワシントン州シアトル。のんびりと広がるダウンタウンのはずれに、ちょっと感じのいい一画がある。通りには個性的なアンティーク・ショップや、気のきいたブックストア・カフェが似合っているのだが、路

た。『ジェネラル・ペトロリウム・ミュージアム』つまりガソリンの博物館。まさか原油からガソリンになるまでをフラスコで見せるわけもないが、ここは古き良きアメリカのモータリゼーションを思い出させる、

珍しいミュージアムだ。大航海ならぬ大疾駆時代の、ツンとくる揮発性の残り香を味わわせてくれる。

オーナーのジェフ・ペダースン氏は、もともとはアメリカの西海岸にモービルやユニオン76、テキサコなど65軒ものガス・ステーションを展開していた実業家。その当時から一昔前のステーションの備品類、すなわち鮮やかなカラーリングのポンプや、各社が意匠にこだわったロードサイン、それにノベルティの大物小物類に興味を持っていて、珍しいものを集めてきては自分のステーションに飾っていた。そのジェフがステーションを手放してリタイアし、1981年に移り住んだのがこのシアトル。最初は住居として入手した倉庫だったが、結局は膨大な数になっていた自慢の珍コレクションを見せるため、全体を開放することになる。1987年のことだった。

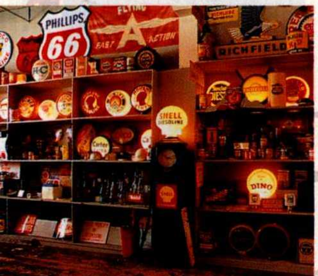
おんぼろ倉庫の2階部分、300坪ほどの広さだが、入り口からは階段ではなくスラーがショールームとして使っていたスペースで、車が自走で入れる構造。時代を経た板張りと高い天井、ほんの少ししかない照明の暗さが、実にいい雰囲気を醸し出している。その中にところ狭しと並べられた種々雑多なガソリン関連のコレクションは、展示総数1万8000点を超える。さらに1万点のストックが、倉庫に眠っているそうだ。おそらくは彼が世界一のコレクターだろう。そもそも同好の士が少ないのだが、LAの自動車博物館はおろか、海を越えてミラノからも依頼があり、同じようなコレクションのミュージアム開設をアドバイズするために渡欧もしている。

最も古いコレクションは1890年代。その当時はまだ専業のガス・ステーションはなく、なぜかバーバーがガソリンを売っていたという。1895年製「ガス・フィリング・ステーション」は最も貴重な蔵品の一つだが、これも理髪店に置かれていたもの。2×4mの巨大なキャビネットにエ



↑入ってすぐのディスプレイ。1930〜1940年代のガス・ステーションの雰囲気をよく再現しているとのこと。テキサコおじさんがニートだ

photo/Y.Ogawa　小川よしのぶ



ンプルで美しいシェルのディーゼル車、つまり
のポンプ。理由は不明だがゲージは逆時計回転



↑コレクションでは中期にあたるポンプたち。右端の「グリズリー」は、アメリカンには懐かしのブランドだそうだ



↑モービル関係のサインと、オイルなどのストックが充実。棚の上には見たことも聞いたこともないブランドがずらりと



↑入り口前には再初期のポンプが。まだメーターはない。開館は月曜から金曜、午前9時から午後3時だ。週末は要予約



↑シェルのロゴも時代によって少しずつ違うが、貝殻のデザインは不変。左の壁にはローカルなものが。ルーペで見てほしい



↑子どもの遊具もステーションの必需品。往時のキッズにはモービル人気が高かった？　右のポンプにバーバーの名残り



↑観音開きのキャビネットに鎮座するポンプは、おそらくはバーバーにあった時代のもの。それにしてもなぜ理髪店なのだろうか

で、創世期のガソリンが貴重だったことを感じさせる。現在ではこれ1つで4万ドル以上の価値があるそうだ。

ジェフがガソリン関連の物に興味を持ったのは、特に不思議なことではない。彼が少年だった1930年代、ガソリン産業が比較的小資本だった頃には、アメリカ全土に1900個のトレードマークと3500種類のモーターオイルがひしめき合っていた。自動車はアメリカの基幹産業となり、誰もがドライバーになり、裏庭で油井を掘り当て気楽に製油会社を始めた起業家たちが、駆け引きを楽しんでいた良き時代。ガソリンビジネスの最も華やかなりし頃である。その後第二次大戦を経て、無数の小さなオイルカンパニーは大資本に吸収され、ロードサイドのガス・ステーションを飾っていた、色とりどりのサインも消えた。地方色豊かでマイナーなオイルカンパニーの看板は、少年の心を持ったアメリカの親父

現在も残る大手のガソリン会社は、小さな会社をいくつも飲み込んでは、その系列のステーションのサインを掛け代えていった。外した看板のほとんどは、単なるスクラップとして処分された。各社独自のスタイルとカラーリングでデザインされたポンプも、機能重視の没個性なものに変わっていった。ガソリンがセルフサービスの国アメリカで、初めてのデートで寄った思い出のポンプのほとんどが、残念なことにもう失われてしまっているのだ。ジェフの思い入れはそんなところにもあるのだろう。

現在はこのミュージアムが本業となっているジェフ、通りの向こうにもう1軒のカフェを経営している。またこのミュージアムはパーティ会場としても提供され、気楽なカフェ・パーティからビュッフェスタイル、あるいは手をかけたオードブルに始まるフル・メニューも相談に応じてくれる。現実には週末のパーティの予約は、かなり

大人気なのだ。商売繁盛のおかげで、今のところミュージアムの見学は無料。もちろん別棟のカフェにもコレクションが並び、おそらくは店子であろう隣の法律事務所にも、ポンプと消火器が飾られていた。純粋なコレクターは誰でもそうなのだろうが、彼もまた多くの人々に、特に今どきの若い連中に、全てが大らかだった時代のアメリカを感じてほしいと考えているようだ。

ジェフが集めた30年間の大コレクションは、その一部を販売もしている。東京の某ディスコにもいくつか譲った。ジェフは自身のライフワークを「産業考古学」と称する。確かにショーケースの中の、シェルやテキサコのマークの入ったテーブルウェア——かつて製油会社が自前のタンカーで原油を運んでいた頃の船内食堂の備品は、石油産業における時代の変化を十分に検証するもの。これからはウエストコーストにあったステーションのものを中心に、さらに

シアトルは古い街だが、いつも何か新しいものを送り出している。彼がそのことを意識したのかどうかは聞きそびれてしまったが、今から88年前、アメリカで最初のガス・ステーションを誕生させたのは、やはりこの街だったのだ。

●オッドジョブ



↑ユニオンのポンプでポーズをとってくれたジェフリー・ペダースン氏。美しくレストアされたポンプのガラス窓に目盛のチェーンが見える。レバーでガソリンを汲み上げ、愛車のタンクに流し込むわけだ



↑ポンプのガラス部に注目。必要な量の目盛まで人力で汲み上げて、重力にしたがって給油する当時の新型


RED WING SHOES
Lariat
Aero LEATHER
HORSE HIDE
HALF BELTED
¥96,000
vanson Leathers
MOTOR HARLEY-DAVIDSON CYCLES
TURN ON,
TUNE IN,
ride on
95
LOOKOUT FOR THE WIPEOUT!
DENIME
DENIME XX JEANS
¥23,000
HAVE YOU MET THE RIDER'S HIGH
不偏のアイテムを手に入れる。
ラリアート天神店 7/21リニューアルOPEN！
COWBOYが愛馬をその生涯のパートナーとした様に、
身につけるほどに深い味わいを増していく、
生活の一部として付き合えるWEARがあります。
ラリアート天神は、私達がこれまでに培ってきた
いつの時代にも通じる不偏のアイテムのSELECTを通じて
皆様にライフスタイルを提案するMEN'S SHOPとして
Renewal Openします。
ぜひ、あなたの最高のパートナーを探しに来て下さい。
Come Here Ride On！
Relaxed career to fun week-end looks.
Second hand clothes too.
Lariat
-TENJIN-
C-Cube Bldg.1F,2-4-24
Tenjin,Chuo-ku,Fukuoka,810
Phone 092-722-5859
NISHITETSU GRANDHOTEL
NISHITETSU FUKUOKA STATION
IMS
SOLARIA
-DAIMYO-
NISHI-NIPPON BANK
NTT
SAZABY
TENJIN WEST STREET
Lariat -TENJIN-
KOKUTAI AVENUE
have a happy day
Russell MOCCASIN
3170GC
Bird Shooter
¥39,800
THE W.C. RUSSELL MOCCASIN CO.

FIRST FLASH!

心に決めた人にはペアウォッチを贈ろう物語



➡ひと目でスイス・アーミー・ウォッチだとわかる文字盤。クロスのマークがアクセントになっている。写真向かって右1万6000円、左1万9000円

走る走る、時計の針とともに走る。何度も目を文字盤に向けながら、キミは今、待ち合わせ場所に向かってひた走っている。すでに待ち合わせの12時をキミの時計の針はとっくに通り過ぎているというのに、一緒に3次元を突っ走っているのだ。そのキミの腕で揺れている時計は……おお！ スイス・アーミー・ウォッチじゃないか。

見やすくていいんだよね、それ。走っていてもちゃーんと今、何時か見えるんだもの。僕も経験済みだよ。今何分遅れてる？

20分か。彼女はまだ、待っててくれてるよ、きっと。そうだな、腕の時計をチラチラと別の場所で見ているんだろうな。そりゃ、少しはムッとしてるんじゃない。彼女はきっとオンタイムの人だろうから。ま、これは僕の想像だけどね。

やっとその場所が見えてきた。彼女の姿は……いない。ドキッ！ キミは走りながらちょっとアセった。目線を左へ。いた。よかったよかった。彼女はスネた表情をしているけど、内心、嬉しそうだ。今や目の前まで近付いた彼女が「23分の遅刻よ！」と、腕の時計をキミに突き出して見せる。あ、スイス・アーミー・ウォッチ。彼女もかあ。場所は違えども、2人とも同じ時を見ていたんだね。

時計はやっぱり、ペアウォッチにするべきだ、とは僕の持論。それぞれがいつでも、どこにいても同じ時（文字盤）を見られる、それで2人の心が通じ合っているような気がするからさ。お互いが違う時計をしているよりずっと強くだ。これ大切だよ。●響



➡このTシャツを100名様にプレゼント。応募はライトニング「スイス・アーミー係」。問第一昭和☎03・3667・0761 しめきりは8月30日（当日消印有効）。

photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

FIRST FLASH!

女性ならではの繊細な写真の世界とは



➡元モデルの彼女も最近は撮る側になってしまったためか、今回の撮影は緊張していた

海外では女性フォトグラファーがVOGUEやELLEなどの第一線で活躍している。もちろん日本でも活躍している女性フォトグラファーはいるが、欧米と比べるとまだその数は比較にならないほど少ない。

その数少ない日本の女性フォトグラファーのひとりに挙げられるのが安珠だ。彼女はフォトグラファーになる以前はパリやニューヨークでトップモデルとして活躍していた。撮られる側であったモデル時代に、写真の魅力を知りプライベートフォトを撮るようになり、'88年から本格的にフォトグラファーとしての活躍を始めた。

彼女にとって写真とは、一瞬の感動を自分の世界で表現する手段である。また、写真小説をも数多く出版している。なぜ写真集ではなく写真小説なのかは、写真だけでは表現できないものを言葉と共存させることで目に見えないものを見る人、読む人に普通とは違った世界を感じて欲しいからだ。石を投げれば……の時代から、本物だけが生き残る時代になった。●ショー介



➡彼女の撮る作品は主に少年、少女たちをテーマにした独特のものが多い。クセになる



➡今までの作品を集めた個展が8月4日から開かれる。問イマージュ☎03・3403・4110

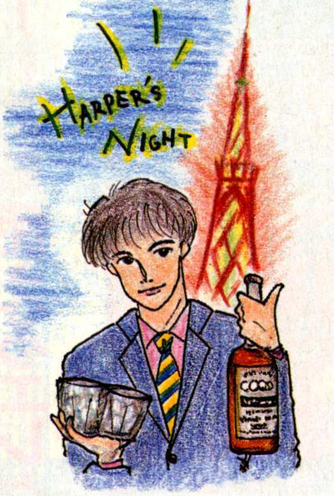
photo/Y.Ogawa 小川よしのぶ
Anju 安珠

FIRST FLASH!

末はスミスかゴルチェか？ のデザインコンテスト



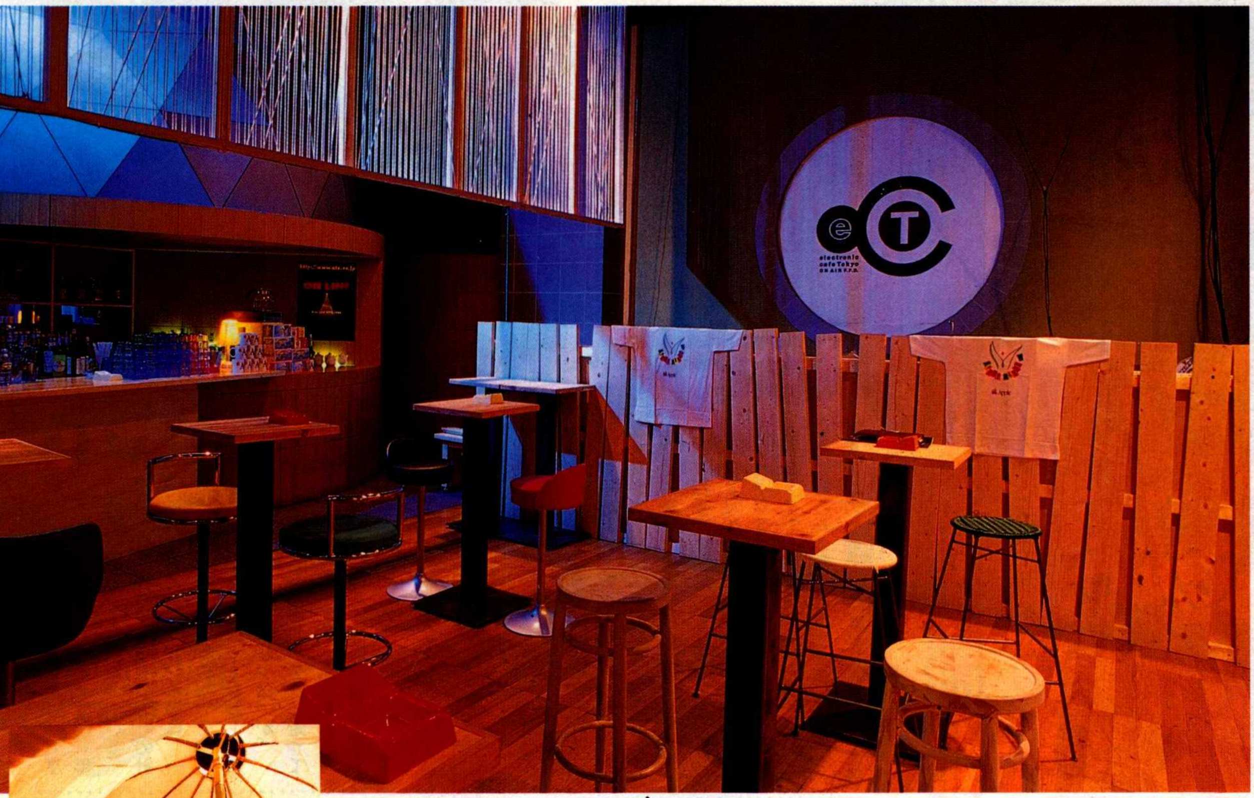
I.W.HARPER GOLD STYLE FASHION DESIGN CONTEST '95 問I.W.ハーパーゴールドスタイル事務局☎03・3434・3081



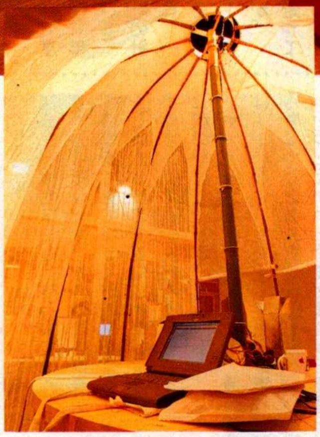
ある編集者の夕暮時の会話。撮影打ち合せの件でカメラマンM氏に連絡。予定外の打ち合せ日程の変更に、「え？ 今日。青山で、ですか。今日はそんなつもりで来てないので"青山"って格好してないんですけどぉ」「何が青山って格好だよ。だったら、"洋服の青山"にでも寄ってくればいいだろ」。なんて会話がなされた後、結局打ち合せ場所は中目黒の焼き鳥屋に落ち着く。この編集者（だけじゃないけどね）の場合、常にTPOを考えたスタイルで行動する。

TPOをわきまえてこそ、クリエイティブな日常を過ごせると信じているからだ。そのためにも、新しいスタイルに対する創造力は高めねばならない。そこでデザインコンテストだ。都会的なバーボンウイスキーとして人気のI・W・ハーパーは『都会の、大人の、男女の、アクティブなナイトシーンを演出する遊びのファッションスタイル』のデザインを広く募集している。テーマに沿ったナイトシーンを自由に企画・設定し、そのシーンに合わせたトータルな男女のファッションスタイルをデザイン画に起して応募するもの。応募締切は9月10日。入賞作品が東京、大阪各パルコで展示発表された後、12月に渋谷クラブクアトロで行なわれる最終審査会で金賞が決まる。金賞には賞金50万円、副賞としてニューヨーク旅行も贈られ、その後のファッション界での活躍も夢ではない。その方面に興味があり、かつ才能をもてあましているのなら、ぜひトライするべし、とある編集者はいっている。●いのP（イラスト付）

デートにも使えるエレクトロニック・カフェ



↑しっかりとしたバースペースがあるのもここの特徴のひとつだ。昼、夜ともにここがコミュニケーションの場となる。このスペースには、マックは設置されていない。洒落た作りがオタク的な雰囲気を取り払っているのだ





←最新機種のLC5220を使ってeWorldの世界を体験することができる。ここは上級者向け



←初心者用に設けられたスペース。インストラクターが親切に教えてくれるので初めてマックに触れる人でもマックの魅力がよくわかる



●エレクトロニック・カフェ トウキョウ☎03・5489・5551営12時～23時(金・土・祝祭日前は12時～深夜)

近ごろニューヨークのソーホー地区に続々とサイバーカフェというものがオープンしているという。サイバーカフェとは、コンピュータ通信ネットワークサービスのあるカフェのことで世界中にインターネットを通じてアクセスできるカフェのことだ。

そのサイバーカフェの先駆者的存在の『エレクトロニック・カフェ　トウキョウ』が渋谷にオープンした。世界に40店舗以上あるエレクトロニック・カフェ・インターナショナルの東京店で世界中のエレクトロニック・カフェにアクセスできるスペースを提供してくれる。また東京店はエレクトロニック・カフェの中でも初めての本格的なカフェのスペースになっている。専門分野

ースを作ることをコンセプトにしている。

コンピュータと言われるとちょっと堅苦しいイメージがあるが、店内は木を多く使いショールームのようにならないように作られている。お客さん同士、お客さんとスタッフがコミュニケーションをとって新しいパワーを生み出す店作りをして行くので、この先何が起こるか判らないスペースとなっている。

店内には常時約25台のマッキントッシュが置かれており、ビギナーとエキスパート用にマシンをわけている。エキスパート向けは約5台でインターネットにアクセス可能となっている。また、ビギナーや若い人たちのマックへの入門の窓口となるようにマシンをセッティングしてある。マックのエキスパートのスタッフがいるので全くの初心者でも安心して入ることができる。

夜にはミュージック・カフェ・コンプレックスという音楽を柱にしたディスコ、クラブに続くミュージックエンターテインメント施設として、DJによるパフォーマンスがあり、デジタルマルチメディアとライブエンターテインメントを合体させた新しい文化発信源をめざしている。昼間とは違った客層の音楽好きの人たちで盛り上がる。

コンピュータのにがてな人。パソコン通信やインターネットを難しく考えてしまっ

photo/K.Mitsui　三井公一

FIRST FLASH!

『スター・ウォーズ』が帰ってくる!

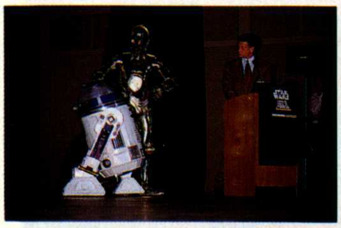


↑記者会見には、アメリカからルーカスフィルム社の取締役社長、ゴードン・ラドリー氏なども出席し、新シリーズについての発表がされた

映画『スター・ウォーズ』が世界で大ブームを引き起こしたのが約20年前。早いものです。現在のSF映画の原点とも言えるこの作品は、1977年に第1作目が封切られると同時に映画館の前に長蛇の列ができるほどの人気を得、現在でもアメリカの映画史上興行収入で『E.T.』『ジュラシック・パーク』に次ぐ、ベスト3にランクインしています。続く'80年には『帝国の逆襲』、'83年には『ジェダイの復讐』と、続編も次々に公開され、いずれも映画史上興行収入の12位、7位にランクイン。今さらですが、すごかったんです。それもそのはず、『スター・ウォーズ』は当時の映画界の常識をくつがえす最新鋭のSFXを駆使して制作されたのですから。あの迫力ある宇宙での戦闘シーンは、当時の、それこそ子供から大人までを魅了してしまったのです。

あれから20年。あの頃子供だった人たちは成人し、子を持つ親となり、という時の流れがありました。その長い時を経て、今、再び『スター・ウォーズ』近辺が騒がしいのであります。先日、小学館プロダクションが『スター・ウォーズ』の商品化権エージェント契約締結の記者発表会を行ったのですが、その席で'98年から『スター・ウォーズ』の新シリーズが公開される、という発表がありました。また、これに先駆け'97年には、20周年を記念して特別編も公開。

とまあ、これからまたひとブームが来そうな気配を感じさせるのですが、いったい、どんな『スター・ウォーズ』が帰ってくるのか、今から楽しみです。●増渕結花



↑発表会には懐かしいC-3POやR2-D2も登場。場を大いに盛り上げてくれた。㊎小学館プロダクション☎03・3222・9853

photo/K.Uehara 上原賢一

FIRST FLASH!

車だけと思ったら大間違い

シボレーというと"車"というイメージが圧倒的で、読者の中には「いつかはシボレー」なんて、どっかで聞いたことのあるセリフをつぶやいている人がいるんではないでしょうか。

1950年代のアメリカの、いわゆる黄金時代の一翼を担ったシボレー。'70年代にはコルベットスティングレーに代表されるスポーツカーでその名を世界に知らしめ、近年は、ライトニングでもお馴染みのカプリスワゴンやC-1500など、ワゴンやトラックタイプも台頭してきて、時代の流れに沿った、アウトドア指向に変わってきました。

つまり、時代のニーズに合わせた車作りを目指し、実現しているわけです。そして、それは車以外の部門でもしかり。そう、シボレーは車だけじゃないんです、ということで、ウエアのご紹介。

アウターとしてナイロン素材のライダー風ブルゾンやフリース素材を使ったスポーツタイプ、インナーとして、シンプルな刺繍が入ったトレーナーなど、年齢や性別に関係なく、誰でも気軽に着ることができるアイテムを提案しているシボレーブランド。

色は黒、白のモノトーンを中心に1〜2色加えた、オーソドックスな色使いです。ごくシンプルなのに、遊びの部分は忘れていないデザインにも好感が持てるし、なによりも着心地の良さがポイント高い。昨今のアウトドアブームにマッチしたウエアと言えるでしょう。カジュアルに着こなせるブランドなのです。●マチュー・カブス



↑ブラックのジップアップトレーナーは5900円、ホワイトとブルーのトレーナーはともに6900円です。㊎ビート☎03・3625・7461

photo/H.Maruyama 丸山秀和

ローマ発 ダリオ・アルジェント恐怖の館



➡ダリオ・アルジェントを一気にメジャーになさしめたのが'77年に公開された『サスペリア』。監督、脚本とも彼の手になる作品で、ゴブリンの音楽とエッシャーの絵画が効果的に使われ、それまでのホラームービーとは一味違った独特の恐怖を映像化した作品だった。ちなみにサスペリアは、ビデオ化されていない。現在ＬＤのみで入手可能。㊐ＮＥＣアベニュー



⬅こちらば88年に公開された『デモンズ３』。原案、製作、脚本を担当している。監督はアルジェントの弟子のひとりミケーレ・ソアビ。聖堂に閉じ込められた人間達を封印が解けて蘇った悪魔が襲うといったストーリだが、作品自体に新鮮味がなくつまらない。デモンズ３はビデオ、ＬＤで観ることができる。㊐ＮＥＣアベニュー☎044・857・7690



⬅ショップのおばちゃんが「雑誌に紹介してくれるならあげるわ」とくれたダリオ・アルジェント作品ガイドブック。ホントは5000リラ。トビラの怪しいオッサンがアルジェント本人。メークなしで十分ホラーしてる

ダリオ・アルジェントと名前を言われても、日本ではピンとくる人は少ないだろう。「あのイタリアの……」と知っている方がいるとすれば、かなりカルトな映画マニアとお見受けしたい。

名前にピンとこなくても、彼が監督した作品『サスペリア』『フェノミナ』『デモンズ』となれば「あー、あの……」と顔をしかめる御仁も多いであろう。そう一連のマカロニ・ホラームービーだ。

思う（主演のジェシカ・ハーパー、けっこう好みのタイプね）。イタリアで、このサスペリアのヒットを機に、ホラー映画の脚本家から監督へとメジャーデビューを果たしたのが、誰あろうダリオ・アルジェントというワケだ。最近ではデモンズ4（確か）が国内でもビデオでリリースされていたけど、あまり話題になってないようである。

とはいうものの、本国イタリアでは、ホラームービーの第一人者として、それなりに人気があるようで、ファンクラブもあるという。だからダリオ・アルジェント・ホラーショップなるものがローマ市内にあっても、不思議じゃなかった。

この店、外からみるとかなり怪しい、ひとつ間違うと大人のオモ◯ャ屋にも見えてしまう。だが中に入ったら、もっと怪しかった。お馴染みのホラーグッズ（オバケの



⬅これがショップの地下にあるお化け屋敷……いや博物館の展示物。通路自体は20メートルぐらい掘ってあって、けっこう雰囲気は出ている。ところでローマってうかつに地下を掘ると、そこら中から遺跡が出てくるんだって、知ってた？ 展示物には作品の解説が書いてあったけど、暗いうえにイタリア語だったんで全然わからなかったんだな

言って彼女とは来ない方がいいと思う。店の名前はＰＲＯＦＯＮＤＯ ＲＯＳＳＯ。

このショップ最大の売りは、アルジェントが製作したホラームービーのシーンを再現した博物館が地下にある事だ。入場料は5000リラ（約275円）。きっちり入場料を取るとはしっかりしている。

階段を降りて行くと、そこはもう怪奇と幻想の世界……というより世界秘宝館のノリだ。狭い通路の両側に映画の1シーンが

屋敷。ホラーグッズを買いに来て「ちょっと見ていこうよ」なんて彼女と2人きり。「いやーん怖い〜」と彼女に抱きつかれた



➡ショップに一歩踏み込むとこんなです。真ん中にいる女性は、地下の博物館から持ってきたホラー人形ではない。店番のマリアオバチャンなのだ。店の雰囲気に溶け込んでいるのがちょっと怖い。でも親切にいろいろ教えてくれる（ちょっと商売熱心すぎるとこあるけどね）●PROFONDO ROSSO ROMA VIA DEI GRACCHI 260 ☎06・3211395

Naraoka 奈良岡 忠



↑現在、プロ活動のかたわらハワイ大学成人教育プログラムのウクレレ講師もしている

土着的な音楽は、その土地に生まれるべくして生まれる。気候や社会状況など、いくつもの条件が重なり合って音となる。実際にそこへ行って、そこの音楽を聴くのが一番だが、たとえばハワイではハワイアンの心地良いメロディに体がすんなり溶け込んでしまう。

さて、ハワイアンと聞いてウクレレとは基本的な連想回路。軽やかな音が夏っぽいし、小さくてかわいいそのボディはアロハシャツにぴったりだ。でも、小さいから、音が軽いからと甘くみてはいけない。ウクレレはウクレレ以上の楽器なのである。

ここにハーブ・オオタ氏の登場とあいなる。"ウクレレの神様"と称される彼は、世界一のウクレレ・ソロ・プレーヤーとして、現在までに40枚以上（！）のアルバムを発表し、レパートリーは実に6000曲に及ぶ。ちなみに現在61歳。ウクレレはほとんど独学でマスターしたそうだ。そして、彼こそ、ウクレレの弦楽器としての可能性を広げた功労者なのである。この小さな楽器ひとつでハワイアン、ポップス、ロック、ジャズ、ラテン、ウエスタン、クラシックまでこなしてしまうのだ。まさに、マジック・フィンガーを持つ男、である。

そのハーブ・オオタ氏のニューアルバムが到着した。今回は本物のラテンを聴かせてくれる作品に仕上がっており、日本でまだ根強いウクレレ＝ハワイアンという先入観をいい意味で打ち壊してくれる。もちろんウクレレの魅力も存分に伝わる"聴いてびっくり"の1枚だ。

●増渕結花



OHTA-SAN トゥゲザー・アゲイン ALCB-3078 2800円（税込み） 問アルファミュージック☎03・5466・2145 ウクレレの醍醐味を味わうことのできる1枚だ。好評発売中！

FIRST FLASH!

夏の恒例、待ってました鈴鹿8耐がビデオに



←'95 鈴鹿8耐 前編 8月12日東芝EMIより発売。VHS・カラー・ステレオ・Hi-Fi。1980円（税込み） 問東芝EMI☎03・5512・1767



→こちらは後編で1922円（税込み）。前編と後編をセットで買えば、鈴鹿8耐をより楽しめることうけあい。まだ、レースの興奮がおさまらないうちにビデオが出るのはうれしいかぎり

この夏も鈴鹿に行く、という読者は多いだろう。毎夏、鈴鹿で行われるビッグイベントといえば"鈴鹿8時間耐久ロードレース"と、たとえバイクに詳しくない人でも知っているくらいだ。'78年の第1回大会以来、今大会で18回目を数える鈴鹿8耐は、今や世界最大の耐久レースといわれるほどの存在。'95年夏も鈴鹿が熱くなりそうだ。

今年は7月30日（ライトニングの発売日だー！）午前11時30分にスタート、午後7時30分のゴールまで、過酷な戦いが繰り広げられる。このレースの模様がビデオになって8月12日、コンビニ、レコード店で一斉発売されるのだ。早い。レース後、わずか10日ほどでビデオ発売なんて。いかに、鈴鹿8耐人気がスゴイものかわかろうものだ。

ビデオは前編と後編の2巻。前編は各ワークスの現状報告、チーム編成、ライダー、今年の8耐に賭けるマシンの紹介。また、注目のプライベーターもインタビューを交えて紹介する。そしてメインシーンは、昨年より採用され、今年さらにグレードアップされるスペシャルステージのドッグファイト。ポールポジションを獲得するためのタイムトライアルなだけに、目の離せないシーンだ。これで上位60チームと、主催者推薦の3チームの計63チームが決勝に進出する。後編ではズバリ、8時間のバトルが繰り広げられ、1200km先のゴールまでを、ピット内の動きを織り交ぜながらカメラが追う、という展開。ライブ感たっぷりの映像に、感動再びとなることだろう。

●マチュー・カブス

FIRST FLASH!

これでわたしも常夏ボーイ。一皮むけた日焼け止め

日焼け用オイルといえば、小さな女の子のビキニを犬がくわえて引っぱっているADでおなじみの「コパトーン」だ。ネーミングが素晴しい。コパーは銅、トーンは色、ふたつ合わせりゃ銅色、すごく褐色になれそうな気分がするではないか。もともとは太平洋戦争中、南太平洋の戦線で飛行機から脱出して海を漂流するアメリカ海軍パイロットの皮膚保護を目的として開発されたという。トレンチコートが戦争から生まれたことは知っていても、こいつは知らなかったでしょう。フィジーやタヒチのビーチで日焼けを楽しむ前に、運命的な生い立ちについて考えるのは悪くはない。

さて、ここで紹介の日焼け関係品は「コパトーン」ではない。アメリカ取材班のお土産であった。名前を「タナーナ」という。姿形がバナナしているので、英語的に正しい発音はバナーナに習った。ちなみに、やはり第2音節にアクセントを置くべきであろう。そこらについては中村雅俊さんも力説しておった。発音は、難しい。もちろん、この「タナーナ」を耳に入れる必要もない。なぜにバナナの形態にこだわったのだろうか。南国をイメージさせるからか。落としてもすぐに発見できる派手な色だからか。あるいは社長が無類のバナナ好きだったからか。謎は謎を呼び、キャップを開ける。するとバナナの香りがするではないか。あわてて成分表示をチェック。果たして、そこにはバナナ・オイルが使われているとの英字が並んでいた。文科系なので知識がないが、バナナには火傷なんかに効果がある物質が含まれているのかもしれない。火傷したらミソを塗れということはバアちゃんから聞いたことがあるのだけど……。

しかし、このバナナの香りはいい。恥ずかしながらBOBというアイスキャンディーのバナナは大好物だったし、年末のアメ横ではバナナの叩き売りを何時間でも見ていられるほどですから、こいつは買いだね。

もっとも、これはビーチでの出会いの小道具にこそふさわしいのかもね。そうと決まれば、いざ、鎌倉へ！

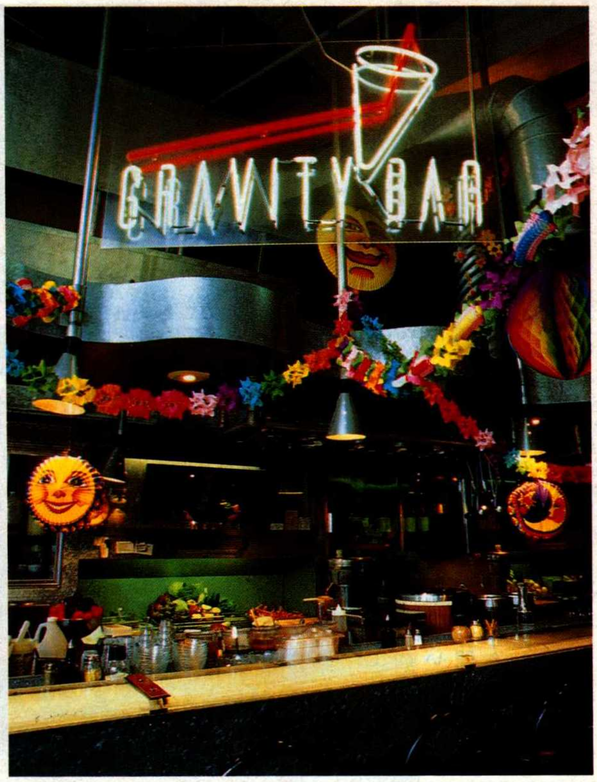
●桶戸豪太



↑SPF値は30と十分な効果。子ども用『タナーナキッズ』はSPF45で、彼女にもぴったり。アメリカ取材のビッグシダーロッジで発見

FIRST FLASH!

素直に「おいしいね」と言えるジュースバーもある



➡ブリキのダクトに折り紙のリボン。ハイテクとローテクが混在する店だ。こちらの本店は狭いので、支店で時々無名アーティストの作品を展示する　●415 Broadway Ave. East, Seattle, WA☎206･325･7186



⬆時代の垣根を越えて超エスニックな面々が集う『グラヴィティ・バー』のカウンター。実際こんな感じでした



➡マネージャーのキャサリンは思いっきり自然児。マシンガンのようにしゃべり、カラカラと笑い、突然眉を寄せて考えるエネルギッシュな人。合い間にスピルリナをガブ飲みだ



⬅これがウワサのウィートグラス。ほとんど田植えだ。ミカが搾ってくれたけれど、ストレートは遠慮した。ブレンドするとエグみは少ない





⬅ここじゃ「ロールアップス」と呼ぶ全粒粉のタコスは3ドル75から。バーガーは大豆ハンバーグか、アーモンドチーズで4ドル75から

.Ogawa　小川よしのぶ

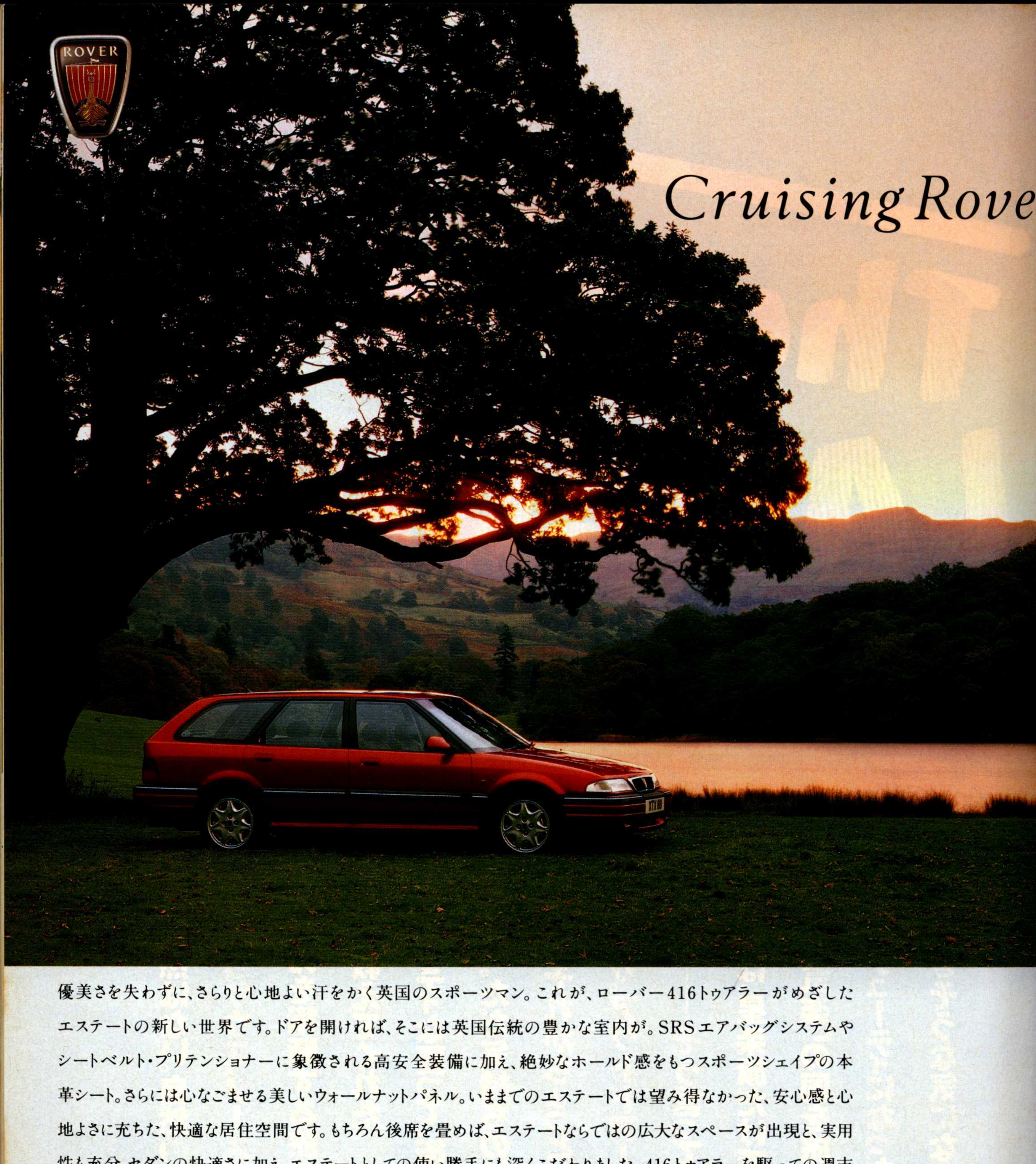
ベジタリアンフードの店にはいい印象がない。ろくな思いをしたことがないうえ、七面倒臭い講釈を聞かされながら、八方ふさがりの無味無臭料理。こんなもん食えるかい！　と言えないので静かに席を立つ。

ところがシアトルでは、文字通り言葉通りに一味違うジュースバーがあるというので行ってみた。デパートの地下街出入口近くにある、ミキサーが並んだカウンターをイメージしていたら全然違う。1杯ずつ素材を合わせてきちんと作ってくれて、メニューも豊富。ジュースだけでなくスープにサンドイッチ、玄米カレーに豆腐まである。サラダは当然だ。チーズやツナなどヘルシーな動物性素材も一部使われているが、完全菜食メニューマークの有無でしっかりと明示してある。こいつは本格派だぞ『グラヴィティ・バー』。場所はダウンタウンの、ブロードウェイ・マーケットというこ洒落たショッピングモールの1階。美学生が多そうなロケーションだ。

自慢の素材はウィートグラス、つまり青々とした麦の葉っぱである。このウィートグラスをフィーチャーしたメニューには、「ホッパー」シリーズの名前が付けられている。長男はもちろんグラスホッパーで、デニス・ホッパーという弟分もいた。これはニンニク入りだ。もう一つの自慢素材は「スピルリナ」なるクロレラ風の粉末。すかさずこの2つがブレンドされた「ママリーナ・ホッパー」を試してみたが、正直に言おう。青汁よりも美味である。

もっとも、無理しなくてもいいメニューもたくさんある。フルーツも新鮮だし、タコスは意外なほどおいしい。極めて薄味ではあるが、味が足りないという不満は感じさせない。米の炊き加減も上々だった。

それにしてもこの店のスタッフ、脱色モヒカンに鼻、眉、へそピアス、おまけにタトゥーの連発だ。これじゃまるでモダン・プリミティビズムの発表会。しかしさすがにピュアなベジタリアンは、実に温厚だ。



優美さを失わずに、さらりと心地よい汗をかく英国のスポーツマン。これが、ローバー416トゥアラーがめざしたエステートの新しい世界です。ドアを開ければ、そこには英国伝統の豊かな室内が。SRSエアバッグシステムやシートベルト・プリテンショナーに象徴される高安全装備に加え、絶妙なホールド感をもつスポーツシェイプの本革シート。さらには心なごませる美しいウォールナットパネル。いままでのエステートでは望み得なかった、安心感と心地よさに充ちた、快適な居住空間です。もちろん後席を畳めば、エステートならではの広大なスペースが出現と、実用性も充分。セダンの快適さに加え、エステートとしての使い勝手にも深くこだわりました。416トゥアラーを駆っての週末への旅立ち。どうぞ、大きな時間を存分に愉しんでください。心地よさが、ローバーらしさ。クルージング・ローバー。

ROVER 400 SERIES

416 TOURER…¥2,590,000

カタログのご請求、販売店のお問い合せは、お気軽に。
ROVER CALL 0120-00-6832 受付時間：10:00〜20:00

ROVER 416 TOURER：全長4.370m…………全幅1.680m…………全高1.390m…………電子制御4速オートマチック…………水冷直列4気筒DOHC16バルブ…………総排気量1,590cc
最高出力120ps/6,800rpm EEC……………最大トルク14.2kgm/5,700rpm EEC……………〈主要安全装備〉：SRSエアバッグシステム……………フロントシートベルト・プリテンショナー
サイドインパクト・ドアビーム……………ABS（アンチロック・ブレーキシステム）……………〈主要装備〉：本革スポーツスタイルシート……………リアシート分割可倒式カーゴルーム
折り畳み式リアパーシャルセルフ……………ウォールナット・ウッドガーニッシュ……………電動ガラスサンルーフ……………代替フロン対応エアコン……………FM/AMカセットオーディオ
超音波リモコン集中ドアロック…………アロイホイール…………※価格は全国店頭渡希望価格です。消費税及びその他の税金、保険料、登録料、付属品の費用は別途申し受けます。

ROVER JAPA
LAND-ROVER
ROV
〒153 東京都目黒区青葉

The Sky is LAUGHING.

街の中に自然はない。自然の中に、街がある。
イーストからサウス、ノースウエストへと
夏のアメリカを横断する旅が、
そのことを教えてくれた。
ヘビーデューティな夏って、街を離れる
ことじゃない。ただ気持ちのいい屋外へ
踏み出せば、それがちょっとした
冒険の始まり。アウトドアーズマンへの
仲間入りさ——そう言っているようだった。
彼らの自慢は、星条旗だけではないらしい。
大いなる「お気楽」の国を旅して帰って
少しヘビーデューティになったボクたちは、
なんでもできそうな気になっていた。

Y.Yodogawa 淀川雄次郎 T.Ohmori 大森達生 photo/Y.Ogawa 小川よしのぶ Automan オートマン

アメリカ版

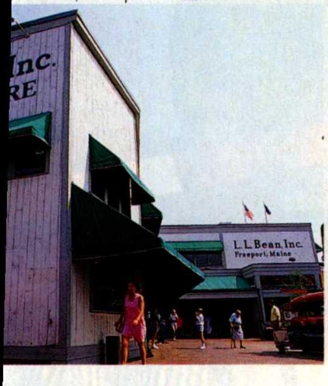
「ヘビーデューティな夏」



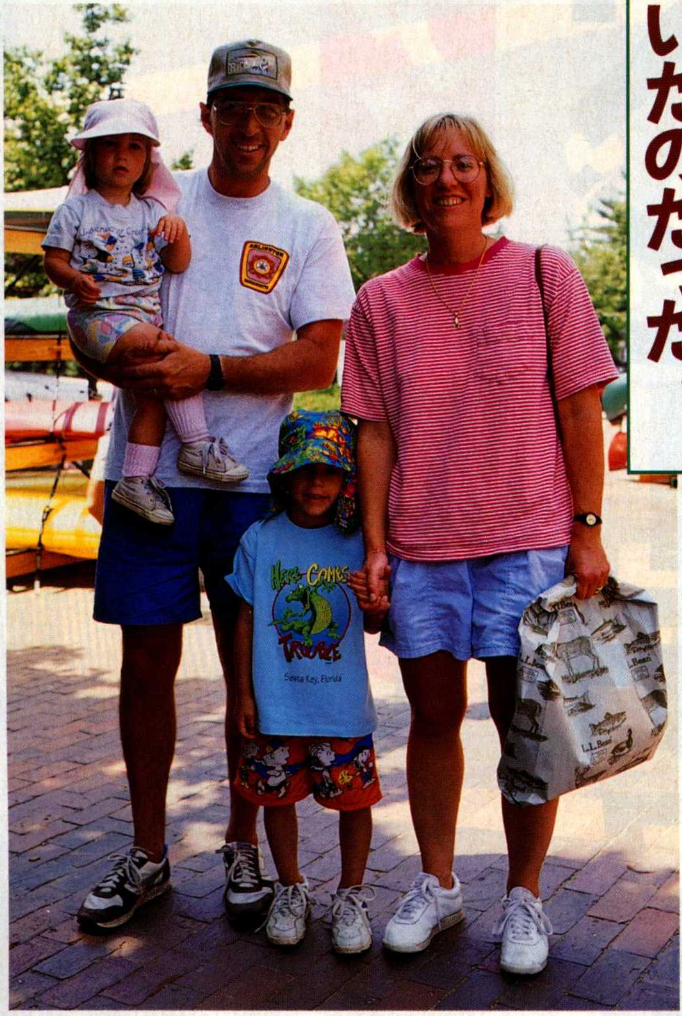
24時間年中無休！ネバー・クローズがさすがの本家本元

L.L.ビーンは真夜中だってガンガンにぎわっていたのだった。

ついにのぞいた



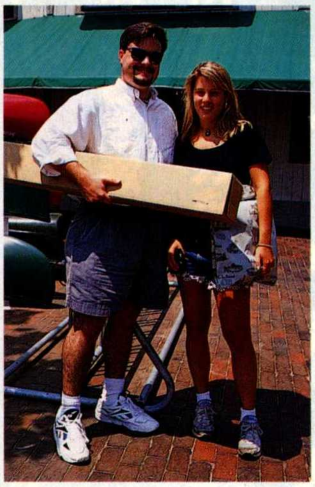
行ってきましたL.L.ビーン。何を買っても必ず付いてる誇らしげなネームタグの、本家お膝元「フリーポート、メイン」の大地を、取材班はついに踏みしめた。噂にゃ聞いてたけどホントカネの24時間年中無休。その真偽を確かめるため、10数時間のフライトの末、あえて深夜の現地入りを敢行した午前2時。店を開けてるってだけだろ、なんて思ってたら、いるんですね、ワンサと。それも母娘連れなんかが。やはりL.L.ビーンはメイン州随一の不夜城だ、と正直あきれちゃいました。興奮さめやらぬ翌朝の再訪。当然、昨夜に



↑左からブライアンと娘のジェンカ、ブライアンジュニアと奥さんのジーン。今日はキャンプの途中でショッピングに寄った。ブライアンのＴシャツに注目、彼はアーリントンの消防士なんだって



スに住むギャレッツ母娘とフリーマン母娘のペアは夏の間中ランドのセカンドハウスで過ごすためにたっぷり買い込んだ



➡オーエンはアトランタに在住、現在大学で法律を専攻しているエリートだ。今日はハンモックという大物をゲット、隣は彼女のヘザー





↑自転車のタイヤを持つのはヘレン、彼女はここの従業員だ。父へのプレゼントに靴を買った（取材時ファザーズデイの前日だった）



↑フィラデルフィアから来たナーマル・ファミリーは今回初めてショップを訪れた。今日は右から２番目の息子オートッシュのウェアを買ったんだとか

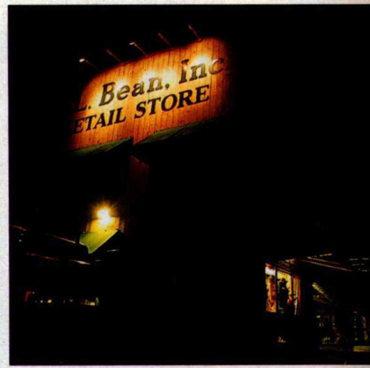
Freeport



The Sky is LAUGHING.



➡仲よし3人組と思ったら、なんと親子でした。ちなみに左がママのジュディで、真ん中が娘のレベッカ、右はレベッカの友だちのアマンダ。やはり父への贈り物を買いに来た

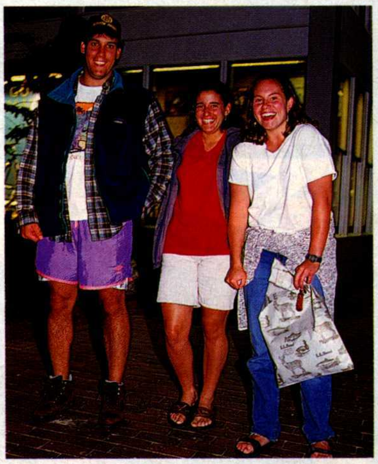




➡隣のポートランドに住むスコットは製紙会社に勤める。彼女のリンダと連れ立って月イチくらいの感じで、週末に遊びに来るという



➡仕事帰りのやたら明るい従業員ふたり。左のキャリーは11年目のベテラン、右のジョディはなんと今夜が記念すべき初日だったとか



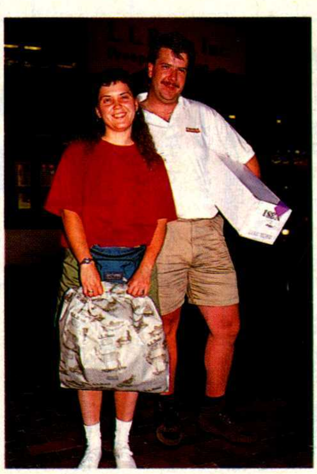
➡地元の少年少女達は人の多い昼間を避けて夜に来るのだそうだ。左から大学生のデイビッド、ハイスクールに通うルネイとジョハナ



↑戦利品多数の3人組。髭面のビルの手にしているのはシュラフとパエリアパン、アミィはピローと本を、グレッグはブーツにバックパックとクッションとお目当ての物をゲットし、満足げに帰っていくのであった



↑ショーンとエイミーはマサチューセッツのスプリングフィールド・カレッジに通う学生アバクロ（ファーストフラッシュを見よ）のシャツを着るあたりが東海岸風というところ



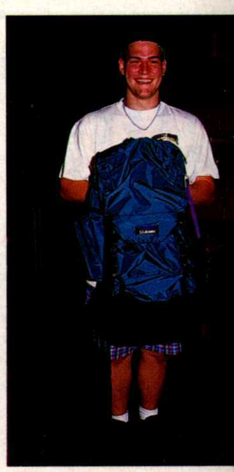
➡同じ職場（救急隊員なんだって）で働くカールとステファニーは月に2回は来るという常連組。今日はキャンプグッズを買いにきた



↑夜中だというのに親子づれがチラホラいたりする。真ん中が右にも登場のマットのママで、右はマットの友人のＤＪ。カナダの大学でコンピュータを学ぶ



➡地元のメインカレッジで機械工学を専攻するスケープは陸上クラブに所属するアスリート。今日はレインコートを買いにやってきた



➡左で紹介しているマットは夏休みを利用してトレッキングに出掛けるため、ご覧のようなかなり大きなマウンテンパックを購入した

地元の常連はただBEAN'Sと呼んでいた……。この巨大な宝箱を開かずして、フリーポートは語れないのだ。

いやいや、アメリカンアウトドアシーンは

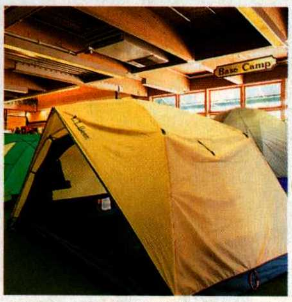




↓こちらはキッズのコーナー。このディスプレイの裏側に、どっさりと可愛いワードローブが並ぶ。冬物も置いてくれてるのが嬉しい



↓全部で27冊あるというカタログ。見るだけでも楽しめる





↑こちらはテントをはじめとする、マウンテニアリングに必要なギア全般の揃うフロア。整然としたディスプレイで、半端でなく豊富な種類と量の商品が並べられている
←2階のレディスウェアの奥の一角にはキッチン用品のコーナーがあり、食器の他にビーンオリジナルのジャムやコーヒー、メイプルシロップなんていうのも並んでいる

BEAN'Sは、メインならではの店だ。クルマの国アメリカのライセンスプレートは、州ごとのアイディアとお国自慢があって楽しく、ここメイン州では特産のロブスターが「ヴァケーションランド」をうたっているが、実はこの州にはスペシャルプレートもあり、水鳥をデザインした新プレート（買い切り制50ドルとか）には、メインは自然の国、と誇らしげだ。フリーポートから車で30分も走れば、古い倉庫街が残るポートランドの港。街を離れればフィヨルド風の入り組んだ海岸線と、水草の生い茂る広大な湿地帯を交互に眺めるネイチャリング・ドライブ。メインはそんな土地だ。そしてこの広大な湿地帯の猟区、あるいは漁区としての野性と魅力が、メイン・ハンティングシュー、つまりはビーン・ビーツの必然を求めた。日本の干潟はムツゴロウ釣りのガタボートを生み、かくしてメインの湿地は世界有数のアウトドアーズストア、L.L.ビーンを生んだのだ。

創業者、レオン・レオンウッド・ビーンは、メインをこよなく愛するアウトドアーズマン。さらに冷え性で水虫持ちだったのかもしれない。ま、とにかく猟に出るたび、好きなハンティングも沼歩きは足が冷えるし濡れるしでかなわんわい、と悩んでいたのは確かだ。それで作ったビーン・ブーツが同好の士に大評判で、ついに郵便による注文を請けて商売を始めることになる。実に1912年の創業当時から、L.L.ビーンは通販スペシャリストだったのだ。そのうえこのおじさん、商いの姿勢も売り口上も、なかなかに頑固で男前だ。そもそも自分でテストしていないものは売らなかったし、それだけに製品には絶対の自信を持っていた。だいたい日本で通信販売と聞けば、安かろう悪かろうと思ってしまうのだが、オーダーメール1枚で1000ドル級の買い物をしようと思うためには、とことん納得させてもらわないことには手が出ない。自信持って堂々と説得してくれないと、なかなかカタログでの買い物はできない。

そこがL.L.ビーンの凄いとこ。今もテスターが全商品を研究室と実地の両面で検証しているし、そのノウハウとデータはカタログにてんこ盛りされている。読んじゃうんです、うなずいちゃうん





↓ショップで目指す品物のストックがなかったとしても、がっかりする必要はない。このテレフォンサービスでオーダーすれば家まで届けてくれるのだ。こういう細やかなサービスにビーンの底力を感じる



↑もはや何も言うことはない。トートバッグである。頑丈そのもののシンプルなバッグは、その後様々なコピー商品を生み出すこととなる。で、現在は本家本元のL.L.ビーンには右の様なコーナーが店に数カ所あって、色々なサイズやタイプのバッグが売られている





↑店の中はどこも居心地が良いが、その中でも特に気持ちいい、フライフィッシングのフロ
釣りはこんなにお洒落なスポーツだったのか、と思わせてしまうくらいに道具がカッコよい





➡日本のアウトドアショップではまず見ることのできないハンティングのコーナー。あの有名なフィールドコートも並んでいる。この他、ボウガンや狩猟用の弓矢なども置いてある。日本のアウトドアとは出発点が違っていることを、このフロアに来て思い知らされた
⬅こちらはレディスウェアのフロア。当然アウトドア系が中心だが、ホームウェア的なウェアも数多く並べられる

ストラップがブンブンうるさいですよね。そんなときにはストラップをちょいとひねるだけ。ほら、これですっかり静か。あなたのストラップも長持ちします」なんて書いてあってうれしくなる。

この「経験は語る」主義、L.L.ビーン氏から孫のL.A.ゴーマン氏（別の店みたいね）に受け継がれ、まさに80余年のL.L.ビーン全製品に共通して流れるミスターLLのポリシーなのだ。

全ての返品に応じます、と彼らは胸を張った。

さてこのL.L.ビーン、そもそもは郵便局に間借りしていたのが、商売繁盛でオフィスが広がり、ついには郵便局を追い出してしまったそうな。オフィスと工場は近くに移ったが、店は今も同じ場所に。これがネバー・クローズの本店だ。というより1992年に東京店を開くまで、L.L.ビーン唯一のショップだった総本山だ。数回の大増新改築を繰り返したコテージ風の店内は、スキップフロアと中2階を備える5層の大店舗。とにかくでかくて、しかも統一感があって気のきいた調度の店構えも凄いが、それでも全てはディスプレイできない1万6000アイテム、というのも凄い。そこへ持ってきての、24時間365日営業だ。ネバー・クローズは1951年から。洋の東西を問わず、大好きなハンティングの朝は暗いうちに目がぱっちり覚めちゃうダディたちの便宜を計ってのことだが、この時のL.L.氏のセリフが「うちの店、鍵なんかもう捨てちゃったよ」。お好きなときにいつでもどうぞ、というわけだ。もちろんリペアの受け付けも専門的なアドバイズも終夜営業。おまけにロビーのカウンターには「ご自由に」と、熱いコーヒーのポットまである。真夜中のお客さんたちにインタビューしたあとの、午前3時のコーヒーサービス、取材班はしみじみ「えらい店だなあ」と感じ入った次第である。

年間320万人が詣でるこのアウトドアーズマンのメッカは、27種類で1億4600万冊のカタログを作り、2万6000足のビーン・ブーツをリペアし、クリスマス前には1日15万3000本の電話を受けて17万1000個の小包を発送し、147カ国のユーザーに毎年9億円以上、自慢の宝物を提供する。全ては一人のメインの男の小さなこだわりから始まったのだ。かっこいいなあ。





しさに釣られて買ってしま
ビーンのコーヒー4ドル95
茶4ドル75。味の方は…パ
ージが可愛くて、開けない
飾っているのでわからない
れがトートバッグと並んで
なフィールドコート。これ
ニングのついてないタイ
9ドル。背中にあったポケ
がついていないのが寂しい



↑ここがエントランスロビー、中央にあるのがインフォメーションサービスのカウンターだ



ンおじさんがこの商売を始めるきっかけとなったビーン・ブーツのコーナー。これも
てではご覧のように様々なバリエーションが生まれて、いまだにベストセラーだという

いよいよ店内に踏み込む。この小さな1歩は、我々アウトドア好きの取材班にとっては大きな1歩だが、アメリカ人の歩幅から見ればとても小さい。心なしか外の階段も、段差が高めのようだ。ともかくも、メッカへの初詣に取材班の足は震えた。本当は少しだけバテていた。

エントランスをぐるぐると吹き抜けのロビー。遠来の客を迎えるウェルカムカウンターでは、まずは店員がニコニコ。スタッフにはおじいちゃんもおばあちゃんもいるのだが、みんな元気でニコニコ。ポロや定番のワークシャツをしゃんと着て、揃いのエプロンなぞ召した彼らは決してシャツアウトなぞしていないのだが、実にリラックスしている。それにとことんフランクで元気がいい。これで気分の悪くなるはずがなく、通行人Aのような店員が多い日本の大型店に爪のアカを、なんて思いながら意気揚々と店内を探索した。

探検したら、早々にして疑問は解けた。というのも通信販売で安泰なのに、どうしてネバー・クローズなんてムチャをしているのだろうと、いささか不思議だったのだ。自慢したくなる、見せずにゃいられぬいい店なのです。天井の高い角材むき出しのインテリアも雰囲気で、壁紙なんてどこにもありません。板ばっかり。ますます気分がよろしい。手縫い一筋40年といった風貌のじいさまが売り場の片隅でビーン・ブーツを仕上げていたり、何張りもあるテントにもぐり込んで寝心地を確かめたり、竿を振ってしなり具合を見たり、店内はのびのび広々。池があってマスが泳いでいるのも驚きだが、時々キャッチ&リリースのデモもある。のびのびとした空間を作っている。なんだか散歩がてら商店街を冷やかしている気分。もちろんザック類も全て手が届く高さにあって、背負って試すことができる。見せるだけのディスプレイなんて、一切していないのだ。

そのトート、買うんかね？とおばちゃんはたずねた。

そんなこんなで店内をぐるぐる歩き回っていると、みんなやたらとトートバッグをぶら下げているのが目についた。それも使い込んだ自前の、じゃなくて、板のようなぱりぱりの新品。そりゃあL.L.ビーンといえばボート&トートだけどさ、みんながみんな買わなくてもいいじゃないの、と思っていたら、違うんです。小物を入れていただくと便利です、なんてボードがあって、つまり買い物かご代わりに使ってレジで返却してもいいよという、うそのようなホントのサービス。棚から取った戦利品をいっぱい詰めてレジに行ったら「今日はそのトート、持ってくんかね」なんておばちゃんが聞いてくれる。買い物にもうちのトートがベスト、という自信なワケだが、誰にでもできることじゃない。これには頭が下がってしまった。でもまてよ、お客さんが店内で汚したらどうするの？　なんて愚問を発すると、彼女はにっこりして「ごにょごにょ」とのたまう。声高に言うようなことじゃないけど、店でめんどう見てくれるんだろうな。えらいね。

それにしても客がいる。フリーポート滞在中、夜中に週末、平日の朝と時間帯を変えてのぞいたのだが、いつもにぎわっているし、だいたい夜中でも店員が少なくなっている気がしない。ま、フリーポートという街は夜の歓楽街に乏しいから、エネルギーの余った若い連中は夜中のビーンズでバカ話でもするしかないらしいんですけど。

しかし、もちろん開イテテヨカッタだけがこの店のウリじゃない。今やFAXオーダーから1週間で商品を手にすることができる日本からでも、行って見てみようという気にさせる店構えが、そこにはちゃんとある。丘サーファー的カジュアルではなく、クロウト受けの渋好みでもなく、開発を知らないセレクション・ショップでもない。1点1点確かめながら自分たちで作った、初心者からエクストリームにまで受け入れられる一貫したL.L.ビーン・スタイルが、そのまま店になっている。そのうえ店のスタッフたちが気持ちいいんだ。思うに9割がメールオーダーというここんちじゃ、お客さんたちと直接触れ合える売り場の担当はある種の花形セクションなのかも、と思うくらい、みんな目がキラキラしている。

それになにより、どんな質問にも走り回って答えを探してくれる気のいい店員たちのアドバイスと、見て着て持っての厳しい買い物チェックを待つ1万6000アイテムのビーンズたちと出会える楽しさだけは、さすがのL.L.ビーンもカタログには載せられないからね。などと感激しつつ、早くも取材班のダッフルバッグは、増えた荷物で大きくふくらみ始めていた。

Freeport

The Sky is LAUGHING.



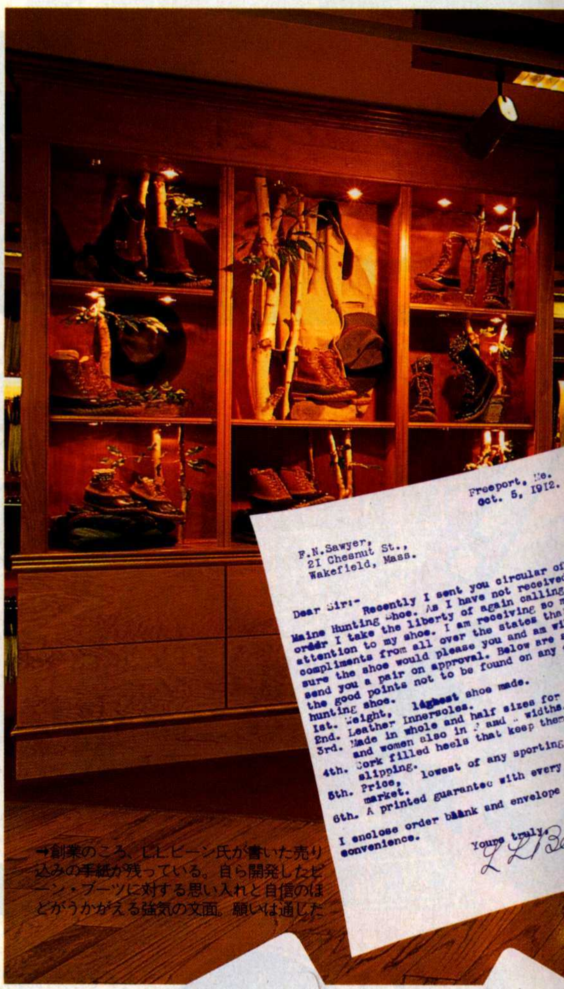
→アウトドア系なら何でもあるぞ、とばかりに自転車のコーナーもあった。自転車のジャンルに分けて路面を変えて展示してある。上手い見せかただ。どの商品に対しても本気だ



↑こちらはカヌーのコーナー。カヤックにオープンデッキカヌーと、これまた豊富
の商品が揃う。本気で買って帰ろうかと悩んでしまうくらいに安いプライスに、タ



↑ガーデンファニチャーのコーナー。ハンモックもオリジナルで数種類揃う。フリーポートという土地はこういった家具が本当によく似合う。綺麗な芝生の庭があちこちにあるのだ。必然的に生まれたデザインだ



→創業のころ、L.L.ビーン氏が書いた売り込みの手紙が残っている。自ら開発したビーン・ブーツに対する思い入れと自信のほどがうかがえる強気の文面。願いは通じた

アウトドア超初級偏！U.S.キッズの外遊び①

Simon Says



アメリカに古くからある伝統的なゲーム。子どもの頃には誰しも1度ならずこれで遊んだことがあるらしく、新作の『ダイ・ハード3』でも、このフレーズ「サイモン　セッズ」がキーワードに使われていたね。

ルールは簡単。1人がサイモン役で「サイモン　セッズドゥ　ディス」と言いながら鼻をつまんだり、頭に手を乗せたりし、みんなはマネをする。これを速いスピードで連発しながら、次第にトリッキーなポーズを加える。例えば両手を背中で合わせる、なんかできない人もいて白熱。そのあたりで単に「ドゥ　ディス」と言ってアクションし、勢い余ってこれをマネしちゃったら失格、というゲーム。

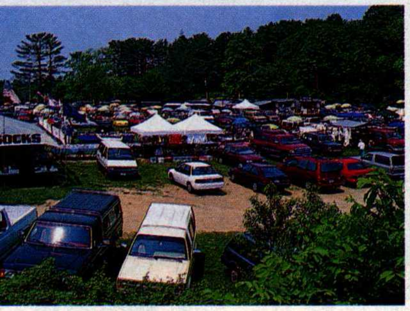


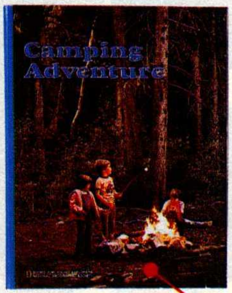
↑フライの結びかたをレクチャーしてくれるカード。初心者でなくともこういった
フィッシングバッグに入れておきたいではないか。この辺りの遊び心に技アリと感

JUNKからFUNKまで。東部ならではのバーン・セールもアウトドア・ライフのミソだ。



アメリカ大陸が東海岸から始まったのはご存じの通り。建国わずか200年の国だが、ニューイングランドが欧風の落ち着きを取り戻した後も西部にはまだフロンティアがあったのだから、東西の歴史の差は大きい。例えばフリーマーケットの有象無象具合、心なしか東海岸ではジャンクである。100年ばかり埋もれていた納屋から蔵出しのバーン・セール。車時代に建てられた西海岸のガレージ・セールとは、味わい深さが違うのだ。





←『ナショジオ』誌のナショナル・ジオグラフィック・ソサエティの子ども向けシリーズから、キャンプへのおさそい。見返しにキャンプ道具をどーんと広げた写真があって楽しい



⬇古い雑誌やパンフレットを探すのも、ノミの市の楽しみ方だ。左は1987年の「モンキーズ」夏の全米ツアーのパンフ。『バーバレラ』の本もオヤジ衆には懐かしアイテム





➡きれいな文字盤のはかりだね、なんて思っていたら、郵便局のものでした。細かい表示をよくよく見ると、郵便物の重量に対してエアメールならいくら、なんて料金が書いてある。いいね



⬆フリーマーケットには店ごとの傾向、つまり出店オーナーの好みがある。だから相性の善し悪しも生じるわけで、カタコト英語でも冷やかすほどに楽しくなるのだ



←おそらく1960年代製の、プラスチックがかわいい「アンスコフレックス」の中判カメラ。オールドカメラのコレクターでもある、カメラマンの小川氏が購入の、確か10ドル



←外見だけでは年代不明のビーン・ブーツは、見ればなかなかの美品。デッドストックかもしれないけどね
⬇得体の知れない道具がいっぱい。こういうゴチャゴチャの中から宝物を掘り出すのがフリーマーケットの醍醐味、などと思ってみたが、残念ながら収穫はなかった。外れもある



➡1946年の「USカメラ」誌。表紙は8×10で撮影した紙焼きに、人工着色を施している。写真のぼけ部分は律儀にぼかして塗っていて、ま、構図的には笑わせてもらえます





The Sky is LAUGHING.



←いかにも手作りな削りと塗りの木製キーボックス。別に古いものではないが、宿題風の安っぽさが気に入った。でもフタに「ウェルカム」とある。玄関先に付けるの？

↓手前の店のオヤジは灰皿に酒ビン、ミステリーのペーパーバをずらりと並べて、まるで内藤陳サンである。顔は似ていなか

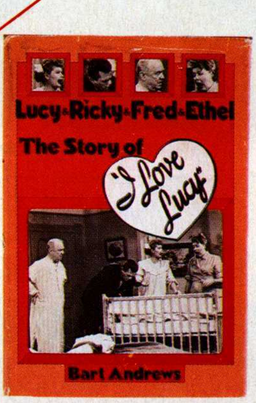




りさんのロープワークの飾り うちにこんなもん飾るスペースはないのだけれど、基本の6種を紹介する美しさと、金のプレートに負けた。18ドル

↘1932年夏の「アメリカン・ホーム」誌は5ドルで購入。特集は「子ども部屋を作る」です。ペンキ塗りのプロセス展開もあり、全員ジェームズ・ガーナーみたいで楽しめます





←ホテルのテレビでもついつい再放送を見てしまった、パパたち懐かしの『ルーシー・ショー』の本。白黒時代の大人気コメディ・ドラマで、客の笑いのＳＥがバンバン入るヤツ



↓いい感じのゴルフカートに古い釣竿が数本。にくい演出はストローハットだ。帰りが飛行機じゃなければこれ、買ってたね





↗見つけた瞬間にゾクっと感じた、「ルック」誌のケネディ暗殺特集の連載。フリーマーケットは、ある種ヒッピー文化的でもある。ゆえにＪＦＫへの思いが強いオヤジさん多し



↑1967年3月、フラワームーブメントの真っただ中の、やや硬派な「ポスト」誌。特集はベトナム関連、表紙はママス＆パパスが時代です

↑箱の絵が綿谷画伯である。それだけで買ってしまった交渉6ドル。中身は9歳から99歳まで遊べる「ゲームオブ99！」。カードとボードの陣取りゲームみたいなものだと



↑まさしくノミの市的な、珍品奇品の集合体。基本的にはみんなガラクタですから、値段もそれなりね



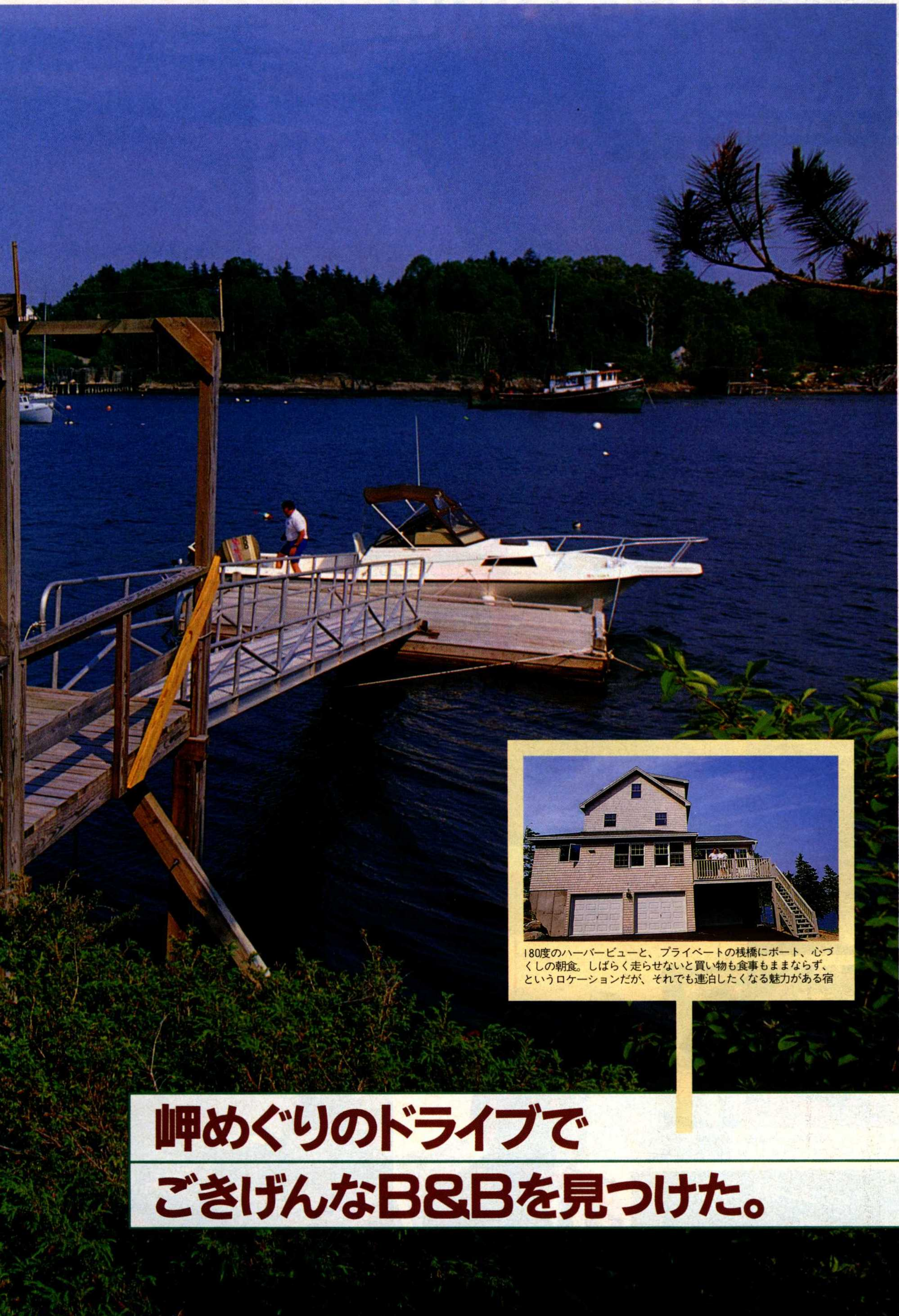
↑三輪車には三輪車だが、どこか違う。よく見ればこげない構造なのだ。これはそこそこ古いはずです



↑で、ついに見つけたＪＦＫのブロンズは8ドル。あの時代にばりばりの若手ビジネスマンだった人たち、今は社長室にこの手を飾っていたりするのだろう。日本じゃ考えられないカリスマなのだ



↑商売っ気のなさそうな一画。でも妙なものはあった。左の車の屋根の上に注目されたし。日米ともなぜか、ノミの市にはバナナ箱がよく似合う



180度のハーバービューと、プライベートの桟橋にボート、心づくしの朝食。しばらく走らせないと買い物も食事もままならず、というロケーションだが、それでも連泊したくなる魅力がある宿

岬めぐりのドライブで
ごきげんなB&Bを見つけた。



メイン州はアメリカの東海岸、カナダと国境を接する。地図で見れば合衆国の右上、五大湖の右あたりでカナダにちょっぴり食い込んでいるのがこの州。何万年もかけて海に流れ込んだ氷河の浸食で、複雑に入り組んだ半島と小島と入り江が連なっている一種のフィヨルドだ。地理に自信のない人は三陸のリアス式海岸をイメージするといい。フリーポートから小一時間、インターステートを外れて岬の突端、ランズ・エンドを目指して走ると、途切れ途切れに開ける視界に海岸線が美しい。右に湿原、左に入り江なんて、これもまたメインの風景だ。その入り江の多くはロブスターの漁場で、まばらに続く周辺の家も3代続くロブスター漁師だったりする。西インド諸島あたりでは素潜りで手づかみするところを、この辺では大きな仕掛けを沈めて獲る漁法。一方通行出口なしの網をくぐらせ、鉄製のケージごと引き上げる。いずれにせよ、のどかではある。家々はいかにも歴史の古いイーストサイド風に、英国の名残強いゴア・ハウスに、星条旗を掲げていた。

橋を渡ってベイリーアイランドに進み、ふと気紛れに、景色のよさそうな小路に入ってみる。標識にはマッケレル・コーブ。しばらく行くと私道になってしまうその先で、瀟洒なB&Bと出会った。木立の中にさり気なくあるその真新しい宿は、幹線道路に看板など出さず、サムシング・ラックがなければ見つけられなかったであろう極上の隠れ家だ。

そして不意の客人は、あるじ自慢の桟橋とボートに温かく迎えられたのだった。

B&B、つまりベッド&ブレックファスト。1泊に朝食付きの、オーナーが自宅の一部に客室を設けたアットホームな旅の宿だ。古き良き時代の香り漂うこのあたりには、近代的なホテルなんて無粋なものはない。そのかわり緩やかなカーブが続く道筋のあちこちで、居心地のよさそうなB&Bが歓迎してくれる土地柄だ。このベイリーアイランドにはリッチメンがサマーハウスを持ったり、早めにリタイアした海好きが移り住んだりしている。

ビッキーとチャックのブロックス夫妻も、優雅な趣味の暮らしを求めてここに移ってきた。チャックは不動産を長年扱ってきたが、湾を見下ろす絶好の物件を前に、その土地の購入と不動産業からの引退を決めた。自前の桟橋を持つ家が、ボートを愛する彼の夢だったからだ。ただし結果は少々異なって、ビッキーの趣味と明るい人柄をたっぷりと反映した彼らの新築の家は、ベッド&ブレックファストとしてこの夏開業したのだった。

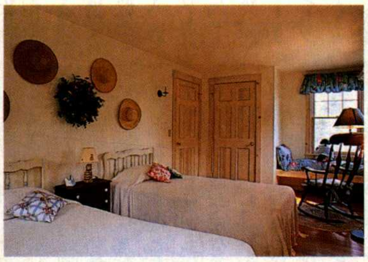
新米ホストの2人は突然の訪問にもにこにこ、自慢のB&Bを案内してくれた。B&Bというのはどうやら奥方の趣味でしつらえるようで、あかるい声でよく笑うビッキーの見立てでまとめられたこの宿、どの部屋も明るい光りに満ちている。実は開業以来、彼らはまだ1組の客しか迎えておらず、旅程が許せば取材班は創業2組めの、つまり2ゲストルームのいずれかではファーストゲストになれた、はずだったのはすこぶる残念。ビッキーの朝食にも未練を残す。片やチャック、桟橋さえあればあとは女房任せの顔だが、そのボートへの案内を頼んだら、まあ大破顔の嬉しそうなこと。取材班が「の……」と口にした瞬間、ボートはカナダまで一直線だったろう。そんな夫をにこにこと見ているビッキーに、B&Bの居心地は夫婦仲で決まる、と知った。たった2部屋だが、少なくとも2泊3日はおすすめできる極上の隠れ家と報告しよう。

併せて、夫妻は大の親日家だった。









↑で、こちらが3階のゲスト用ベッドルーム奥にはバスルームがある。また、右の写真にあるリビングとは別に3階にもゲスト用のリビングが用意してあるのも嬉しいではないか

←こちらはもうひとつのゲストルーム。ちなみに上の部屋が一泊75ドルで、こちらは60ドルだ。もちろん朝食付きでのお値段(B＆Bだからね)● Mackerel Cove Road P.O.Box784 Bailey Island ☎207・833・6503



→ここがビッキー＆チャック夫妻のリビングルーム。2階にあり広さは30畳(……という尺度で図るのが何とも悲しいネ)くらいと広々としている。また前ページにある素晴らしい眺めの湾もここから一望できるのだ

ロブスター村の、気分のいいレストラン。



↑ベランダでのランチは本当に気持ちよくてお勧めだ。無論、本格的なコース料理だってある COOK'S LOBSTER HOUSE ☎207・833・2818

ここ、ベイリーアイランドに住む人のほとんどは、ロブスターで生計を立てているといっても過言ではない。それほどにメイン州のなかでも、ここはロブスターの本場なわけだが、その地元の人にこのあたりで、一番うまいロブスターが食べられるレストランを教えてくれと言ったら、ここを教えてくれた。で、お味はと問われると…おネエちゃんのサービスは良くて、笑顔はとても爽やかだったとだけここでは報告しておきたい。



↑決して不味いというわけではない。強いて言うならばちょっと大味なのだ。でもとりあえずはボリウムたっぷりのロブスターロールだ。7ドル50





→従業員用のドアにはこんなロブスターのレリーフが、飾られていたりする

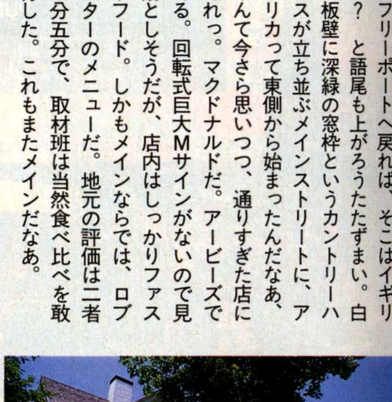
←で、こちらが表側の外観。どうみてもマックにゃ見えない。やはり東海岸というのは町並みからしてお洒落だ。フリーポートのマック恐るべしである

この街ならではのバーガー対決!

フリーポートへ戻れば、そこはイギリス? と語尾も上がろうたたずまい。白い板壁に深緑の窓枠というカントリーハウスが立ち並ぶメインストリートに、アメリカって東側から始まったんだなあ、なんて今さら思いつつ、通りすぎた店にあれっ。マクドナルドだ。アービーズである。回転式巨大Mサインがないので見落としそうだが、店内はしっかりファストフード。しかもメインならでは、ロブスターのメニューだ。地元の評価は二者五分五分で、取材班は当然食べ比べを敢行した。これもまたメインだなあ。

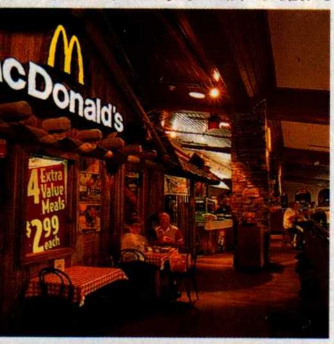


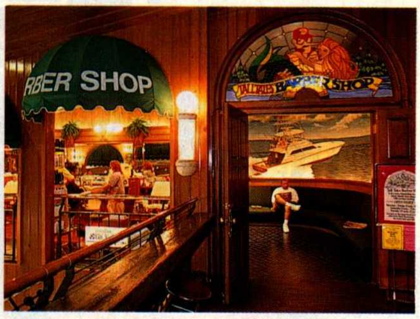
↑というわけで、右がアービーズのロブスターサンド。左がマクドナルドのロブスターロールである。値段はどちらも似たような金額だが、6ドル位と、こういう類のメニューにしては、はっきり言って高い!! 気になるお味だがアービーズが一歩勝っていたようだ



↑マックの外観に驚いてちゃいけない。アービーズにいたってはご覧のとおり、とてもファストフードの外観ではない。中のシステムは他の店と同じだが、インテリアは当然ナチュラルな感じに仕上がっている。再び恐るべしである

もある。店はシブいがメニューは普通。買い物の
休みできるのはうれしい。なにせ広いから疲れる





➡バーバーショップには驚いた。そりゃさすがにでかい店だけど、こんなものまであるとはね。8歳のキュートなアニーがカット中



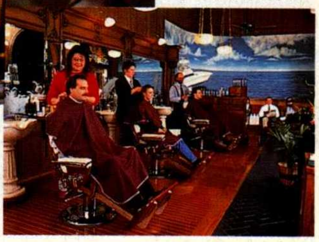


↑文豪で釣り鬼の名をとった「ヘミングウェイ」というレストラン。別に縁りはないとか。南部の味、キャットフィッシュがうまかった。ナマズね
←その広報用写真。でもコレはないだろ、コレは



➡バーバーの椅子。これに座れば誰でも松方サンか、梅宮の辰っちゃんになれる、フィッシングボートのファイティングチェア。雰囲気です

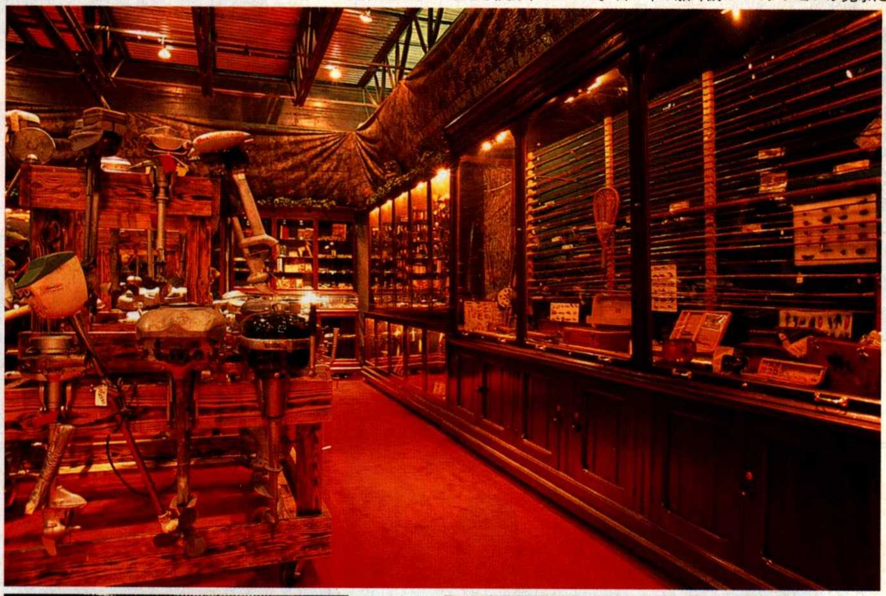
↓蝋人形館もある、のではなく、これはバーバーショップの広報用写真。でも強烈に変。このあたりのあか抜けなさ具合も、愛すべきスプリングフィールドだ。カットは16ドル

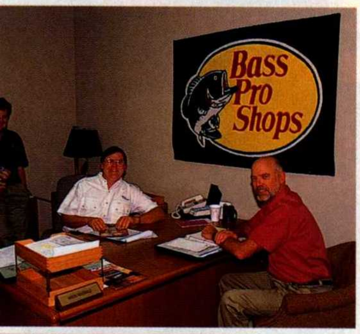


は店内にあるアンクル・バック水族館。子どもたちを
フイルドライフの講義に加え、餌付けのショーもある



↓店の隣に仮設中のミュージアム。現在、近くに常設できるいい土地を検討中とのこと。古い竿や船外機のコレクションが見事だ







↑PR担当マーティンのデスク。オフィスには人柄が出るというが、この会社、インテリアもやたらフランク。全てモリス社長の影響らしい。
←店は夜閉めるが、メールオーダーがあるからオフィスは24時間営業



←ネイティブアメリカン（これは人形。念のため）の、馬に乗ってのバッファロー狩りの様子。もちろん今は見ることができない情景



←ミュージアムでは剥製動物で、生態系のジオラマを作って展示している。非常に教育的価値が高い、貴重なコレクションだ



年間400万人が遊ぶ州最強のポイント、一度は見ておけ！



←結構遠くからでも車で来ちゃうのがアメリカ人。駐車場は全米各州の、ライセンスプレートの展覧会となる。自由な番号も使えるし、凝るヤツは本当に凝るからねえ



↑パパのハットに娘のTシャツ、カメラのストラップにも注目。ここは南部、カントリーミュージックの天国だ。彼らはばりばりのローカルね



↑「バスプロ」の旗の元にみんな集合！てな感じで、全米各州から車がわんさか集まる。駐車場も迷子になりそうな広さ



↑ごく普通にライフルを買い、実弾を買い、車に積んで帰っていく。自分で責任取る気なら、アメリカは何でもさせる国



→不動産業を営むロンもミズーリ在住。趣味のゴルフ用品を中心に、年に5〜6回は来ているそう。クラブもラケットもバットもある店なのだ

↘カタマランのボートを引いた親子連れ。おそらく地元組。このへんに住んだら誰でもボートが欲しくなるほど、湖はきれい
↓ジムたちは水上スキーを買って、店内のUPSでそのまま発送。旅行者にとっては便利なサービスだ。日本への発送もOK







↑スティーブン、ティム、エリックの3兄弟を率いてお疲れのストーミー。キャンプクッカーとプロパンタンクを購入でした

森と岩と湖のビッグシダーロッジは四季折々の景観が肴

毎シーズン3泊で、年に12日はリザベーション入れるね。

けに映えるロッジ。数多くあるロッジのそれぞれに趣向を凝
リピーターにも新鮮な気分を感じさせてくれる。芸は細かい

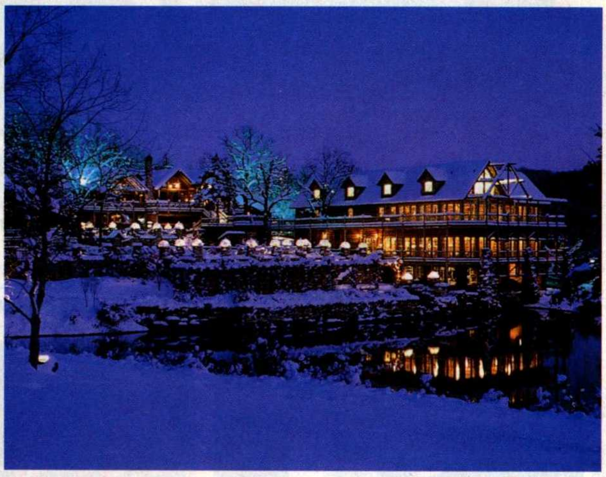


2 Devil's Pool Road, Ridgedale
7·335·2777

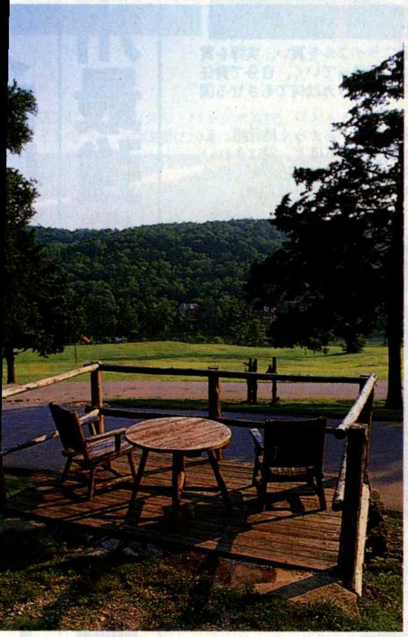


↑「バスプロショップス」から南へ、ほぼ直線にひた走る。もうアーカンソー？　と思い始めた頃、角を曲がるとサインが

↓夏は暑く、冬は厳しいオザークの自然。それだけに、冬には冬の楽しさがある。ここは1年に4回のベストシーズンを持つホテルだ

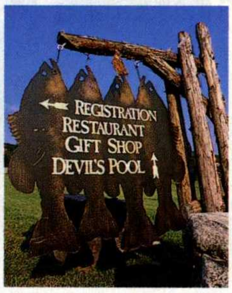


の脇にこんなテーブルがあった。この特等席と冷たい湧
夕日にスケッチブックでもあれば、あとは何もいらない





↑テラスからプール、さらに湖を望む。時とともに変わる湖水の色は、1日中見ていても飽きさせない



←広大なエリアにロードサインも無数。そのどれ一つをとっても手を抜かずに、アウトドアな気分を出させるための心配りを忘れない

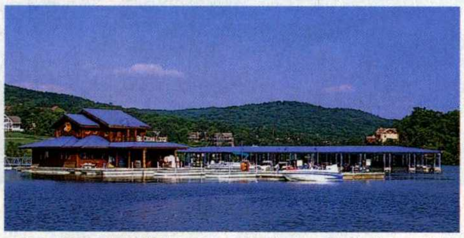
スプリングフィールドから、南へ1時間。道路の両側にはバウムクーヘンのように層を重ねた奇岩が並ぶ。目指すのはテーブルロック・レイクだ。地元の人々が誇らしげに「オザーク」と呼ぶ豊かな自然の中に、飛び切りのウィルダネス・リゾート『ビッグシダーロッジ』がある。1921年に建った古いロッジを1989年に購入。遠来のカスタマーのために『バスプロショップス』が改装を加え、今やアメリカ屈指のリゾートホテルとなった。緑深い尾根から広大な湖へと続く斜面に192室を点在させた贅沢なレイアウトは、どの部屋からでも雄大なオザークの野性を、目のあたりにさせてくれるはずだ。全ての自然の醍醐味を、大きな杉の木が約束してくれた。



↑すぐ近く、フリーウェイを渡っ



ビッグシダーロッジ』では、ジャック・ニクラウス
修をするパー3のコースも建設中。完成が楽しみだ



↑機会があれば地図を見るといい。ミズーリのではなく、アメリカの地図を。テーブルロック・レイクの巨大さと繊細さがよく分かる





↑カヌーの夫婦。釣果はゼロだけど、幸せそうでした
←常連のブレンダはこの湖が特にお気に入り。テキサスで石油を商う夫とボートをひいて来た。ロッジのマリーナのガス・ステーションで、満タンにして出航だ





➡大きく分けてホテルタイプのロッジと、1棟ずつのプライベートキャビンがある。こちらはロッジの客室。細部にまでこだわった意匠の調度品は「バスプロ」の工房で自作する



⬆ロッジの廊下のコンセント。こんなデザインないから当然自作。徹底している。このタイプのルームチャージは、夏期で1泊125ドルから



➡ドアのサインプレートもこの通り、出来合いで茶は濁さない。ちなみにサーモンではなく、トラウトである。燻製が実にうまかった



⬅フルムーン旅行の渓流好き夫婦かと思ったら、ナイスミディ・パスの2人。近くのドッグウッド・キャニオンはフィッシング天国だ



⬆こちらはプライベートキャビン。1棟ごとに全く別のテーマとデザインで、間隔もたっ
られている。ちなみにこのキャビン、ブッシュ氏が大統領時代お忍びで泊まったこともあ



⬆このキャビンは2ベッドルーム。室料は夏期369ドルからで、4人でのんびりとするには悪くないプライスだ。天井の高さは開放的で、壁のサーモンはカービングではなく剥製



➡プライベートキャビンのナンバーは、部屋ごとに木のプレートになっている。楽しいね



⬆ハネムーナー用キャビン。奥に見えるパーティシ
の小部屋はバスルームで、その右に冷蔵庫があるの

少し古めの

飛行機のようなボディとフォルム

エアストリームは陸を走るクルーザーだ

text/Y.Yodogawa 淀川雄次郎　illustration/J.Kikuchi 菊池潤　photo/Y.Ogawa 小川よしのぶ

↓こういうドでかいトレーラーを専用サイトに設置して、何週間も滞在する。もちろんフルフックアップ・システムで、電気や上下水道の給排水もワンタッチでトレーラーと接続できるので、移動式のコテージといった感覚だ。もちろんエアコンもついてるから快適だ





↑写真のタイプはソブリンの最大級、34フィートの85年モデルだそうだ。価格はなんと5万ドルとトレーラーとしては高価だ

パネルを張り合わせたような直線が主体のトレーラーの中にあって、アルミの地肌に丸いボディという一際異彩を放つトレーラー、それがこのエアストリームだ。

強化アルミに特殊なコーティングを施したボディは、軽くて丈夫だ。又、内装なども上品で洗練された造りとなっている。こういう細かいところまでこだわりぬいた結果、別名をランド・ヨット（陸のヨット）と呼ばれている。

当然それだけ手間の方もかかっているわけで、お値段の方も相当に高いと断言してしまう。はっきり言ってトレーラーの値段としては破格の値段だ。が、しかし、それゆえに若いオートキャンパー達は「いつかはエアストリームのオーナーに……」と憧れのまなざしでこの優雅な銀色のボディを見つめる。持つことがステイタスにつながるような代物だから、環境の方も当然整っている。まず、エアストリーム専用のRVパークがアメリカ国内で30数カ所、またカナダやメキシコにも7カ所あり、ランドヨットハーバー（こういう呼び方がいいよね）という名称でオーナー達から呼ばれ親しまれている。

当然オーナーズクラブだって存在する。結成はなんと55年。エアストリームの生みの親であるウォーリー・バームの名前からとって〝ウォーリー・バーム・キャラバン・クラブ〟（WBCC）と名付けられ、会報が発行され、年に一回はミーティングも開催される。今年は独立記念日にニューハンプシャーでおこなわれた。

さて、そのエアストリーム、今回は大胆にも中の様子やレイアウトをイラストで紹介だ。中を見ればこいつが何故ランドヨットと呼ばれているのかも、理解できるだろう。

さすがアメリカ、専門の個人売買誌があった。



RVの専門誌があるのは知ってたけど、RV専門のトレーダーマガジン（個人売買情報誌）までちゃんとあるのだ。しかも週刊で。で、さっそく中をパラパラめくってみると、ミニバンやクラスA、クラスCにトレーラーとそちら系の情報満載で、120ページにわたってぎっしり紹介されている。それも日本のオートキャンパー達が、歯ぎしりするような、信じられないくらいに安い値段で。

で、エアストリームはどうなんだろうと探してみると、1台だけ載ってました。'82年式の34フィートが価格は9995ドル。随分安いと思うけど、まわりに載っている他のトレーラーを見ると、やはりエアストリームの価格設定は高めだということがわかる。

エアストリームの情報は、こういったトレーダーマガジンにも数



The Sky is LAUGHING.



➡キッチンはコンパクトだがコンロとオーブン、冷蔵庫など調理に必要なものは全て装備されておりなかなか機能的なキッチンだ。またその右隣がダイニングスペースだ。手前側の二人掛けをはずしてキャプテンシートに変更してある

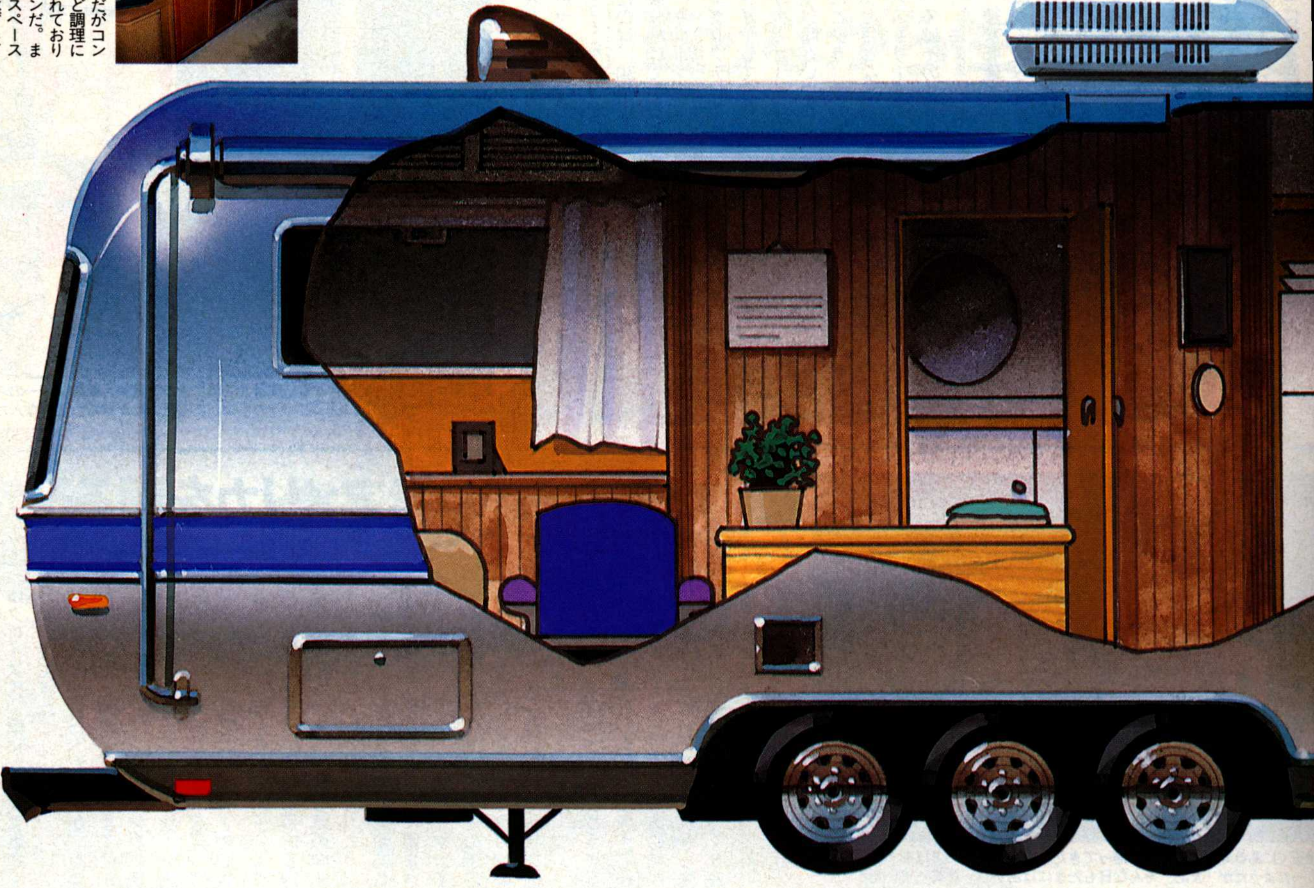


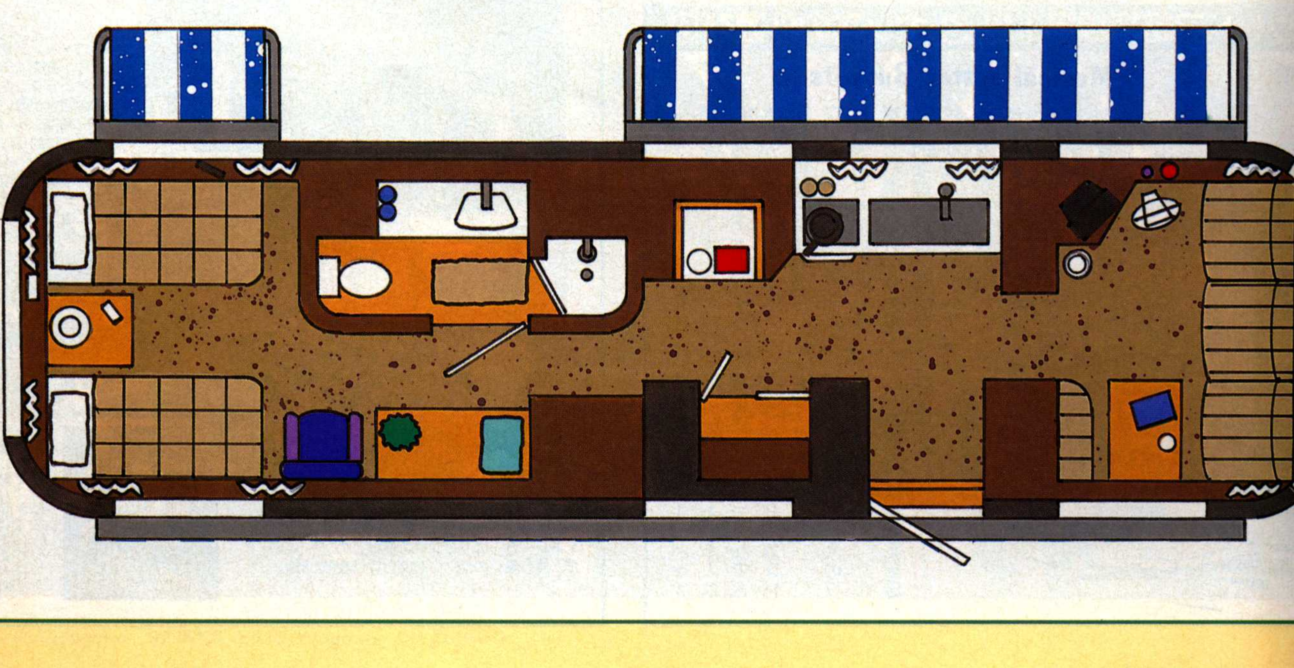


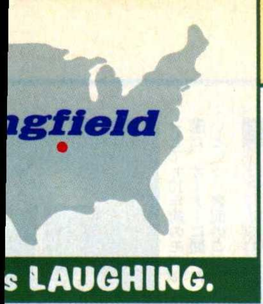
⬆ご覧のように中は本当にゆったりしていて、圧迫感は全然ない。こちらはトレーラーの前方部分にあるリビング。色使いも上品だ



➡とても10年前のモデルとは思えないくらいに綺麗だ。オーナーに聞いたら年に2回しか洗車しないという。表面のコーティングの強さは完璧だ

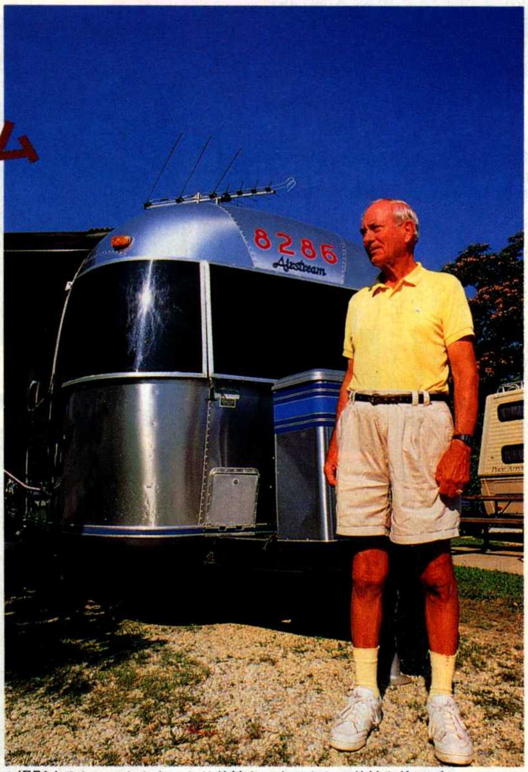






親父もやはりオーナーだった…ミスター・エアストリーム

C.R.スモール(77)



↑撮影するといったらきっちり着替えて出てきた。着替え前のブルーのスエットに白いチノパンに帽子というのも味があった。なかなかお洒落な人だ

前ページのイラストのモデルとなったトレーラーのキャビン（なんせランドヨットというくらいだからネ）を見せてくれたのは、30年以上エアストリームに乗り続けているという筋金入りのオーナーだった。

彼は電話会社のエグゼクティブだったが21年前にリタイヤして、今は悠々自適、夏場はずっとオートキャンプで過ごし、冬場は暖かいフロリダの方で過ごすのだという。彼のトレーラーはこれで13台目となるが、実は彼の父親もエアストリームのオーナーで、彼にとってはそのころからの憧れだった。

それから18年後、彼が45歳の時、念願のオーナーになってからは、アメリカの全州はもちろん、カナダやメキシコへと、休暇を利用しては色々な所を訪れている。

「今年もまたオーナーズ・クラブのミーティングに行くんだ。仲間に会えるのが楽しみだよ」と言う彼は77歳という高齢なのだが、見た目はとてもそんな年齢には見えない。とも



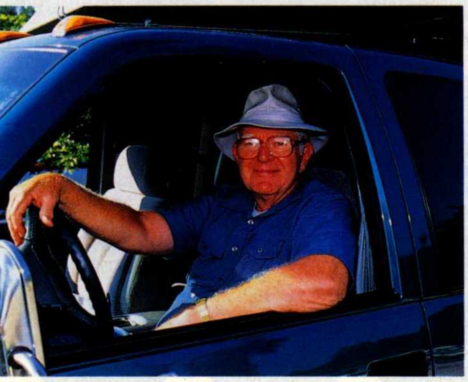
➡お洒落なスモール氏のことだからセダンを想像していたのだが、トレーラーに一番似合うのはRVだということで、サバーバンを彼はチョイスした



➡こちらは奥様、こうしているところを見ると、家のリビングでくつろいでいるのとなんら変わりない。どちらか

2年がかりでアメリカを廻る予定

スワード・クロイス(62)



にある湖での釣りから帰ってきたところ、釣果の方はあまりよ
ようだが「まあ、そんな日もたまにはあるさ」と笑っていた

スモール氏の隣のサイトにいたのはクロイス氏。柔和な表情で気さくに話かけてきた。

彼はもと警官だったのだが、定年でリタイヤと同時に、それまで住んでいた家を売却。その金でシルバラードとコーチメンのトレーラーを購入する。やはりトレーラーを買ってのんびりと旅行するのは、リタイヤした年配の人達が圧倒的に多いようだ。奥様とふたりで主たる目的を持たずに2年間はあちこちを気の向くまま旅行するということだった。

趣味の釣りができそうな湖があれば、その近くのRVパークに留まって、気のすむまでのんびりとやっているのだそうだ。これから先の予定はと聞くと、とりあえずミシガンのスーペリア湖を目指しながら旅を続けると言う。

2年後、旅行を終えたらどうするんだといったら、ちょっと考えてから「とりあえずイリノイの方に娘がいるんでそこに行って、それから先のことは、まあ娘の家でゆっくりと考えさせてもらうよ」と言って笑いながらウィンクしてみせた。



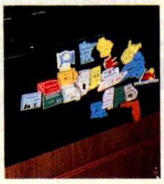


←このキャンプサイトにはもう１週間ステイしているということだった。時間の感覚が違いすぎる

↓牽引車はシルバラード、ルーフには釣りに使うボートを積んでいる。気儘に自分の趣味に没頭するから、アメリカのおじいちゃん達は、皆、若々しくて元気がいいのだろう



↑トレーラーのリビングで奥様とのツーショットだ。照れ臭いのか、この時だけは表情が硬かった



←訪れた州のマグネットをキッチンのオープンパネルに貼り付けてあった。2年間で、さて、どれだけ増えているのだろうか

ドア超初級編！U.S.キッズの外遊び②

Musical Water Buckets



誰でも知っている「椅子とりゲーム」――そう、ぐるぐると椅子のまわりを歩きながら、音楽が止まった瞬間に近くの椅子を目指して、1人座れなかった子がはじき出されていくという懐かしい遊び。アメリカの伝統的な遊び方は、椅子の代わりに大きなバケツやたらいを使い、何と大胆にも水を入れてしまうというもの。当然お尻はビショビショだ。

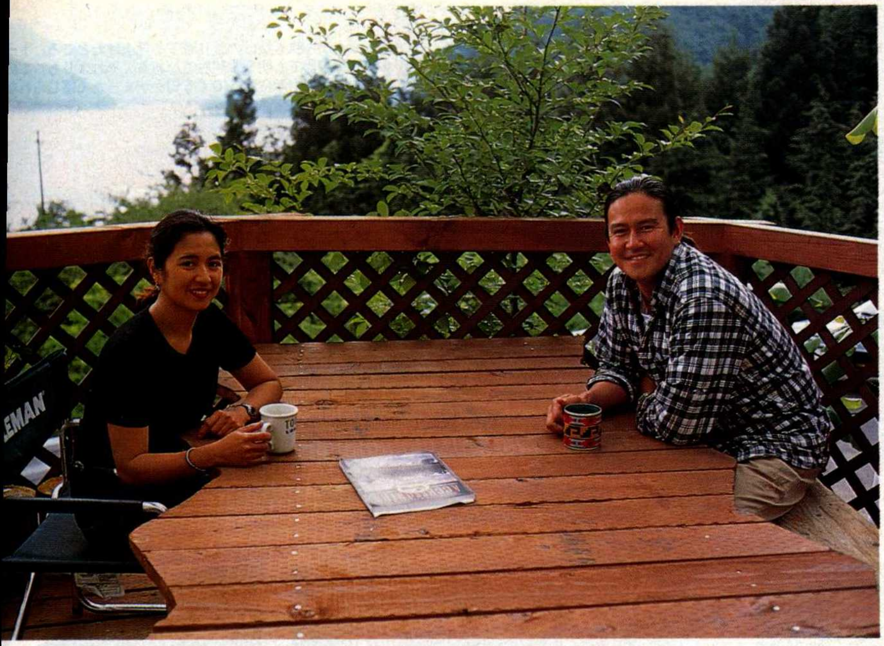
用意するものは参加人数マイナス1のバケツとテレコ。もっとも1人は音楽係になるので参加できない。テレコがリモコン付きならなおベターだ。

暑い日にはごきげんのワイワイ涼しいゲーム。ただし、水着または着替えを忘れてはなりません。

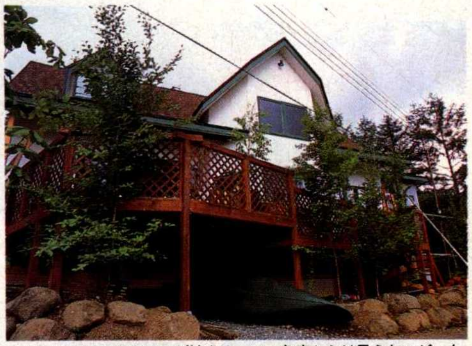
どうしても自分のイメージ通りの空間に
住みたい木村東吉は
その夢を実現するために
自分で家を ―現在進行中
造りながら住んでいる。



 text/Y. Yodogawa 淀川雄次郎 photo/Y. Ogawa 小川よしのぶ



←テラスでちょっとティータイム。こういう場所ならば、何を飲んでも文句なしに美味い。テラスの向こう側に見えてるのが河口湖だ



↑テラスの下にはカヌーが納まる。この角度からは見えないが、右端にはガレージがあり、東吉さんの愛車ハーレー２台が置いてある



↑こちらが玄関の側から見た全景。白くなっている所が塗り終わった場所だ。家が終わると次は外溝と門扉だ。完成した姿が楽しみだ

残る作業は内外壁のモルタル塗りだが、これがなかなか大変だった。均一に塗るなんてのはハナから考えてはいなかったものの、塗るたびにボタッと固まりが下に落ちていき、なかなか薄く上手い具合には伸びてくれずに、その度に何度も業者に頼もうかと考えたという。しかし、それでも何とかリビングの壁を友人達に手伝ってもらいながら、塗り終えた時には本当に嬉しかったし、最後まで自分たちの手でやり遂げる自信がついたそうだ。

いつまでに完成させよう、などと考えると逆に時間に追われて余裕がなくなるし、そうなると楽しめないから、あえて目標というのはない。漠然と、まぁ冬になる前くらいまでには完成してるかな、といった具合だ。

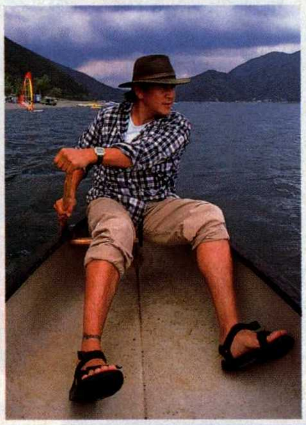
彼の家はアメリカンスタイルで、靴のまま部屋に入るスタイルをとっている。これにはさすがに最初、奥さんは反対したらしいが、家の中にいても、何かしら外の空間とつながっている家にしたいという東吉さんの考えを尊重して、ＯＫを出したそうだ。

靴を履いたままのリビングというのは実際とても新鮮な感じだ。でも不思議とリラックスできる空間だった。

雨が降れば家の中を塗ればいいし、天気のいい日曜は外壁を軽くひと区画塗ってやって、後はバーボンをチビチビやりながら、ハンモックに揺られて昼寝をするという。なんとも羨ましい生活がそこにはあった。

モルタル塗りに疲れたらカヌーで気分転換

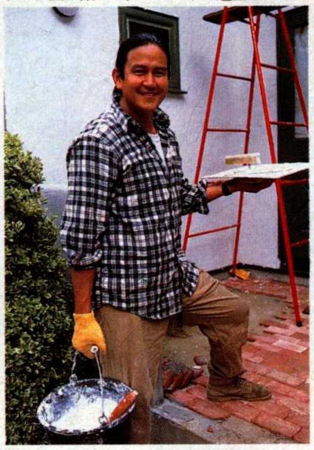
いくら楽しみながらやってるとはいっても、ほとんどひとりっきりで黙々とやってると疲れて気も滅入ることだってある。そんな時は無理せず、クルマにカヌーを乗せて、さっさと湖に出掛ける。その日の気分で西湖に行ったり河口湖にしたりとお好み次第。カヌーを湖面に浮かべてパドルを無心に漕げば、10分もしないうちに東吉さんの表情が和らいでいくのがわかる。こういった気分転換できる場所が近くにいくらでもあるからこそ、家造りを楽しんで続けられるのだろう。





取材協力／西湖レークサイドキャンプ村 ☎0555・82・2323

これさえマスターすればあなたでも造れる



↓混ぜ合わせたモルタルをバケツにとり、いよいよ塗り始める。プレートに適量をのせる

モルタル塗りはプロのような仕上がりを諦めれば、そう、塗ったコテの跡を味だと思えば、比較的簡単にマスターできるものだ。それよりも技術以前に体力勝負だということに、やり始めてすぐに気がつく。モルタルに水を混ぜてこねることがまず第一段階、これは畑仕事のできる人ならばＯＫだ。問題は壁塗り、これには握力と持久力が要求される。それと平衡感覚。ともかく体力トレーニングには確実になると言える。



➡モルタルはセメントみたいに紙袋に入っている。用意するものはバケツとパレット。準備ができたら袋から粉をパレットに出して、適量の水を静かにパレットに入れてやる



➡最初はゆっくりと混ぜて、粉全体に水が行き渡るようにかき混ぜてやる。根気よく全てが均一に混ざるように全体をかき回してやろう。目安としてはお好み焼きの硬さかな



➡バケツから適量をプレートに乗せて、左手に持ち一気に上まで登って、上の端から塗り始めていく。できるだけ均一な力で大きなストロークをしてやるのが上手く塗るコツ



➡ここまでくればしめたもの。ただし、この頃にはコテを握る手が、ぱんぱんに張ってスムーズに塗れなくなってくる。しかし、やり続けるうちに、慣れて持久力もついてくるゾ

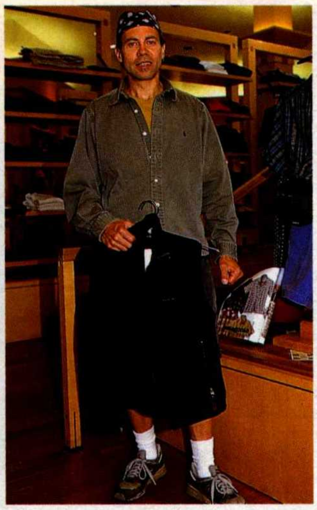


世界で最も自然児な
オフィスワーカーたち
——シアトル・スタイル

シアトルは、どこか懐の深い街だ。大型船が行き交う港に、不思議に落ち着く市場の喧騒。坂と石畳。そんな歴史の街は、北西部随一の都市でありながら、アウトドアライフを楽しむことにかけても一流だった。海と山に挟まれたこの一帯には、いろいろなアウトドアシーンがある。カナダに近く通年涼しい気候は、キャンパーやトレッカーにもフィットする。いきおい、ツボを知っているアウトドアショップと優れたギアと、心得たアウトドアーズメンが多く集い、また住んでいる。

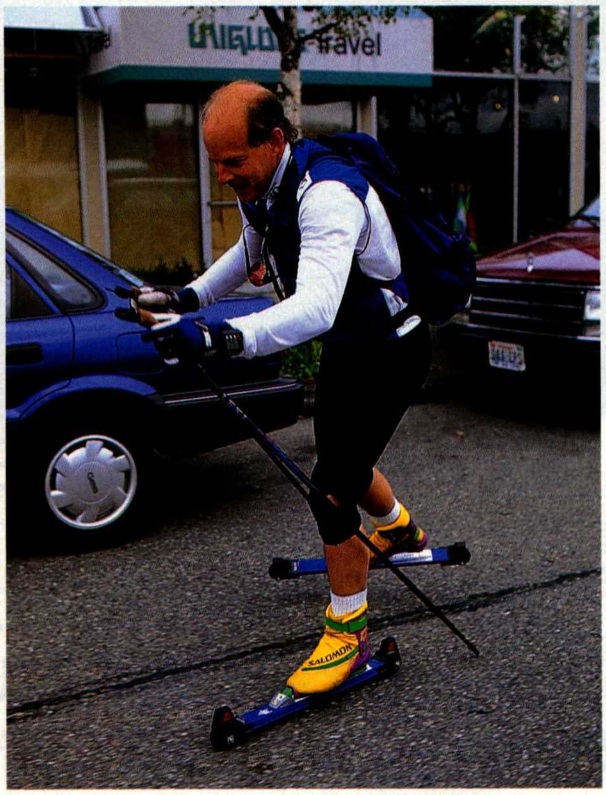
そんな彼らがマイクロソフト社のソフトウェア開発者だったりする。朝夕12マイルを往復する自転車通勤のナイスガイたちは、銀行家であり弁護士であった。シアトルの暮らしに、毎日の生活の中にアウトドアライフがあるということが、初めて実感になった。





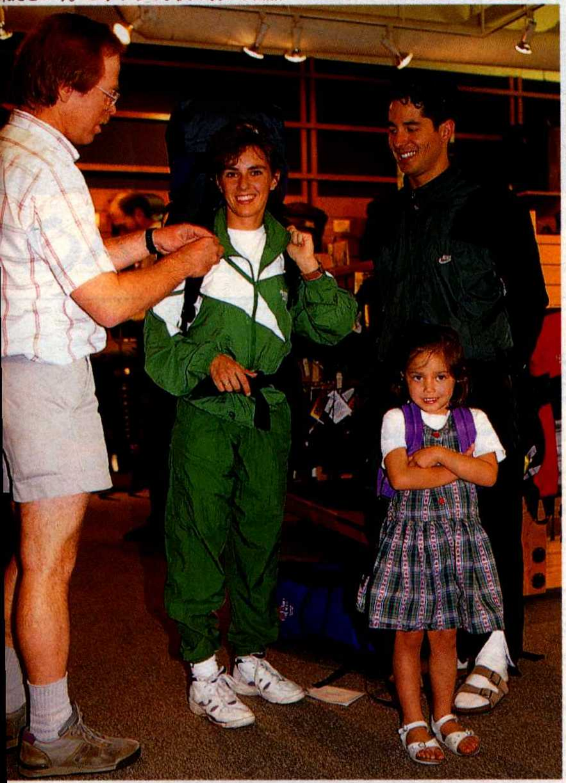
ルはカナダまでは目と鼻の先という
スキーを趣味にしている人が多い。
アルペン・スキーに始まりテレマー
ーやスノーボードもこなすという。
トドアスポーツをマルチに楽しんで
場はもっぱら冬のシーズンに備えて、
体力作りに励むという彼は、ここの
服がお気に入りだ

↑パタゴニアのショップに来る客はアウトドア・エクストリーマーとでも呼ぶべき連中が多い。週に4回は自転車で家の近くにある湖を2周する（距離は約10km）というティムは46歳という年齢だが、とてもそういう年齢には見えない。以前ここで買ったフリースが気にいったので、今回はフリースのベストを買いに来たということだった



←クロスカントリー・スキーのサマートレーニング用スケートなんだそうである。彼はこれで週4回、オフィスまでの10kmをトレーニングを兼ねて走る。ちなみに所要時間は50分

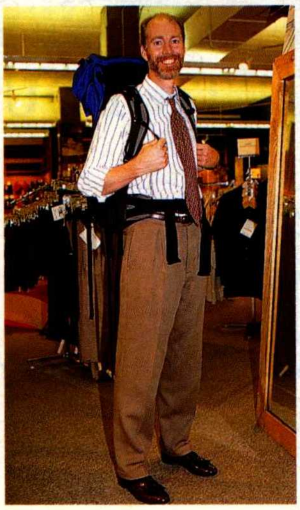
コンピュータ関係の会社に勤めるロミオは、妻のジェニファーと揃ってロッククラ
ミングを趣味に持っているという、なかなかにアクティブな夫婦である。娘のテイ
ーが4歳になったので、家族でハイキングを始めるためにバックパックや靴を揃え
来たという。こうやって子供の頃から自然にアウトドアとの付き合いかたを覚える



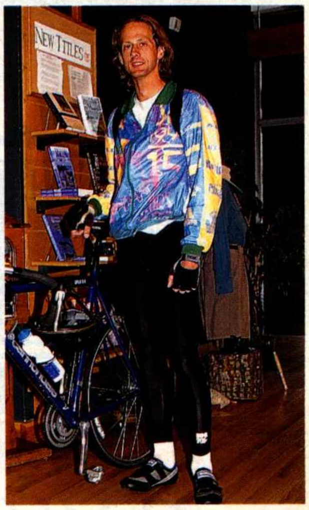
→熱心にスタッフの説明を聞いているのは、弁護士のアン。彼女も学生のころからずっとマウンテニアリングに凝っていて、今でも週末には近郊の山に出掛けているのだという。スタッフの持っているのは、



→なにやら嬉しそうな表情をしているブルース、職業は弁護士だ。このおじさんも一目見て仕事の帰りといういでたちで、バックパックのフィッティングをテストしていた。やはり彼も週に3～4回はロードバイクで汗を流すということだった。何年ぶりかで、友人とトレッキングに行くのだという。シアトルのエリート達は、フレキシブルにアウトドアを楽しむ



→スワローズ・ネストにくる客は圧倒的にホワイトカラーが多い。ロードレーサーで通勤しており、今日は帰宅途中にフラリと寄ったというフレッドは37歳の銀行マンで貸付を担当している。ジャケット類は会社に置いてあり、到着後シャワーを浴びて着替えるのだそうだ（ということは当然そういった設備が社内にあるというワケね）。なんとも羨ましい環境だ





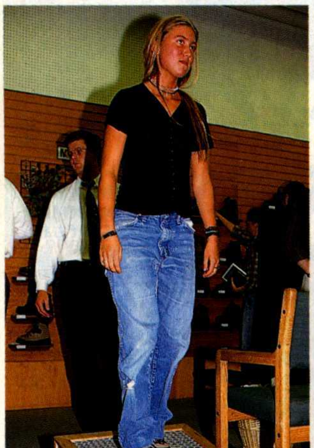
The Sky is LAUGHING.



↑足を見ればかなり歩いているとわかる３人娘。アディダスのトレッキングシューズを、フルレースで試しばきして、厳しくチェック

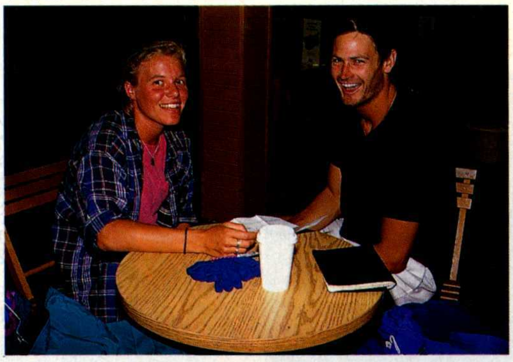


↑長さもおそろいの金髪コンビは、似ているはずだよメイズビル姉妹。ルックスは野性派だけど、アンダーソン＆メイヤーズで働いていると胸を張った(いい会社らしい)。ＲＥＩの靴売り場では、足首までひもを締めてハードな試しばきが当り前。みんなどこどこ歩きまわって、ストレスかけての購買チェックだ



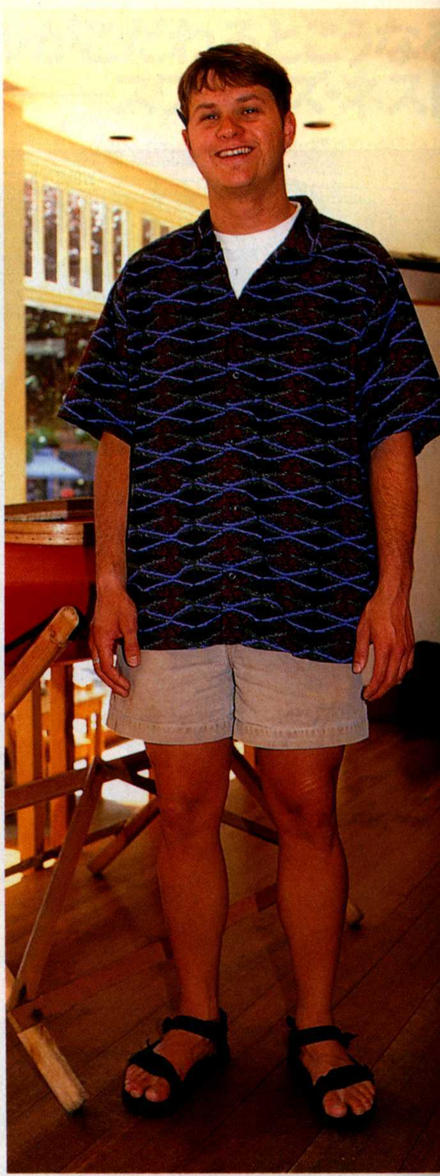
↑日本じゃまだ珍しい、とことん試して納得してねの試しばきロングスロープ。伊達や酔狂じゃなく買いに来ている若者が多いワケ。そのブーツは気にいったかな？　初心者は特に下り坂での、パッドとひもの長さを確かめよう。余ったひもを巻き付けていて、下山でアキレスけんを痛めることもあるからね

↓セイラーと言うからヨットマンなのかと聞いたら、実はシアトルとアラスカを往復する定期船の船員だったジェイク。丘に上がる日のデートには、ＲＥＩをぶらぶらと。ガールフレンドのバニーの方がいい色に焼けているけど、彼のネイビー＆ホワイトのコーディネイトは海の男の心意気かな？

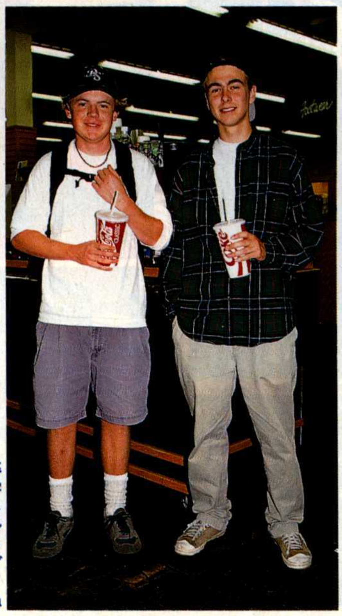


↓若いフィッシャーマンのスティーブは24歳。たっぷり着込んだスウェットシャツにグランジ風の短パンも、ガンガン洗って爽やか清潔クンね。キャップとブーツ、それにソックスまで忘れずに黒で引き締めたのは技ありと見た。メイラが抱えるポーラーテックのパンツ２本は、二人で仲良く色違いペア。カナダにも近いシアトルじゃ、船の上はそこそこ寒いからね



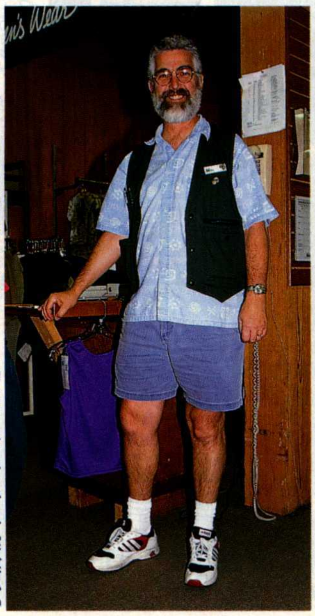


↑グレッグは32歳。なんとも爽やかなコーディネイトの男である
奴は仕事だってできる（たぶん…)。趣味はサーフィンとクライ
それにＭＴＢというように、イヴォン・シュイナード（パタゴニ
だヨ）が聞けば涙を流して喜びそうなアウトドア・スポーツマン



→ＤＪとグラハムの２人はハイスクールを卒業したての元気なキッズたち。それぞれ進学も決まっていて、のんびりとバケーションしていた。一見さらりと着ているけれど、ズルズル丈のパンツに、十二分に元を取ったバッシュ、手作り風のネックレスにシアトル・グランジの片鱗が見える。それにしてもノー・ドリンクスなんて言わないのが、アメリカね

→クロージングフロアのジョンおじさんは、ＲＥＩに勤めて9年というから、案外若いのかも。最近の傾向は「お客さんは20代から30代の若い連中がいちばん多い。子ども服がぐっと充実してきたからね」とにこにこ話してくれた。たしかに若い親子連れも来ていた





↑ジュリーはウォータースキーと
ッシングという男性顔負けの趣味
然フィッシングの時にはパタゴニ
ットとベストを身につける。軽く
いし、色やデザインが何より気に
という。彼女のように絶大な信頼
る客は多い。だからこの店には、
いう客は少ないのだ

水と暮らす街

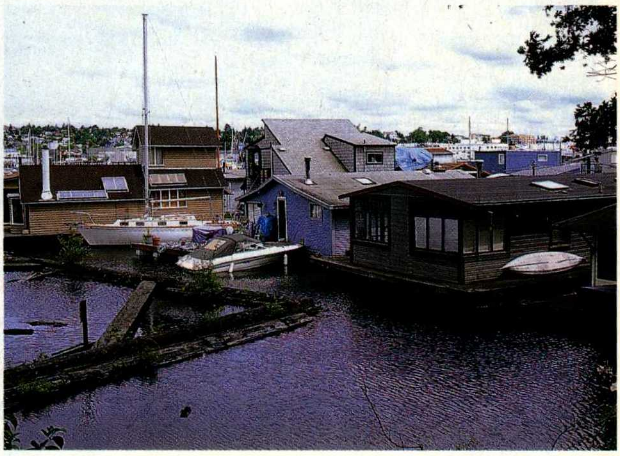
太平洋岸からオリンパス山を頂くオリンピック国立公園を越えて、海峡の先にシアトルはある。南北に長い、入り組んだ海岸線を持つ内湾に面した街は、大小の湖をちりばめた美しい水の都。丘の上より水の上が好きな諸氏には、どうにもこたえられない。水辺の道を走れば、カヌーやカヤックの店が何軒も続いている。実にうらやましい限りだ。水鳥たちは旅人にも怯えることなく、のんびりと泳いでいる。ハウスボートを訪ねたら、巨大な水鳥が寄ってきた。タグはあったが観察しているだけの、野性のカナディアン・ギースに見送られて出勤する彼ら。今一度、うらやましい限りだ。



ハウスボートで水辺に住む

スクリーンで見た水上の街が、本当にあった、と思ったら不覚にも開口硬直。国内外いろいろな街を見ているつもりだが、久しぶりに「住んでみたいなあ」と嘆息混じりのハウスボート群だ。つまりいかだの上に建てた家で、当然ガレージの替わりにボートを留めるデッキを備える。車は陸に停め、浮き橋の先に玄関があるわけだ。住人とおぼしき女性に声をかけると「うちは賃貸で月1200ドル。寝室は2つよ」と教えてくれたが、どうやら彼女のプライドをくすぐる問いかけだったようだ。シアトルの家賃としてはやや高めだろう。もちろん買った住人もいて、車を見ても……優雅である。











ハウスボートの美しさが印象深い『めぐり逢えたら』

1993年のヒット作、ハリウッド映画『めぐり逢えたら』は、この街を舞台にした名作。トム・ハンクス演じるシアトルの建築家の悲しみに、同情と興味を抱いて近づく新聞記者はメグ・ライアン。古き良き恋愛ドラマだった



ソニー・ピクチャーズエンタテインメントから2980円(税込)



名作『めぐり逢い』がモチーフ。原題はSLEEPLESS IN SEATTLE

アウトドア超初級編！ U.S.キッズの外遊び③

Middle of the Pack

4人以上の仲間と、大きめのゴムボールがあればいいが、なければバレーボールでも。輪を作って1人が中に入り、そのまわりでぐるぐるとボールをパスする。中の人がボールに触ったら、そのパスを出した人が交代して中に入る。時々逆回ししたり、輪の反対側へのパスを交えると、中の人が目を回したりして、なおよろしい。人数が多いと中の人がボールに触りにくくなるので、通ったパスをみんなでカウントして、回数を決めて順番に交代してあげよう。

ハードに行けば体育会の朝練だけど、おしりにぶつけたらごほうび、なんてアレンジも楽しめる。ま、なるほどこれならバスケがうまくなるワケだね。



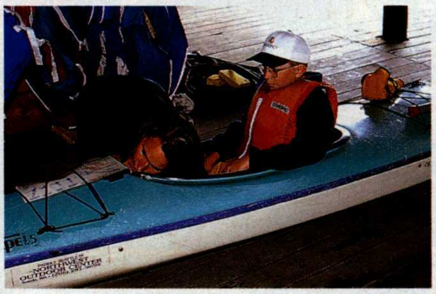
illustration/K.Makabe 真壁一智

カヤッキングで
水鳥にな



↓コロラド州デンバーから遊びに来たストローム親子。パパのピーターはコンピュータ関係のオフィスワーカーで、カヤックは初心者。12歳の息子クリスは今日が2回目
↘美人の先生にちょっと照れてるクリス少年。でも真剣に
➡叱られつつもエントリーして、無事出航。気を付けてね





が、波打ち際はジグザグ。その点が小回りの効くカヤック的なんだろうね。ここ『ノースウエスト・アウトドアセンター』は、ビギナーにとっても優しいカヤッキングのショップ。好評のスクールをのぞかせてもらったが、みんな本当

ら、カヤックは水面にちょこんと座って、すいすいと滑っていく気持ち良さ。なんてコトを未経験者にも十分感じさせてくれる優しいインストラクターたちは、「水は厳しい。でも怖くないよ」と言っているようだった。



↑一目でわかるカヤック印。●2100 Westlake Avenue North,Seattle ☎206・281・9694



↑こちらは手慣れたモンのリピーター。左手前に見えるのは、転覆した時に水を汲み出すための



➡やっぱりあった、ダブルパドルが似合うスマーフ君は6ドル75

↓万が一のためのレスキュー技。海を侮ってはいけないのだ。上はソロの時、下は仲間の助け方。その他カヤック競技でお目にかかる「エスキモー・ロール」という横1回転復活技もあり







↑ピーターと同行のデンバーからのビギナー。キャーキャー言ってたわりに度胸は座っていた



↑カヤックに乗り込んだらスプレイカバーを艇にかけて水を防ぐ。だからジーンズでもOKね



↑初心者にはきっちりと教えてくれ
ラクター。毎日15〜20人が指導にあ



↑初心者は転覆後カヤックに戻れず、浮かんじゃうもの。その時はデカ音保証の笛をどうぞ。嵐でも聴こえる7ドル50



↑皆さん無事に船出のスクール、2日クラスは40ドル、たっぷり4日でも175ドルと良心的ね



↑海面で見るエメラルドグリーンは美しい。カヌーに比べ艇の色は鮮やかなものが多いようだ



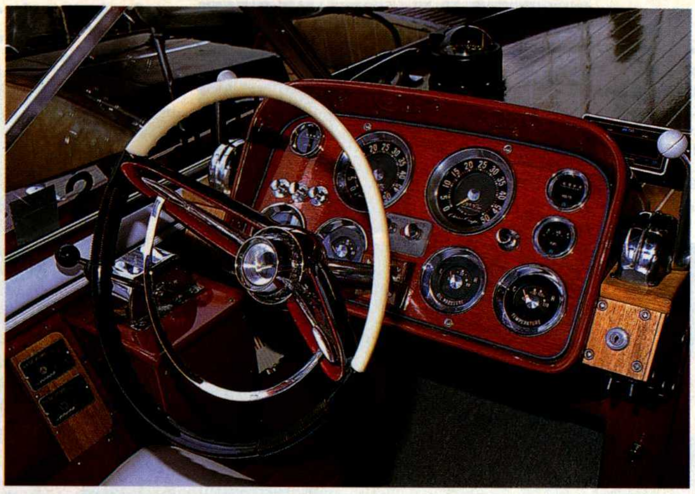
↑当然最初は床の上で、乗り込むま
リピート。本番でしくじったら水の

水の上でも

愛車と遊ぶ

極上のボートは、極上の車と同じだ。男子一生の買い物の中で、自分だけの楽しみのために入手できる、おそらくは最高のおもちゃだ。ノスタルジックな年代のモデルを見つけてきちんと働けるように直し、自分好みのディテールと時代考証を秤にかけながら、カスタマイズを加えていく。それを骨董にさせないのが、水の街のショップの心意気だ。

マリーナと見まごう規模の『ヘイナン・ヨット』で、飛び切り美人の「クリスクラフト」に会った。彼女は年を経て、今もチャーミングだ。



のインスツルメント
ターが2基なので、
が2つ並ぶ。鮮やか
と真白いシートのコ
ョン。その対比を生
ステアリング。実に
のために乗船すると、
動的にポンプを稼働
保っていた。現役だ
ト時代の最後期、19
スクラフト」の24フ
万9000ドル





ンテージ・ウッドボートを、米北西部
有するオーリン氏。もちろん可動艇だ





↑ハーバーかオールドボートのクラブだと思って訪ねたら、すべて売り物ですと言われてびっくりの店。一目惚れ間違いなしのレディが40杯以上



↑これは「センチュリー」製。やはり古いウッドボートメーカーの1つなのだが、1920年代から60年あたりまで、美しいマホガニー製スピードボートを手がけたウッドボートの名門「クリスクラフト」に、ステイタスでは1歩を譲る
←1951年製「センチュリー」は、価格も手ごろな1万ドル。星条旗が似合う





↑ウッドボートがあんまりにも素晴しいので忘れていたが、ヨットも扱っています　●2401 N. Northlake Way, Seattle　☎206・547・4424





↑ヨットも得意　●2046 Westlake Avenue North, Suite 203, Seattle　☎206・282・8847



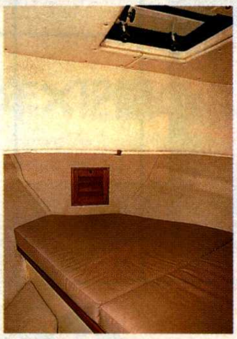
シアトル通いは ボートに泊ま

ディック・タグボート。アラスカから来た力持ちだ。アメリカ西部でこのノルディック・タグを一手に仕切る店『ノルディック・ノースウエスト』をのぞいていたら、おやじは「泊まれるよ」と事もなげに。この店はレンタルもするが、つまり借りても停泊したままならホテルと同じワケ。おまけに「ぼくが面接して、常識がある人なら船を動かしてもいいよ」とウイリアム。海の男たちは大らかである。



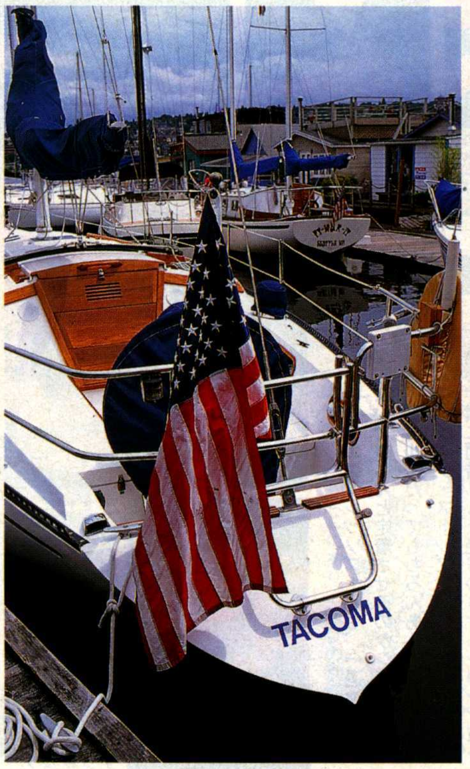


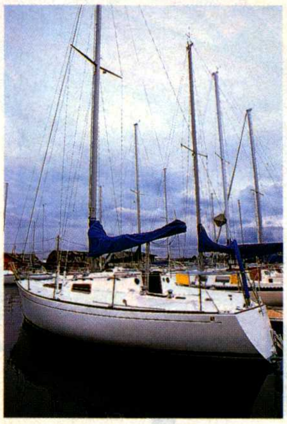
→箱型の船だけに壁が垂直で天井も高く、居住性は最高。4人がゆったり生活できる。レンタル料は週1400～1900ドルとリーズナブル。シャワーも使えるしディンギーも付いている
←トラックと同じだよ、とのことだが



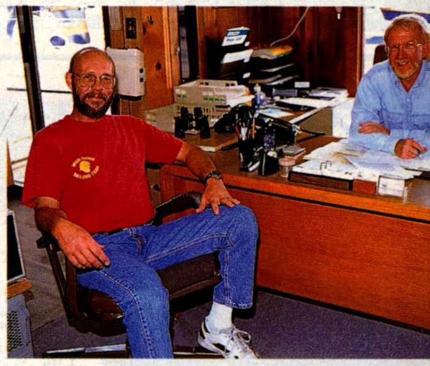
→船としては驚異の広さ。仲間とシアトルにしばらくステイするなら、検討の価値あり。波間の寝心地も悪くないし、操船のレッスンも受けられる

いつかはきっと ヨットに暮ら





→35フィートのフランス製ヨットは1979年生まれで5万ドル。レーサーなのでキャビンは軽量化のためシンプルに
←内装も豪華に、陶器のシンクに革のベンチをおごった33フィート。1976年製の2万9800ドルで、即時出航可能



→静かなるオールド・セイラーが2人。こういう店はのんびり見つけて欲しい。レイク・ユニオンの岸

白いヨット。空に星条旗。成功したらこんな暮らしをしてみたいと、誰しも一度は思う美しい風景がある。

前ページのハウスボート群の中にある『ガヴズ・コーヴ』は、外国製のヨットも多く扱う。ハーバーとしても営業しているから、もちろん船で乗り着けることも。小さなオフィスに猫が遊び、ちらほらと訪れる客は勝手にデッキに上がって船を見ていく。波は静か。

シアトル時間は、普通の都会より少しゆっくりだ。

Tokoro's GALLERY Vol.10

数枚の写真から

text & photo by G.Tokoro



全体が細長くて パトリック君は 美しいラインである。

⇧ パトリックの新作
こいつは人を選ぶ。
うまいことはかないと
その辺の社長と一緒に
されてしまう。

⇧ 私のはいとるパト。
そろそろ洗わないと。
まずい。
まずい感じなのだ。

のもはいい。



SANYO

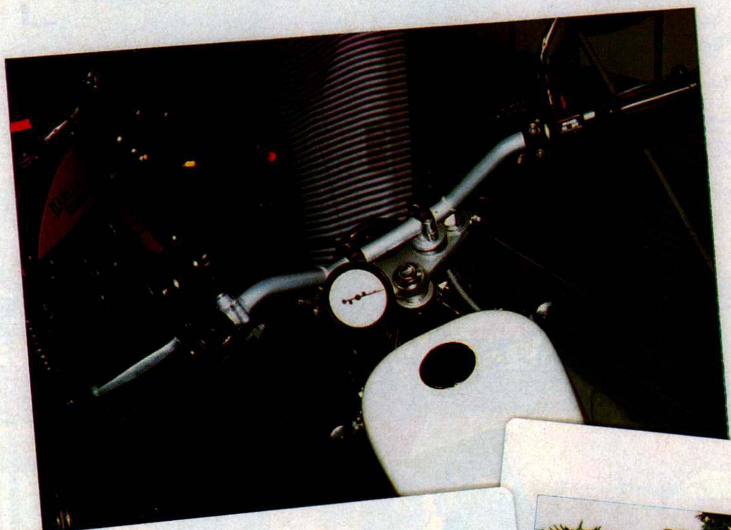
事務所のテレビが、あんまりボロなので、ワイド画面を手に入れた。24インチ。

昔、14インチと言ったら近所中の話題だった。今、24インチ。タバコと比べても、小さいゾ。

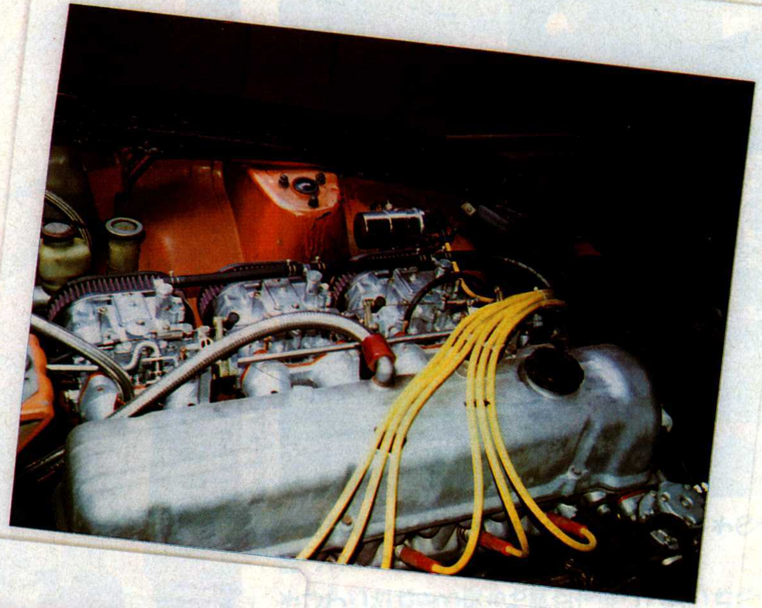
なぐらなくても写るテレビは、やっぱり便利。

カトー君が、大リーグのオールスター見たさに

ハンドル回りはサッパリと。



ヤマハのバイク。
タコの位置を変えて
あげた。よいセンスだ。



Zはソレックスをつけて
いい気持ち。



カワイソウな
ニワトリの頭。
フクロウ君。
パクパク。





エアコンもきくのだ。

何度見ても
カッコイイ。
私の車

只今、
好調。

コブラ。



食欲のフクロウ。



ヨドさんのワゴニアのタイヤは、
ど を越えている。暗くてわかりづらいが！バかに太い。



「理由(ワケ)ありのチープシック」

マッスル小野里

大ヒットとなった「それゆけココロジー」や「デイトナ」などをプロデュース。所ジョージの右腕で本誌発行人。39歳

巷のファッション誌で、チープシック特集が花盛りである。安いことはいいことだが、僕にはいまいちピンとこない。プライスが安いだけで何でそれを選んだかが不明だったり、それを所有するとどれだけ楽しい気持ちになれるかの説明が欠落していたりするからである。

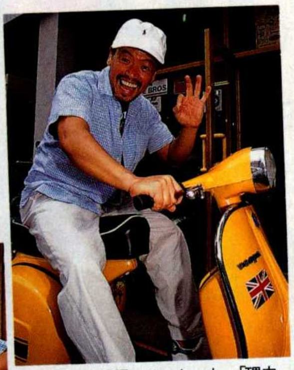
世間では、いまだにカタログデータで物の善し悪しを判断する物理的価値観が主流を成している。加えてブランド信仰や成金趣味的情報も、巧みに姿を変え我々を待ち受けている。僕はそれを否定はしない。でも本当は実態のない価値観こそがおもしろいのだ。

それは、安心感であり、歴史であり、意外性である。そして緊張感や満足感、或いは稀少価値かも知れぬ。ようは人間の五感を根底から刺激するものに本当の価値観が滞在しているのである。

だから、これからは理由ありのチープシックでいこう。そしてこだわりと安さが両立することはこれから僕が証明しようと思っている。

理由ありのチープシックは僕のスタイルそのものでもあるのだから。

材木座の海の家バンビーニでベスパ談義に花が咲く僕とマイク。彼が造る海の家も理由ありのチープシックの代表。☎0467・25・6245





いきなり大問題にぶつかった。「理由ありのチープシック」の理由ありとチープシックが激突したのである。15万円のＥＴ３か？45万円のラリーか？で本当に迷った。でも僕は理由ありの黄色いラリー200を選択した。でもこの時点で差額の30万円のあては全くない

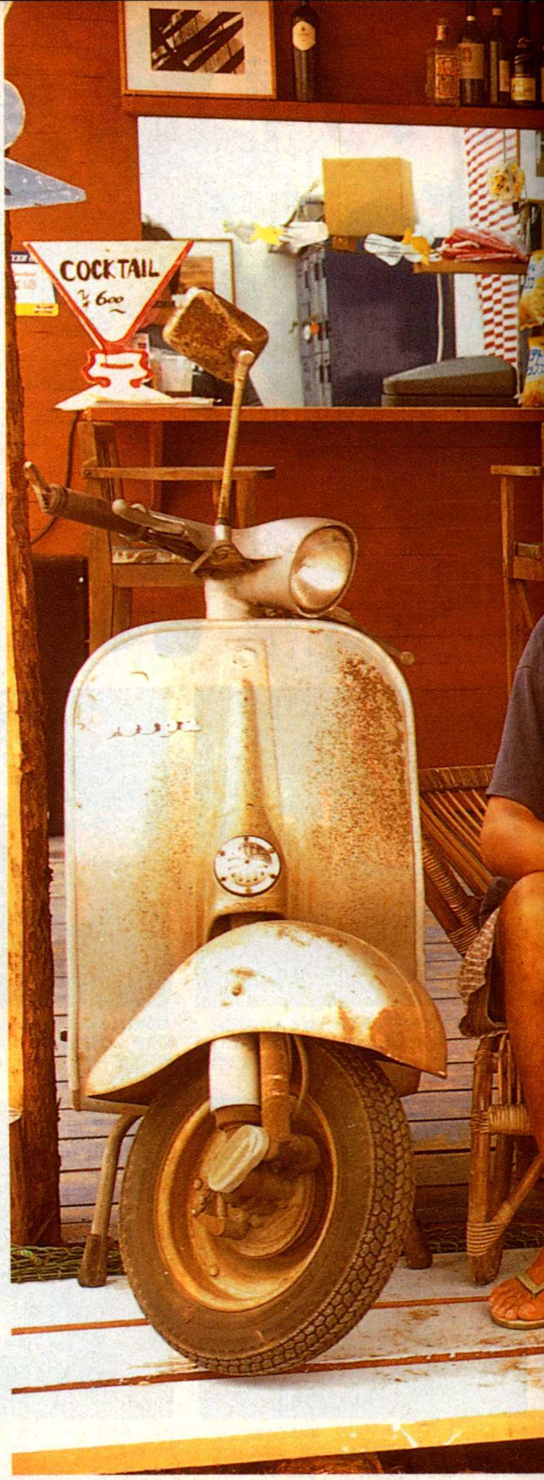


湘南生活向上委員会



➡黄色かグリーンか大いに悩む。この時のために作った「ベスパメモ」、完全に忘れている

作戦失敗。でもこだわりのベスパを入手したぞ。



photo/K.Mitsui　三井公一

2か月前、僕はベスパに接する機会を持ち、ベスパについての原稿の中で、「きっと近いうち、こいつを手に入れることになるだろう」と発言した。それは僕の幼い頃からの歴史の中で、ベスパに対する憧れが断続的に存在していたからであった。

初めてのベスパの洗礼は小学生の頃、家族と一緒に観た日曜洋画劇場から受けた。とてもチャーミングで若かったオードリー・ヘプバーンが主演した『ローマの休日』。その中で彼女がグレゴリー・ペックと一緒に乗っていたベスパは本当にカッコよかった。幼い僕は映画のストーリーよりもベスパのカッコ良さにぞっこんになった。

ただその頃の僕は小学校五年生。ベスパよりも6段変速のロードレーサーが欲しくてたまらなかった。だからベスパに対する憧れは、時と共に頭の片隅に追いやられていったのだった。

それから13年が経過する。2回目の衝撃はまたしてもブラウン管からだった。今は亡き松田優作がメンズビギを身にまとい、白いベスパにまたがる『探偵物語』。折からのDCブランドの台頭も手伝って僕に強いインパクトを与えてくれた。当時僕は24才。でもその時の僕はアメリカ西海岸に首ったけだった。車関係ではカルマン・ギアを入手してキャルルックの改造に夢中の毎日。だからその時もベスパを購入することにはならなかった。

3回目の出会いは2号前の「生活向上アイテムを入手しよう」の取材だった。その時は、街乗りのオートバイを所有する必要性を感じていたので、旧い時代の小さなベスパは僕の五感を激しく揺さぶった。

いつもならここから急速に気持ちが盛り上がり車屋さんやオートバイ屋さんに直行。後先を考えず、そして、感性の赴くままに車やバイクを買ってしまっていた。３５６もそうだった。プリマスの時もひどかった。ハーレーのパンヘッドも。まるでアメ玉やガムでも買うようにそれらを買っていたのだ。

でも今回は違っていた。メモを作った。衝動的にモノを買わないための「ベスパメモ」だった。そしてこのメモを作りながらこれこそ「理由ありのチープシック」の真骨頂だと思ったりもした。

メモには僕の冷静な購入基準が示されていた。

①車種はヴィンテージ。排気量は90～１２５ccの間。

②絶対高年式のモノを買う。そしてエンジンが一発でかかる程度の良いモノに限定する。

③プライスは15万円程度を上限とする（絶対厳守）。

④色は渋めのカラーを選ぶこと。

完璧なベスパメモだった。これには僕の今迄の反省が生かされてもいた。だからどんな状況に陥ってもこのメモさえあれば大丈夫だと思った。そして僕は強い味方を右手に握りしめ、湘南唯一のベスパ専門店「ＡＩＲ」の門をくぐるのであった。

2時間後、僕は「ＡＩＲ」を出た。そして家に戻る。自分のデスクに座りポケットの中から紙切れを取り出した。「ベスパメモ」。まったく役に立たなかった。お店の人はいい人だった。僕の要求を聞いて、20万円で売られていたＥＴ３の2年落ちを15万円にしてくれた。４千キロしか走っていない最高の程度のものだった。色も渋いカリブグリーンメタリックだった。だから「理由ありのチープシック」の答えとしても最適だった。なにせ僕の作ったベスパメモ①～④のすべての項目に当てはまっていたのだから。でも僕は①～④のすべての項目に当てはまらないベスパを購入した。色は黄色だった。年式も旧く１９７４年に生産されたものだった。プライスも45万円もした。

僕は大きなため息をついた。そしてベスパメモを丸めると3メートルほど離れたゴミ箱を狙って放り投げた。放物線を描いた紙くずはゴミ箱の縁に当たって外にこぼれた。

それは僕に対するベスパメモと良識との静かなそして最後の抵抗に思えてならなかった。



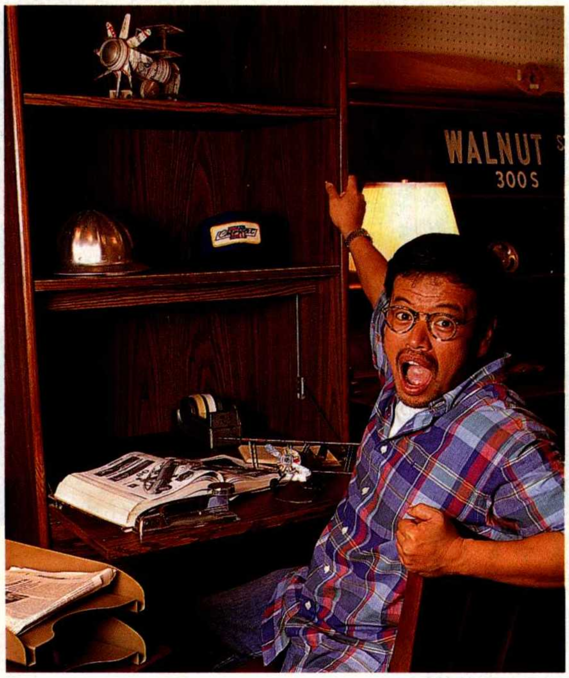
⬆３分山だったタイヤを変換するの図。プライスが決定した後で新品のタイヤと交換してくれるところが信頼できるショップの証明だ





⬆僕が黄色いラリーを「買います」宣言した端、整備にとりかかるメカニックの鎮目氏。学の先生とメカニックを両立させる理科系のキスパート　⬅社長の稲室氏はベスパにかけては博士級。「理由ありのチープシック」には頼の店選びが大切だ。AIR☎0466・23・4735

アメリカ軍御用達は驚きのプライス。



僕の家のリビングには無理すれば10人ぐらいが座れる大きなテーブルが置かれている。アメリカ製のカントリーっぽい雰囲気の代物である。そしてこのテーブル、お客様に相当評判がいい。柄にもないが、僕はリビングに置く家具はあまり突飛でない物を選んでいる。その理由はリビングには沢山の客人がいらっしゃるからである。

その反面、自分の部屋には客人の好感度などと関係ない、個性的な家具をセレクトしたいものだ。

それがアメ車やハーレーなどに通じる、シンプルでヤサグレたムードを持つ家具なら文句のつけようがない。

そこでお勧めなのが「ミルスペック」の家具である。

2・3年前、MA-1が流行っていた頃にその筋のオタクな人々が騒いでいたのがこの「ミルスペック」。MA-1を裏返しにすると背中の上部についている英文のタグがそれである。この「ミルスペック」、軍関係の指定品のすべての品目に及ぶため、戦闘機からチノパンまでその守備範囲はとてつもなく広い。前出のマニアな若者もこの「ミルスペック」の家具は完全にクロージング関係にはうるさかったが、見落としていた。今まで人気薄だったこの家具、前線基地から将校の住宅までカバーできるだけのラインナップが必要なため、ないものがないぐらいその種類は多い。デザインは軍関係だけあって、いたってシンプルで直線的な物ばかりなのも嬉しい。そして目立たないように「ミルスペック」物の証である、無骨な英文スタンプが押されており、その存在感は他のアメリカ製の家具とは明らかに一線を画している。

しかも「ミルスペック」物は20年ほど使いこまれてから放出された物ばかりなので、色といいツヤといい、風格すら漂わせているのだ。この放出品、今までは葉山や逗子あたりのフリーマーケットによく出没し、僕はそれをゲットしていた。

しかし今回の取材に協力してくれたアクメではアメリカ本土から大量にこれらを買いこみ、ストックしたそうなのである。勿論、プロがバイイングしたのだから程度も抜群のものばかり。プライスも湘南あたりのフリーマーケットに負けないらしいから相当リーズナブルである。

例えばナイトスタンド、ベッドの横に置きランプや本を置く便利な代物。これがびっくりの5800円！ 家具の大正堂でもこんなプライスでは売っていないはずだ。

この「ミルスペック」の家具こそ「理由ありのチープシック」の代表選手だと言えるだろう。





←ゼロやハートマンよりいい感じである ↓中を開けると使い勝手の良さが一目瞭然。流行る気配プンプンの１万5000円



→背の高さがマッハ文朱ぐらいあるフロアランプスタンドである。年式は僕の大好きな60年代だと思われる。４万８０００円はリーズナブル



↑トライスクル、日本でいう三輪車のことだ。１万8000円、流行りもののローライダーもある。２万8000円



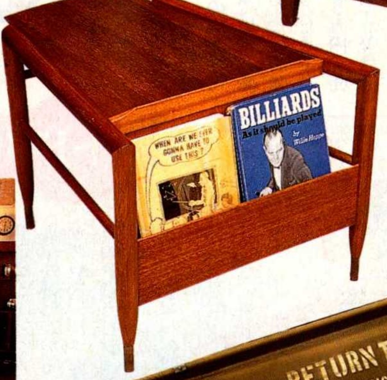
↑コード付きの掛け時計はグッドデザイン。おまけにピカッと電気付き。ムーブメントは日本製の３万8000円



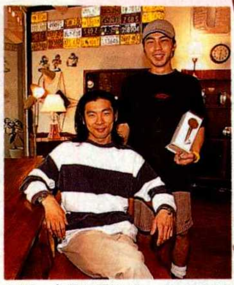
↑これはミルスペック物ではない。このホームバーセット、僕はかなり気に入った。12万円も高くはない。ウーム欲しい



↑ナント５８００円である。ウォールナットの素材である。１９７２年のミルスペックのナイトスタンドは１００本在庫有。



→ブックスタンド兼用のエンドテーブル。'60年代のデザインは最高だ。洋書をセットして使う。３万８０００円



↑旧い家具を購入する時は専門家のアドバイスが絶対必要。田中さんと光永さんが何でも相談に乗ってくれる。ACME☎03・5721・8456



↑野戦用のタンカである。何人運んだか？なんて考えてはいけない。編集部でリースすれば商売に……。1万2000円

トドメの一発





●「ミルスペック」は正式には、MILITARY SPECIFICATIONという。これは軍事用仕様書のことを指し、各国がそれぞれの仕様及び性能を細かく規定している。中でもアメリカの軍関係は最も発達したシステムやスペックを持っていて、例えば時計についても第一次世界大戦時にはすでに、様々な規定が作成されていた。だからその性能は絶対なものがあるのだ。

オシャレな「6694」がいちおしなのだ。



↑スタッフの茂木さんにやさしく時計をはめていただき、恐縮しながらも、思わず笑みがこぼれる僕なのである



→メカニックの内藤さん（左）と星さん。旧い時計は信頼できるショップが一番。ジュウール☎03・3837・4952

僕は相当なリストウォッチのマニアである。でも巷によくいるオタク系の時計マニアではない。メカの方は専門ショップのメカニックの方にいつもお願いしている。でもファッション的見地では相当にうるさい。中学入学時、父親に買ってもらったSEIKOファイブから数えて優に100本を越すリストウォッチを購入している。

一時は「車、バイク、時計、万年筆だけ好きなものを揃えたら他にはなにも必要ない」なんて思っていたこともあったぐらいなのだ。僕の結論としてはムーブメントはやっぱり機械式が一番。ケースは伝統のオイスターケースが他を圧倒している。年代はどんな洋服にも似合ってしまう'60年あたりのクラシックなにおいのするものがいい。そして気になるプライスは10万円前後が狙い目だ。そこまで絞り込むとロレックスの「オイスターデイト」「スピードキング」「オイスターロイヤル」の3機種に限定されてくる。この手巻きのオールドウォッチ、プライスがこなれているものは90%以上の確率で程度が悪い。安い価格帯のものは東南アジアで使い込まれたものが大量に輸入されているからである。僕も香港に行く度に、旧くて安いロレックスを購入するが大体1年以内に動かなくなる。

僕はこの場合、丸の内にある日本ロレックスの修理部に持ち込む。でも香港モノは、オリジナル以外の部品を使っていることが多いため修理を断られるケースも少なくない。だからこの手の時計の購入は信頼できる、自社に修理部門を持ったショップが絶対である。

僕のお勧めは上野にある「ジュウール」だ。チープシックな場所にある怪しい名前のお店だが旧い社歴を誇っている。なにより30年以上もロレックスの修理に携わっているメカニックの方が数名いるのが心強い。当然、日本ロレックスの公認サービスのお店にもなっている。しかも在庫は常時100本以上をストックしてあるし、オールドウォッチはすべてチェック済の保証付となっているのだ。

そんな万全な体制の中、気になるお値段も信じられないぐらい安いのである。例えば僕がいち押しの'60年代のオイスターデイト「6694」は程度が上の中でナント！7万3千円のプライスが貼られているのだ。

取材当日は大変だった。僕の大好きな旧いロレックス、しかも程度のいい「6694」や初期型のエクスプローラー、そして旧型のGMTマスターまでもがゴロゴロあるのだ。その上ジュウールのスタッフ茂木さんが僕の好みのタイプだったのである。

1時間の取材が終わり、僕は1本の「6694」と茂木さんとデートの約束を手中にしていた事は言うまでもない。



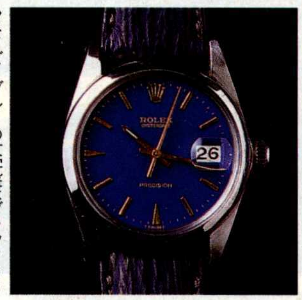
→オイスターロイヤルである。50年代のものであるが程度は最高だ。よく見ると文字盤に格子の柄が。お洒落な10万6000円



→これもオイスターロイヤル。現行モデルより小ぶりなのが人気の秘密。文字盤の焼け具合も味わい深いのだ。10万3000円



→これが「6694」僕がいちおしするオイスターデイトの白である。手巻きの最終モデルはプライスが激安。7万3000円



→ネイビーブルーの文字盤はブラックとともに人気が高い。資本主義の仕組ゆえ、プライスもやや高めの設定。7万8000円



→'50年代のスピードキングは立派なアンティーク。12とだけ記された文字盤とボーイズサイズが人気の原因だ。12万3000円



→またまたのオイスターデイトはアンティークの入門モデルだ。シャンペンカラーの文字盤はとても上品だ。7万3000円



→このスピードキングの文字盤も良く見ると格子柄になっている。さりげないオシャレは男の身だしなみだ。12万3000円



→プライスのこなれたスピードキングだ。10万円ぐらい文字盤も少し変わっている。10万円ぐらいでは突飛なものは少ない。10万6000円



→一番リーズナブルなスピードキング。僕はこのヤレ感が気に入っているのだが。マニア向けの一品なのである。10万3000円



→人気のブラックである。最近黒の文字盤は少ない。エンジンターンドベゼルもマニアにはたまらないはずだ。11万3000円

トドメの一発



●ジュウールが選定した時計メインテナンスセットである。何でもこのキット、時計オタク達には相当の人気らしく、結構売れるらしいのだ。でもこのキットは決して分解のためにあるのではない。大切な時計を磨きあげるためのキットである。車でいえば工具やワックスが入った車載キットのようなものである。暇な時間をみつけて旧い時計をルーペでのぞく。そして自分でメインテナンスするのって何だかとってもプロっぽい。



NIPPON LIFE
SINCE 1980
U.S.A
Spirits
POCKET
P-BIKE
いつの時代も僕らの憧れであったアメリカンスタイル。その伝統のフォルムが期待に応え、今ここに蘇ります。日本ライフ社は、これら一つ一つの商品にこだわり、ポケバイメーカーとして15年の実績と、全日本8連破を可能にしたその技術をもって、新しい夢を提供してきました。"観る""乗る""改造る" …新しい遊び心のパートナーとしてのあらゆる可能性がここにあります。
甦えるアメリカンビンテージ
NEW
ROAD STAR
スプリンガーフォーク、サドルシート、フィッシュテール マフラー等々、素朴なフォルムは、フロンティアスピリッツに哉かわれた、古き良き アメリカ大陸栄光の歴史を物語る。まさにBIG BIKE STORYの原点。
ロビンEC05・49.5cc・4.5PS・メッキカバーエンジン・全長100cm・全高50cm・全幅46cm・重量20kg
完成車
(単色 アイボリー) ￥208,000
カラーリングモデル ￥228,000
カスタムスター
41.5cc・3PS・MAX60km/h・全長105cm・全高58cm・重量18.5kg
完成車(白または黒) ￥188,000
カラーリングモデル ￥218,000
ドラッグスター
41.5cc・3PS・MAX60km/h・全長105cm・全高47cm・重量18kg
完成車(白または黒) ￥185,000
カラーリングモデル ￥215,000
モトランナー
NEW
ロビンEC04ライフ仕様 40.2cc 2PS
完成車のみ￥98,000
カラー イエロー
月々3,600円から
折畳み可能
イーグルZⅡ
カスタム仕様
41.5cc・集合マフラー・セハハン・ララハイカラー
スタンダードモデル ￥218,000
DXモデル(ウィンカー等付) ￥228,000
フルモデル(バッテリー付) ￥248,000
イーグルZⅡ
オリジナル仕様
41.5cc・4本マフラー・アップハン・火の玉カラー
スタンダードモデル ￥208,000
DXモデル(ウィンカー等付) ￥218,000
フルモデル(バッテリー付) ￥238,000
ノーマルキット￥108,000より
ノーマルキット￥128,000より
40.2cc 完成車のみ￥168,000
22cc 完成車のみ￥158,000
NEW
R30N￥148,000 R30S￥168,000 34.4cc
R40N￥158,000 R40S￥178,000 40.2cc
NEW
40.2cc 完成車
￥188,000より
日本ライフ社
メーカー直販部
〒158 東京都玉川局私書箱第7号
CALL NOW
36回払い分割OK//
03-3701-1212(代)
次回ライフカップレース ▼7月30日 第5戦 ライダースクラブ杯 中井インターサーキット ▼8月27日 第11回 全日本ポケバイ選手権 中井インターサーキット▼9月24日 第6戦 レディースバイク杯 千葉北ポケバイコース
※カタログご希望の方は、280円分の切手同封の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記し、〒158 東京都玉川局私書箱第7号LT係宛に、封書にてお送り下さい ●送料は全国一律です(沖縄を除く)車両本体1,500円 パーツ800円 ■お電話による通信販売も致しております お気軽にお問い合わせ下さい



HOBBY STREET

心優しき練習機

Yellow Wing

いつか空を飛びたい。地平線の向こうに何があるのか知りたい。空への憧れ、未知への好奇心。若者は、きらめく翼に憧れ、パイロットの証しウイングマークを手にするために狭き関門に挑戦する。いつか荒鷲となり、鉄の翼で蒼空を翔る日を夢見ながら、今はひな鳥の幼き翼を広げ、空を駆けていく。心優しきイエローウイングに全てをたくし、今日も大空を目指す。

text/S.Hasegawa　長谷川伸二　photo/T.Naraoka　奈良岡　忠

取材協力WING CLUB phone03・3499・5124



NORTH AMERICAN T28B TROJAN

ジェット時代のパイロットを育てた初級トレーナー

●偉大なる練習機ＡＴ－６の後継機として採用されたのが、このＴ－28だ。初飛行は1949年。初級練習機として、より近代化された機体。最大の特徴はジェット化時代に対応して採用された前輪式の着陸装置だ

最も愛された永遠のベストセラー

●今更いうまでもなく、アメリカ、いや西側諸国でもっとも成功した練習機がこのＡＴ－６。初飛行は1937年。当初は、ＢＴ－６と呼ばれる機体だった。その後何度か改修されながら15000機を超える生産が行われる大ベストセラーＡＴ－６が生まれたのである。全金属製の機体に大きなキャノピーが特徴で、映画などでは零戦やドイツ機まで幅広い役柄をもつアクターとしも活躍？　している。また現在でもなおエアレースで現役顔負けのフライトを見せてくれる

NORTH AMERICAN AT-6 TEXAN

STERMAN PT-17



いつかどこかで……

●剝き出しの星形エンジン、複葉の機体、オープンコクピットに固定脚、トレーナーイエローが似合うこのクラシカルなスタイル。それもそのはず1942年にアメリカ陸軍が採用した初等練習機であり、1937年に作られたＰＴ－13からの発展型なのだから。ステアマンは練習機に必要不可欠な信頼性と素直な操縦性で多くのパイロットを育て、大空へと送り出した名練習機だ。飛ぶことの楽しさ、飛行機の魅力をこの小さな黄色い飛行機が教えてくれた



DE HAVILLAND CHIP MUNK

タイガー・モスの伝統を受け継いだトレーナー

●デハビランドといえば、第二次大戦中モスキート、あのタイガー・モス練習機を生みしたメーカーだ。細身の胴体に組み合わされた直線テーパー翼が長く美しい。どこかタイガー・モスの翼（あちらは複葉機だが）をわせるところがある。大きなキャノピーはメーカーを問わず練習機には欠かせない

Yellow Wing

■全ては戦争のために

練習機。その名のとおりパイロットを養成するための航空機である。

航空機がまだそれほど重要視されておらず、性能的にも機能的にも未発達だった１９１０年代までは本格的な練習機は存在していない。飛ぶこと自体やっとの時代だったのだから練習機どころではなかったのだ。

しかし飛行機の性能も向上し、複雑化してくると、パイロット養成のための専用機が必要になってくる。そして第二次大戦が勃発した１９３０年代後半、一気に需要は拡大する。

ドイツは第一次世界大戦での敗北の後、民間航空ルフト・ハンザのパイロット養成という名目で、大量のパイロットを育てあげ、当時で最強の航空兵力を持つルフト・バッフェを作り上げた。戦闘機の性能を発揮させるためには優れたパイロットが大量に必要なこと、戦争においてパイロットは重要な戦略要素であることをいち早く見抜いていたのである。

戦争の勃発とともに多くの国は、あわててパイロット養成に乗り出し、この時代に多くの練習機が登場したのである。

現代の複雑化した航空機の場合、民間、軍事を問わずパイロットの養成に練習機は欠かせない存在だ。それを航空機メーカーが黙って見ているはずがない。高度な技術を要求される戦闘機を生産できないメーカーでも、シンプルな構造をもつ練習機は製造が可能なのだ。採用されれば、メーカーは長期に渡り利益を得ることが出来る。そのため航空機市場では、練習機マーケットで激しいシェア争いを繰り広げている。

Yellow Wing

NAKAJIMA TYPE93 TRAINER AKATONBO



赤とんぼの愛称で愛された中練

●日本は戦後独自にＴ－１練習機やＴ－２高等ジェット練習機を生み出してきた。でも日本人の心に深く印象を残した練習機といえば、戦前から戦中にかけて使われていた93中練だろう。赤とんぼの愛称で親しまれ、多くのパイロットを育てた名機である。でも中練は悲しかったに違いない。自分が育てた多くのパイロットが、戦場で命を失ったのだから

PERICVAL PROVOST T1



ロイヤルエアフォースの伝統を受け継ぐ翼

●イギリスの練習機は美しい。タイガー・モス、このプロボストしかりである。練習機のコンセプトは国が変わっても同じはずなのに、これだけの個性が生まれる。やっぱりスピットファイアを生み出した国だけのことはある

■練習機に求められるもの

練習機はパイロットを養成するため、さまざまな配慮がなされている。まず複座である。教官が同乗してマンツーマンで指導をするためだ。機体は前席にパイロット候補生が座り、後席に教官が座る。そしてどちらからも操縦できるように操縦系統が2系統になっている場合が多い。

練習機はどれを見てもキャノピーが大きい、古いものでは開放型であるものが目につく。これは広い視界を確保するためだ。変わりダネとしてはキャノピーにブラインドを装備したものがある。これは計器飛行の訓練を行うためのもの。また後席から前席の計器にトラブルを自由に起こすことのできる装備を持った機体もある。トラブル発生時の対応を身につける訓練のためだが、試される訓練生にはありがたくない装備だ。

そしてほとんどの機体が、クセのない飛行特性を持ち、シンプルで頑丈に出来ている。特に降着装置は、乱暴な着陸に耐えられるよう強化されている場合が多い。あかとんぼの愛称で親しまれた93中練などは、墜落できない飛行機と呼ばれたほど安定性に優れた機体であったという。

現代のジェット時代においては練習機も高度化、複雑化してきている。しかしその使命は、あらゆる事態に対応出来るパイロットを、航空機の性能を全て引き出せるパイロットを



FAIR CHILD PT19CORNELL

低翼単葉がまだ新鮮だった時代

●トレーナーイエローならぬ、鮮やかなブルーが新鮮なＰＴ－19。ひな鳥を知らせる派手なカラーリングは練習機の証し。ＰＴ－19が活躍した1936年といえば、まだまだ複葉機が幅をきかせていた時代。だから練習機で低翼単葉はとても新鮮だった。今から半世紀以上前の事ですけどね



R·A·Fのパイロットを育てた複葉練習機

●初等練習機としてタイガー・モスほど愛された機体はない。1932年から20年以上にわたり、R・A・Fのパイロットを育てできた。大戦中は練習機としてだけではなく、連絡機、そして英仏海峡や北海では、対Uボートの哨戒任務もこなしている。バトル・オブ・ブリテンでハリケーンとスピットファイアは英国を護ったけれど、そのパイロット達を育てたのはこのタイガー・モスなのだ。そして知る人ぞ知るＴＢ－６号でもある

育てる事にある。厳しい訓練で候補生は脱落していく。それはパイロットとしての適性がないためであり、それを見極めるのが練習機の使命である。その存在はパイロットの優しい母親であり、厳しい父親なのだ。

DE HAVILLAND TIGER MOTH

お楽しみはこれからだ！

text/S.Hasegawa　長谷川伸二

クラクラするくらい魅惑的な翼の写真集

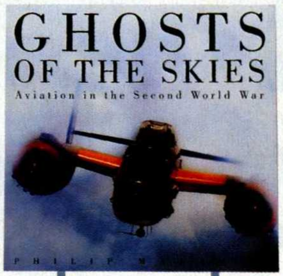
GHOSTS OF THE SKIES

飛行機マニアは資料に泣く。とよく言われるけど、そのとおり！　模型製作の資料として膨大な量の航空雑誌を買い漁っているんですね。その量たるやハンパじゃない。その結果、以前住んでいたアパートの押し入れの梁が本の重みに耐えかねて折れちゃったもの（本当）。

最近でこそ本の増殖のペースは落ちたけど、欲しい本は次次と出てくる。『GHOSTS OF THE SKIES・Aviation in the Second World War』もそんな1冊。

第二次大戦で活躍した戦闘機、爆撃機の現存する機体を航空写真家フィリップ・マッコーナが撮影したもの。さらに当時のモノクロ写真と組み合わせたアビエーション写真集で、迫力ある写真が160ページに渡り、みっちりと展開されている。

この本を模型を作る資料にしたらバチが当たるね。



←7月現在、発売日価格とも未定なのだが、近日中の発売は決定しているそうだ期待せよ。㊐有限会社ブランニウ ☎052・753・1350

アラドといえばドイツの名門航空機メーカーなんですぜ

Revell 1/72　ARADO Ar-240A-02

最近元気なレベルの新製品。ホルテンに続くドイツ機である。

このアラド、実はほとんど実戦では活躍をしていない。でも、いかにもドイツ機らしいデザインがいい。ルフト・バッフェお得意の駆逐機ってのも泣かせる。

効果あるの？　と聞いてみたいダクテッドスピンナーがカッコは良いね。そして独特の形状をした尾翼まわりが色っぽいぞ。

キットは最近のレベルスタンダード。パーツ数もそこそこに凹モールドで、シャープな仕上がりがうれしい。できれば1／72じゃなくて1／48で欲しいな



/72 ARADO Ar-240A-02：価格2400
ベルのキットは神戸の三晃産業が国内
となっている。☎078・802・6440

WW・Iクリークスマリーネの華

Revell 1/350
SMC EMDEN

クリークスマリーネってのはドイツ海軍の事なんですね。ためになりますね、このコーナーは。それはさておき、エムデンは第一次大戦で活躍した軽巡洋艦で、ドイツ帝国時代から受け継がれてきた由緒ある艦名なのだ…とは、ほとんどキットの広告の受け売りだったりする。

独特の3本煙突がなかなかカッコ良いこのエムデン1／350スケールで完成すると約25センチになる。クラシカルな雰囲気もいいので、艦船モデルを作らないような人にも、ちょっといいねと勧めてしまいたい。



AKING OF STEAL THE SCENE

キングバリエーションを楽しみたいね

OGRAM 1/48 LOCKHEED P-80 SHOOTING STAR

スティール・ザ・シーンにのはモノグラム社から発売るロッキードＰ80だ。発売に10年以上たっているが、キット化されないこともあのところ唯一の1／48スケですね（たぶん）。
に現在はボックスアートがているが、入手可能だ。
はノッペリとしたＰ80の独ルムをうまく捉えながら、ムらしいメリハリが効いたげがポイント高い。ただしは凸だし、パーツの合いも決して良くない。組み立ては、パーツのすり合わせにかなり気を使わなくてはいけない。

またインテークまわりなどに段差が出来るのでパテによる修正も必要だ。組み立ては難しくないが、かなり手がかかるキットだということを頭に入れておいた方がいい。

機首のガンベイドアは中の機関砲が見えるように、開けることができるが見せる程の出来ではないので、閉じた状態にした方が無難だ。

キットの表面が荒れていたのと、銀塗装（実機はナチュラルメタル）の場合凸モールドだとアラが目立つので凹に堀り直し、表面を整えたのち塗装してある。銀塗装は下地が荒れていると、仕上がりに影響するので丁重な下地作り作業が必要だ。

カラーリングはキット付属のデカールではなく（付属デカールは、発色がよくなく、光沢があって実感をそこねているので、使わない方が無難）別売りのスーパースケールのデカールを使っている。

Ｐ80は、派手なカラーリングが多いので、そうしたマーキングで仕上げてみるのがオススメ。



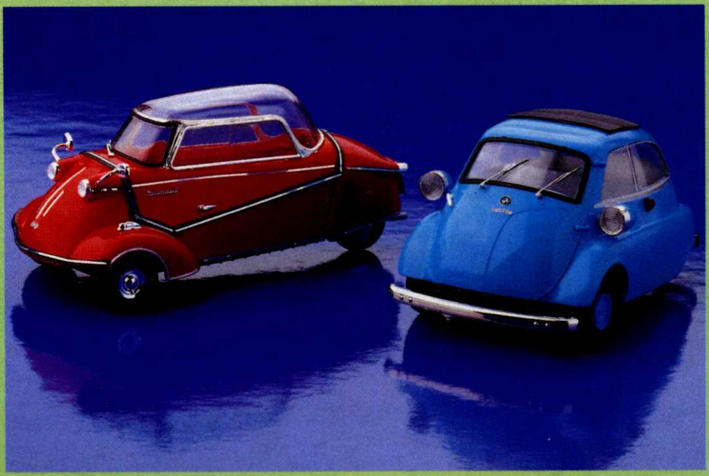
↑古いキットながら、さすがモノグラムと思わせる出来の良さ。でも組み立てが一筋縄ではいかないのも、いかにもモノグラムらしい。でも完成後のらしさ、雰囲気は国産モデルにはないものがある

photo/T.Naraoka　奈良岡　忠　K.Mitsui　三井公一

スリーホイラーもいいもんだ

グンゼ産業　1/24

MESSERSCHMITT KR200
BMW ISETTA300



↑どちらもグンゼ産業から発売されてる1/24キット。2台で1500円はお買い得。手のひらに乗るサイズがかわいいぞ。(問)グンゼ産業☎03・5211・1844　●modeling／M.Yaguchi　矢口光男

最近のクルマのCFソングに往年のヒット曲が使われることが多くなってきた。この傾向はアメリカから始まったことで、GMあたりはほとんどが団塊の世代にとっての『懐かしの名盤アワー』といってもいいほどだった。ターゲットとなる人々がハッキリしていればこその手法といえる。それはそっくり日本にも適応できるとメーカーさんは思ったのでしょうね。注意していれば、クルマの種類とかジャンルと使われるCFソングには見事に因果関係があることに気がつくだろう。

その逆に、ある楽曲を聞いていると思い出すクルマもある。例えば初期のビートルズだとマスタング、ビーチボーイズだとVWとかね、個人差はあるだろうけど……。そして『ムーンリバー』を聞いていると浮かんでくるのが、この2台だ。

●BMW　イセッタ300

この独創性はいかにもドイツだよね。サイズもサイズだけど、このイセッタ、フロントパネルがドアになっていて運転席の前がガバッと開くのだ。エンジンは247ccで12馬力、でもこの車体だからけっこう走ったらしい。

●メッサーシュミットKR200

メッサーシュミット。そう、あのドイツの戦闘機として有名なメッサーシュミット社（FMNR社）が戦後に作っていた異色のスリーホイラーだ。2サイクル191ccエンジンは10馬力。ほとんどスクータといい勝負。ガバッと横に開くキャノピーといい、操縦桿といい、まんま飛行機。このセンスと発想力には脱帽だね。どちらのスリーホイラーも航空機メーカーが作っていたというのが、なんとも楽しいね。

英国のサラブレット　マチレス…
うーんいい響きだね

Protar 1/9MATCHLESS G50

プロターといえばイタリアの模型メーカーとして有名。という話は、以前にもしたことがあったなぁ。オートバイやF1マシンといったモータースポーツ関係のスケールモデルを中心に出しているんだけどね。なにしろ社長のタリオ・プロビーニは元二輪のGPライダーだから、それだけ思い入れが強くて、通ごのみ（マニアともいうけど）キットをリリースしている。

でも、思い入れと作りやすさが比例しないのがつらいところ。

ともかく細部まで細かく出来ているのはいいけど、全体のまとまりに欠けるのがプロターキットの弱点。作り手の苦労なんか全然考えてないキットが多いんだよね。それがプロターの個性、味なんだといっちゃえばそうなんですけどね。

そのプロターから以前発売されていた1/9スケールのマチレスG50（'59年モデル）がリメイクされて登場した。

以前、使われていたダイカストパーツをやめて、全プラスチックとし、さらにショートタンクを追加したもの。プラスチックキットになったことで、ずいぶん作りやすくなったと思う（たぶん）。往年のGPマシンに興味のある方にお勧めね。



↓'50年代にGPで活躍したマシンらしいカフェなスタイルが良いG50だ。4500円。(問)プロター・ジャパン☎03・3867・5755

ああ懐かしいぞ!

タクスフォース　ノンスケールモデル　SUBMARINE707

前号の潜水艦特集でも登場したサブマリン707だけど、今月も登場ね。ただしこちらは、今から20年以上前にイマイモデルから発売されていたサブマリン707のプラモデルを再販したもの。昭和40年代サブマリン707にあこがれたオジサンにとってはたまらない模型なのだ。当時、この電動C級は確か400円ぐらいしたのだ、小学生だった僕らにはそうそう買える模型じゃなかった。高級プラモだったのですよ。

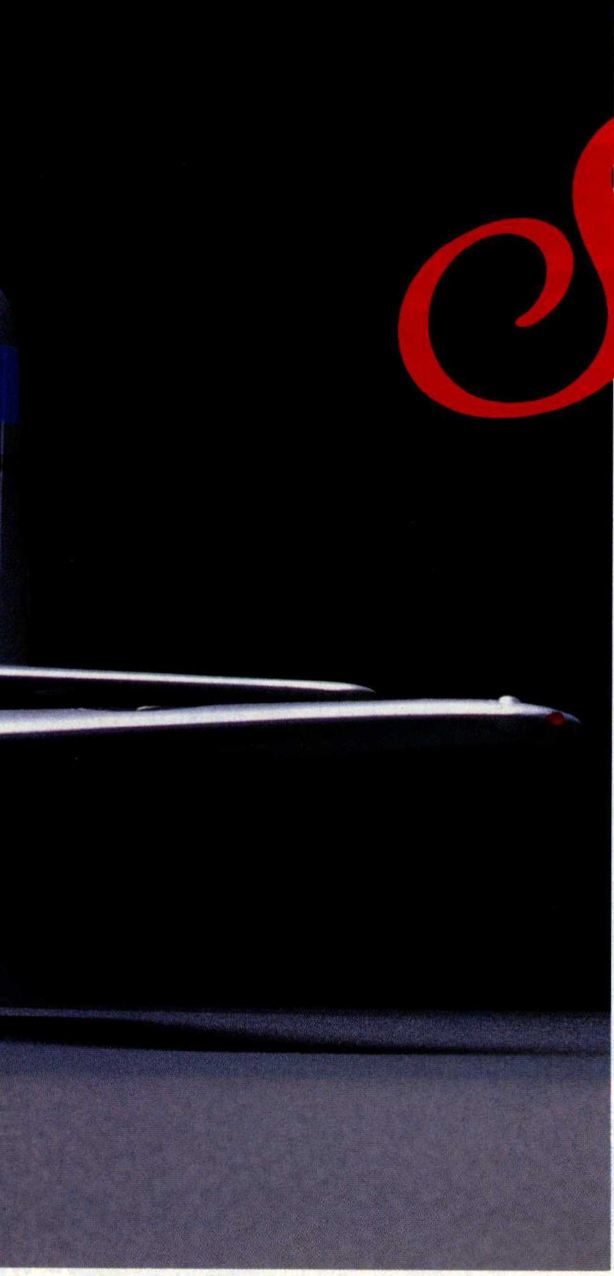
このキット、モーターで水中を自動浮沈（ああ！　懐かしいぞ、ようするに進みながら浮いたり沈んだりを繰り返すのだ）するギミックそのままでの再販、なんとモーターまでついてる。これってすんごい感動ね。

さすがにパッケージだけは新しいものになっていた。

今回の再販はイマイ模型からではない。同社は倒産して、現在は模型の販売を行っていないのだ。しかし中身は当時のまま。パーツのヘタリやバリの多さから、金型がかなり痛んでいることが分かる。たぶん、ずっと倉庫かなんかで眠っていたんだろうなあ。それだけに再販を実現したタクスフォースさんにエールを送りたい!



↑当時は高荷義之画伯の大迫力イラストがパッケージだった。あんまりリアルなんでサブマリン707が実在する潜水艦だと思い込んでいた子供もいたのだ。価格1800円



Steal the scene

LOCKHEED P80
SHOOTINGSTAR

MONOGRAM 1/48

第二次世界大戦末期の1942年、ドイツ、イギリスがジェット戦闘機を実用化する中、アメリカは初のジェット戦闘機ベルXP59エアラコメットの開発に失敗していた。そしてこの窮地を救ったのが、ロッキードの天才技師ケリー・ジョンソンが生み出したP80シューティングスターであった。

modeling/H.Shiimi 椎美久宣
text/S.Hasegawa 長谷川伸二
photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

ジェット・エアフォースの尖兵

ヨーロッパの戦いが連合軍側に有利に傾き出した1942年、アメリカは初のジェット戦闘機ベルXP59エアラコメットの実用化を進めていた。しかしXP59は、設計の悪さから、593km/hしか速度が出ず、運動性も劣悪な失敗作であった。ドイツの敗北が確実になり、太平洋戦線でも巻き返しが始まっていた。新鋭機の必要性に迫られていないアメリカは、ジェット機の開発でドイツ、イギリスに完全に遅れをとっていたのである。

だが1944年、Me262ジェット戦闘機が忽然とドイツ上空に現れたのである。自国初のジェット機開発に失敗して焦っていたところに、800km/hを超えるスピードで攻撃してくるMe262は、アメリカにとって脅威以外のなにものでもなかった。慌てた軍は、新鋭機の開発をロッキードに求めたのである。軍の要求はジェット戦闘機を180日以内に完成させよというものだった。

ロッキードは自社で独自にジェット機の開発を行っていたし、ベルからXP59のデータの提供も受けていた。しかし、新しい機体を生み出すのは、大変な作業である。そして失敗は許されなかった。設計を命じられたケリー・ジョンソン（P38ライトニングの設計者）と開発スタッフは、非力なH-1Bエンジンのパワーを最大限生かすために、エンジン直径ギリギリまで絞りこみ、極力抵抗を減らした胴体と直線翼を組み合わせたスタイルをもつXP80を、軍の発注から139日目にロールアウトさせる。

短期間で開発されたにもかかわらずP80は大きなトラブルもなく、アメリカ空軍初の実用ジェット戦闘機として採用されたのである。推力1トン足らずのエンジンで800km/hを超える速度性能を得ることができたのは、ケリー・ジョンソンの才能によるところが大きかった。

結局、P80は第二次大戦には間に合わなかったが、後に勃発した朝鮮戦争で実戦に参加する事になる。しかし5年という時間は、ソ連製高性能ジェット戦闘機ミグ15を生み出していた。P80は性能的に勝るミグ15を相手に苦戦を強いられるが、よく善戦して撃墜も記録している。

戦場においては、なによりも信頼性が要求されるが、P80は頑丈で、扱いやすく整備性も良い機体としてパイロット達に信頼された戦闘機であった。

主力戦闘機の座こそ、より高性能なノースアメリカンF86に取って代わられるが、その後も対地攻撃などで活躍を続ける。

また複座練習型のT33（Tバードの愛称で呼ばれた）は、操縦性の良さと頑丈な構造が買われてアメリカ空軍をはじめ、航空自衛隊でも練習機として20年以上も使われ続けた傑作機であった。



曲線に包まれたフォルムがよく分かるアングル。P80は整備性も考えられており、胴体の後部（赤いライン部分）分割部分からエンジンを抜き取ることが出来るため、整備性が極めて良かった



⬇P80は今の目で見るとこれといった特徴のない平凡なスタイルだ。しかし、基本設計が第二次世界大戦中ということを考えるとその先進性には驚かされる

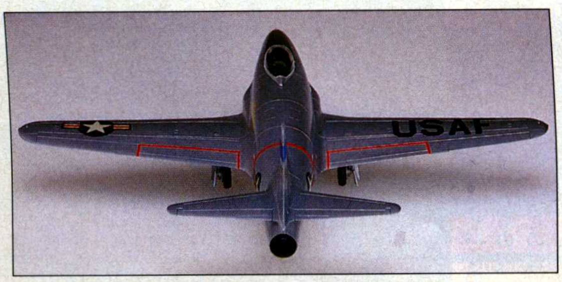




⬆1944年当時ジェットエンジンの開発はイギリスがいちばん進んでいた。次いでドイツ。ドイツはMe262をはじめ実用ジェット戦闘機の開発でもいちばん進んでいた。アメリカは、一歩遅れていたと言わざるを得ない

➡インテークを胴体左右に配置することで機首に武装を集中することを可能にした。P80のノーズのカタチは、同じロッキードのP38ライトニングと瓜二つだ。ティアドロップ型のキャノピーは視界も良好である





⬆試作型のXP80では、イギリスのデハビランド製ゴブリンH-1Bエンジンを載んでいたのだが、量産型ではGEが開発したI-40(後のJ33)を搭載。出力も1.5倍大きくなり、最高速度も823km／hから915km／hまでアップしている



れているのが良く分かるアングル……が少なそうなスタイルだ。固定武装は機首に装備された12・7㎜機関銃×4。また作例では装備していないが、翼端に落下式ドロップタンクを装備することができた。これは当時非常に斬新なアイディアであった

LIGHTNING SQUADRON

キワモノメカニズム嗜好症候群

新連載Vol.1

ヒコーキに滑走路は必要か……

メカニズムには試行錯誤、失敗はつきもの。けれどモノにならなかったキワモノぐらいオモロイものはない

text & illustration/S.Hasegawa　長谷川伸二

なぜ飛行機が飛ぶのかってーと、翼が揚力を発生させてるから、飛行機は空気の流れにのって飛んでいるのだ。で、一度飛んだら今度は地上に降りなきゃいけない。降りるにはどうしたらいいか？ エンジンを止めればいい。推力がなくなれば飛行機は黙っていても地上に帰ってくる。しかしそれは別名墜落と呼ばれる。

だから飛行機は、ソフトに着陸するため滑走路に着陸するのである。

昔は、滑走路なんかなかったけれどとりあえず着陸できる広いスペースは必要だったのだから結局はおなじ。スペースシャトルだろうと、グライダーだろうと、ステルス戦闘機だろうと、ジャンボジェットだろうと滑空しつつ滑走路に降りて来なくてはいけないのだ。滑走路がなければ、ニュートンの第一法則にしたがって、地上に帰ってくるしかないのだ。

もしこの滑走路がいらなかったら、飛行機はもっと便利になる。飛行場もいらなくなるし、事故も減る(はず)なんだからいいことづくめ。と、誰もが考えた。

軍用機はもっと深刻だ。どんなに優れた戦闘機だって滑走路にドカンと一発、穴を開けられたら、行動不能になる。

だから、なんとか滑走路の要らない飛行機を作ってやろうと、多くの技術者が頭を悩ましたのである。

で、生まれたのがヘリコプター。こりゃ便利！ 真っすぐ上がって、真っすぐ降りてこられる。翼もいらない。でもペイロード（積載量）は少ないわ、スピードが遅いわと、飛行機にとってかわる存在にはなれなかった。

さて、そこで考えられたのが滑走路を使わずヘリコプターのごとく垂直に上昇して、また降りてくることのできる飛行機／これを専門用語でVTOL（Vertical Take Off and Landing）と呼ぶ。

このVTOLをはじめに真剣に考えていたのはやっぱりドイツ。第二次大戦も末の1944年。あのフォッケウルフで計画されていたVTOLがあった。その名もトリュープフリューゲル。とってもおいしいのは……ありゃトリュフか。

このトリュープフリューゲルは、ロケットみたいな胴体の中央にヘリコプターみたいな3枚の回転翼があって、その先端につけたロケットエンジンでローターを回転させ、垂直離陸、着陸を行うというもの。上空に上がったらエンジンの向きを変えて、飛行機と同じように飛ぶというブッ飛んだコンセプトだった。結局、実験はしていたらしいけど戦争に負けちゃったからそのまま作られずに終わった。



で、戦後VTOLの開発は各国で進められるようになった。滑走路が要らないとなれば、敵対国からの攻撃から圧倒的に優位に立てる。ある意味でVTOLは冷戦時代が生んだ産物かもしれない。

VTOLにいちばん興味を持っていたのはアメリカ海軍。ソ連との冷戦華やかなりしころだからね。そして1954年コンベア社とロッキード社にVTOLの開発を依頼したのである。で、コンベアの回答がこのFYポゴだった。

そのスタイル、フォッケウルフのトリュープフリューゲルをヘンと笑えない。

このポゴは、船の甲板から垂直発進して艦隊護衛にあたるというコンセプトで作られたVTOL機。

ずんぐりとした胴体にデルタ翼と垂直尾翼の2枚を組み合わせ、直径4・87メートルもある二重反転プロペラを5800馬力のアリソンT38ターボプロップエンジンでエイヤッとぶん回して、飛び上がろうというもの。巨大な竹トンボみたいなもんである。ある程度の高度に達したら、機体を水平に移行させ、普通の飛行機と同じように飛ぶのである。

実験では垂直離陸、水平飛行への移行、着陸にも一応成功している。ライバルのロッキードFVは、完成はしたものの、最後まで垂直離陸が出来なかったのだ。

しかし前途有望に見えたポゴにも思わぬ弱点があった。着陸のときパイロットが後ろを見られない。そりゃそうだ。垂直に降りてくんだから、これじゃあパイロットはたまったもんじゃない。着陸地点が不整地だったり、斜面だったらコケる可能性もある。そのうえ風が強いと離陸できないわ、とどめに操縦が難しいときたら、パイロットにしてみりゃ「なめとんのかコラ」になるのも無理からぬ話。

だいたい風が強いと離陸できないのでは、不安定な上、吹きさらしの船の甲板からの発進など到底無理。結局ポゴは試作1機の製作で終わってしまった。

この後、この手の竹トンボタイプVTOLは姿を消して、ジェット機をベースに垂直離陸用のエンジンを載んだVTOLや、翼ごとエンジンの推力方向が変わる機体がアメリカをはじめ、フランス、ソ連なんかで作られるんだけど、どれもこれも実用化できないキワモノばかり。

結局、1970年代イギリスのホーカー・シドレーが長年研究していた変向ノズル（ジェット排気の方向を変えてVTOLする）を採用したケストレル、後のハリアーが実用化するまで待たなければいけなかったのである。

ディノス PRESENTS

'95 SNOWBOARD MAGIC

スノーボードマシック

《NEW MODEL 予約会 & 即売会》

イーかんじ!!

インストラクターと行く
スペシャルツアー
詳しい資料のご請求は
ディノス旅行センターまで。
TEL. 03-3535-6696

入場パスポート(無料)ご希望の方は、まずお電話でお申し込みを!!

0120・118・118



受付時間●毎日AM9:00～PM8:00
(入場パスポートがないとご入場できません。)



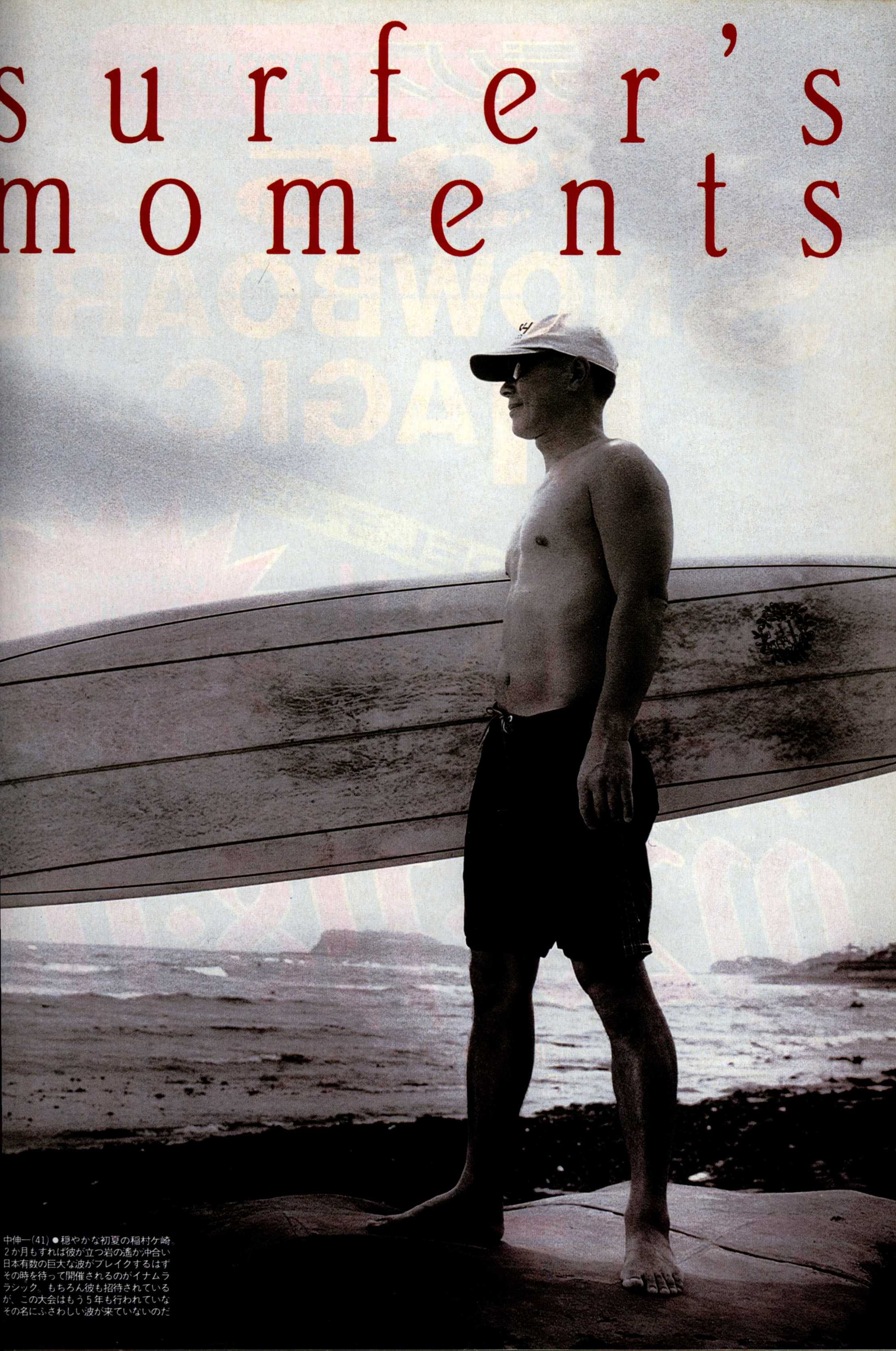
東京会場：ディノス銀座館

8/31(Th)・9/1(Fr)・2(Sa)・3(Su)

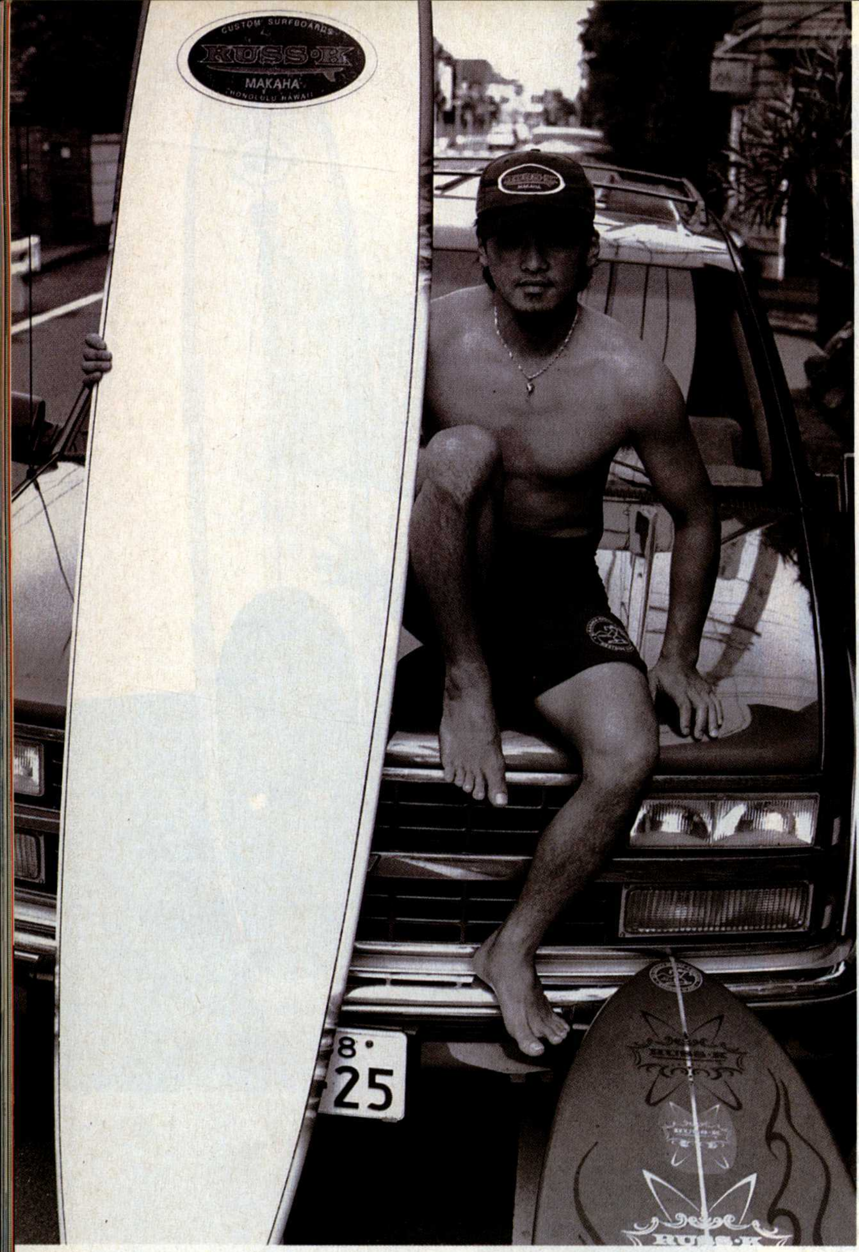
仙台会場：イベントホール松栄

9/8(Fr)・9(Sa)・10(Su)

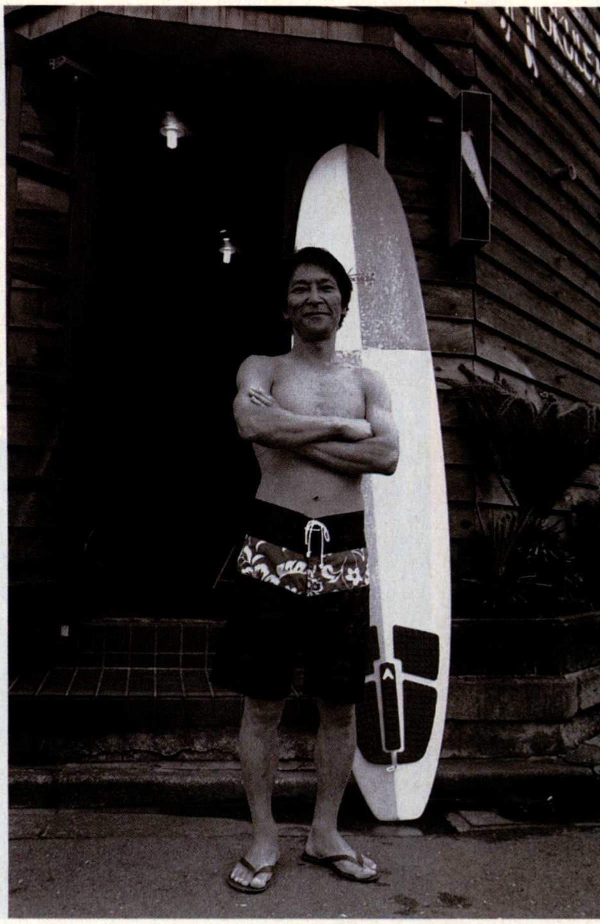
surfer's moments



中伸一(41)●穏やかな初夏の稲村ケ崎。
2か月もすれば彼が立つ岩の遙か沖合い
日本有数の巨大な波がブレイクするはず
その時を待って開催されるのがイナムラ
ラシック。もちろん彼も招待されている
が、この大会はもう5年も行われていな
その名にふさわしい波が来ていないのだ

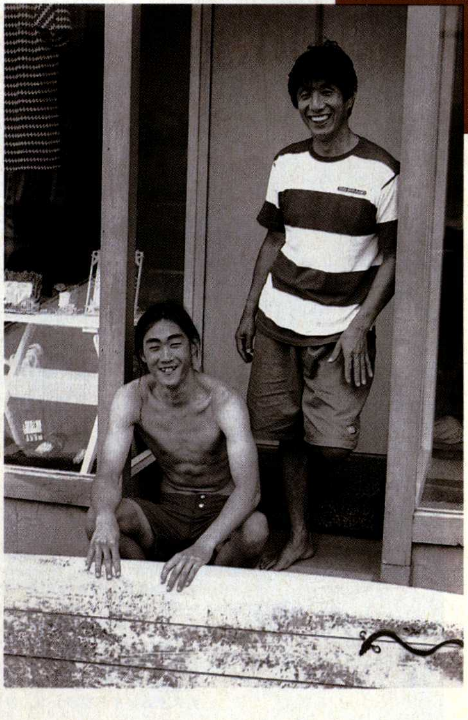


↓林利夫(46)●シェイパーである彼は「最近はロングボードなら一日一本だね。数より納得するものを作りたいんだ」と言う。タイフーンスウェルが届くと必ず東のリーフを目指し、波があるそのリーフに彼の姿がないことはない。ベストなセットは必ず彼のもの。そして、満面の笑顔でパドルアウトしてくる



↑柄本昌彦(30)●ロングボードはもちろんのこと、ショートボードもビックウェイブガンも乗りこなす。最近は、5′10″のフィッシュ（右下の板。短く、幅が広いツインフィン）がよく走って面白いと言う。彼がはくエンジのトランクスはマカハのローカル&フレンズの証。日本では彼を含め6人だけが持つ

→出川三千男(45)／北條甲斐(21)●七里ケ浜にあるノーブランド。ドアを開けるとすぐ壁に突き当たってしまうほどの小さなサーフショップだが、ここを知らないサーファーはいないはずだ。鎌倉の歴史を築いてきたオーナー、出川三千男のもとには若いサーファーが集まり、また新たな歴史が作られていく



海に住み、サーフィンをライフスタイルとして
活する人々。湘南、それも鵠沼と鎌倉というこ
限定されたエリアのなかから、そんなロングボ
ド・サーファーを写してみた。鵠沼と鎌倉は距
的には近いが、そこには全く異なったサーフカ
チャーが存在する。だが、ここではあえてそれ
は触れず、またプロかどうかということも忘れ
同じ潮風に吹かれ、同じうねりで波に乗り、海
生活の場として選んだサーファーのひとときを
りとった。彼らの表情のなかから忘れかけてい
何かを思い出してもらえれば嬉しい。

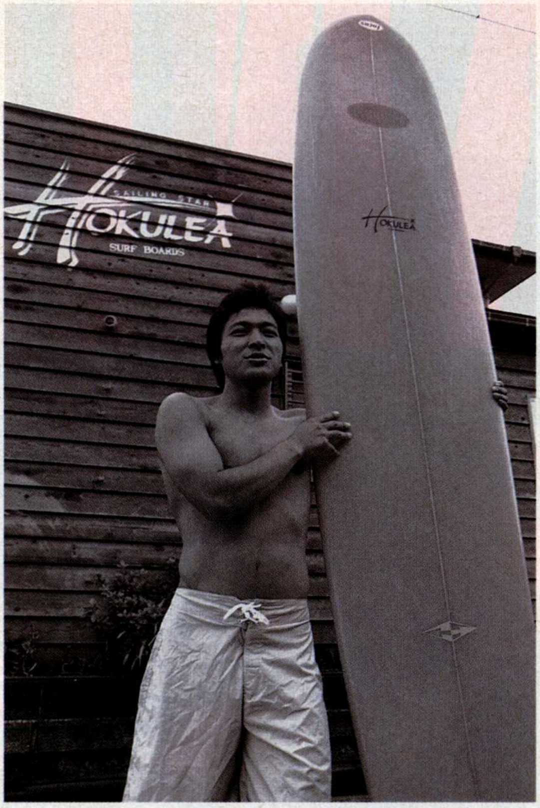
text/E.Tomiyama 富山英輔 *photo/T.Nakajima* 中島 剛

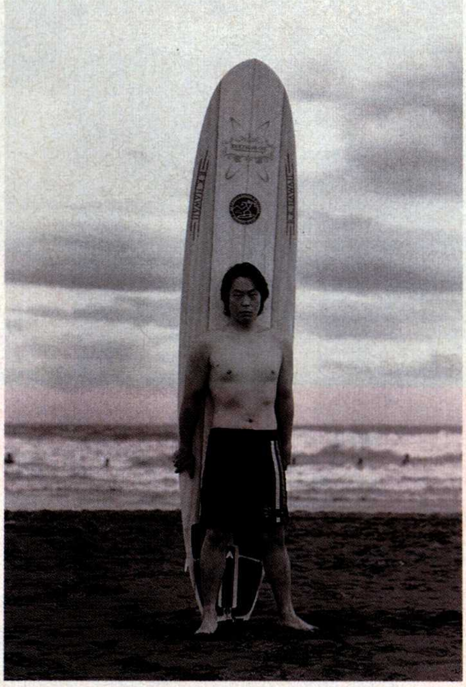

Dick
Brewer
Surfboards



↓沖津博正(27)●彼はいつもマイペースだ。彼が大きくても小さくても同じテンションでサーフし、波を争うわけでもないのに気がつくといい波に乗っている。そんな彼を見ていると何となく自分がイヤになる。林利夫を師としてホクレアのファクトリーで働く彼。きっといい職人的シェイパーになるに違いない

→奥田哲(39)／中富浩(39)●オクダ
ル・サーフィングのオーナーで、来年
グボードのプロにチャレンジするとい
哲（左）と、七里ケ浜に住みグラフィ
ザイナーとして東京にオフィスを持つ
(右)。彼らは高校時代からの友人で、
の浜の階段で、今日も約束なしの再会

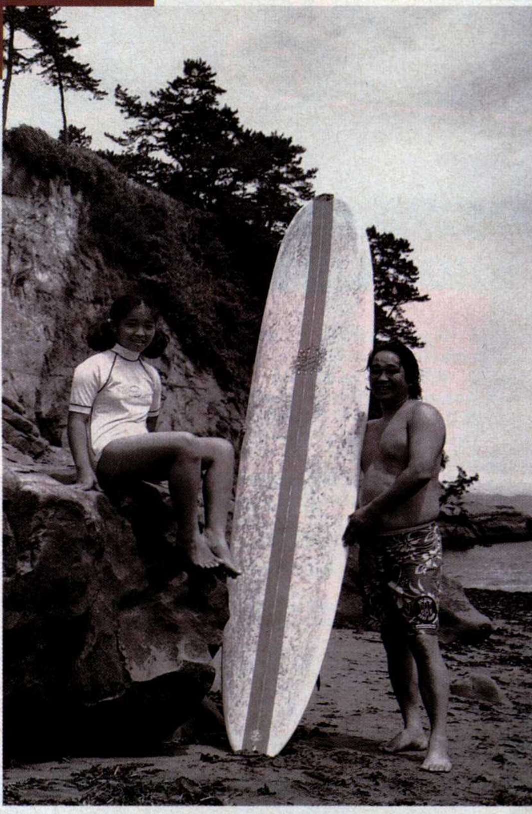




↑大野直樹(27)／藤社利英(23)●今やトップアマの彼のことはずいぶん前から知っているが、最近ずいぶん大人になった。騒々しさは相変わらずだが、彼女とも上手くやってるらしいし、どことなく落ち着いてきた。子供から大人へ、そしていい感じのオヤジへ。サーファーは皆上手に、格好よく歳を重ねていく

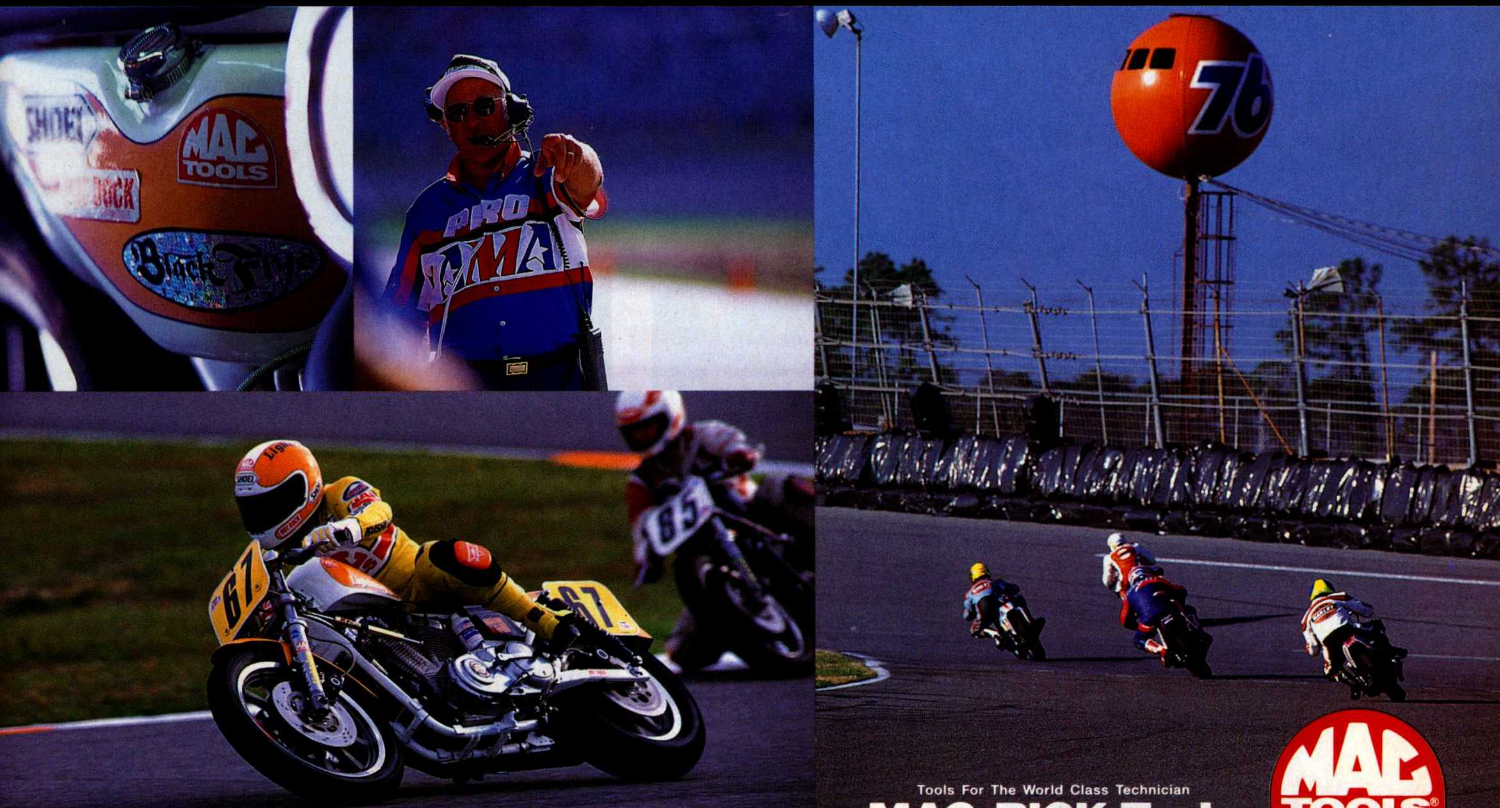
←植村久(26)●ラス・K・東京の代表である彼は一年の半分をハワイで過ごし、冬はマカハ、夏はカヌーズやクィーンズといったタウンのスポットでサーフする。娘の名は植村陸久・ラス・K・ケアウラナ。ゴッドファーザー（名づけの親）はロングボードの3年連続ワールドチャンプ、ラスティ・ケアウラナだ

↓岡廣光(45)／愛(11)●彼が社長を務める
イナポリトレイディングは、ラッシュ・ウェ
ットスーツを作る。稲村のローカル全員が着
ているといっていいほどローカル達に愛され
ているブランドだ。日曜日の午後、稲村のイン
サイドにあるキシベで娘のボードを押し、サ
ーフィンを教える姿がとても幸せそうだった



surfer's moments

KNIGHT !



SHOP LIST

山形店　オート産業東北
〒990　山形県山形市あかねヶ丘3-2-22
福島店　有限会社SPACE PALL
〒960　福島県福島市豊田町1-33　☎0245-21-1259
宇都宮店　シャフトテクニカルサービス
〒321　栃木県宇都宮市今泉町880-10　カーサナカハラ1F　☎/FAX0286-33-8281
川越店　有限会社エフワークス
〒356　埼玉県川越市今福2955-2　☎/FAX0492-41-9961
春日部店　TOOL-BOX A&Y
〒344　埼玉県春日部市豊町5-19-4　ボヌールII　1F　☎048-752-9008
市原店　KUSAKA JAPAN
〒290　千葉県市原市白金1-79-1　☎/FAX0436-25-1911
青戸店　MACナカジマ
〒125　東京都葛飾区青戸8-2-11　☎03-3603-5259　FAX03-3603-5254
江東店　有限会社タイゾーカンパニー
〒136　東京都江東区北砂1-6-5　サンライズ1F
☎03-3699-6759　FAX03-3699-6760
昭島店　有限会社セブンポケット
〒196　東京都昭島市大神町1-3-5　1F　☎0425-46-5537　FAX0425-46-5976

小平店　有限会社フィクス
〒187　東京都小平市花小金井5-52-10　第一中央ビル101
☎0424-68-7910　FAX0424-68-7917
新横浜店　マック・リックツールズ直営店
〒221　神奈川県横浜市神奈川区三枚町110　☎045-413-3906　FAX045-413-2777
金沢文庫店　SAKAMOTO CO.
〒236　神奈川県横浜市金沢区釜利谷東6-2-1　☎045-781-9717　FAX045-781-5890
逗子店　有限会社清水商会
〒249　神奈川県逗子市桜山1-3-6　☎0468-71-5570　FAX0468-71-7191
平塚店　平井商会
〒254　神奈川県平塚市平塚2-18-15　1F　☎/FAX0463-36-5101
金沢店　ツールワールド　ナンボ
〒921　石川県金沢市入江3-99　☎0762-91-7382　FAX0762-91-9717
長野店　Z－TOOL,Dai
〒381　長野県長野市平林401-1　サトウビル1F西　☎0262-59-0896
FAX0262-59-2050
三島店　カガミコーポレーション
〒411　静岡県駿東郡清水町堂庭56-11　☎/FAX0559-81-5008
名古屋北店　IMAEDA TOOL
〒480-01　愛知県丹羽郡扶桑町斎藤熊尺6　☎0587-93-1530　FAX0587-93-1372

栗東店　ツールハウスオオヤ
〒520-30　滋賀県栗太郡栗東町中沢180-1　☎0775-52-7810　FAX0775-52-3489
近江八幡店　PROL CO.,
〒523　滋賀県近江八幡市堀上町187-7　平井ビル1F　☎/FAX0748-36-8448
高砂店　有限会社テクノサポート
〒676　兵庫県高砂市阿弥陀町阿弥陀北金ケ田2424-2　☎0794-48-5692
FAX0794-47-7690
西宮店　WAKTO(ワクト)
〒663　兵庫県西宮市津門大塚町4-6　☎0798-26-9851　FAX0798-26-9852
和歌山店　KMツール
〒649-63　和歌山県和歌山市和佐中200-3　☎/FAX0734-77-3769
小野田店　ヒロショウ
〒765　山口県小野田市日の出2-1-1　小野田警察斜め前　☎0836-83-8288
FAX0836-84-7722
小倉店　メンフィスツールinc.,
〒802　福岡県北九州市小倉北区黒原3-21-15　☎/FAX093-952-2440
博多店　有限会社ラディック
〒812　福岡県福岡市博多区豊町2-6-1　☎092-411-3311　FAX092-451-3560
鹿児島国分店　ツールショップ　フリーダム
〒899-51　鹿児島県姶良郡隼人町内308-1　☎/FAX0995-43-1199

マック・リックツールズ　株式会社スタンレーワークスジャパン　事業本部／〒221　神奈川県横浜市神奈川区三枚町110　TEL045-413-3906　FAX045-413-3031

MAC THE



マックバンが僕の愛馬

文武両道を実践し、礼儀を重んじ、
いかなるときにも自信を持って対処する、
騎士は男の理想像。
中世の騎士は愛馬を駆って行動したのに対して、
現代の騎士はマックバンを駆って活躍します。
アメリカのレースシーンを中心に幅広く愛されてい
信頼のブランド、マックツール。
そんな魅力的な商品を少しでも多くのメカニックた
使ってもらうために活動するのが
"マックバンフランチャイズビジネス" です。
マックツールは、貴方の未来を夢のあるものにする
そう、マックは騎士そのものです。
そして、MAC THE BEST !

マックバンフランチャイズ説明会

日時●'95年 8 月 7 日(月)午後 6 ～ 8 時
場所●大分〔大分文化会館〕大分市荷揚町4-1
日時●'95年 8 月28日(月)午後 6 ～ 8 時
場所●青森〔ホテルサンルート青森〕青森市新町1-9-8

参加方法・問い合わせ先は全て…
フリーダイヤル0120-371660　リクルート担当／渡辺







トコロさんのバイクってこうじゃないんですかぁ

自分のハーレーなんだから、テイストも自分流でね

text/G.Tokoro 所ジョージ photo/Y.Ogawa 小川よしのぶ

CAR&MC GUIDANCE

今月は私、所ジョージがオートバイのカッコ良さについて語ってみようと思うのであります。現在所有しているオートバイは5台（レーサーは除いて）。全て所ジョージ流テイストでカスタマイズしてあるのです。ツルシのバイクは1台もなし。もちろん、どのオートバイも元気に走ります。そう、オートバイは走ってなんぼのモンですからね。それが所印のバイクなのだ。



NORMAL●

↓パンヘッドは最初、この状態だったのだ。エンジンも絶好調だったんですね。それを所テイストにフルレストアしたのであります

オートバイに限らずクルマにしてもそうなんですけど、自分の色が出ていないとダメ。誰が見ても所ジョージのハーレーだっていう主張がないといけません。例えば誰かに譲ったにしても、これは所ジョージのハーレーだって言われちゃうぐらいじゃないといけませんね。だからこの2台もオリジナルにこだわらず所印のオリジナルに仕上げてあるワケです。

まあ、私としては、スマートなハーレーに乗りたい時もあればゴテゴテのデカイやつに乗りたい時もあるし、たまにはオッサンみたいにFLH系のデカイハーレーに、とぼけて乗っているのもいいかなーなんて考えたりもします。

でもハーレーは余分な贅肉を削いでいた方がカッコ良いですね。だからタンクなんか、もっと小さくていい。私の場合、街乗りだけだから100キロも走ればいい。タンクが大きいと、いつもガソリンが残っちゃうわけで、ワインじゃないんだからガソリン眠らせてどうするって思

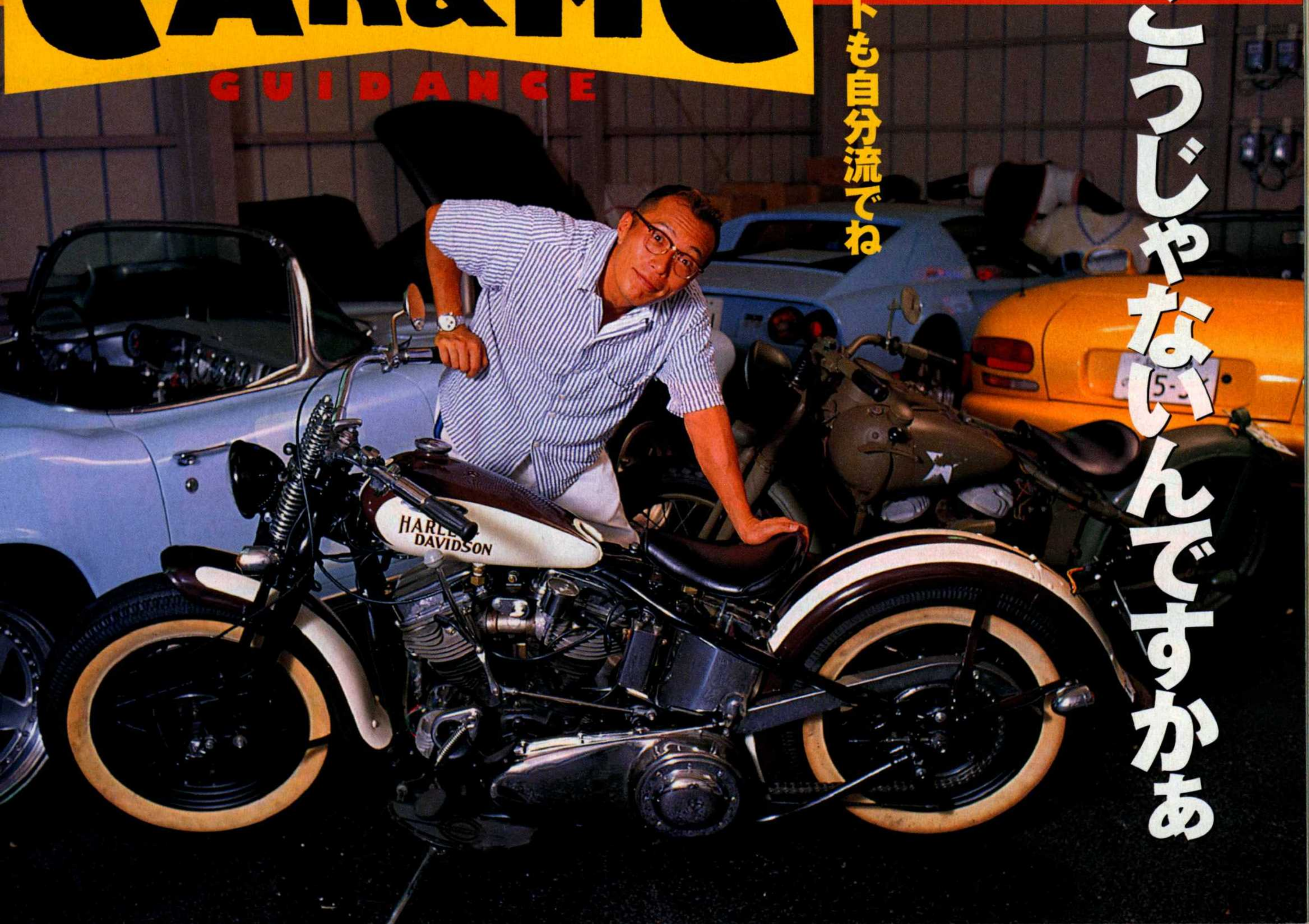
H.D. PANHEAD



TYPE1●

↓レストアが終わってすっかりイメージが変わった状態。とても46年前のバイクとは思えない仕上がりでしたね





H.D. WLA



←新品のパーツを使って組み上げたＷＬＡはアーミーカラーで仕上げたんですね。もともと軍用に作られたＷＬＡですから、全然違和感なし。サマになってます。ピカピカのハーレーとは、また一味違った雰囲気で、けっこう気に入ってます



TYPE2●

➡その後、ホットドックで大幅に手を入れた現在のパンヘッド。タンクの小型化やフェンダー回りの改造で、かなりイメージが変わったのであります。旧車のカスタムのポイントは、いかにかっこ良く壊していくかではないかと思いますね

B.S.A. BLUE STAR

英国車の匂いを消してみたりする

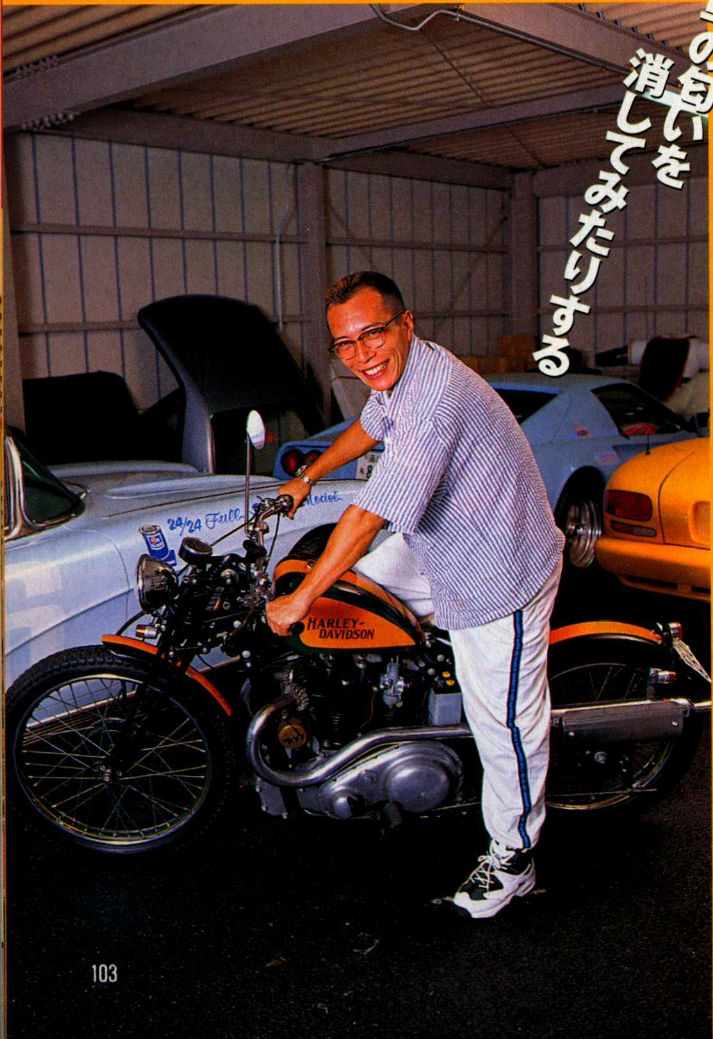
私の場合、特に英国車が好きというワケではないんですね。ただ単純にこのカタチが気に入ってＢＳＡを購入しただけなのですよ。あ、このＢＳＡいじったらカッコ良くなるだろうな、おもしろいだろうな、そう直感したワケです。

こういうバイクでタバコなんか買いにいっちゃいたい。普段の足に使えたらいいなぁと思ったんですよ。

もちろんオリジナルのままでも十分カッコ良いけれど、英国の匂いがするんですよね。英国のオートバイなんだから当たり前なんですけどね、だからカスタムするにしても、発想を変えて英国車から英国の匂いを消したらおもしろいだろうと、そう考えたのです。

で、英国車がアメリカに持っていかれて、カスタムされたら、こんなオートバイになるんじゃないかなーってイメージで作ってみたら、見事に決まったワケですよ。

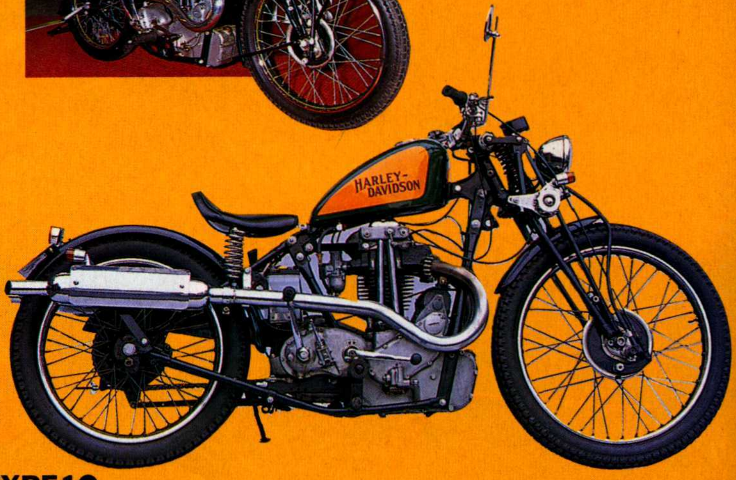
まあ、タンクにハーレー・ダビットソンとまで描くことはかったかなと、ちょっと反省してます……。





NORMAL●

←オーストラリアで開催されてるクリスティーズのオークションに売りに出されたＢＳＡブルースター1936年モデル。元マニアの所蔵だけあって、程度はかなり良い状態でしたね。私はこのバイクを普段の足がわりにしようと考えていたのですよ



TYPE1●

↑走れるようにと、エンジンと電装系の整備、保安部品を取り付けて、その後大胆にもスポーツスターのタンクを付けてみました。カラーリングも変更。ただタンクにハーレー・ダビッドソンと入れたのは、いや失敗失敗

SRは、エンジンがエンジンとして成立してるんですよね。でっかいピストンがシリンダーの中でドコドコ動いてますって気配が機械らしくて良いです。最近はバイクに限らずクルマもモーターみたいなエンジンばかり、美しくないですね。
そんな中では、このSRがいちばんオートバイらしいオートバイだと思うのですよ。後づけのビッグフィンだけで、こんなに格好の良いエンジンになるんだから素性がいいのですよ。
で、以前乗っていたXR750ダートトラッカーのフォルムを生かしたストリートトラッカーのイメージでカスタムしたわけですね。すんごく格好良いです。
そして現代のバイクだから、手がかからない。いつでも乗れる、格好良いお気軽バイク、それが所印のSRなんですね。
リアカウルをサイクルフェンダーにして、シートを薄めのサドルタイプにしてやるのもいいかもしれません。まあ当面は、このままのスタイルで乗ってやろうと思っている次第であります。

YAMAHA SR500

なぜにメーカーはこういうバイクを作らないのでありましょうか



NORMAL●
↑ノーマルのヤマハＳＲ500。16年以上も基本的に同じスタイルで売っているビッグシングルモデル



TYPE1●
←ダートトラッカーのイメージでカスタムしてガラッとイメージが変わったＳＲ。特にビッグフィンに改造したエンジン回りが気にいってます。カラーリングはブリティッシュグリーンで決めてみましたが、意外と地味になっちゃったのです





TYPE2●



↓結局カラーリングを黄×白に塗り替えてしまって、ライトを小型のものに変えて、メーターの位置も変更。この撮影の最中もキーボックスの位置をステアリングヘッド脇に移したりと、日々これカスタムしているのだ

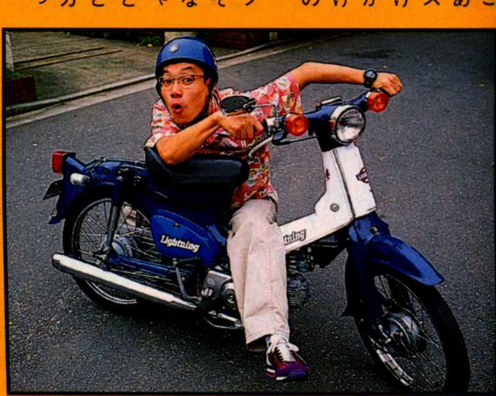
カブはやっぱりカブ
HONDA SUPERCUB うたえもんスペシャル

カブねー……これもやり出すとけっこうハマるんでしょうね。でも基本形があくまでも実用車だから、中途半端なカスタムは通じませんね。かなり気合をかけていじってやらないとダメ。まあ、だからハマる人も多いだろうけど、それだけの財力と時間があるんだったらフツーのバイクで遊べよと言っちゃうね。

モンキーとか昔のミニトレといったフレームのあるバイクなんかがいいね。それから最近のスクーターでも外装みんな外しちゃって、フレームにメッキしちゃって、それに保安部品だけ付けて走るとカッコ良いかなと思う。これをやろうと考えてますからね私は。だからカブのカスタムはうたえもんに任せたよ。と思ってる今日このごろではあります。

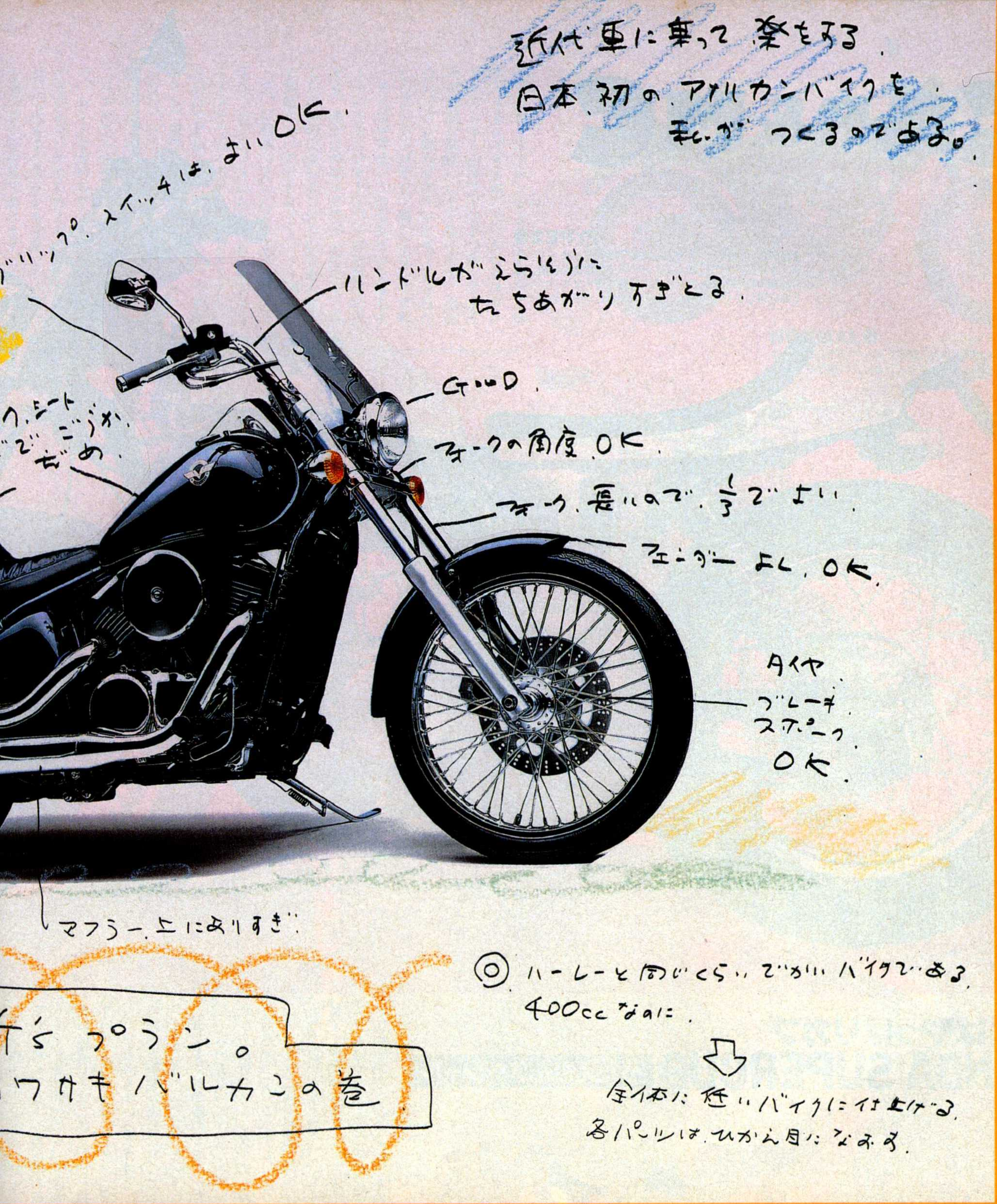


↓実用車の匂いを消すべく、荷台を外しレッグシールドも切り詰めてある。リアウインカーとミラーも変更



➡ちょっとずつカスタムプロジェクトで、美しく？ 変身していくうたえもんスペシャルカブ号に期待せよ！

らく〜に乗れてこそアメリカン。だからトコロ的日本初のアメリカン



KAWASAKI VULCAN

日本のメーカーの出すアメリカンは、せっかく濃く入れたコーヒーを水で薄めたみたいなモデルばかり。はじめから薄く仕上がる粉でドリップして入れたのがアメリカンコーヒーなんだけど、普通に入れたレギュラーコーヒーを薄めちゃったみたいなバイクなんですね、だから深みがない。スタイルは似ていてもアメリカンバイクが持っている味、テイストがないのですよ。

とりあえずカタチだけを真似て、フォークが長い方がアウトローっぽいイメージがある、だから長くしてみましたってそんなモデルばかり。ウソものなのだ。

でも、本物に接して、アメリカンバイクの気持ち良さみたいなものが分かってくると、フォークが短くてもいいし、キャスターだって寝ていなくてもいいやと思うようになるんですね。アメリカンの持ち味ってお気楽さなんですよ。ところがニセモノにはそれがない。そういう意味では、気楽に乗れる国産の50 ccのアメリカン風モデルの方が、ずーっとそれらしいのだ。

でも和製アメリカンも最近そのへんが分かってきたらしくて、良いバイクも出てきましたね。でもあくまでベースとして良いバイクという意味だけどね。

特にこのバルカンは良い。400でこのデカさ。思いきりがいいですね。そしてなによりV型エンジンの造形が良い。

今売れてるっていう某社のアメリカンモデルはバイクの内臓、つまりエンジンの造形が良くない。全体に丸いんだよね、エッジがない、エンジンの顔ともいえるフィンがない。水冷だからフィンはいらないという発想がダメ。私の場合フィンが自己主張していないと生理的にダメなんですね。オートバイのエンジンは、見せるためのものだから、格好よくないといけないのだ。

バルカンの場合、素性がいいからエンジンだけじゃなくてフォークを詰めたりとかシート変えたりとか（詳しくは上のイラスト図解を見よ！）、ちょっとした改造で、すごくカッコ良くなるのですよ。そのうえSRと同じく現代のバイクですからね（なんと私所有のバイク初のセル付き）。これはもう、所印のお気楽アメリカンの決定版

CAR&MC GUIDANCE



NORMAL●

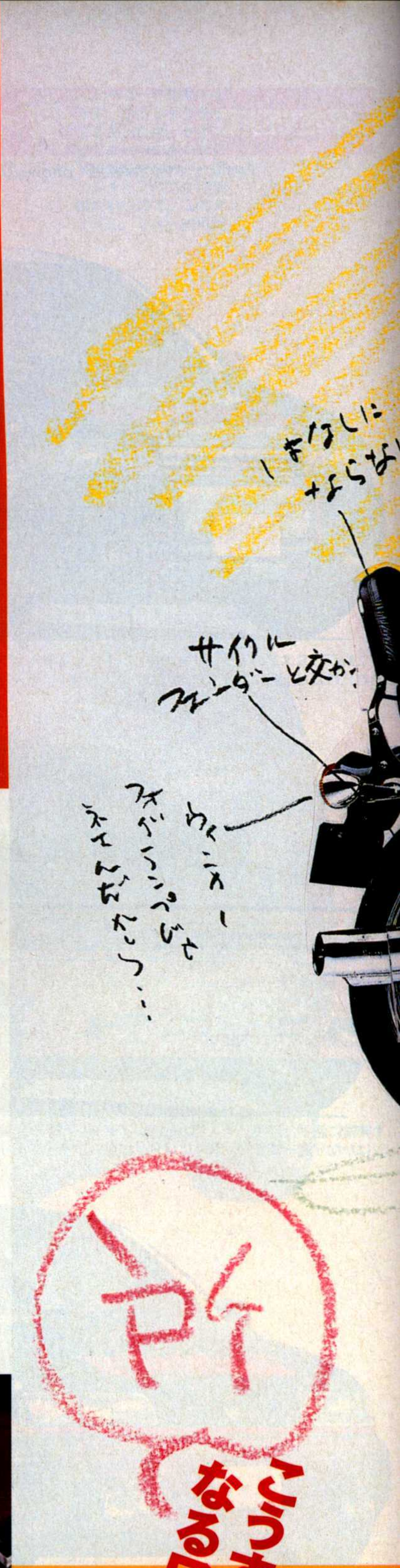
↑和製アメリカンバイクに中ではピカイチの素性の良さを持っているのがこのバルカン。コイツをベースに所エッセンスでカスタムしてやれば、本家本元に負けないお気楽アメリカンが完成するのですよ

イメージコラージュなのだ



↑バイクをカスタムする時には、上の写真みたいに、カタログなんかを切った貼ったすると、けっこうイメージが分かってみたりするもんです。フォーク切り詰めて、シート薄くして、ハンドル低くしてと、遊びながらお気楽にアイデアがまとまっちゃうところがミソ





こうするとカッコ良くなるワケですよ

←バルカンを作ったカワサキはエライ！　だが、やっぱりまだまだ甘い。だから、私がさらにカッコ良くなるアイデアを伝授してあげましょう。こうして、あーして、どーだ、カッコ良いではないか！　どうですカワサキさん、所スペシャルとして売り出しません？

マツダMPV編 — MAZDA MPV

取材協力/マツダ株式会社 phone/03•3508•5106 text/Y. Yodogawa 淀川雄次郎 illustration/J. Kikuchi 菊池潤 photo/H. Maruyama 丸山秀和

丸一年を迎えたMPV ここらで一発、全塗装でイメージ一新を図る。



れがUSエアのカラーリングをヒントにして考えたプラン。ホントは赤いストライプが入るだけなんだけど、だけだと上品になりすぎるので白いストライプを入れてみる。なんとなく所さんのGMCみたいと言われた



非常に派手だけど、アメリカっぽいイメージがする。黄色の濃さがポイント、少し明度が変わるだけでイメーはかなり違ってくる。意外にMPVにはストライプよりこういう大胆な塗り分けが合っているような気もする



このイラストを担当してくれた菊池君のカラープラン。ウィンドウのところで塗り分けるなど、かなり込み入っ作業を強いられそうだ。菊池君によればMPVはスパルタンなイメージを強調したほうがカッコいいとのこと

久々に登場のMPVであります。3月号以来だから、実に半年ぶりのリポートとなります。この間、当然のことながらクルマの方は快調そのもので、編集部の取材の足として大活躍をしてくれてます。

それで、一年間公私にわたって（取材はもちろん、海へ山へと結構走り回りました）このクルマと付き合ってみて、気がついたことや、感じたことを今回は語ってみようかなと、考えております。

まず、燃費ですが街中では6km／ℓをチョイ切る程度ですね。夏場のエアコンをつけっぱなしだともう少し落ちます。高速では大体8km／ℓくらいは伸びるかな。私のMPVは車高を5cm程下げてショックも硬めにしているので、実に気持ちよく走ってくれます。逆にノーマルの足周りは柔らかめなので、走りをある程度楽しみたい人はここをまっ先に変えた方がいいと思います。

あとメーカーにお願いしたいのは、後ろのウインドウが開閉できるようにしてもらいたいこと。ツインエアコンがついていても、やはりオープンエアは気持ちがいいみたいです（運転している者にとってはあまり関係のないことですが）。

車幅の感覚は結構ボディサイズの割につかみやすい方だと思います。強いてあげるなら左前方がつかみづらいかな（実は納車されてすぐにここの部分をコツンとやったことがある……）。

このクルマの一番得意なのは高速道路のクルージングでしょう。とにかくスムーズに回るエンジンのおかげで静かで滑らか。油断してると自分の感覚でこれくらいだろうという読みより、10kmはスピードが出ていることが多いので、スピードメーターだけは、マメにチェックすることをお勧めします。

最近、首都高3号線の入口で後ろから派手に追突されたり、新人アルバイトの山の内がガードレールに、左のフェンダーをぶつけてくれたりと、立て続けに2度ほどアクシデントに見舞われたりもしましたが、その度に森川さん（BSM）の所で見事に蘇って戻ってきております。

しかし、一年も経つとボンネットに貼っていたライトニングのレターもエッジが欠けてきており、なんとなくやつれた感じがするので、このままではマズイ。というわけで全塗装をしてイメージを一新しようということになりました。

で、どういう色に塗ろうかということになるわけですが、つい先日アメリカの取材先で乗ったUSエアーのカラーリングが綺麗だったので、そのカラーイメージをMPVに展開できたらなというのがひとつ。それから以前、所さんのランチボックスで紹介されていたリノのエアレーサーを引っ張るトラック（ライトニングの1月号参照のこと）のカラーリングがなんともカッコよかったので、それをそのままパクッちゃおうというプラン。

そして今回イラストをお願いした菊池君に好きなイメージで描いてもらったものと合計3つのプランができあがりました。この内のどれがいいか編集部のみんなに聞いてみたのですが、意見が別れてまとまらない。ここはひとつ読者の皆さんに決めてもらおうじゃないのというわけで、この3案のうちどれがよいかお手紙を募集したいと思います（もし、自分のプランの方が優れているという人がいたらデザイン画を贈ってもらっても結構です）。

宛て先は〒157東京都世田谷区成城9-5-17 ライトニング編集部MPVの係まで。お葉書お待ちしております。

写真じゃ見えないけど(当たり前だけど)ヘッドライトのバルブもフィリップのオールウェザーバルブに換装してある。悪天候用のイエローバルブとクリアを合体しており明るい

ハンドルはMPVがアメ車っぽいクルマということで、最初レカラあたりにしようか等と色々迷ったが、結局ナルディのクラシックに落ち着く。上品だし飽きもこなくて大正解だ

こちらはサーフボードラック。ベースキャリアと共にスーリー製。ベルトはナイロンでラチェットで巻き取っていくタイプなので、板が3本でも不安なく積めるなかなかの優れ物

スノーボード専用キャリア。フラットなタイプもあったが、セダンよりルーフの高いMPVにはこちらのバーチカルタイプの方が作業性がいいので、このタイプに。2本収納可能



CAR&MC
GUIDANCE

ヘッドライトがイエローバルブの性質を持ったタイプなので、フォグを取り付けるかわりにクリアのライトを装着した。雨の日や、スキーに行く時の夜道等に、絶大な威力を誇る

ホイールの表情もシャープでMPVとのマッチングもいいと思う。タイヤの幅が235で偏平率が50という組み合わせも、このクルマの車格にはちょうどいいボリュームではないか

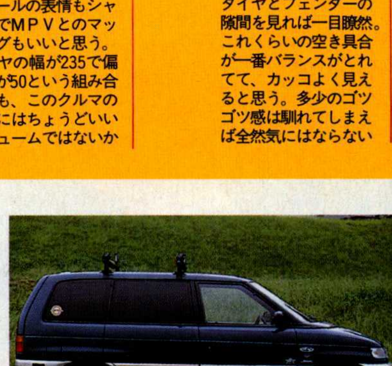
タイヤとフェンダーの隙間を見れば一目瞭然。これくらいの空き具合が一番バランスがとれてて、カッコよく見えると思う。多少のゴツゴツ感は馴れてしまえば全然気にはならない



↑夏の焼けたボンネットや冬山の凍りついたボンネットじゃ、塩ビのサインシートには環境は厳しすぎたようで、ご覧のようにエッジがボロボロになって剝げてきてしまった



↑この後ろからのアングルから見ると、車高を下げてよかったと思う。適度なボリューム感がどっしりと低く構えたフォルムで、アメ車の持っている雰囲気に似ていると思う



↑こうやって見るとキャリアをとった方が、より低さが強調されてシャープになるみたいだ。全塗装が実現したらその時には、キャリアは思い切って外そうかなと考えている



Kawasaki
Let the good times roll.
"ARK"はカワサキの
信頼ある正規取扱店です。


V浪漫
リアル・アメリカン、カワサキ・バルカン
Vツイン、その美しさと逞しさが
すべてのライダーに大いなる浪漫を語りかける。
リアル・アメリカン、カワサキ・バルカン。
スロットルを開けば、
手に入る自由がここにある。
VULCAN-II
(フラットバーハンドル仕様)
リアル・アメリカン〈バルカン〉
VULCAN/VULCAN-II
バルカン[バルカン-II]●水冷4ストロークSOHC4バルブV型2気筒・399cm³●最高出力:33ps/8,500rpm●最大トルク:3.3kg-m/4,500rpm
●全長2,360mm×全幅835mm×全高1,175mm[全長2,360mm×全幅765mm×全高1,130mm]●乾燥重量:223kg[222kg]
●カラー:キャンディカーディナルレッド、パールグリーニッシュブラック●¥609,000
※諸元の[ ]内はバルカン-IIです。※価格はメーカー希望小売価格(北海道・沖縄を除く)です。詳しくはARKにおたずねください。
※価格には保険料、税金(消費税など)、登録のための諸費用などは含まれていません。※オプションで速度警告灯装着仕様車(¥10,000高)もあります。
※VULCAN-IIの写真はオプション(シーシーバー)装着車です。
見る・見られる・いい運転。
●バイクは昼間もライト・オン!
●カーブ・交差点では、スローイングダウン!
バイクでひろがるいい仲間
バイクは いつも 光ってる
SUPERBIKE JAPAN
全日本ロードレース選手権
招待券プレゼント実施
'95年1月～12月に50ccスクーター
除く機種をお買い上げの方全員に

所夫人の Dynamite Cooking

ダイナマイト・クッキング
vol.12



夏は暑いです。キッチンで火を使えば汗はボタボタだし、食欲はガタガタ。そんなことを考えながらそうめんばかり食していると、ますます夏バテの悪循環。ところがエイヤとばかりに肉なぞと対峙してみると、これが意外にもりもりと食べられちゃったりする。不思議なもんです。そこで今月は肉。ご飯にもよく合う、爽やか薬味のタルタルステーキだ。



夏はやっぱり涼しい料理
「和風タルタルステーキ」の巻

text/Odd Job オッドジョブ *photo/M.Yamane* 山根雅之

和風タルタルステーキ」の作り方

斗——真夏も元気に6人前
ヒレ肉（あればイチボ肉）……… 500g
いこん（あればミニだいこん）…… 適宜
唐がらし ……… 適宜
ょうが ……… 適宜
の芽 ……… 適宜
じそ（あれば花穂）……… 適宜
じそ ……… 適宜
ねぎ（あれば紫玉ねぎ）……… 適宜
ょうが ……… 適宜
りかり梅 ……… 適宜
ず ……… 適宜
そ ……… 適宜
……… 適宜
ょうゆ ……… 適宜

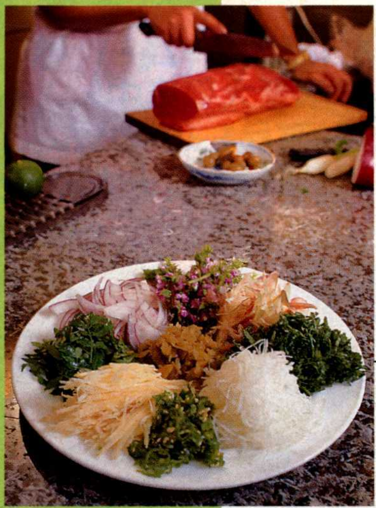




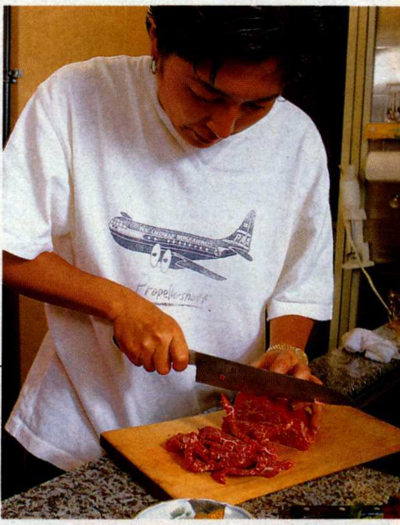
❶だいこん、しょうがは縦に薄切りし、そこからせん切りにする。
❷みょうがは縦にせん切り、玉ねぎは薄切りにして、いずれも軽く水にさらす。
❸青じそはよく洗ってせん切りにし、青唐がらしと、種を抜いたかりかり梅は、それぞれみじん切りにする。
❹穂じそ、木の芽は洗って、食べやすい大きさにちぎっておく。
❺みそと酒を同量合わせ、電子レンジで数分加熱して煮切る。ラップはしないこと。粗熱が取れたら、しょうゆで味を調える。
❻肉は、小口から輪切りにして繊維を切り、ざっと刻んでから包丁でたたいていく。あまり細かくなりすぎないように注意して。
❼器に盛り込み、薬味の上にゆずの皮をすり下ろして散らす。好みでにんにくも可。
❽小鉢に肉と薬味をとり、たれ少々をかけ、混ぜ合わせていただく。たれはかなり塩気が強いので、かけすぎないように。

夏の料理といえば、まずは麺。それも冷たいヤツ。誰でもうなずくこの相性、もちろん食べるのに汗をかかなくていいということもあるのだけれど、作る人だって楽チンなのはお察しの通り。同じ理由で、切るだけの刺身や比較的調理時間が短い天ぷらなんかも、夏のお手軽お献立としてこの季節、主婦向けの雑誌にはよく紹介されています。でも、若い僕らは刺盛りだけじゃ物足りないし、さりとてバテないわけじゃない。おまけに「青背はともかく魚は寒だよね」くらい言ってみたいし、一人暮しの天ぷら油は困りもの。ということでダイナマイトは「夏コソ肉食ラヘ」とおすすめしたい。それも冷菜、つまり生肉。





そもそもタルタルステーキというのはドイツ風の食し方。でも各国にあるメニューだ。例えばユッケ、ね。日本では宗教的理由で肉料理は発達しなかったけれど、鯵のたたきがある。これらに共通するルセットは、薬味またはタレを効かせて、生臭みを飛ばす工夫があること。万人に受け入れられるとは言い難い肉の生食も、この1点さえクリアしたなら、とたんに「肉の味ってやっぱり生ね」と彼女に言わせる逸品になるのです。ほらね、ここまで強力プッシュすれば、生肉の苦手なあなたでも作ってみる気になったでしょ? 本当においしいんだから、トライしてみてください。







と、前置きは長かったが心配召されるな、今日の料理は超カンタン。色とりどりに目も楽しい薬味をそろえ、あとは肉をたたくだけなのだ。視覚を食欲に結び付けるのも夏場の健康的食生活の基本。肉は脂の少ないヒレがいいが、臀部（ホントは水戸御老侯の周囲）のイチボという部位が手に入ったら言うことなし。ヒレと同じく脂の少ない赤身で、ヒレ肉特有の内臓臭はない。正しくはaitchboneと記す。



薬味は全くのお好みで、南洋系のあなたはナッツなど砕き、東南系のあなたは青唐がらしを山盛りにしてもいい。ご飯に合うようみそと酒としょうゆでまとめたタレは、当然かなりしょっぱい。ごく少量でピシッと効かせるのが、肉を味わうこつと知っておこう。

もう一つ、今日の文子サンが選んだアクセントは「雪白大根」。名前がいいよね。これはミニだいこんと呼ばれる矮小種の仲間で、葉とひげ根を取れば6~7センチほど。でも小さいくせにちゃんと辛くて味がしっかり、しかも透明感があってみずみずしい。そのままかじっても美味、もちろん夏の薬味にはもってこいだ。これらの薬味、ポイントといったら切るサイズかな。粗挽き状態の肉と合わせて食べるのだから、長すぎ太すぎ大きすぎはなじまない。肉も細かすぎてはおいしくないので、ほどよくね。

最後に文子サン「夏は火を使わない料理がいいね。やっぱり」と。真理なり。



ルゲン・バスケットボール・サマーキャンプ '95

全米王者 U.C.L.A.
にチャレンジ！

NCAAトーナメントで見事王者に輝いたUCLAの主力メンバーが今夏来日。
ドラフトされているUCLAのスーパープレーヤーに挑戦できる夢の特別企画、
ンジUCLA !!

挑戦チーム・
見学者大募集中。
豪華賞品もたくさん
用意してるよ！

日 時

28
MON.15:00~17:30
30
WED.13:30~16:00

会 場

市とどろきアリーナ
[県川崎市中原区等々力1-3]
武線・東横線『武蔵小杉駅』からバス
武線・田園都市線『溝の口駅』からバス
武線『武蔵中原駅』徒歩15分

BASKETBALL SUMMER CAMP '95
energen
大塚製薬 大和証券

●主催／財団法人日本バスケットボール協会
●後援／文部省
●特別協賛／大塚製薬株式会社
●協力／大和証券



サイエンススポーツドリンク エネルゲンは
サマーキャンプ '95 を応援しています。

特開催企画….**エネルゲンサマーキャンプ**
全国から選ばれた60名の高校生によるキャンプ。
高校選抜によるエキジビションマッチもあるよ！

定…ED O' BANNON(U.C.L.A.)…RICK MAJERUS（ドリームチームⅡアシスタントコーチ）…etc. ※選手・コーチは変更の可能性があります。

チャレンジU.C.L.A.

資 格] 日本バスケットボール協会加盟高校のバスケットボール部所属の選手。1チームあたり5名で申し込んでください。
費 用] 無料 ※会場までの交通費等の経費は参加者負担となります。
募集数] 1日あたり40チーム・計200名を募集します。
※ 応募者多数の場合は抽選による決定とさせていただきます。
※ 参加賞にTシャツ・スクイーズボトルなど多数。

会場見学のご案内

サマーキャンプ・チャレンジUCLAの見学ができます。（無料）
特 典] ※大抽選会でビックなプレゼント！（L.A.往復ペア航空券をはじめとするグッズ）
※会場内でスポンサーからの素敵なプレゼントも多数！
期 日] 1995年8月28日(月)・29日(火)・30日(水)

●参加方法●

官製ハガキに氏名・年齢・性別・住所・電話番号・学校名（職業）・①チャレンジUCLA参加希望者は代表者名・参加者全員の上記データ②会場見学希望者は見学希望人数を記入して郵送してください。

申込み者に抽選で大会オリジナルグッズが当たるダブルチャンス！

【宛て先】〒107 東京都港区赤坂7-6-47
赤坂ニュープラザ205号
エネルゲンB.S.C.事務局
☎03-3583-2144

LIGHTNING BOLTS

読者も作る!! お楽しみバラエティ

ライトニング・ボルツは読者がメインのバラエティページです。どんどん編集部にお便り下さいね。待ってまーす。



言いたいことは大きな字ではっきりと！

読者の声のひろば

学生のみなさ～ん、夏休みの宿題は終わりましたでしょうか？ まだの人は早く終わらせましょうね。もうとっくに終わったよという優秀な人は2学期の準備だ。通信簿と雑巾2枚忘れるな

●夏ですねぇ～。私にとって、じっと我慢の季節がまたやってきました。私の車エアコンないんです。まぁ、それはおいといて、夏競馬ですよ、ハイ！ 去る6月11日の札幌競馬の新馬戦に、その名も『ブルーライトニング』という馬がデビュー。しかも1着！ これから私は『ブルーライトニング』をしっかり応援していきますよ～。読者の方々も要チェックですぞ。
広島県 ブルーライトニング（18）

★あらら。馬券も買ってないのに、もう自分のものにしちゃってるよこの人は。しかも、ライトニングより馬の方を応援するんだもんね。でも確かに速そうな名前ではある。

●僕は今、股割りに挑戦しています。なぜそんなことって思うでしょ。実は今年の夏までにハイキックをものにしたいのです。しっかあし、我が家にはサンドバッグがない……。そこでだ、まぁ、そのパンチングが……。ねぇ、うん。
静岡県 右ハイが苦手（16）

★要するに欲しいのですね。でももう遅いのでは？ 毎日お風呂上がりに少しずつやるといいですよ。

●この前、ガソリンスタンドに立っていた所さんのパンチング、あれをどうしても手に入れたいのです。所さんを殴って楽しむのではなく、防犯です。もし、泥棒が堂々と入ってきたとき、これを玄関に置いておけば泥棒はあわてて逃げるでしょう。また、旅行先で、まくら投げをやったとき、布団の中に入れておとりに使ったり、ビニールカバーをかぶせて海で救命具がわりに使ったりできるので、是非下さい。なぜビニールに入れるのかというと、そのまま所さんを海に入れるのは気がひけるからです。本当は持ち帰りたかった。
茨城県 小森竜太（16）

★7月号の読者プレゼントで人気商品のパンチング。使い方はいろいろあると思いますが、おとりに使うとは気が付かなかった。寝たふり人形としても使えそうですね。

●僕は創刊号からライトニングを楽しく読ませていただいております。突然ですが、今年高校に落ちました。このままいくとライトニ

読者アンケート①……8月号の面白かった記事の第1位は「やかましいほど小粋なイタリア!!」以下「愛と誠のアロハシャツ」「図鑑従熱」「湘南生活向上委員会」の順。

ングも買えなくなってしまいます。だから仕事を下さい。どんな仕事でもティヴィクラブにある水槽洗いもやります。どうか仕事を下さい。お願いします。

東京都　近藤祥吾（16）

★詳しいなぁ。でも水槽洗いを甘く見ちゃいけないよ。まず漢字の練習をするだね。いきなり「僕」という字が間違ってたのにはびっくりした。今の君は、仕事よりも漢字の練習の方に力を入れるべし。

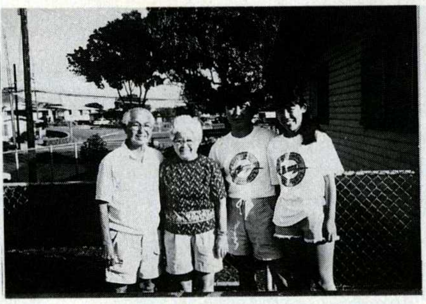
●先日、昭和シェルで給油している間、私はガムを買いにレジに行きました。そこに「ご自由にどうぞ」と下敷きが置いてあったのです。私が取ろうとしたら、7・8歳位のガキがサッと取っていってしまいました。本当はそいつを踏みつぶしてやりたい気分でしたが、私も理性があるのでこらえました。

埼玉県　根岸利英（17）

★えらい！　大人だ。根岸バンザイ。そしてまた大人になってゆく。

●サードハネムーンということでハワイに行ってきました。マウイではシュノーケリング、そしてオアフでは友達のジミー夫婦（日系2世）に会いに……。（ジミーはマジシャンなのです）ライトニングのTシャツと共に楽しい日々を過ごしてきました。所さんやっぱりハワイはいいですよね。

大阪府　山崎淳一・みち代（?）



★思わず「かわいい」と叫んでしまいました（失礼）。山崎さんもこんなふうになれるといいですね。

●所さん、編集部の皆さんコンニチワ。ところでちょっと聞いて下さい。私は北海道の小樽という所に住んでいるのですが、この前、家の近くでライトニングメイトのステッカーを貼った車を見つけたんですよー！　見つけた時は「あ、あの車の持ち主もライトニングメイトなんだー」ってウレシクなってしまいましたが「小樽で最初にステッカーを車に貼るのは私だ」と勝手に決めていたのに先を越されてしまって今はちょっと悔しい感じです。残念ながら私は自分の車を持ってないので貼れないのです。2番目の兄が車を私にくれると言ってくれてるのですが、いつになることやら……。とにかく小樽にもライトニングメイトがいるとわかって、なまら（とても）うれしいです。という訳で皆さん頑張って下さい。

北海道　ゆみじゃ（20）

★それは残念でしたね。何でも1番は気持ちがいいものです。でも「メイト見たよ」のハガキは北海道では1番乗りでした。やったね。

●うたえもんさんお元気ですか？　8月号読ませていただきました。90ページに、昨年うちのショップで購入していただいたスーパーカブに乗ってうたえもんさんが走っているじゃないですか！　スタッフみんなでワイワイと見ていたのですが、1つ気になることがありました。タイヤの空気圧がかなり少ないです。転倒の恐れがありますので12ケ月点検を受けてください。うちのお客様は点検工費がかかりませんのでお気軽に寄って下さい。

東京都　桜井ホンダサクライ目白店店長　滝沢

★この手紙がくる直前にお店に行ったんですよ。そしたら、「ライトニングに手紙を出そうと思ってた」とか言われちゃって。ほんとありがとうございます。ここのスタッフはみんな親切でいいね。梅雨も終わったし、カブで移動することが多くなってくると思うのでその時はよろしくお願いします。

（大森うたえもん）

●ライトニング編集部のみなさん毎日ご苦労様です。僕はライトニングを2月号から読み始めました。所さんの車の話やいろいろな趣味の話などとても勉強になります。勉強といえば、うちの母が所夫人のダイナマイトクッキングを読んで勉強していました。夕飯に見たことのあるおかずが出てきたと思ったら、ずばりその通りでした。母は「勉強になる」と言っていました。このコーナーはなるべくずっと続けて下さいますよう息子からもお願い申し上げます。

鹿児島県　宮原一徳（17）

★家族みんなで活用できるっていいことですよね。雑誌に限ったことじゃないですけど。お母様読者の支持のおかげでダイナマイトクッキングは大好評。お母さん達が夕飯のおかずに困っていたら、このページを見せてあげましょう。



●編集部のみなさんはじめまして。私は6月23日に好きだった女性に交際を断られてしまいました。その日はショックが大きかったのだけれどやっぱり家ではいつもの自分を見せてごまかしていました。そうこうして2時間がたち、父が帰ってきました。父は私に「ポストの中にこんなのが入っていたぞ。何だこりゃ」と聞いてきました。その袋を見てびっくり。5月24日に修学旅行先で頼んだライトニングメイトのTシャツだったのです。ワクワクしながら中を見たらショック！　入っていたのは新しいデザインのTシャツでした。最初のデザインのがくると思ってたのですが……。しかしTシャツを着てみるとやっぱりメイトになってよかったと思いました。今年はこれを着て24時間テレビを見に行きたいと思います。最初のTシャツは魔法のランプで狙います。

愛知県　015432雄一（14）

★思った以上に古いTシャツの申し込みが多く、なくなった時点で新しいTシャツに替えさせて頂きました。本当にごめんなさい。しかし、随分とまぁ、日にちにこだわる人だこと。若いんだから女にふられたぐらいでくよくよするな。

●この前、すっごいきれいなゴールデンリトリバーを見た。毛の手入れがきちんとしてあって、家族にめちゃくちゃかわいがられてるんだろうなと思った。それに比べてうちの猫たちはかわいがってるのになんか汚い。だってシャンプーした次の日、砂の上で寝っころがってんだもん。てめーら、いい加減にしろ!!

鳥取県　アルフ（18）

★まぁまぁ、そんな目くじら立てないで。親の心子知らずといったところですかね。やっぱり、猫より犬の方が賢いのでしょうかね。例外もあると思いますけど。

●旅行といえば「なとりの梅スッキリ」も「中野の都こんぶ」もいいが、やはり「なとりの梅こんぶ」であろう。

埼玉県　小林千波留（19）

★そだね、それもいいね。あと忘れちゃならないのが「明治製菓のハイレモンとヨーグレット」だね。これは酔い止めにもなるので酔いやすい人は必携。へたな薬より全然いい。でも食べ過ぎには注意だ。

●『フリーマーケット出店記』はマッスルさんの人柄が発揮されていて、所さんに「また変なモノ買ってる」と言われているのが目に見えるようで楽しく読ませてもらいました。私も自称『全日本「これ、いただくわ」症候群患者の会』の会員です。桶戸豪太さんも名誉会員としてお迎えします。

東京都　小林賢一（28）

★入会方法を教えて下さい。

●『愛と誠のアロハシャツ』はパーティーにアロハシャツを着て行くためのコーディネートの参考によくなりました。これからもこんな楽しい特集をどんどんやって下さい。

鹿児島県　久保田千栄（25）

★アロハだけじゃなくこれからファッション関係のページの企画は続けていきます。大型企画も計画中なので期待して待っててね。

●僕は、交通事故で現在入院中です。病院にずっといるのはとても退屈です。入院以来、することが

描くあなたは
今日も幸せ

【ライトニング画廊】

7・8月号と所さんのロングボードを載せたらサーフィンネタのイラストがたくさん。難しいのにみんな頑張ってますね



福岡県　KAZUE（24）「毛深すぎてゴメンナサイ」と書いてある通り、ちょっとモジャ男くんです。しかも手足がカエル。でも好きだな



東京都　倉持幸士（24）　これがダイナマイトクッキングの表紙になってもいいくらい。アイデア賞と技能賞をあげる。でも住所は忘れずにね



福島県　神山美紀（21）　たくさんのイラストの中から1枚だけ選ばせて頂きました。後ろのタコがいいね。でも所さんガリガリじゃないかい？



山口県　山下和恵（？）　最初見た時、さんまさんかと思ったけど、よく見ると似てる。見れば見るほど似てるするめのような作品。本人も似てると言ってます



愛知県　織田正幸（27）　これ、かわいいですね。シャツの裾の出し方とか髪型とか、マンガチックでいいよね。バックのレンガも、うるさくなくていい感じ



富山県　野原昌記（20）　ちょっとさびしいかな。でも似てるということで載せた。でもやっぱりちょっとさびしい。また送ってきてくれることで賞を授与



愛知県　川豆（16）　何でもない絵なんだけどヌイグルミを脱いだ所さんが、ちゃんと汗をかいてるので採用。「細かい所まで気付く姑のようで賞」をあげよう



大阪府　辻雄史（21）　何がいいって、このセリフ。3日間は笑っていられる。所さんも「これは載せるべきだね」と言ってましたよ。次のセリフにも期待大だ



熊本県　荒木孝典（18）
久々の登場ですね。荒木くんの絵には下書きの跡が全然見えない。それともきれいに消してるのでしょうか



栃木県　田村知沙子（16）
9人かな？「この中に1人だけ所さんがいます」っていうのもおもしろいよね。次回はそれに挑戦してくれ



福岡県　福田努（18）　どう見たってこれは違うだろう。でも髪の毛をもう少し短くして目を寄せて眉毛を長くすれば似てるかな？ペンの使い方がとてもきれい

ないので雑誌のプレゼントページにハマっています。クロスワードパズルも人に勧められたが、やはり葉書です。でも、1枚50円は数が多くなると結構な金額になってしまいます。すでに4500円も使ってしまった。プレゼントの応募も結構金がかかるホビーであることがよくわかりました。はたして僕が退院するまでにいくら使うのだろう。

愛知県　川島義尚（28）

★早く退院できるといいですね。プレゼントに当選すれば運が向いてきたということだから、どれかひとつでも当たればきっと早く退院できるでしょう。

●私は、『笑っていいとも』に出演したときにタモリさんにバケモノといわれたぐらいのデブです。ちなみにサイズは上から、160－150－160で身長は184cmで体重は0・15tです。所さん、編集部みなさんはこの私のようなデブをどう思いますか？

長野県　小池克己（30）

★太っているのは体質だからしょうがないことです。もし、ダイエットしたいなら本誌4月号をよく読んで研究してください。

●なんと私は花の受験生。このライトニングさんも、そんなに詳しくは読めなくて申し訳ないのですが、毎月買わせて頂いております。なーんと志望校が上智大学の短大なのです。おーっ！　ジョージ、ジョーヂ、ジョーチ（苦しい）ということで無理やりなのですが縁起をかついで買わせて頂いてるというのもあります。ダイナマイトクッキングで「オススメの夜食」とかをやってもらえればこれ幸いです。今度、'60年代のアメ車の特集をやって下さい。やっぱり、アメリカ車はかっこいいですよね。日本みたいにチマチマしてないし。あ、それではこれで失礼します。

大分県　高橋典子（18）

★ダジャレ好き、語呂合わせ好きとみた。歴史は得意でしょ。うちの大森うたえもんと同じだ。ちなみに、彼は社会科の教員免許を持っている。夜食もいいよね、今度お願いしてみよっと。実は、詳しくすみずみまで読んでるんじゃないの。車とか好きみたいだし。

●ライトニングは創刊当時から買って並べてあります（Tシャツもビニールに入ってます）。3号と10号と1周年特大号は特に気にいってる3冊です。8月号を見て驚いたのは、所さんがとんねるずの歌を作ったということ。所さんも静かな音楽活動していますね。それと、所さんと中村大吾さんのお話はおもしろい。ただ1つ気になったことがあります。こんなおしゃれな雑誌に出てるのに中村さんのスニーカーがよごれてるぞ。

神奈川県　布村友良（33）

★だって中村さんバイトしてるんですもの。中村さんにはもう1度「モンキージャンプ」やってもらいましょうか。所さんは事務所でたまにギターを持って歌を歌ってます。カネボウのCMの「桃と～アロエの～」の歌も所さんの作。

●世田谷区の成城に会社をかまえてるっていうとすごいんじゃないんですか？

兵庫県　吉田公太（14）

★そうね。でも、いまの中学生って何でも知ってるんだね。

読者アンケート②……「ライトニングをいつから読んでるか」という質問には創刊号から読んでるという声が多かった。これからも頑張ってとか書いてあると嬉しいですね。

これから夏に向けてフィラリアの予防とノミの駆除をしましょう。かわいいペットのためです　大阪府　アルフ（18）

聞いて安心答えて満足

Q&A

Ask me!

帰って来たぞのQ&A、お待たせしましたのQ&A、学校でも家でも友達からも教えてもらえないアナタの質問・疑問・謎・不思議を親切丁寧に編集部がお答えしてしまいます。いっちゃあ悪いけど、ウチにはプロがいっぱいいるんですからね。とにかく「おかえりなさい」である。

Q ライトニング編集部の皆様、はじめまして。5月号を読んでいて、教えて欲しいことがあります。83ページからのプロペラシャフトの写真で所さんが履いていたシューズのモデルはどのメーカーの何というモデルなのでしょうか。僕はたぶんナイキのエアダーウィンだと思うのですが、いろいろはショップを廻ってみたのですがどうしても分かりません。売っているのはアメリカだけでしょうか。教えて下さい。

埼玉県　小達和徳（17）

A 所さんが履いているスニーカーはナイキのエアジョーダンXです。エアダーウィンはスウォッシュマークがカカトに付いているのが目印。ジョーダンXは日本でも発売されています。大手スポーツショップで購入できます。ショップにメーカーから取り寄せてもらう手もあります。

所さんのスニーカーはいつも気になりますね。

Q 6月号の56ページに掲載されていたRRLのバッグが欲しいのですが、日本のRRLに問い合わせてみたのですが、日本では取り扱っていない商品とのことでした。どこへ行けば買えるのでしょうか。

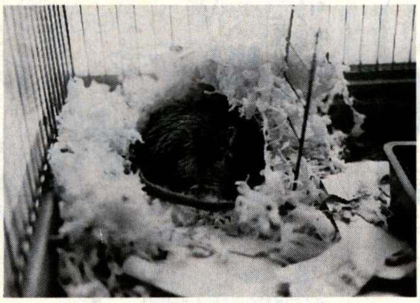
福岡県　堀圭輔（23）

A 掲載されていたRRLのバッグはマッスル小野里がアメリカのラルフ・ローレンで買ってきたものです。もし日本で買いたいのなら、RRLの並行輸入品を扱っているショップをこまめに探してみればあるかもしれません。ライトニングとしては、アメリカへ買い物ツアーに行くことをお勧めします。その方が確実だし、他にもいろいろ楽しいことがあるでしょう。そのときは、ライトニングを旅のガイドブックにすればライトニング的な旅行ができます。しかもライトニングの取材を自分でしているような気分になれひと味違った旅行になります。

Q ギョ〜！　7月号のライトニングボルツのペットにベタボレのコーナーに登場した〝スナネズミちゃん〟にひと目ボレしてしまいました。かわいい！　もっと〝スナりん〟に関する情報が欲しいです。どうしても忘れられないの……。

高知県　川村かおり（25）

A スナネズミは名前のとおり砂漠にすむネズミです。だから水もちょっとしか飲まないし、オシッコもちょっとしかしません。エサは主にひまわりの種をパカッパカッと割ってポリポリと白い実だけを食べます。でも、たいていのものは何でも食べます。特に好きなのは、茹でていない固いままの生のそうめんです。そのままボリボリかじって食べてしまいます。ネズミなので何でも気のすむまですごい勢いでかじってしまいます。でも、人間に対しては、絶対にかみついたりしません。本当に小さなときから飼わないと懐きません。手の上に乗せると必死に逃げようとします。どうしてるのかは分かりませんが、タタンタタンとじたんだをします。寒い冬は上をかじって自分で鎌倉を作ってその中で寝ます。暑い夏は紙の上にデレっと寝ています。ちなみに『はし』はよく育って体重が150gもあります。スナネズミは、本当にかわいいです。一日中見ていても飽きませんヨ。スナネズミはペット屋さんで扱っています…と広島県の福島幸子さんから送られてきた手紙に書いてありました。



Q 飛行機のカモフラージュ塗装のパターンが、エアブラシを使っているのですがどうしても上手くできません。どうしたら上手く塗装できるのでしょうか。また、主翼の機銃部分と排気管のウエザリングもイマイチきれいに仕上げることができません。全体的に古い感じを出すのにも苦労していますし、モールドにスミを入れるのも下手で悩んでいます。模型を作るのは大好きなんですが、塗装の時はいつもブルーになってしまいます。長谷川迷人、どうか助けてくださいませ。

兵庫県　竹中輝臣（21）

A 確かに一筋縄ではいかないんだなコレは。ただカモフラといっても、いろんな種類があるわけで、それによってやり方も変わってくるから、一言でこれがベストの方法とは説明できない。だから要点だけを説明しておこう。

塗装する模型のスケールにもよるけど、エアブラシで塗装する場合、大事なのは塗料の濃度。濃すぎると、粒子が荒れて綺麗に仕上がらない。薄すぎると、流れたりムラになったりしてしまう。ベストの濃度は、慣れと経験で覚えるしかない。いきなり本番に挑戦しないで、画用紙とかプラ板に何度も試し吹きして勘をつかむしかないのだ。

それとマスキングも大事なポイント。エアブラシの場合、意外なところに塗料の粒子が飛ぶので、塗装と関係ない部分はしっかりとマスキングしておかないと、あとで泣きを見ることになる。

それから機銃と排気管のウエザリングね。これは実機の写真とか見て、排気管の汚れや機銃の汚れを、よく研究することだね。排気管の煤が、機体のどこに付着するか、機銃の汚れはどう流れるのか、を考えてウエザリングが不自然にならないようにするのがポイント。

ウエザリングは塗装も、マーキングも済ませてから行うべし。

全体に古い感じを出すのはウエザリングやスミ入れもテクニックだけど、色調も大事なポイントなんだ。ピカピカに塗装した機体にウエザリングしても違和感丸だしになってしまうし、市販されてる塗料をそのまま使うのではなく、自分で調合してやるぐらいの気持ちがないとダメ。例えば黒ひとつ取っても、そのまま塗るのではなく、ほんのちょっと白を加えてやる。そうすると、より黒く見えてくるから試してごらん。ともかく悩んでいるより、模型の製作はトライ&エラーだからね。ブルーになってないでチャレンジあるのみ。



Q 僕はスニーカーが大好きです。だから、所さんのはいているスニーカーを創刊号から調べてみました。すると、アルハアルハ！　ニューバランスのエナメルバージョン、パトリック、ナイキエア・ジョーダン、リーボック、バンズ、ジャックパーセルなど数えたらきりがないほどです。名前が判らないスニーカーも多くありました。所さんならまだライトニングに載っていないスニーカーも沢山持っているはずです。今度、所さんの持っているスニーカーを全部見せて下さい。

香川県　原内勇輔（13）

A 今回はリーボックのポンプフューリーをお見せしましょう。決してケチった訳ではないので誤解のないように。近々、所さんのスニーカーコレクションを誌上にて大公開の予定あり。

ペットにベタボレ

全国の動物好きの皆様、お待たせいたしました。「ペットにベタボレ」のコーナーです。今月は、なかなかの美男美女(!?)揃い。それでは、早速自慢してもらいましょう!

●我が家の犬は雑種です(オス2歳)名前は『クマ』といいます。これは、前に住んでた家でのことなんですけど、クマの小屋の前は低いけど壁があったんで周囲の様子が見えない状態だったんです。そこで考えたクマは、自分の背を利用したのです。その姿が結構イクたので見ていた私は思わずパチッ。妙だけど優しい犬なんですヨ

広島県　梅野綾(17)

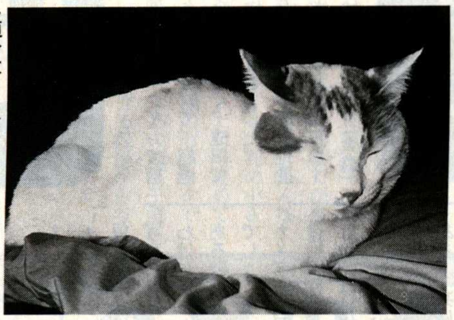


★何か人間みたい。こういう女の人いるよね。ワイルド系の。でもとっても利口そうな感じ。それに、名前と顔のイメージがピッタリ。かっこいいなぁ。

●1日のうちに、起きてる時間がほんの数時間。私も『勘九郎』と一緒にゴロゴロしていたいです。この子の名前は、以前所さんと紙飛行機で遊んだことのある中村勘九郎さんから頂きました。6kgの彼は、毎晩人の上で眠ります。苦しい……。

千葉県　水野真弓(25)

★以前にも他のネコ達と一緒に送ってきてくれましたよね、確か。勘九郎くん随分大きくなりましたね。ん!?ただの食べ過ぎかしら? また送ってね。



●今回は私の家のチワワのプッチーちゃんを紹介します。もうウチに来て12年もたつのです。これでも若い頃はムチムチしてて、とてもチワワには見えない程のデブ犬でした。巷では牛の子というウワさも……。でも今じゃおばあさん。舌もベローンと出しちゃって。でもかわいいでしょ。

宮城県　大粒来紋子(20)



★昔はムチムチしてたんだって? じゃぁ、私もそのうち痩せるかしら。しかし12年ってすごい! もしかしたら紋子さん以上に家のことを知ってるかもしれませんね。かわいがってあげてね。散歩には行ったりするのかな?



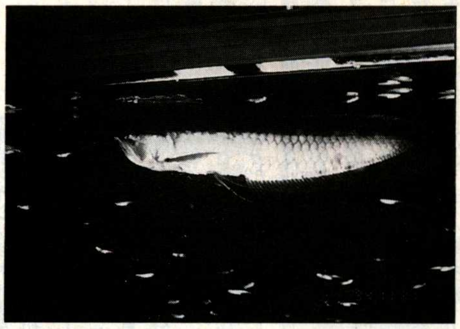
●うちの愛犬チャーリー君の紹介をします。10月29日生まれで1歳8カ月。オスなのですが、もらってきたときから女の子っぽくて(顔)、菊池桃子さんに似てたぐらいです。うちは旅館なので本当は犬はダメなのですが、家族5人とも大の犬好きで飼ってます。

佐賀県　辻尚子(?)

★初め、このまつ毛本物かと思っちゃった。でもいたずらされてもおとなしくカメラの方を向いちゃって、かわいいですね。本当は女の子なんでしょ。

●あろわな　1994年5月に何者かによってTVクラブの水槽に入れられる。一緒に入っていたネオンテトラの数と反比例して大きくなるアロワナ。このネオンテトラを次々と襲う犯人がアロワナだということに気付くのに2ケ月かかる。これをアロワナマジックという。しかし、人前では絶対にエサを食べず「シャイなあんちくしょう」というあだ名が付いたほど。しかし、編集部の清水氏が狂ったように水槽を叩いた頃からアロワナが急変。コオロギをみんなが見ている前で一気に4匹も食べてしまった。今は、格好よりエサが大事なようで先日、メダカを取り損ねて顔をすりむいた。テレビに2度ほど出演したことがある。

東京都　政井満枝(22)



★TVクラブのペット第2弾。何だかんだ言っても、一日一回は、アロワナを見てしまう。隠れた人気者なのだ。



まさいめも

さて、今月のボルツのコーナーですが、なんと2ページも増えてます。いつも締め切りギリギリの私が7ページも!と思ったのですが、今月は皆さんからのハガキが多くて助かりました。特に、イラストのコーナーへのハガキは今まで以上にレベルの高いものが集まって嬉しく思っております。何故だろうって思ったら8月号で読者のイラストが「ランチボックス」のコーナーに載ったんですよね。大きくしかもカラーで。偶然かもしれませんけど、効果はあったと思います。きっとまた楽しい作品を送ってきてくれることでしょう。皆さんからのハガキの中にもっと編集部のことが知りたいという意見が多かったので新コーナーを作りました。お役に立てればと思います。ちなみに4コママンガは実話です。読者の皆さんと編集部が近い存在になれるように楽しい記事作りをしたいと思います。

冷し中華の発祥の地が仙台だって知ってましたか? 冷し中華を食べる時の話のネタにでもして下さい。　宮城県　浜中準(?)

THE MAKING OF…

編集部が明かす血と汗と涙のウラ話。

いつも楽しそうな取材していると思っているアナタ、実はとっても楽しいのです。そこのとこを教えちゃいます。

第一特集、ヘビーデューティなアメリカ取材での裏話

★うまかったメシ編

東部メイン州のフリーポート、中部ミズーリ州のスプリングフィールド、西部ワシントン州のシアトルと、本当にアメリカを横断しちゃったハードな移動。まずいと思っていたアメリカめしもシアトルじゃ大当り。カナダに近いから、新鮮なサーモンがどんどん入荷。こいつのスモークはもう絶品だったのです。それに驚いたのはコーヒーの質。アメリカで最もコーヒー豆を消費するシアトル。本誌でも紹介した、シアトルから全米チェーン展開の『スターバックス』と、地元でがんばる『シアトル・ベスト・コーヒー』のつば競り合い。どちらもうまいんだよね、これが。それもエスプレッソ。イタめしの流行もあって、もうすっかりスタンダードになっていました。

★消えた戦利品編

取材先で見つけたアンティークのゴルフカート、すごくかっこいい。当然ゲットしたのですが、帰国便のチェックインで荷物が多いとひと悶着。で、超過料金を取られたあげく、成田で出てこない！　泣きました。

あの空港カウンターの意地悪そうなオヤジ、今日あたりコースに出ているかも……。（大森）



➡アメリカ国内移動でたまたま当たったビーチクラフト機。なんと18人乗りのプロペラ機だった。取材班はにっこり笑い、日本を思いつつ写真を撮った



➡『シアトル・ベスト・コーヒー』にてひと休み。主流はエスプレッソには薄めのタイプもあり、案の定「アメリカーナ」とメニューには書いてあった

TVクラブ社員の平均年齢は32歳。1月生まれと8月生まれが多い。



●言いたいことが山積み！　の第二特集『バンダナの正義と勇気』ウラ話

★所さんのポケットにバンダナをいっぱい詰め込んで……という事前の打ち合せはあったものの、まさかここまですごいことになるとは思いもしなかった。

「所さん、よく似合いますねぇ」とGTO氏。すると

「こんな人はいませんよ」

と所さん。やはり気付いていましたか……。

★バンダナの使い方編の撮影は、編集部内で行われた。つまり、写真の背景の白い部分は壁ってわけ。それもかなりデコボコのある壁。そんなふうに見えないでしょう？　これは、ひとえにカメラ奈良岡氏のおかげである。迷彩服好きのオヤジが、この時ばかりは神様に見えた。そしてもうひとり、必要以上に目立っていたのが、ご存じダーマスである。「次はゲイな人」とリクエストすると、いそいそシャツを脱ぎ始める。「この人、ホンモノだ」と思ったのは、多分僕だけじゃない。

★最後に、一旦は自粛したものの、やはりあきらめきれないフレーズをひとつ。ギターは…サンタナ、アメフトは…モンタナ。布きれは……バンダナ。どうもすいません。（斧）

●巻末特集『勝手にしやがれ』の話。

★くさい酒の肴編

一番臭いと思っていたくさやは、焼かないと意外にも臭くないのにはビックリした。

最も臭かったのはチーズだった。撮影のために前日に用意したチーズがスタジオに着くまでに溶けてしまい、移動の電車の中で、とても恥ずかしい思いをした。スタジオに着いたときの、溶けてしまったチーズの臭さは壮絶なにおいだった。スタッフの全員が「最低〜かんにんして〜」とスタジオから逃げたくなるほどの臭さだった。チーズが常温になると激しく臭くなってしまうことを知らなかったために、こんなヒドイ目にあってしまった。（いのP）

★一番嫌われるもの編

人それぞれ嫌いなものが違うので一概にコレと言うことはできないが、どんなものが嫌われているかを、記事を読んでみてください。

撮影には結構苦労しました。スタジオがビルの9階にあり、重い荷物を持って上がったり、降りたりの連続。あるとき重い荷物を持っていると、同じエレベーターに乗っていたジェントルマンの外国人が「お手伝いしましょうか」とやさしい声をかけてくれたので、素直に手伝ってもらっちゃいました。その外国人は自分の荷物を運んでいる最中だったのでお返しに荷物運びを手伝いました。あと、雨にたたられたのも大変だったことのひとつです。（増BOO）

●不良オヤジで一番おもしろかったのは……

★不良オヤジの取材は緊張しました、やっぱり。一番最初の取材が木梨憲武さんだったし（ファンだった）。でも、すごい勉強になりました。みんな言葉は違うけどどこか通じる部分があってね。世代は違うけど、うん分かる分かるって。それにみんな私みたいな奴にもやさしいんですよ。取材以外の話もしてくれたりして。その人の知らなかった部分が見られてとても楽しかったです。ありがたいことに、このコーナーに対する読者からの意見も多くて参考になりました。いろんな不良オヤジからいろんなことを教えてもらったので1番は決められませんが、取材中のエピソードを1つ。

景山民夫さんの取材に行った時のこと。以前から景山さんのファンだったというウチのマスブチも一緒に行ったのですが、彼女、いきなり「あのー、どうしても聞きたいことがあるんですけどぉ」って話を切り出したのね。景山さんが「何ですか？」って聞くやいなや「あのー、シッポは本当に見えるんですか」だって。びっくりしてしまいました。景山さんも無視できなかったんでしょうね、きっと。ちゃんと「見えますよ」と答えて下さいました。そこでやめときゃいいのに「私達にもついてますか」なんて続けてる。景山さん、笑いながら「ついてませんよ」といっておられました。おそるべしマスブチ。不良オヤジ編でした。（いのP）



【審査委員長　森井様】

●ジャイアンツといえば？

1．東京読売巨人軍

1．ジェームスディーンの遺作となった映画

1．宇津井健主演のスーパーヒーロー物

佐賀県　吉川あきの介（26）

★判定……ファファファ。

●こういう奴って必ずいるんだよね。

給食にカレーが出ると必ず「カレーはかれーっ」って言う奴。それに誰かがつまづくと「妻がつまづく」また、美術の時間になり絵の具を使うと「オケをおけー」とか言って。それを聞いて一部の人は「オケじゃなくてバケツだよね」と反撃に出る。

山形県　カメン・レオン（14）

★判定……ファファ。

字が大人の字だったので最初「？」と思いましたけど、よく見ると中学生の女の子じゃありませんか。一生懸命考えてる姿が想像できます。ありがとね

●出勤前の忘れ物チェック。

ハトガマメクッテパッ。

ハ……ハンカチ

ト……トケイ

ガ……ガッガッガッガスコンロ！

兵庫県　ぼよよん星人（22）

★判定……ファファ。

「ハトガ」の続きはないのかな？　最近ひとり暮らしを始めたのでよく分かる

最新鋭の田中義剛の田舎者

ただ今、東京と北海道と半々の生活を送っている。しかしこの時期は、北海道のほうが絶対いい。青空にさわやかな風、梅雨がない北海道。そして、我が牧場も花満開。春先に植えた約20種の花が一斉に咲き乱れる。この花が、牧場の道路沿い300m、家までの道100mにてんこもり状態だから美しいのなんの。よく臨死体験に出てくる花畑とはこういうものだろう。丹波哲郎さんにも是非、見て欲しい。

俺が北海道は十勝の中札内村で牧場をやる時、村長さんをはじめ、村民の方々に約束したことがひとつある。それは、俺の所属する事務所の主力タレントを呼んで、村でコンサートをしようということ。そして、その約束を6月にやっと実現できた。我が事務所のビッグな方々が村へ来たのだ。もちろんギャラは無し。交通費は事務所負担。はたしてこの大変な時代に、のんびりこの条件で来てくれる人はいるのだろうか。非常に不安だった。

が、しかし、持つべきものは大事な仲間。堀内孝雄、ばんばひろふみ、杉田二郎、高山厳、そして、紅一点、森高千里ちゃんまでが来てくれたのだ。司会は俺。こんなゴーカなコンサートを、村の小さな体育館で、村の人だけを集めてやる。これぞ、究極のゼイタクではないか。しかも、あの森高千里ちゃんは、牧場を作る段階から参加してくれ、『する休み』という曲の中で「～花畑に牧場・牛の声…」と歌ってくれた。

当日、村はパニック状態だ。こんなにたくさんの芸能人を見るのははじめてなのだろう。挨拶に立った村長は、あまりの緊張に便所のスリッパのまんま、ステージに登場。俺が聞いていることには答えず、目が宙に飛んでいた。ムリもない、俺がはじめて見た芸能人は、ピンキーとキラーズのピンキーだった。握手してもらった手を洗わずに、臭くなったもんだ。これが正しいイナカ者の芸能人に対する接し方だ。東京に住んでいると芸能人をありがたがらない。もし、ありがたく扱ってもらいたい芸能人の方がいたら、俺に言ってください。一緒に村でコンサートをしましょう。

そういえば、所さんは1月生まれで、社長は8月生まれだった。



17

●たなかよしたけ 1958年3月13日青森県生まれ。酪農学園大学卒という芸能界でも特異な経歴を持ち、'86年歌手として全国デビュー。東北弁を話し、飾らないキャラクターで一躍人気タレントに。

投稿大募集

まさいきんの悩んでいる人相談にのります

友達の悩み、家庭の悩み、仕事の悩み、子供の悩み、恋愛の悩み、いろんな悩みがあると思うけどひとりで悩まないで、私に相談してみて。白衣の天使ナイチンゲールマサイが、あなたの悩みにお答えします。尚、素朴な疑問でもOKですよ。みんなで一緒にラブ・ミ・ドゥ！

アイ・アム・メイト

ライトニングメイト数も今や、1万6千人を越えました。あなたのメイトぶりを編集部の方までお送り下さい。Tシャツを着てる写真とか、ステッカーを貼ったご自慢の愛車などの写真など何でも結構です。

詠み人知らず

このコーナーではあなたの作品を大・大・大募集いたします。短歌・俳句・川柳など何でも結構ですので、どしどしハガキ下さい。次回のテーマは「宿題」「工作」「昆虫採集」など「夏休み」に関するもの。おハガキお待ちしております。

審査委員長　森井様

我がTVクラブのギャグ評論家、森井知子が審査委員長となって皆さんが作ったギャグを判定いたします。見事、合格を出された方には、素敵なプレゼントを差し上げます。おハガキ待ってるファファファファファ～ン。

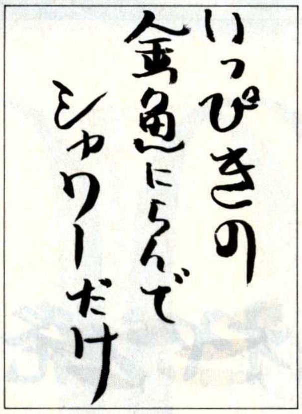
その他モロモロ大募集

あなたが作った4コママンガ（写真でも可）、ポエムなどの作品を募集します。読者の声のひろば、ペットにベタボレ、メッセージボードへの投稿も随時受け付けております。

投稿のあて先

〒157　東京都世田谷区成城9-5-17
株式会社ティヴィクラブ
ライトニング編集部ひろば係

今月の番外



岡山県　松下伸二（33）　届くのがちょっと遅かったので8月号に間に合わなかった。大森氏が「この人センスあるよ！」と絶賛



大分県　HANAKUE（?）　なんだか分からないけどかわいいので載せてしまいました。花言葉が妙に納得できておかしい



東京都　りょうこ（10）　EAST END×YURIのYURIです。髪の分け方、口の開き方など特徴をよくとらえてます。似てる

MESSAGE BOARD

メンバー募集やこんなのが欲しいなどといったメッセージはこちらへ。
尚、万が一トラブルが発生した場合でも編集部は責任を負いかねます

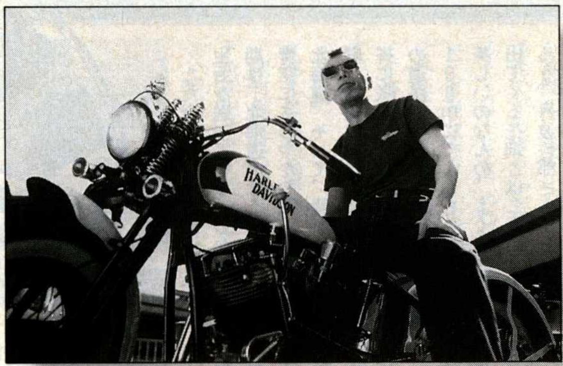
●今田耕司さんと東野幸治さんが歌っている「親父の歌」のシングルCDを持ってる人で、今売りたいと思ってる人がいたら私に売ってください（初版限定のステッカーや今田さんのサイン入りのものは大歓迎です）。
〒445
愛知県西尾市米津町宮浦68
B-223　岡野千波

●車はエライ、デイトナTV、ワーワーブーブーのビデオ（ダビングも可）、所さんの本を譲って下さい。連絡待ってます。
〒070
北海道旭川市忠和6条2-1-1
コットンハウス23-203
原田信吾　☎0166-62-8923

●プロペラシャフト第3弾のTシャツ、Dの071と077を。価格、その他応談で。
〒166
東京都杉並区高円寺南2-41-2-203　小谷英明

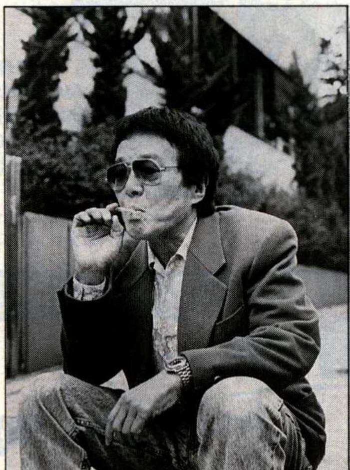
●僕はホンダのJAZZというバイクに乗っているのですが、ライトニングに出会ったのが昨年の10月号。なんと9月号はバイク特集とのこと。値段交渉可能。9月号を譲って下さい。
〒598
大阪府泉佐野市元町3-19
中原耕一

所ジョージ
George Tokoro





景山民夫
Tamio Kageyama



滝　大作
Daisaku Taki



木梨憲武
Noritake Kinashi

COOL

全国不良オヤジ発掘

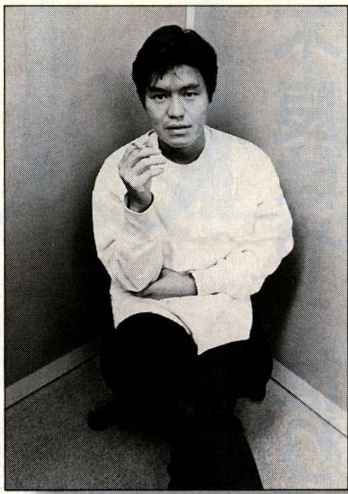
その17（番外編）

転がる石達の声(ことば)。

言葉は人を動かす。それは口であり、手であり、目であり、心である。
ひとつの言葉との出会いにより、誰しもが、何かを導き、導かれる。
けだし教科書にだって、勉強になる言葉はごまんと配列されてはいる。だけどそこで何を導き動かされたろう。
そんな所に本物の、『動く言葉』がないことを僕らは知っている。言葉は宝だ。人から伝えられた言葉は消えない。
ここに改めて、輝く石ころ達の素敵な言葉の数々を再生。心を動かす本物の、『不良の声』に動かされてほしい。

text/T.Inoue　井上朋美　photo/N.Matsumoto　松本直明　M.Kano　加納　満　M.Yamane　山根雅之


林家こぶ平
Kobuhei Hayashiya


ヒロミ
Hiromi


小沢昭一
Shoichi Ozawa


おすぎ
Osugi

OLD BU

「世の中ってあるでしょ。僕は世の中、あんまり考えたコトないんですけどね、ホントは世の中っていうコトバから考えなきゃいけないのね。世の中ってのはよく、まぁ世の中ってこんなもんだよ、とか、世の中ってのはこうしなくちゃいけない、とか皆さん言ってますけども、世の中ってことがひとつのコトバになっちゃってるでしょ。違うんですよ、コレは。世、で切らなきゃいけない。『世』の、中なんだからつまり『世』ってことを考えなきゃいけないのね。だから不良とかその辺を考える時にね、世の中をひとつのコトバにしちゃってると勘違いしちゃうと思う。『世』の、中に入ってないと人間じゃないの。そうなると人間として哀しいわけ。だからせっかく人に生まれてきたんだから、人らしく生きないと損するわけじゃない、自分が。で、『世』の、中に入ってないといけないの。『世』の、外に出るのはスゴイ簡単なわけ。なんだっていいんだもん。誰だってできるの。だけどそれは不良じゃないのね。誰でもできるのは不良じゃないわけ」
（所ジョージ）

「〝逆らっている人〟というのが好きなんですよ。まず、好感持っちゃうんだよね。世の中逆らってるね、君っていうカンジで。おーいいねって思う。だから所にあれだけのセンスがなくても、逆らっているってだけで僕は感じちゃうんだな。不良には、『天才型』と『努力型』というのがあるんだけど、所なんかは天才的、先天的不良だね。そんな努力しないで不良でいられるんだから。そういう意味では努力型の不良を見てもね、ちっとも感動しないんだよ。つまり不良であらねばならない、と自分を追い立ててさ、ワザとやってんだな。不良と呼ばれている人たちってのはさ、結構いるんだけどやっぱり努力型のほうが多いんだよね」
（滝　大作）

「所さんは憧れるね。ほんとは所さんみたいなのが不良なんだよ。それこそ不良オヤジなんじゃないの。最高だよね。普通40くらいになると腹も出てきてのんきなお父さんになりがちだろうけど、全然そうじゃないし。俺なんかも遊んでもらうんだけど、10くらい離れてんのに1コか2コ上の先輩みたいなカンジで、面倒見てくれるし。なにがスゴイって頭がいいし、遊ぶし、趣味いっぱい持ってて、見てて心地いいもの。あぁいいなー、なんかラクそうで楽しそうでって。その点僕なんかまだまだオヤジというより小僧でしょ。こんなとこに出てくるの早いよね。でも俺らくらいの歳がちょうどどんなオヤジになるかなんて考える頃なのかな。もう間もなくオヤジ（といわれる時）がくるんだけどね」
（木梨憲武）

「オヤジってことはさ、イコール子供ってことだと思うのね。やんちゃ性みたいなのあるしさ、いい加減そうじゃん。正しい大人で正しく生きてる人ってのがオジさんでさ。俺は正しいオヤジにはならないだろうな。好きなことしてたいし。だから俺は不良オヤジになるよね、たぶん。俺はそのまんまフツーに生きてるんだけど、不良に見えてたほうがいいな。なんかこの人は不良だな、みたいなのがないと。あんまり物事全部が全部丸くなっちゃうのも嫌だしね。だから別にただの兄ちゃんのまんまオヤジになれればいいと思うよ」
（ヒロミ）

「わたしはだいたいこの企画にまったく合わないわけ。だって不良じゃないからね、どっちかというと。ただ、じゃ、優良ですかっていうと優良じゃないのよね。

COOL

不良はやっぱり『世』の、中にいて
そこにいて不良と評価される。

もう完全にゲイって道いっちゃってるんだから。男の人として、おじさんとしてのまっとうな道なんて歩いて来てないわけよ。普通の男の人の不良の面白さはわたしにはないけども、わたしの場合はゲイっていう形でね。でも全然意識しなかったの。例えばこの映画評論家の世界に入ってやってて、ＮＨＫに出られないとか朝日新聞が取り上げてくれないとかっていうのは当たり前だと思ってたから。そういうのは差別なんて思ってなかったわけ。最近はほら、宇宙人だとかがいるっていうのに気がついたのね、ＮＨＫが。だから時々出させていただいたりしてますけど。だからって、それが自分の中で辛いだとか苦しいだとか思ったことはないです。ホントにね、すくすくと正常に育ったおかまなのよ」（おすぎ）

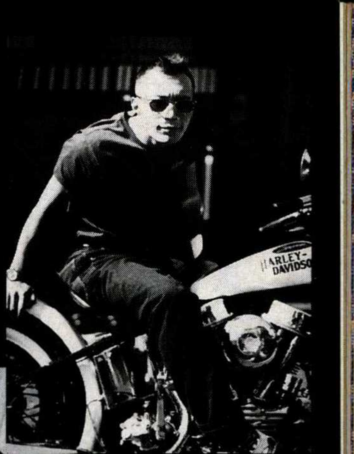
「不良はやっぱり『世』の、中にいて、そこにいて不良なわけですよ。例えば野球選手だって球場にいて野球選手なんだもの、そうでしょ。野球選手は球場の外に出てたらホントは野球選手じゃないのよ。バットも持ってないしスーツ着てたらこれは野球選手なんだけど、野球やってる人じゃないわけ。野球やってるのはやっぱり球場の中なの。その試合の時が一番その人が光ってる。だから『世』の、中でも何でも、その中で評価されなきゃいけないわけですよ」（所ジョージ）

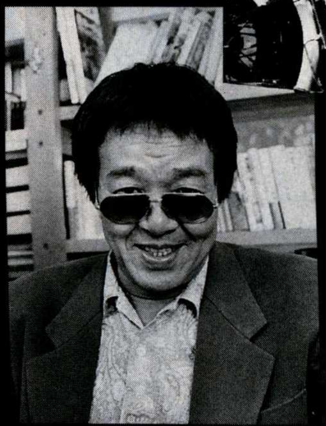
「何で？　というところがないと不良にはなれない。自分の判断で論理的に選びとっていった結果があるから不良は強いんですよ。精神的なバックボーンがあるから。自分の価値観だけで、社会の図式的な価値観が後を支えてくれてないわけでしょ。そこから飛び出しているんだから本来ならちょっとつつかれるとパタッと倒れちゃう。でも不良やっているんだって思ってると、その部分の基礎が確立されているから転ばされない。僕なんか'91年のフライデー事件で普通なら世の中からとっくに消えているよね。だけど自分にはバックボーンがあって、自分の意識がはっきりしてるから消えないよ。バカな不良は腕力だけだけど、ちゃんとした不良は頭で考えるからね」（景山民夫）

「今現在僕は、ほとんど夜中起きてて、ほいでくだらないテレビ観て、明け方に床に入って、昼すぎまで寝てるんですけど。不良でしょう、一般的に考えたら。それと、とにかく本読んで原稿用紙のマス目を埋めているっていう24時間の使い方をする人がいるかと思えば、僕なんかあんなに台本が間に合わないで、いつも初日がパーになるなんていうのは、すごい不良でしょ。どれだけの人間が迷惑するかなんてわかんないけどへっちゃらだよ、そんなこたぁ。いいものを書きたいということの為に人の迷惑考えないでやっちゃうというのはすごい不良です」（小沢昭一）

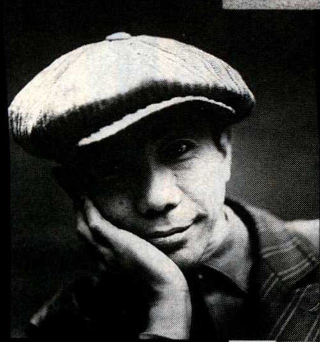
「何か読んだりして目標にするのってダメだよね。もっと勝手やってやりたいように生きてみなくちゃ。経験なんだから。この間も番組に来てた若い連中なんかみんなね、〝俺たちテレビ出てビッグになりますよ〟〝なんかやってやりますよ〟ってそんなのばっかりなの。じゃあやってみなって。どういうやりかたすんのか見てやろうじゃないのって。俺なんかがそいつらに何か言うことじゃないもん。自分でやってみなきゃ」（木梨憲武）

「僕が初めて海外に行ったのがやっぱりアメリカだった。そのヒッピーやりに行った時なんだけど。実はその前に、高校1年の時かな、アメリカに密航しようとして事前に捕まったことがある。親にね。で、なんでそんなことするんだって聞かれて、とにかく外国が見たいって言ったの。外国で何を見るんだっていわれて、地平線が見たいって言ったら、じゃあ2万円やるから北海道に行けって。稚内に行けばシベリアが見えるだろうって、わけわかんないけど、まぁそれも外国だなって。へんな話だけど」（景山民夫）

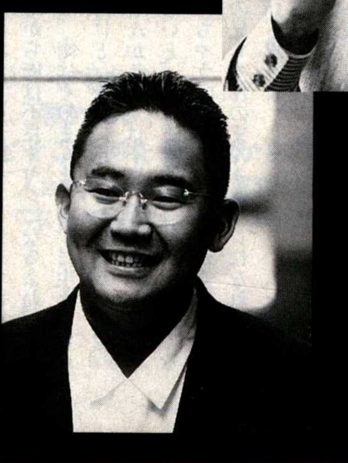












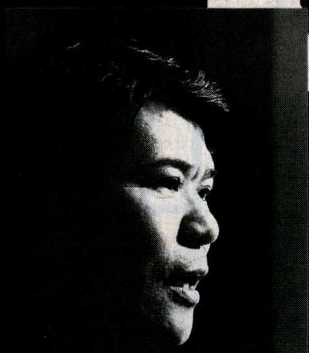
OLD BU

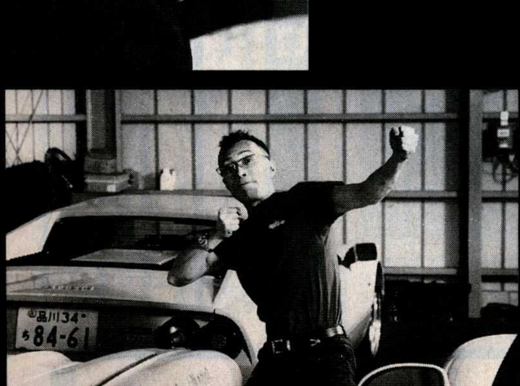












「あ、もう自分のやりたいようにやっていいんだなって、最近になって思った。30にして不良宣言。それまで持っていた荷物みたいなのをやっと置いてその上でなんか一服しているみたいな気分。だからもう楽ですよ、ラク。やっとのびのびしてますよ、最近。そのほうが実は大変なんだけどね。自分が勝負になっちゃうから。前までは三平師匠がお父さんで、みたいな庇護のもとにいた部分があるじゃないですか、ブランド品じゃないけれども品質保証みたいな。今なんかそうじゃなく見てくれる人もいるし、そういう人と話すのは一番楽かなっていう気はしますけど。今度そういうの取り除いちゃって楽だな、と思うと自分自身で勝負していかなくちゃっていう部分はでかいですけどね」（林家こぶ平）

「俺ってさ、一生懸命とかさ、そういうのキライなの。カッコ悪いと思うもん。一生懸命さが端から見えるのが。もっといい加減でいいじゃん。いい加減っていうとさ、なんだコイツはいい加減にしかやんないのか、って思われるかもしんないけど、そうではないんだよね。自分なりにはさ、ちゃんとやってるんだけど、なんかいい加減やって生きていけたらいいよな。そういうのが外から見たら、あ、カッコイイなって思う。一生懸命やるよりかは、嫌だったらやめちゃえばいいやって思っちゃうもの、俺はね。だけどそうカンタンにはカッコ良くはなれないかもね。そういう風には努力するけど。それはほら、わかんないじゃない、自分はカッコイイと思っててもさ、なかなかね。別に気にしてないけどさ」（ヒロミ）

「逆らっているだけで遊び人として何も生産せずに、生涯を終えるというのがカッコイイね。それが『粋』なんだよね。だから『粋』な人がそんなムキになって仕事をしちゃイカンのですよ。今情けないのはさ、何か見つけるとすぐ仕事にしようとするだろ。最高級の知識や何かを持って何もしない、それが一番。理想だね。僕なんかNHKにいた頃から本気で仕事したことなんかない。不良ともあろう者がムキになって何かやってる姿ってのがキライでね。何を一生懸命やるかって、遊ぶ時ね。だから仕事は遊び。遊びは仕事。仕事は遊ぶようにやって、遊びは仕事のように真剣にやれってね。これが遊び人の心掛け」（滝 大作）

「江戸っ子の粋なツッパリっていう部分ですかね、いろいろ教わりましたよ。それがまたカッコイイんですよ。例えば、そば屋に行ってもそば食べないで酒ばっかり飲んでるとか、飲み方にしてもコップ酒飲むのにもグチャッて飲まないで、脇をキュッと締めてキュッと飲む。テーブルの上にいくら肴があっても、一口もそれに触れないでキュッと飲んだあとに〃お姉さん、これおみやにしてくんないかな〃って一言いうとかね。心付けを渡すにもいつもピン札なんで〃師匠、なんでいつもピン札なんですか〃って聞くと、〃人の手で汚れた札よりも、俺が折って渡したほうが心が通じるんじゃないか〃ってね。そんな粋さがカッコイイなって今になって思えば（落語の世界に）不良オヤジが多かったんです、ほんとに」（林家こぶ平）

「だから一生不良に憧れ、不良を認めてたいですね。特にね、芸能人は不良じゃなきゃダメですよ。何故って普通の人ができないことを代行してやってるという面がね、あるから。そういう役割を芸能人は担っている所があるから。でもこの頃ちょっと不良を商売にし過ぎだな。何から何まで露出しちゃうと胡散臭くなる。何だかわからないところに色気があるんでね。男も女も不良は大事。でも不良は露出しない。出たとこ勝負。明日は明日の風が吹く、ってね」（小沢昭一）

「あとね、いい不良オヤジになるためには。やっぱり、筋肉がないとダメだね。筋肉がないと不良オヤジには評価されない。なんで必要なのかって？ コワイから。簡単だろー。例えば知識で相手のほうが上回っていたとする。と、テメーには腕相撲では負けないからな、って気持ちに余裕が出るわけだよ。原始的なところに頼っていくという単純さ、が面白いわけよ。気持ちの中でスゴイ遊べるわけ。だから原始的なところで筋肉は役に立つんです」（所ジョージ）

今月の・・・

今月のテーマ●ルージュ

8号から始まったこのコーナー。ここでは毎月ある法則で決められたテーマについて編集部員それぞれが、感じることや思いついたことを、自由に色々な方法で、与えられた自分のスペースの中で書き綴っていくという、出たとこ勝負で何でもありヨのコーナーです。というわけで、さて第10回めのテーマは……〝ルージュ〟です。

マッスル小野里

下田の海風は心地よかった。でも社員旅行は少し憂うつだった。案の定、幹事のセンスが見事に繁栄され宿泊は臨海学校で泊まるような旅館だった。その上ロケーションは白浜海水浴場の中央。だから情緒もへったくれもなかった。

気分をハイにしたかった僕は同期の悪友と一緒に新入社員2名を誘うとドライブに出掛けた。2人の女性は社内では評判の美女だった。僕達は旧いワーゲンに乗り込むと、白浜を脱出して135号を走り、多々戸にむかった。途中酒屋で首尾よくBUDを手に入れた。カーステレオからはイーグルスが流れていた。美女2人は完全に僕達のペースにはまっていた。多分車内でキスをしても抵抗されなかったはずだ。多々戸についた僕達は海岸に降りた。6月なので人影はまばらだった。2人の美女は海を見ながら映画のヒロインになりきっていた。すると僕の視界に同伴の美女より美しい2人組がカットインしてきた。真っ赤なルージュが印象的な2人だった。僕は新入社員にBUDを手渡すと、悪友には目でサインを送り、新しい美女達に近づいた。意外にも僕達はすぐ仲良くなった。テンションが上がった僕達は、大胆にも新入社員をその場に置き去りにすると、ドライブに出掛けた。残された2人は心細かったはずだ。僕はその時、安寿と厨子王を売り飛ばした父親が頭に浮かんだ。でも4人でのドライブは僕の後味の悪さをきれいに打ち消してくれた。楽しい時間はアッという間に過ぎ、僕達はひなびた旅館に戻った。が、タイミングが悪かった。夕食で全員が集合していた。劣悪な置き去り事件は知れ渡り、僕達は白い目で見られた。そして上司が僕達を責めた瞬間2人の美女は泣きだした。嗚咽発する口元に目をやると、さっきのピンクから真っ赤なルージュに替わっていた。僕はいかに女性の気持ちが複雑かを知った。

あれから15年の時が経過した。僕は今でも真っ赤なルージュを見ると僕は安寿と厨子王を思い出し、若干の心痛をも覚えるのであった。

ぼく、うたえもん

紫外線を防ぐUVカットで日焼け防止だとか、色落ちしなくてコーヒーカップに付着しないとか、パール入りだとか、続々と新製品が登場する中で、チョコレート味の口紅なんてのがあったのを知ってますか？　増BOOの友人がアメリカで買って帰って、全部なめちゃったそうです。さすがが食い倒れチャンピオン増BOOの友達だけの事はありマスBOO。今後もいろんな味の口紅が発売されるでしょうから、先取りチェックしておきましょう。カレー味・バーベキュー味・ガーリック風味・青じそ風味・わさび風味（子供が残したサビ抜きのお寿司を食べる時などに便利です）・防腐剤の入っていない非熱処理の生ルージュ「一番削り」・キャップを取ると『ルージュの伝言』のメロディーが流れ出すオルゴール付きのくちべに「オルゴールージュ」・低周波マッサージ機能の付いた「肩こり取ルージュ」もしくは「マッサージュ」・いつも玄関に一本は置いておきたい、印鑑付シャチハタ・ルージュ……。でもって、おばあちゃんの八十八才の誕生日にはチャンチャンコの代わりにバスルームに紫の口紅で、おめでとう[illegible]と米寿の伝言を送りたいものです。

長谷川迷人

イタリア編パート2　ローマでの3日間もなんとか終わり、明日からはミラノである。ローマのホテルをチェックアウト……フロントマンがなにやら言っている。クレームらしい。英語でしゃべれよと思いつつ聞いてみると、僕らの泊まっていた部屋のテーブルのランプシェードに汚れがついていると言っているらしい。

なんだそりゃ？と憤慨しつつ確認に部屋に戻ってみると、確かにランプシェードにうっすらと赤い滲みがついてる。「この滲みはおまえらがつけたんだろう（とは言わないけど、目が言ってた）」よく見ると、どう見てもルージュの滲みである。

カメラマンと二人で泊まった部屋のランプシェードにルージュの滲みが……一瞬、疑惑が頭をよぎるが、そんな事実は毛頭ない。こりゃ濡れ衣である。これは、口紅じゃねーか。男2人が口紅塗るワケないだろうがよ。と、フロントマンに食ってかかれば、相手も渋々納得。

そしたら「どうすれば、この滲みは取れる？ペトロールか？」と聞いてくる、クリーニング屋じゃないんだからそこまで分かるかと肩をすくめて、一見落着。しかしカメラマンは僕を、僕はカメラマンに「怪しい趣味があるのでは……」と疑惑を抱かせたローマの出来事ではあった。

オケドなGTO

高校生のときの遊び場は、渋谷と原宿だった。渋谷には徒歩15分ほどで行けたから。渋谷でよく通った店のひとつは『プリンス』。調子のいいDJがいて、リクエストに応じてくれた。ビートルズといっしょに育ってきた世代だから、音楽にも関心は高かった。古いマージービートのグループなんかの曲をリクエストした。いまでも、妙に甘いグリーンのソーダ水と中に入った真っ赤なサクランボの色を思い出す。そして、もうひとつの店が『ブラックホーク』だ。ロック喫茶とでもいうのだろうか、ジャズ喫茶の重たい空気が性に合わなかったのに、こちらは一発で決まった。輸入盤が2800円もした時代だから、新しい音を聴くためには好都合だった。そこで気に入ったアルバムを『ヤマハ』に寄って買ったものだ。

高校も3年になると、学校に行くよりも『ブラックホーク』でコーヒーを飲んでいる時間が多くなった。グループで来ているような連中はいない。誰もがひとりで座っていた。オーナーは松平さん、昼間は長い髪のスレンダーな女の人が手伝っていた。静かに音楽を聴くのがルールだから、いくら顔見知りになったからといって話したこともなかった。ただ「コーヒーを下さい」。この手の店にはBDシャツにコットンパンツというスタイルが不思議だったのだろうか、よく目が合った。化粧はしていなかった。静かな人だった。そして、美しい人だった。

長かった夏休みも終わり、また学校が始まった。少しは勉強しなくては、出席日数も気になる。しばらく渋谷には行かなくなった。月日は流れ、ダッフルコートを着る季節、久しぶりに『ブラックホーク』に行った。しかし、その人はいなかった。

ニルソンの新譜を聴いてドアを開けて外に出る。その人が立っていた。「久しぶりね」と、その人は静かにいい「夜の時間に変わったの」と続ける。その人は、チェリーのようなルージ[illegible]

いのP

ビールを飲みすぎた冬の夜。
（いまは夏じゃ！）
駅前の電話ボックスで
バッグの中身を
そっくりぶちまけた。
やっと探しだしたアドレス帳。
ダイヤルした声の主は、
あまりにも冷たい。
悲しみに打ちひしがれて
落とした小物を拾い集める。



部屋に戻って気がつく。
あの人にもらった
赤い口紅がないことに。
あの電話ボックスに、
ルージュと一緒に
ひとつの恋を
落としてしまったことに。
（秋元いのP）

ヨド

ルージュの似合う女優、エリザベス・テーラー、ジャクリーン・ビセット、ロミー・シュナイダー、エバ・マリーセイント、アンジー・ディッキンソン、ジェニファー・ジョーンズ、デボラ・カー、フェイ・ダナウェイ、ラクエル・ウェルチ、ケリー・マクギリス、ミレーヌ・ドモンジョ、ジル・セント・ジョン、ナタリー・ウッド、カトリーヌ・スパーク、エバ・ガードナー、クラウディア・カルディナーレ、オードリー・ヘプバーン、ナスターシャ・キンスキー、タニア・ロバーツ、キャスリーン・ターナー、スザンヌ・プレシエット、ミシェル・ファイファー、ブリジッド・バルドー、イングリッド・バーグマン、ドミニク・サンダ、アン・マーグレット、カトリーヌ・ドヌーブ、キム・ノヴァク、マリリン・モンロー……

ルージュの似合う女性、それはゴージャスでセクシーな大人の女性。スクリーンを見ながら、いつかはそういう女性に巡り会うことができると、中学・高校の頃は思っていたのだけれど……。

斧

大学1年の春、フランス語の授業で、僕はルージュの正しい発音を知った。フランス語のルージュ、つまり『ROUGE』の発音を日本語で無理矢理に表記するなら『ぅるーじゅ』となる。お世辞にもカッコいい表記とはいえないけどね。でも、実際に耳で聞くと、日本語のルージュとはまったく別物、というほどに美しい響きだったりする。

この美しい響きを僕に教えてくれたのは、もちろんフランス語の教授である。ただ、不幸なことに、彼は世の中で一番フランス語が似合わないといってもいいほど、冴えない風貌をしていた。そんなヤツが軽々と『ぅるーじゅ』と発音するのだから、おかしいやら、くやしいやらである。「なんであんなヤツに発音できて、僕にはできないんだ」なんて思ったね。なにしろ僕は『R』の発音が苦手だったから。フランス語の『R』は、喉の奥をふるわせて発音する。ゴロゴロとうがいをする感じといえば分かってもらえるだろうか。これが、当時の僕にはできなかった。「キミの発音は、うがいじゃなくて、ウッ！　とゲロを吐くような感じだねぇ」なんて笑われたことを思い出すと、今でも腹が立ったりする。

そんな嫌な思い出があるから、口紅のことルージュなんて呼ぶ女性とは、なるべくお付き合いしないようにしよう、なんて秘かに考えている弱気な僕である。

大盛り

社会人三年生の春、編集部に初の後輩を迎えた。大学を卒業し、新人で入った編集部でのことだ。抜けるように色の白い、すり硝子の人形のような女の子。子どもの頃「七難隠すんだからね」と母親に言われたのを忘れず、夏になっても半袖のシャツを着てこない。化粧すると息が詰まるといって、ほとんどノーメーク。いつも帽子をかぶって取材に出ていた。白い肌に白いシャツ、黒い靴、赤い口紅。それが彼女のプロトコルだ。口が大きく、おまけに吹奏楽部のクラリネット出身。フルートを希望したけど先生に却下されたという筋金入りのタラコくちびるを、毎日くっきりと真っ赤に描いてきた元気な子だった。

その口紅、ふと気付くとちょっぴり褪めた色に変わっていた。鈍感で見逃していたが、しばらく悩んでいたらしい。結局一年で仕事を辞め、彼女はまた美大に戻ることを、申し訳なさそうに報告しにきた。

三月、編集長の主催で、最後にみんなで鍋をつついた。しばらくぶりに顔を見せた彼女は、元気な笑顔と真っ赤な口紅を取り戻していた。辞めてどうするの、と聞かれ、ボーイフレンドと同居していた彼女は「将来は絵が描けるお母さんになります」と、胸を張って答えた。きっとそうなる、と思った。

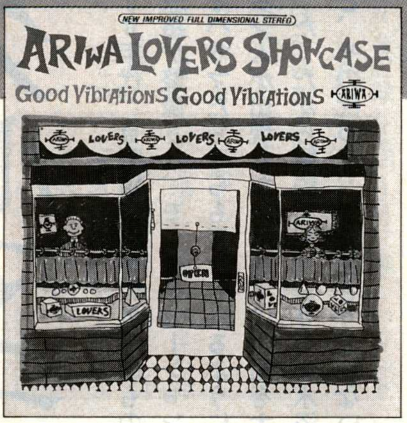
その夜、熱い汁をフウフウとすすり込みながら彼女はこっそりと中座して、何度も何度も真紅の口紅を引

ヨッチャンの音楽トンボ



吉岡貴志プロフィール
1954年2月1日大阪生まれ。ダウンタウンブギウギバンドの最後のドラマーとして活躍。解散後、所ジョージバンド〝ナスティー〟を結成、1994年1月14日、脳卒中でステージ上に倒れ、障害者手帳3級を取得。

私、通称ヨッチャンが、音楽をさまざまな視点からブッタギリ、おもしろおかしく展開していく音楽トンボ。今月は、近頃気に入っているレゲエのアルバムをいくつかご紹介しましょう。いいよ、レゲエは。



↑『ARIWA LOVERS SHOWCASE』ARIWA CECC-00469

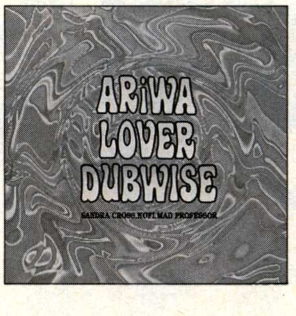
いました。トイレの片隅で埃まみれになっていたサンプラーとドラム・パッド（所氏のコンサートでは、お世話になった代物）を接続し、日夜、リズムパターンの打ち込みにいそしんでおるわけであります。その合い間を縫っては、住所録を作成したり、ゲームに夢中になってみたりと、マック中心の生活が繰り広げられているのです。ちなみに、こづかい帳はつけていません。あしからず。

日本でも近頃は、テクノ、ヒップホップ、ジャングルといったサウンドがポピュラーになってきました。テクノとダブをミックスしたトリップホップまでもが出てきたりして、もう、何でもありの世界になっている訳ですが、ダブといえばレゲエが一番気持ちいいのであります。レゲエサウンドの許容範囲はかなり広いもので、2符、4符、8符、16符、なんでもこいで、3連、2拍3連でノッても、ノッていけるのであります。だからダブッても心地良いわけであり、にリズムからはずれたりした場合も、逆に良かったりするのです。ダブはエンジニアの力量とセンスにかかっているわけで、レコードショップの棚にはミュージシャンの名前ではなく、エンジニアの名前で出ている店がほとんどです。最近では、若手のエンジニアも多く出てきていますが、ダブの大御所といえばリー・ペリー、キング・タビーあたりが有名。インストだけのものもあるのですが、やはり唄ものでないと、と私はこだわっているのです。それも、女性ボーカルのダブがとても良いのです。男性ボーカルならボブ・マーレーを聴いたほうがいいかな？　って思ってしまうのであります。



←『D-ROYコンピレーション』日本コロムビア　2500円（税込み）COCA-11244

私の今一番のお気に入りはマッド・プロフェッサーでありまして、その中でも『ARIWA LOVERS SHOWCASE』であります。これはたぶん廃盤になっていると思うので、『シスコ』などの中古レコード店か、レゲエの専門店で、根気強く捜すしかないですね。これは、ダブを聴いた人でなくても気持ち良く耳に入ってくるCDです。私も、これを最初に聴いてダブに興味を持った訳であります。ARIWAとは、レーベルの名前で、もし『LOVERS SHOWCASE』が見つからなくても心配御無用、ARIWAからはマッド・プロフェッサーのCDが他にも出ているのです。それ以外に、UKラヴァーズD-ROYレーベルから出ているダブも聴きやすいですね。これは日本コロムビアから発売されているので、わりと手に入りやすいかもしれません。



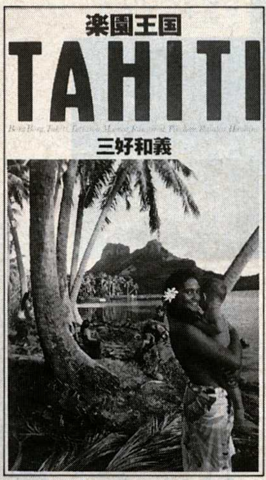
ジャマイカを襲った熱波によって、今までスカをやっていたジャマイカ人が〝熱いからもっとゆっくり、楽にやろうよ〟と生み出したのがレゲエで（嘘のような本当のような話）、そのレゲエを不動のものにしたボブ・マーレーがいて、時代とともにレゲエにダブ・ヴァージョンを取り入れたリー・ペリー、キング・タビー、マッド・プロフェッサーがいる。いつの時代もジャマイカの人たちは気持ちいいものを作るのがうまいですね。ベースの音、リムショットの音、すべてが気持ち良いのであります。私の友人で1年前にジャマイカに行ったきり、今だに帰って来てないヤツがいますが、その理由もわかるような気がする今日この頃であります。

どうして夏の暑い頃になると、わざわざもっと暑い南の島なんかに出かけて行くのでしょう。これ日本人の七不思議のひとつだと、かねがね思っていた私ですが（案外、日本のほうがムシ暑かったりするのだけどね！）その謎が、この1本のビデオで解決した訳であります。三好和義（カメラマン）の楽園王国『TAHITI』。これを観てしまうと、いくら暑くても、逆に涼しく思えたりなんかして、一度は行ってみたいなと思ってしまう訳であります。

海の色が空に映っているかのように、すべてが澄んだマリンブルー、やさしい波に揺れるカヌー、マニヒ島のカイナビレッジやランギロア島のイアオラビレッジの水上コテージ、ボラボラ島のモアナビーチ、原住民の人たちの笑顔がこれまたステキなんだナー。ごみごみした都会の雑踏からタイムスリップしてみたくもなりますよね。音楽はYAMAGEN氏で、ウクレレ1本だけのアレンジの曲なんかもあったりして、いかにも素朴でタヒチの風土にピッタリという音作りになっている所なんざ気持ち良いではありませんか。

今は日本人観光客もだいぶ多くなりましたから、世界中どこ行ったって日本人の1人や2人くらいには出会ってしまうことは、しかたのないこととあきらめるが賢明だと思います。それよりもタヒチは、人生の止まり木だと思ったりもしますね。LOWクラスで20万円前後、HIGHクラスで30万円前後で行けるようですが、自然が豊富な南の島に行くのだから、贅沢しなくてもいいと思うのです。原住民と同じ生活をするくらいのほうが、タヒチが感じられるのではないでしょうか。旅行会社に勤めている私の友人が〝ライトニング〟を見たと言えば、ツアー代金を割り引いてくれると了解してくれたので、行く予定を組んでいる人、一報の価値ありかもね。ちなみに私はこのビデオを観て、行った気分を満喫することにとどめておくことにします。

㊐アイランド・ホッパー・ツアーフリーダイヤル0120・455・499（担当・今井）



↑『楽園王国TAHITI』
三好和義　ポニーキャニオン
カラー30分　2980円（税込み）
PCVP-11664

みなしごアストロ

ブルーマックスの中村さんからアストロが欲しいというお客様がいるので譲らないかと電話があり、お譲りしたのですが、その後、その人がもっといいのが手に入ったかなにかで買わなくなり、ブルーマックスで、みなしごになってしまった訳であります。私も2年ほど寝起きを共にして、他人とは思えないのであります。誰か可愛がっていただける方がいましたら、一緒に暮らしてやってください。

問い合わせはライトニングまで。

教訓＝車の気持ち人知らず。

photo/S.Haetomale ハエトマール・シュベール　photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

「クルマニホン人の伝説」

(海水浴の巻)

1960年代、自家用車は夢の世界のものではなくなった。サニーやカローラが登場し、高速道路が整備され、モータリゼーションなんていう単語がスーパーマーケットで立ち話するオバサマたちからも発せられるようになった。そのとき、まったく新しい人類・クルマニホン人が出現した。クルマは生活を大きく変えた。文化や風俗を生んだ。夏の行動も変わった。だから解説しちゃおう、海水浴。クルマニホン人の伝説、今回はページが少ないけど、その代わり、中味はもっと少ないぞ(いばってどうすんだ!)。

海水浴、これほど単純明快な言葉はない。文字どおり海水を浴び、海に入って泳ぐことだ。似たようなものに森林浴というのがあるけど、樹木を浴びたら危険がいっぱいだし、富士の樹海に入って歩くのはもっともっとデンジャラス。いかん、海水浴のお話だったね。四方を海に囲まれた日本の、これはベンチャーズとともに夏のキーワードでもある。プールなんていうものは小中学校にしかなかった前・クルマニホン人(別名・ナヤンデルンダー人)の時代には、夏になったら迷わずに海に行った。電車を使っての行動であったのはいうまでもない。駅を降りてトボトボ海岸まで進み『源兵衛』とか『渚ハウス』とかという名前の海の家の分譲地的エリアに到着すると「4人さん? ハイー、奥のお座敷で休んで下さいね」などといわれながらカゴなんか渡されちゃってね「お父さん、ラーメン食べてもいいでしょ」などと子供たちは大はしゃぎ「ちゃんと体操してから海に入るんですよ」と母親も明るく笑う。1ドルが360円の時代は、実にハートウォーミングであった。

海は広いな大きいな、ついでに青かった。人類最初のアストロノーツであるガガーリン少佐は「地球は青かったぜ」とロシア語でいったけど、ロケットに乗るまでもなく、当時の前・クルマニホン人は地球が青い星であることを海水浴から学んでいた。サンオイルなんていうものは「おととい来やがれ!」でして、老若男女すべてが根性でギラつく太陽と戦っていた。その太陽が西に傾き始める頃、海水浴を満喫した前・クルマニホン人たちは真っ赤になった身体でそれぞれの家路へと急ぐのであった。

そしてクルマニホン人が登場。海水浴の形態は大きく変化する。つまり、電車でお出かけしなくなっちゃったのですね。海水浴は夏場のデートの最重要アイテムになった。カークーラー(昔はカーエアコンなんてなかったからね)などは標準装備であるはずもなく、誰もが窓という窓を全開にして走っていた。当時、窓から流入する風にも風格があった。確かに熱風には違いないのだけど、そいつが気持ちよかった。いま、夏のギラギラの中をエアコンもなしに窓を



↑いくら海が開いたとはいっても梅雨が明いていないと人も少ない。湘南だって、こんな具合。早く暴力的な太陽が「待たせたね!」と小林旭みたいにやって来ないかなあ。そうすれば海水浴シーズンの幕開け……海の幕は雲だから、正式には雲開け……怒るのはわかる

↓クルマニホン人はボートも好き。デート(初めての)時には乗りたがる。もちろん海水浴であっても「ボートあり☐」なんていう看板を発見すると身体を前方25度ぐらい傾けて「オッサーン、借りるぜい」となる。ボートは男気を見せるいい機会



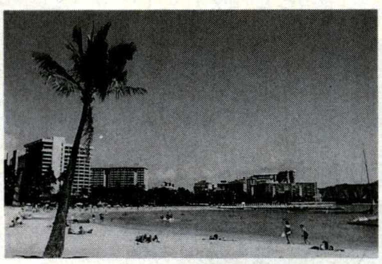
にもない。風害はあるだろうが。そんなわけでクルマニホン人は「夏ってえのはなあ、暑いもんに決まっているんでえ」と誰もが突然の江戸っ子でしたからね。海水浴に行って海水で汗を流せばいいと思い、ついでに帰り道で別の（ウフッ）汗なんぞも流そうなんて考えていたのです、困ったねえ。

クルマニホン人はサンオイルを浜辺に連れてきた最初の人類ともいわれている。前述したように、それまでは根性だけが紫外線から身を守るための武器だった。しかし、海水浴の後のお楽しみっていうんですか、いろいろと事情がありでしょうが、日焼けというのは立派な火傷だから都合が悪いということで前田美波里さんが音頭を取って黄色いボトルのサンオイルを全国津々浦々に普及させたのであった。欧米ではココナッツ系のサンオイルが好まれるがクルマニホン人の嗜好には合わないから前田美波里さんのそれはテンプラを揚げるときに使えそうな香りがした。サンオイルは爆発的なセールスを記録した。9月、誰もいないトワ・エ・モアな海には、恋と黄色いボトルがいっぱい落ちていた。余談ではあるが、前田美波里さんは「バラが咲いた」と歌いながらアメリカへと旅立っていった……。

クルマニホン人が登場した頃も、まだ海はきれいだったね。そして、現在ほどには混雑していなかったようだ。いもを洗うようにというような常套句が新聞記事に使われるようになるのは、もういくつかの夏が過ぎてからではなかっただろうか、いや、

水した（ニュウスイと読むこと、ジュスイだと太宰治になってしまうから）。デート海水浴なら手をつないでバシャバシャ走るだけで幸福だった。そうやって映画の主人公になったと勘違いしていたのですが、そういうクルマニホン人が1ドルを85円ぐらいにまでした。遊ぶことといったらバシャバシャぐらいしかなかったクルマニホン人がGNPってんですか、そういう経済的な成長と成功を呼んだのであった。海水浴とは、もしかしたら界推欲と同じ音なのかもしれない（そうだよ、同じ音です）。業界の成長を推進させようとする欲求……ただバシャバシャしていたんではないのだね。

いま、関東関係では134号線、関西関係では何号線かわからないのですが、夏になると異常な渋滞が起きている。どのクルマも窓はピタッと閉められている。クルマは止まっているのにエンジンの回転数はけっこう高い。だから134号線とか何号線とかは周囲に比べると高温になっている。前・クルマニホン人とか草創期のクルマニホン人は「他人に迷惑をかけてはいけない」という教育を受けていた。自分だけ涼しければ沿道に暮らす市民はどうでもいいやいというような考え方は、だから、御法度であったのだ。もう一度、窓を開けて風（すごい熱風でしょうけども）を感じてみようではないか。少しだけ戻ってみることを忘れてはいないだろうか。利便の追及だけでは生活は豊かにはならない。海水浴は、私たちにそんなことも教えてくれる……。


➡ハワイに似た風景ではあるが、熱海だ。きっとホテルの中ではブラジルから来た踊り子さんが「サンバ・ショー」を開催中だろう。というのはウソで、ハワイそのもの。クルマニホン人はハワイが好きでして、さすがに飛行機を使う


➡7月上旬だというのにトワ・エ・モアなカップル。「あのウインドサーファーが倒れなかったらキミに愛を告白だ」なんてぬかしているのか、この野郎!! しかし、海というのは体育会系の男子をも詩人にしてしまうパワーがある。スゴイ



➡これぞティピカル・ジャパニーズ・ビーチステーション「海の家」である。どういうわけか「山の家」というのはないね。ラーメンと氷イチゴとビールとモツ煮込みが必ずある。Tバックを着た女子が多く集まるのも、なぜか不思議である

編集後記

今回はサザエさんの舞台で大阪に１ケ月もいるので、政井さんにワープロで打ってもらうことにしました。『スイス　アーミー』の広告に参加できなくて残念無念・・・・・・・.ん－思いつかない。東京では８月17日から９月10日まで公演予定です。大阪でも８月13日までやってるから家族揃って見にきてね。ノリスケ役で頑張ってます。
Ｐ・Ｓ　ノリスケさんの名字が『波野』だって知ってました？　《大森うたえもん》

所さんのサーフボードに塗るスプレーのりが固まっていたので、キリで穴を開けようとした私。何を思ったか顔の近くでやってしまったため●家の定目に入ってしまった。
分かりやすいほどバカな私は"ダ・マス"です。
PART2.
で、このコーナーに何故に今号に載ってないのかというと機内持ちこみでひっかかって持って帰ってこれるかったのです。
幸いコーディネーターが預ってくれたので捨てずにすみましたが…それにしても
あの係官の態度はアタマに来た!! YOPO

最近またふとった(よーな気がする)。坂道をころげ落ちるよーに体重が増えていく…ホントにパンダ体形になる日も近い…(迷人)

毎回みなさまの欲しがるような品々を私が最後のページで手にしとります。努力努力。勉強勉強。へへへ。所ジョージさんは美しいのだ。次はベスパだ。







ホカは不気味。
くさいものの撮影後、スタジオは大宴会場となった。3人で日本酒1升を1時間くらいで開けた。その後GTOに呼ばれて下北沢へ飲みに行った。次の日、死んだ。LIOP

半年ぶりにNYに行った。某スタイリストと一緒に。滞在2日目のこと、ソーホーの裏通りでヤツは突然立ち○ョン。翌日は独立記念日だというのに…。アメリカのみなさん、ごめんなさい。〈斧〉

先日事務所のみんなと「ダイハード3」観に行きました。ブルース・ウイルスは相当ヒゲが濃かった。そういう私もヒゲが濃い。でもどこかが違う…
シューマン考斎

●雨のシアトルを歩いていると、自転車を携えてバス停に立つ人あり。到着のバスの前部にあるキャリアをがちゃんと引き出して、愛車を積む。鼻ヅラに三台もバイクをぶら下げた路線バスがすれ違う街。判ってるよな。(この項初出の大森)

2号前の『生活向上アイテム』で僕がセレクトした伊東ハウス、南国家具セット、シトロエンＤＳは本誌発売直後、電話が殺到。完売してしまった。
そして今月の『チープシック』物は更にパワーアップしている。英国車、ベスパ、ミルスペック家具、旧いロレックス等々。
急げ！そして絶対入手してくれ！健闘を祈っている。
チープシックチャンピオン　マッスル小野里

今回のアメリカ取材ではとにかく買いに走った。その中でも目玉はフリーマーケットで手に入れた与年物のコールマンのランタン。オヤジの説明が本当なら49年物ということなんだけど…「ずいぶん気になるのがシェードがグリーンという点(9-クはクローム&ホワイトだろう)で年代的にいうとやっぱりスゴイ物なのでPART2に続く。YOPO

●P87に登場している タイガー・モスについて、ちょっと一言
『R.A.F』っていうのは、ロイヤル・エア・フォースの略、えげれすは王制ですから。王立空軍というワケです。ハイ。
『T.B-6号』分かる人、何人いたかなあ…
映画『サンダーバード』に登場してるよ。タイガーモスが…
それもサンダーバード(T.B)6号としてね～
それだけイギリスで愛されてる。て事なんだろうねぇ。うん。(迷人)

★特集家具のP146～147の部屋は、とーぜん私の部屋です…本当はもっとブタ小屋なんだけど、撮影のため2時間かけて片付けたのであります…いや疲れ…(迷人)



叔父が秋元を送ってくれた。のですが『その品名』と書く所が『えんげえんげ』と書いてあった。字急便屋さんの留守宅のメモの1枚目が『院んげん』で二枚目が『いんげん』でありました。お社長

〈撮影のとき、重い荷物を何度も車と部屋を往復して運んでくれ、撮影して下さったカメラマンのN氏、苦しみながらも素晴しいデザインをして下さったデザイナーN氏、ほか、皆々のおかげで今月も校了しました。大感謝なのだ。B00.
ひとりでは何もできませ～～ん!!〉

8月末に第1回社内対抗ソフトボール大会をやる事になりました。編集部VS制作部今からお互いに火花を散らしています。今回特別ルールがあって学生時代に自分がしていたスポーツのユニフォームを着用この強引なルールのおかげで、営業の南部は、水泳部という事で、海パンをはいて出場する事になりました。メデタシメデタシ
結果は、次号で。お楽しみに……
Mr KATO

☆今色ぬったり、きのこがはえた所をキレーにしたりしてるので、どっちが先にできあがるか楽しみです。いずれ2台ならべてお見せしましょう。C. Haruled

迷人って人はヨッポド もけーをつくるのが好きらしいので、買ったのはいいけど自分じゃつくれそうもない愛車の1/7での本物の方もホワイトメタルもけーをあずけてみた。

巻末特集は、所さんとの深夜の雑談から生まれた。アメ車といいアロハシャツといい、自分の好きなものは家族からは嫌われる、と所さん。しかし、そういうものにこそ味があるし、男らしい。だから、特集してみた。また、第１特集はトランス・アメリカ取材でアメリカ好きの本誌の面目が躍如した。何が飛び出すかわからん雑誌……そいつを大切にしていくぜ。なお、表紙はオーストラリアにて撮影。アメリカではなかったのだ。（ＧＴＯ）

バタバタしたけどみんなの協力でワゴニアは、目立ち過ぎ!!ないっ!!になる…ワニに手にいれた。ここでそれから乗るとは…でっかい次号に紹介できるかも…お楽しみに!! YOPO

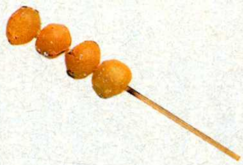
今回のくさいもの特集の撮影の後、そら豆といかくんが食べられなくなったのは私だけではないはずだ。
政井満枝

私はつくづく我慢のない奴だ！来年まで待てず、前号の編集後記に書いた『超TAKE OFF速いぜオヤジボード』を手に入れたのだ。無理を聞いてくれたTAKE'Sの竹本さん・ミナミの速見さんアリガトウです。これで、今年の夏、私は若人達に波を取られずに万々歳のメデタシなの…です。
ウオッホッホッホッホッホッ！営業の陳満穴です。

今回は、締切り直前に夏カゼに襲われヘロヘロになってしまった。1週間以上もカゼが治らなかったなんてのは、10年ぶりのことだった。とにかく今年のカゼは強力なので気をつけて。ジョージ

☆『お楽しみはこれからだ!』で紹介したサブマリン707が完成した。ラーカッコ良いのだぁ！次号でちょこっと紹介予定。お楽しみに…で、今度かに(どこが?)707号に続く第二弾、ウルトラマンに登場した『ジェットビートル』を作ってる…うふふふ。迷人

勝手にしやがれ!



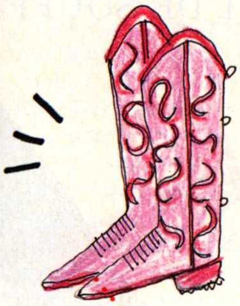


「コブラ」から「くさや」まで…家族に嫌われるものカタログ

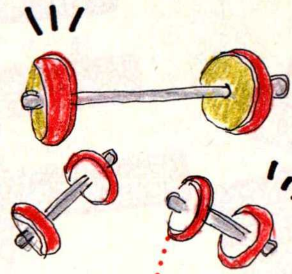
他の人にとっては、なんの魅力も存在意味さえないものでも、アナタにとっては、かけがえのない宝物。また、他の人がどんなに嫌がっても、好きなものは好き。こればかりは小言を言われようが時にはケンカになろうが、止められるもんじゃない。止めたら自分の存在が危うくなる。映画『勝手にしやがれ』の原題はÁ BOUT DE SOUFFLE。直訳すると〝息つきて〟となる。アナタが熱中していることは、きっと、息つきるまで止めることはできないはずだ。だから励ましの言葉を送ろう。息つきるまで……勝手にしやがれ！



photo/T.Naraoka 奈良岡 忠









他人にとっては53（ゴミ）なのよ。

1 音がうるさく、場所を取るアメ車をいっぱい持っている

2 シチューやケーキなど、手のかかる料理を作るのが好き

3 衣装のような洋服をたくさん持っている

4 古雑誌が山ほど積まれている部屋が、年ごとに傾いていく

5 男性もセクシーでないと、と男性化粧品を研究している

6 女子学生のように長電話が多い

7 お風呂の中で歌をうたう、しかもいつも同じ歌

8 トラ柄、ヒョウ柄は卒業。今、爬虫類柄の小物を集めている

9 靴のコレクションがまるで靴屋

10 くさいたばこを吸って、その匂いに酔っている

11 トイレの中で本を読み、2時間は出てこない

12 健康器具をテレビの通販でよく買うが3ヵ月と続かない

13 夏になると家でも外でもタンクトップを着ている

14 隣りに住んでいる人と窓越しに世間話をする

15 迷惑な置き物を人に贈る

16 ビタミン剤、強壮剤を何種類も常用する一方、偏食をしている

17 立派なオーディオを揃え、デスメタルを大音量で聴く

18 ワープロでいろんな物を作って部屋に貼る、たとえば〝我が家の家訓〟

19 時計をたくさん持っていて、部屋に入るとチクタク音の洪水

20 テレビと電気をつけてないと眠れない

21 部屋の中でドラムの練習をする、しかも夜

22 カレーに納豆、卵をかけるなど、信じられない食べ合わせを好む

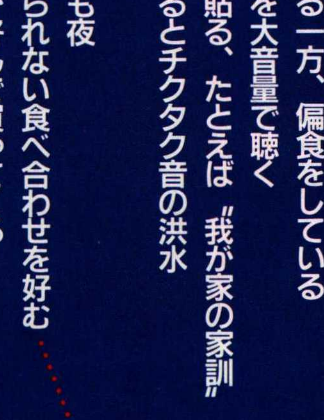
23 洗濯すると色落ちする素材の服をなぜか好んで買ってくる

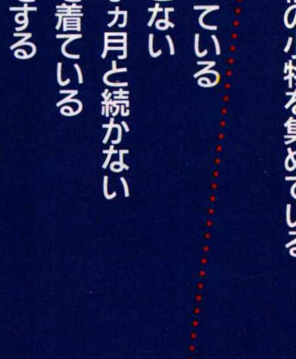
24 プラモデルに囲まれて過ごすことを至上の幸福と考えている

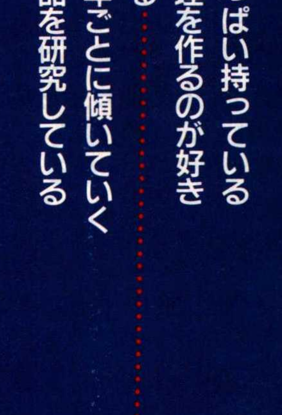
25 LAで買ってきたピンクのウエスタンブーツで家族と出掛ける

26 水槽の金魚がやたら大きくなっていく



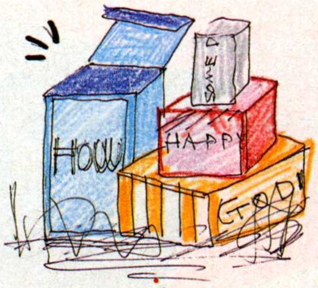




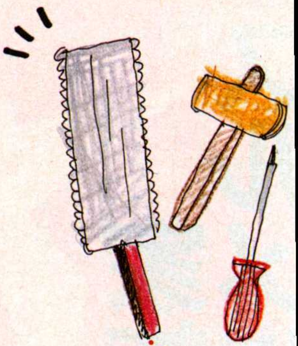


illustration/K.Horikawa 堀川 薫





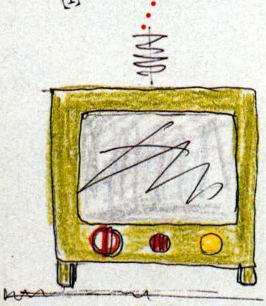


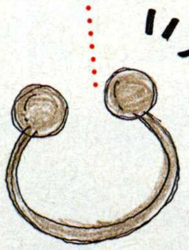


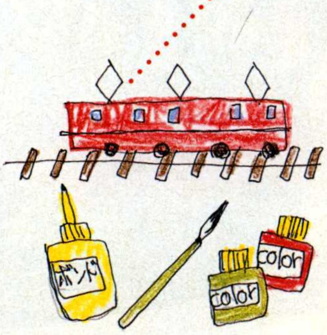
28 中途ハンパに日曜大工をやる
29 暇があるとゴルフのスイングをし、たまに物を壊す
30 テレビの奇人変人のコーナーに出演し、白いギターを何本も持っている
31 アナログレコードがたんまりあり「CDじゃだめさ」とほざく
32 バニラの香りのお香をたく
33 酔っ払うと始まる隣りのご主人の自慢話（長いんだ、これが）
34 鉄道模型でひと部屋を占領している
35 入浴剤に凝って、今日は登別、明日は草津と1週間のスケジュールを決める
36 レストランのレシートを見られ「あなたばかりおいしいもの食べて」といわれる
37 古くて価値のある本物のフライトジャケットをたくさん持っている
38 青磁のつぼをだまされて買った
39 テレビに出るのが趣味で家族に呼びかける
40 スケールの大きなプラモデルを作るまではいいが、置き場所に困る
41 アリスの全集を持っていて、今でもカラオケではアリスをうたう
42 毎週末はつり三昧で朝早くから出掛け、家にいない
43 夜中お腹が空き、料理を作って後片付けをせずに寝てしまう
44 物を購入したあと、その空箱を捨てないでとっておく
45 長髪だ
46 占いに凝り、毎日の運勢や物を買うのにも方角、日取りなどを調べる
47 近頃話題の健康に良いという金のアクセサリーをつけている
48 おいしいコーヒーに凝っている
49 コンサートに行くと必ずアーティストTシャツを買う
50 メジャーリーグの放送を観るために夜中まで起きている
51 ポケットにティッシュが入ったままズボンを洗濯機に入れる
52 酒のお供はくさい肴じゃないと満足しない
53 寝る前にバーボンを飲んで、部屋中が臭くなる

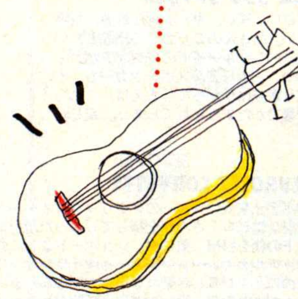
勝手にしやがれ！

À BOUT DE SOUFFLE









絶対に 家族に好かれるクルマはスルメになれない。

——所さんクルマ純情記

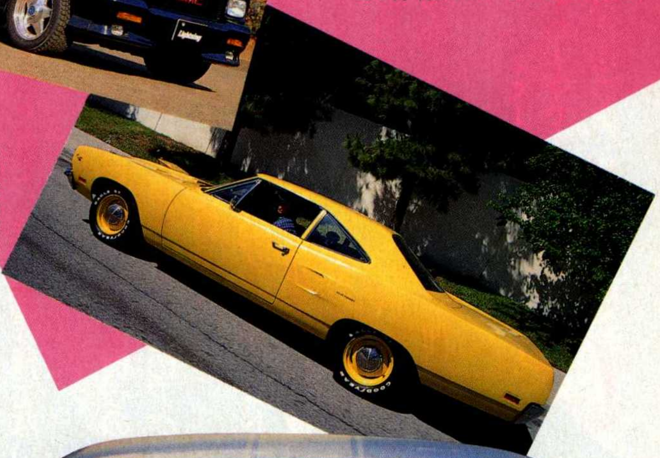


GMC TYPHOON
見た目は直線的なシルエットをもつＲＶ、しかし走りだせば直線ではフェラーリのテスタロッサより速いのだ。しかもブレーキは効かない（ドラムだもの）。こういうアンバランス感というのはしかし、家族にはうけない



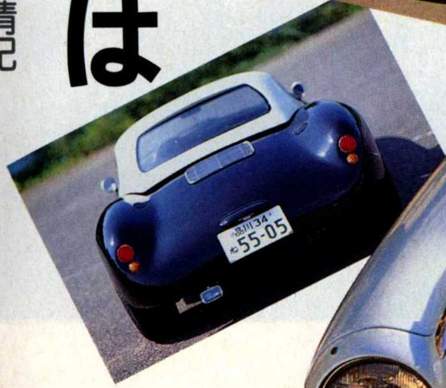
DATSUN 240Z
昔、ブイブイ言わせてたオジサンにとっては、凄く懐かしい240Ｚである。勿論左ハンドルだ。今のＺにはない不良っぽさがある。そこがいいのだが、家族には嫌われるだろう。何より２シーターなのがいけない

PLYMOUTH ROADRUNNER 440-6 PACK
とにかくデカい。お隣のクラウンがカローラに見えちゃうくらいのでかさなのだ。リヤウインドウの複雑な３次曲面なんて最高なんだけど、家族にはそんなことより後ろの座席の乗り降りが２ドアじゃ不便という方が問題だ



GRAND CHEROKEE
所さんちのスノーボードエキスプレスだ。マルカツのコンピュータチューンでノーマルより50馬力ｕｐの270馬力を叩きだす。が、しかしタイヤがオフロード用のスタッドレスのため、普通の舗装路を走るには音がうるさいと家族からの評価は高くない







K 550 SPYDER
さい、狭い、乗り心地が最悪、故障い。所さんのこだわりの結晶ともいスペシャルメイドのワンオフボディり、このリアルスポーツカーも、やり家族にかかってしまえば、これら葉でかたずけられてしまう。寂しい

VROLET CORVETTE
ボディを淡いブルーのメタリックにオールペン。ジンはヒロミさんが全損してしまった現行コルトの物を移植。更にダッシュボードまでこだわ アルミでレーシングカーっぽくワンオフで作のに、ふたりしか乗れないクルマなんかダメ!!う家族の言葉。男の趣味には困難がつきまとう

勝手にしやがれ!

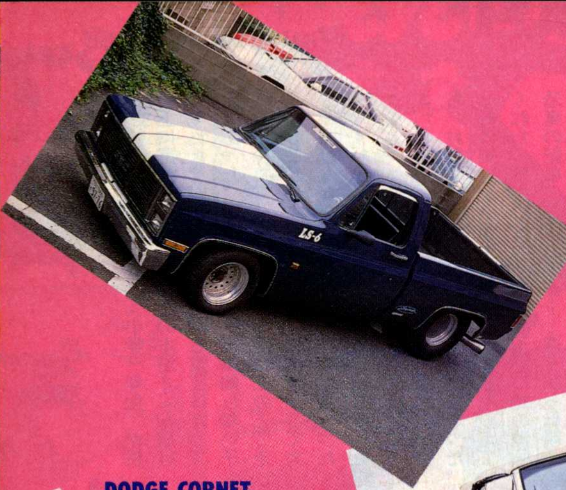
「クルマがほしいなあ」と、男なら誰もが思う。この場合のクルマとは、自分が乗りたいクルマの意味である。しかし、諸般の事情により大半の男は諦める。家族4人が乗れて、クーラーはガンガンに効いて、トラブルフリー、スタイルも今日的で、ちょっぴりスポーティで、ドライブから結婚式や授業参観まで使えるクルマしか許されないのが現状だから。

しかし、所さん一家は違う。ちょっとやそっとじゃ諦めない。例えば、マッスル小野里。最近では1947年型のプリマスが話題になっているけど、このクルマ、まだ家人が乗らないうちに旅立つことが決定した。例えば、ミスター・カトー。1964年型のコルベットと巨大でド派手なカプリス。ちゃんと乗り回している。例えば、オスギ杉山。1965年型のコルベットとサニー・トラック。見事に社会生活を営んでいる。みなさん家庭があるんですよ。でも、気がついた。みなさん、当たり前の4ドア・セダンなどを持っているのね。一発始動、ガンガン・クーラー、楽々運転……家人から文句はいわせない。きっと前述のクルマたちに関しては多大なる文句を頂戴しているのでしょうが。本当はそういった文句をいわれることこそが男の甲斐性!

所さんだって所有した&所有するクルマのほとんどが家人からは嫌われたものばかり。だけど選ぶクルマにこそ『男のスタイル』が反映される。ヨーロッパの諺をアレンジすれば「その男を知りたかったら、その男の乗っているクルマを見ろ」である。男が選ぶクルマは利便性を追及するのではなくジャックナイフでなくてはいけない。もちろん、ここでいうジャックナイフとは男気という意味である。間違ってはいけない、危ないからね。

さて、ここに所さんが現在自らステアリングを握るクルマたちを集めてみた。アメリカ、イタリア、ニッポンと出身国は違っているし、2シーターもあれば4WDもあるし、カラーリングだって異なっている。だけど、2つだけ共通していることがあるのに気がついたでしょうか。まず、どれもが「つるし」ではないこと。どこかしら手を加えている。手を加えた金額の方が基よりも多くなってしまったというケースもある。で、もうひとつ……みんなステアリングが左についているのでした。この2つこそが所さんの美学。これからもガレージに新顔が加わってくるだろうけど、この美学だけは守られるような確信がある。

クルマ選びは男が男であることを証明する大切な誠であると同時に、美学でもある。そうやって選ばれたクルマは、だから、噛めば噛むほど味が出てくる。そうさ、スルメ。だから多くの女子はスルメが嫌いなのかな……。



GMC SHERACLASSIC
アメリカのレースマシンを制作するファクトリーで組んでもらったナローデフのスペシャルマシン。最近ではオールペンし直して、外観も綺麗になったんだけど、でも所詮トラックでしょと家族は言う。恐るべしだ



DODGE CORNET 440 CONVERTIBLE
オープンカーの幌をたたまずに、リヤだけオープンにして走るのが、解放感があっていいというのは所さんのコメント。窓や後ろを開けて走ると排気ガスが臭いし、髪が乱れるからいやだというのは家族のコメント



DODGE VIPER
コブラの再来と騒がれたこのクルマをカスタム。後ろについてたロールバーみたいなのを外して、シートをバケットに変えて黄色にオールペン。だけど、雨が降ったら走れないから、やはり評価は低い

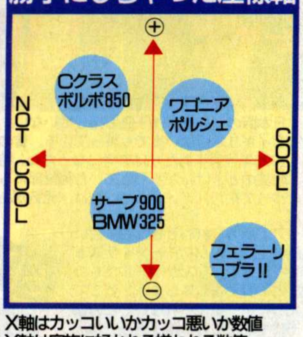


MERCEDES-BENZ 500TE
3台のベンツをつぶして1台のスペシャルワゴンを作ったのに、ベタベタの偏平タイヤで乗り心地は悪く、これより、アキュラのインテグラの方が故障もないし、良かったと子供達に言われた日には…である。辛い



FERRARI 308GTS
フロントグリルも何回か変えた。塗装もガルフカラーに変えた。理想を追求して妥協しない所さんのカスタムのセンスには、変わる度に目からウロコ状態で、とてもカッコいい。しかし、家族にかかってしまえば「今度は何を変えるの」という冷たい反応があるだけだ

勝手にしちゃった座標軸



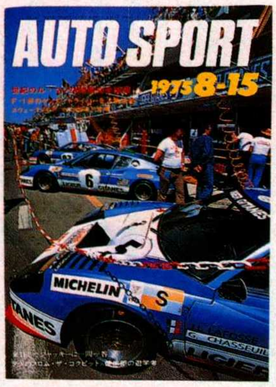
X軸はカッコいいかカッコ悪いか数値
Y軸は家族に好かれる嫌われる数値

勝手にしやがれ!



↑自分がいた会社の出版物は愛着もひとしお。『ターザン』はコンセプトの明確な雑誌。創刊当初はリード・マイルズが撮影して話題となった。ちなみに本誌の読者にも『ターザン』党は多いらしい

↓動くF1マシンはお昼の『NHKニュース』でしか見ることができなかった時代、この『オートスポーツ』は貴重な情報源だった。CANAMなんて知らねえだろうなあ。月刊の頃から残っているので、私の家は傾き始めた



学校から帰ってくると『小学一年生』が机の上に置かれていた。近所の本屋さんが届けてくれた。当時の東京、それも港区にだって土はあった。塾なんていう言葉は知らない子供にとって、夕食までの数時間は土の上で走り回ることがすべてだった。風に向かって大声で叫びながら走っているだけで幸福だったんですね。しかし、その日は外に出なかった。ケンちゃんとかカズちゃんとかが「遊ぼうよ」と誘いにきたのだろうが、部屋から一歩も、おやつさえ食べることなく、出なかった。一冊の雑誌が小学生に新しい楽しさを教えてくれた。夢中になったな。藤子不二雄の漫画、恐竜の記事、外国の人々……遠くから母親の夕食を告げる声が聞こえる。その日のメニューはカレーライスだった。家庭で作ることだからルーがどうした転んだなんていうわけもなく、色や香りがカレーライスに似たものだったんだろう。いまでも何でもない当たり前のカレーライスが好きなのは、きっとその日の感激が忘れられないからか……。『小学一年生』から始まった私の雑誌道は、

小学の後に続く数字が増えていき、それと同時に漫画雑誌が中心になっていった。『少年』『少年画報』『冒険王』、そして『少年マガジン』『少年サンデー』が創刊され『少年キング』と、小学生にとっては夢の時代。そんなとき『ボーイズライフ』が創刊された。これにはガツンとやられましたね。007のこともインディカーのこともJFKのこともBDシャツのことも、女のコのこともすべてこの雑誌が教えてくれた。創刊号の表紙はスカイダイビング、セスナだろうか、小さな飛行機から飛び出す男が写っていた。何かが始まる、こうしている場合じゃないんだ、と少年（私だよ）は思ったね。水着の金髪美女に触れ(写真でね)、身体が熱くなりわけもなく走り出したりもした。少年は、こうして大人への階段を確実に上り始める。雑誌を読むことが立派な趣味になった。

そして、中学に進む。その年、人生を決定させる雑誌と出会った。『メンズクラブ』である。200円だった。当時は11日が発売日、何度も何度も読み返した。新しい号だけではなく、先月号とか先々月号とか、いつも『メンズクラブ』を読んでいた。それぐらいワクワクした。

「雑誌って面白いんだなあ」と少年は唸った。唸りながら「この雑誌で仕事がしたい」と思ったね。その10年後、その雑誌社を受けたのに非情にも落とされてしまった。いまでも入社試験のことは忘れない。実は、私、大学時代からいくつかの雑誌に原稿なんかを書いていたのですが、その試験に出た「チョウチン」という書き取りができなかった。いまなら提灯なんてマックですら一発で変換されるのに……。プレタポルテの意味は書けたのに……。まるで提灯で餅をつくであった。

そうして、ある出版社に入り、読むとホウレン草が好きになる雑誌を編集する。趣味が実益となった。そして、雑誌がま

外国産誌までもがコレクションに加わってきた。自分の部屋だけでは収容できるわけもなく、廊下や納戸が雑誌で埋る。社会人になるまでは整然と区分けされていた雑誌たちも、新参者が増えてくるにしたがい、収拾がつかなくなってきた。カオスという言葉を知ったのは、ちょうどその頃だったであろう。

雑誌とは雑多なことを書いた書物である、と以前も解説した記憶があるけど、これは文化なんですよ。アンコールワットの遺跡も『モナリザの微笑み』も、偉大なる文化は残しておくのが人の道。だったら雑誌も残さねばかん。さすがに『小学三年生』とか『蛍雪時代』なんかは捨ててしまったが、雑誌道を進み始めた頃からのコレクションは家人からの「どーするの、いつまで取っておくの、困るの」という『の』の3段攻撃にも負けないで保存してある。しかもミント・コンディション! マッスル小野里は10坪のメンズショップが開店できるぐらいのラルフ・ローレンのストックがあるらしいが、私の場合、10坪の古本屋さんが開店できるぐらいの雑誌のストックがある。しかし、売らない。文化だからね。大宅壮一文庫にしてしまうという方法もあるけど、古い雑誌たちに囲まれて生活していきたいですもの、たぶんこのままだね、家人に嫌われながらも。

いま、息子の机の上に『小学一年生』が置いてある。親子二代の雑誌道、そうなったら望外の喜びなんですけど……ねえ。

こしちゃった座標軸

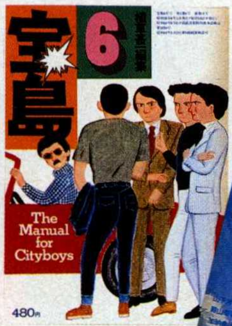


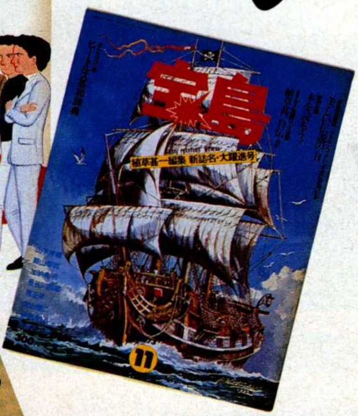
ッコいいかカッコ悪いか数値
族に好かれる嫌われる数値

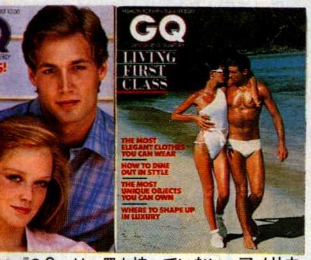
狭いんじゃないのよー

遺産一文句なんかいわさん!

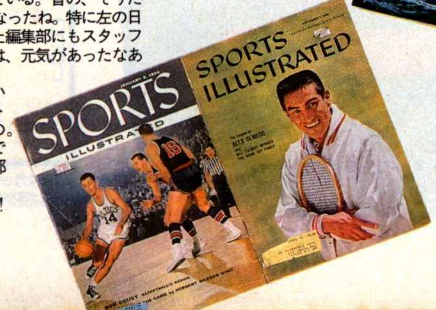
きに『宝島』が出た。右がデビュー時の大判でし
は読むのが大変だった。左は逆に小さくなりすぎ
あった。北山耕平こと小泉徹さんは私の大学の先
った。いまの『宝島』の前身とは、驚くでしょ!







の『GQ』は一冊も持っていない。アメリカ
リス版はいまでも買っている。昔の、そうだ
代後半あたりは参考になったね。特に左の日
ときは私が所属していた編集部にもスタッフ
来た。アメリカの雑誌は、元気があったなあ





カ取材のときは必ず古い
す。『スポーツイラスト
ド』なんか1ドルだもの。
いをしてしまう。どこで
教えられない。どの都
なじみの店があってね、
誌で紹介するので待て!!

→カウンターカルチャー・マガジンの雄（オスではない）『ローリングストーン』の日本版。ROCKな私がパスするはずもない。しかし、日本では早すぎたか、あるいは高尚すぎたか、廃刊となった。もちろん全冊揃っている。『NOW』だって全部持ってるもんね

text/T.Goto　後藤健夫
photo/T.Naraoka　奈良岡　忠







↖昔の『ポパイ』である。劇画と
載せないメンズ・マガジンがコンセプトで
あった。自分が面白いと思ったことを何も
いわずに誌面に落とさせてくれた。商業雑
誌ですから売れなくては話にならないでし
ょうが、元気と熱気は雑誌の生命！ だか
ら『ライトニング』が面白いのですね……

古い雑誌は文

←『平凡パンチ』にはお世話になった。あらゆることを教えてくれた。毎週、木曜日が楽しみだった。『週刊プレイボーイ』も創刊号から残っている。それだけでもスゴイ量だということが理解していただけるだろう。だけど、捨てられないのよねえ

↓右ページの『宝島』の原形というか、この『ワンダーランド』がオリジナルなんだけど誌名変更の必要ありとの事情ありだったとか。植草甚一の名前が見えるでしょ？ そういう雑誌だった。いつか大判の雑誌を作りたいの決意は、このときに誕生

←ジャーン！ 『メンズクラブ』だ。国際版になった34号から持っている。編集部には入れなかったけど、しばらく連載を持っていた時期があるんだぜ。ＢＤシャツとコットンパンツとローファーを一生愛するように、この雑誌（古いときのね）は手元から離さない。キミに会えてよかった







二の腕出してどこがいけない!!



……APの姉妹ブランドのOLD　NAVY。リーズナブルで着心地のよされの特徴だ。1500円。㊂ネバーランド☎03・3461・5831

↑肉体派のひとが小さめのサイズをタイトに着るとカッコよさそうなデザインだ。2800円。㊂ビームス東京☎03・3780・5501

←RRLのタンクトップは、清潔感のある白で裾のヨレぐあいに味がある。2800円。㊂ラブラドール・リトリーバー☎03・3797・1827

←レースアップの付いたひと味ちがうデザインは、世界中で人気沸騰中のCGデザインブランド。3800円。㊂リフト☎03・3780・0148

←グレーの色みに独特の味があるのは後染めだから。良心的なプライスも嬉しいところだ。1200円。㊂プロペラ☎03・3403・3987

←オデッセイというニューヨークで人気上昇中の新しいブランドの新作。白地に赤のロゴがアクセントになっている。2900円。㊂リフト

←'60年代のフルーツオブザルームのデッドストックもの。丈が現行品よりも長い。1000円。㊂デラウエア☎03・5458・1790

←日焼けした鍛えた身体にぴったりマッチする赤いタンクトップ。上のグレーと同じくこちらも後染めだ。1200円。㊂プロペラ

↑昨シーズンNBAに復帰したマイケル・ジョーダンが、ノースカロライナ大学時代に着用していたユニフォームのオーセンティックジャージ。2万9800円。㊂ワールドスポーツプラザ☎03・3462・1001

その昔、夏の子供はランニングシャツ一枚で勝負していた。もちろん、下着。それは涼しいウエアであった。時は流れ、ランニングシャツはタンクトップという名のカジュアルウエアとなる。真っ白から黒とかグレーとか数字とか英字がプリントされちゃったりしてね。だけど、いい大人が着ると家人は嫌がる。子供には「暑いんだったらランニングシャツでいなさい」などというくせに。理由はいくつかあるだろうけど、やっぱりワキがあまくなることが世間的にはよくないらしい。ワキがあまくなると、横綱だって負けが多くなる。だからでしょうか、近年、NCAAにも下にTシャツを着る選手たちが増えてきたね。

で、タンクトップとは、1920年代に流行った上下がつながった水着(タンクスーツ)から派生して生まれたもの。上の部分だからタンクトップ。実にわかりやすい。これ着て会社に行くと左遷という漢字を嫌でも覚えることになるだろうけど、しかし、夏のリゾートシーンでは着るべしだ。もちろん、その際には、モリモリした腕が必要。もしかして、家人から嫌われる理由は、逞しくない男だからかしらん。そうとわかれば、まずは腕立て伏せ200回！　二の腕出すのも楽じゃない。

text/T.Goto　後藤健夫　T.Shimizu　清水貴和　photo/T.Naraoka　奈良岡　忠



↑軍モノのメッシュ素材のタンクトップ。普通の人には透けてしまうから素肌に着るにはちょっと抵抗がある。軍物マニア向け。1500円。㊐東京ファントム☎03・3486・3627



↑カルバン・クライン・ジーンズのタンクトップ。オフホワイトのトーンはさすがC・Kブランドの作品だ。時代を先取りしたい人におすすめしたい。4800円。㊐リフト



↑とてもしっかりしたマテリアルを使用して作っている。ボーダーの太さ具合もちょうどよく着る人を選ばないデザインに仕上っている。4800円。㊐ビームス東京



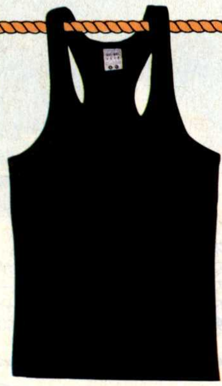
↑作っている人も着る人もナチュラル指向のTOM TOMという自然を大切にするカリフォルニアのブランド。3800円。㊐バックドロップ☎03・3496・7573



↑スウォッシュマークが胸元にプリントされたナイキのタンクトップ。タウンユースよりもスポーツシーンで着用したい1枚だ。3800円。㊐ワールドスポーツプラザ



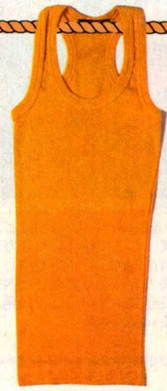
↑PBの肩ひもタイプ。ごくオーソドックスなタンクトップで、胸やバックの開きもいやみがない。1枚はほしい基本アイテムである。3800円。㊐バックドロップ



↑バックが深く切りこまれているボディ・ボディのタンクトップ。こういうタイプは、わりとゲイに喜ばれるのだ。4500円。㊐ジョンズ・クロージング☎03・3464・7705



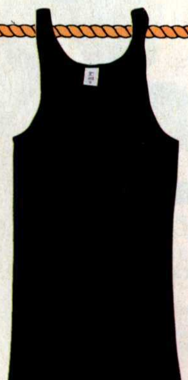
↑先程登場したナイキの色違いで、こちらはグレー。胸のマークが同系色。これが一見目立たなさそうにみえてピリッと効いているのだ。3800円。㊐ワールドスポーツプラザ



↑イエローは着る人によってイメージが変わるが、このビビッドさはリゾート地にピッタリはまりそう。コットン素材。1800円。㊐ツインズアコースティック☎03・3407・4777



↑胸の下の部分からシースルーになっていて、ちょっとセクシーなオデッセイのタンクトップ。スポーツシーンにも、大いに役立ちそうな1枚だ。4800円。㊐リフト



↑2(x)istはNYのアンダーウエアメーカー。カルバン・クラインに飽きた人が流れつつある急成長中のブランドだ。ゲイに人気アリ。2000円。㊐ツインズ アコースティック



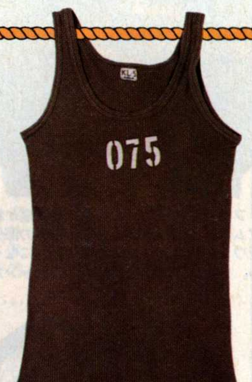
↑ドルチェ＆ガッバーナのタンクトップはサイドにロゴがあしらわれているファッショナブルな逸品。さすがイタリアンブランド。1万2000円。㊐ジョンズ・クロージング



↑これも先程登場したビームスのボーダーで、グレー版。デザインのかわいらしさとは裏腹に、背中丸出し状態のバック、この対照がとてもいい。4800円。㊐ビームス東京

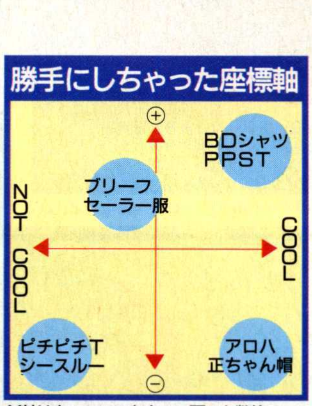


↑いわずもがなのアディダス。独特なグリーンにロゴがドカッとプリントされている。胸の開きが小さいのでTシャツ感覚で着れる。3200円。㊐ワールドスポーツプラザ



↑オリーブ色でホワイトのナンバー入りのリメイクタンクトップ。アーミーっぽい感じだから、ワイルドにコーディネイト。2300円。㊐TOLL FREE☎03・3715・9278

勝手にしちゃった座標軸



X軸はカッコいいかカッコ悪いか数値
Y軸は家族に好まれる嫌われる数値



↑お馴染みのヘインズ。3枚パックのタンクトップは、意外と最近見つけづらいのだが、1000円を切って900円とは嬉しい。㊐バックドロップB1F☎03・3464・4741

Á BOUT DE SOUFF

勝手にしやがれ・

1 スカジャン
「生活よりスカジャン」のすさまじきコレクション魂

スカジャンとは横須賀ジャンパーの通称で、バックに刺繍で鮮やかな絵が施されているジャンパーのことである。このジャンパーを自分の生活を二の次にしてコレクションした男といって「横須賀の人間かあ~?」と思うのはあまりにも短絡的。どこだ、名古屋だ。松山達朗だ（ゴロがいい）。

彼はどんなに貧乏になろーが、おフロに入れなかろーがスカジャンを集め続けた。家賃2万2千円の部屋にはストーブさえなく、ひたすらスカジャン探し。コレクションしはじめて2年目にスカジャンの写真集を自費出版しようと決意してからは、ますます貧乏に拍車がかかる。そして、遂に昨年11月、汗と涙の努力の末、写真集は発売された。

現在、彼の手元にスカジャンは1枚もない。写真集のために、泣く泣くすべて手放したのだ。それでも彼のスカジャンに対する情熱は変わらない。どこかの青春ドラマではないが、まだこういう青年は日本にいるのである。



↑日本初のスカジャン写真集『JAPANESE EMBROIDERED JACKETS Vol.1』。Vol.1は日本の伝統的な絵柄のジャンパーを集めたもの。Vol.1ということはVol.2、Vol.3も控えているということで、ここで紹介したスカジャン7枚はきたるVol. 2に掲載される。日本以外の国のデザインを中心に構成され、年代別のジッパー一覧のページもあるなど、より充実した内容になる。Vol.3では兵士のオーダーメイドものを予定。Vol.2は近日発売予定。定価3800円。㊐アラスカカンパニー☎052・483・2486



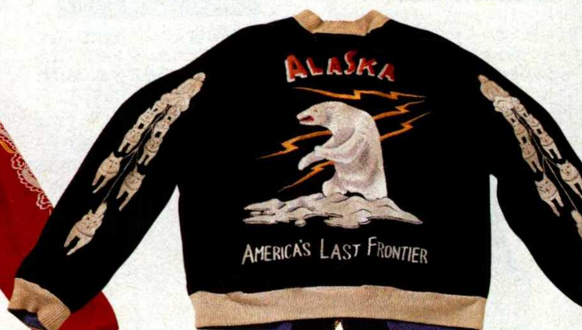
↑グアムのマップにパイナップル、パームツリーが刺繍され、マップの中には米軍の基地のある都市がデザインされている。リブニットの部分がブラック&ミントグリーン。レッド&ホワイトなど、対照的な色あいや原色を多く使う部分なのに、こういった微妙な配色を使っているものは珍しい。12万8000円で売られていたもの



↑フラダンサーとパームツリーが描かれたグアム・アイランド。こちらもリブの部分がブラウン&紺と、センスの良い配色になっている。シックな印象を受けるスカジャンだ



↑鮮やかなレッドのビロード地を使ったレアもの。その上、鷹の部分がクマになっているもののほうが多いから、そういった意味でもかなり希少価値がある。両腕には龍の刺繍が



↑松山クンが一番気に入っているスカジャン。なんと38万円と、値段も一番高い。両腕の部分に立派な犬ゾリが刺繍されている。動物たちの表情が生きているのが好きな理由だそう



↑誰でも知っているカメハメハ大王がデザインされたこのジャンパーもかなりレアなアイテム。胸の部分にはハワイの風景が刺繍されている。ブルーとホワイトがとても爽やか



↑アラスカがアメリカの第49番目の州になった1959年の記念ジャンパー。ハスキーの顔がかわいい。フロントは、両胸にアラスカの家とトナカイの顔が刺繍されている



↑1952年11月1日、アメリカによる水爆実験が、世界で初めて行われたときに作られたジャンパー。リアルにも巨大なキノコ雲を描いているこのデザインはレプリカも出ている

やがれ！ Á BOUT DE SOUFFLE

2 至福のコーヒー

シンプルな道具で湧れるコーヒーは、プロセスも嗜好品なのだ

ブラックで飲むようになって15年以上、夏も熱いコーヒーを好むようになって10年ほどだろうか。同好の士にはこれで通じる、この速やかな傾倒ぶり。例えば原稿三昧の日には朝昼晩で30杯ほどのコーヒーと同居中。本当は珈琲と書きたい。友人たちも食事の後、わざわざうちに寄って飲んでいくくらいだから、人に迷惑はかけていないと思う。ただし自家焙煎豆屋の店頭に漂う強烈な焦げ臭さがカシミアのジャケットに染み付いて以来、家で焙煎するのはやめている。

コーヒーは湧れるプロセスもブレイクだ。ゆえに各人各様、こだわり放題に自ら湧れるのが望ましい。サイフォン派ありエスプレッソ派あり、私はもっぱらネルドリップ。アロマの立ち方がペーパードリップとは違うし、透明なこくがコーヒーの真髄だからだ。豆はやや粗めに、上から下に落ちるタイプのミルで挽くのが望ましい。いちいち儀式である。

加熱保温で風味が変わるのでコーヒーメーカーは苦手。手間をかけたコーヒーも、のんびり楽しんでいるうちには冷めてしまう。それで湧れた後は、ついコーヒーを飲むことに集中しちゃったりする。これで30杯だから、日がな湧れっぱなしの飲みっぱなし。

かくしてブレイク・スルーの日が暮れる。



text/T.Ohmori 大森達生
photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

3 色落ちする素材

インディアマドラスのシャツは色が落ちて初めて魅力的になる



text/T.Goto 後藤健夫
photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

洗濯物部門で家人に嫌われる西の横綱がインディアマドラスだ。マドラスといっても「汽笛が俺を待ってるぜ」のマドロスさんとは姻戚関係はない。原産地であるインド東南部のマドラス地方にちなんでネーミングされたのだから。これは夏のマテリアルとしては昔から確固たる地位を築いている。インディアマドラスのディナージャケットなんぞを着てパーティーにでも行こうものなら「港港に女あり」の状態になってしまう（それじゃ、マドロスさんだろうが、と自分でつっこむ）。

しかし、さすがにジャケットは自分の家では洗わない。洗うのはシャツとかパンツまで。それが見事に色落ちしてくれるんですね。普通、洗濯機にはシャツもパンツ（この場合は下着）もタオルもハンカチもメルティングポット状態でスイッチ・オンですから、インディアマドラスのメイン・カラーが水槽を支配することになり、脱水終了時には真っ白だったパンツがピンクになったりして「明日、身体検査なのに、どーするんだ」の罵声が食卓を飛び交ったりする。だから、嫌われる。

でも、色が落ちてこそ味ありのインディアマドラス、それだけ単独にて洗濯していただく。依頼時には「頼むぜ」とクールに肩で風切って（おいおい、それはマドロスだって－）。

4 長いトイレ

我思う故に我あり……トイレこの愛すべき空間。記録3時間40分

始めに、僕は危ない人ではない事を記しておくことにする。誤解されると困るから。

子供時代、隠れんぼで狭い隙間やタンスの中に潜んだ時のドキドキ感が好きだった。もっとも、この年齢でそれを話すと、アブナイ人に見られてしまうので気をつけなければいけない。しかし基本的に狭いところが好きなのである。それは今も変わっていない。

そしてトイレに座っていると、緊張から解き放たれ、実に心が和む。そしてもうひとつ。トイレには不思議な沈静作用があって、記憶力のアップ、集中力が拡大するのである。だから僕はトイレで本を読む。

トイレで本を読むと、回りの雑音に悩まされる事なく、活字の世界に没頭できる。参考書や学術書なんかも、実によく頭に入る。もちろん、下の方では本来の行為も進行しているわけで、こちらも本を読みながらの時の方が調子が良い。これホント。

ノッてる？　時には文庫本に1冊ぐらいへーきで読破してしまう。まぁ、お籠りは時間にして平均1時間から2時間といったところ。

本がない時なんかでも、宇宙の起源は？とか人間はどこからきてどこへ行くのだろうか。なんて哲学的？　なこと考えたりしちゃって、いや実は知的な空間なのだトイレって。

でも世の中にトイレ読書派って多いらしい。聞くところによると本棚や読書用のスタンド、テーブルまで備え付けたトイレがあるらしい。

しかしこんな考えが家族（だけじゃないが）に理解されるわけもなく、白眼視されているのが悩みの種。というより当たり前である。カミさん曰く「アナタの部屋じゃないんですからね！」。けだし名言である。

取材協力/TOTO☎03・3595・9422



text/S.Tajima 田島 信　photo/H.Maruyama 丸山 秀和

コラムはP150につづく

好評!くっさーい何すんのシリーズ第931弾

お、つまみ図鑑

鼻

飲ませてくださいもう少し、の氷雨ならぬくさめのつまみで今夜は帰らない、帰りたくないの、いやいや帰さぬ堪忍して、の、つまみはつまみでも思わず鼻をつまみたくなる酒の肴を大招集。臭いものには蓋をしても、かのナポレオンだって名言を残したくらい（ここでは触れない）、くさいものほど魅力的。におい立つ、つまみの雄姿をとくとご覧あれ。



【ぎんなん】

GIN-NAN

いわずと知れた銀杏目／踏んだらオェ科。その足でバスに乗ろうものなら乗客は窒息寸前。ひと度調理をほどこすと途端にマイルド。茶碗蒸しや焼き鳥屋で人気あり。昼間から飲み始めて店の在庫を食い潰した男を知っている



【くじら大和煮】

KUZIRA-YAMATO-NI

今って大丈夫なの鯨くん目／缶詰科。鯨の風味も独特で、ダメな人にはダメだよね。においでいえば刺身で食すのがより強烈らしいが、赤身の多いすのこの部分を甘辛に煮て食べやすくしたコレでも鯨特有のうま味は消えない



【ほや】

HOYA

おいおい何だよコレ目／グロテスク科。コレって食い物？　といった君、気持ちはよくわかるがこれは海のパイナップルと呼ばれれっきとした食べ物。強烈な磯の香に好き嫌いがはっきりと分かれる。酢の物や塩辛が基本



【チーズ】

CHEESE

要はカビだもの目／悩殺科。チーズにもいろいろありまして、においではウォッシュタイプが特に悩ましい。成熟の途中で塩水やビール、ワイン等で表面を何度も洗うという工程がおミソ。写真のマンステールはその代表格



【そら豆】

BROAD-BEAN

まめな奴だぜGTO目／靴下脱ぐ科。本誌編集長いわく「俺だよ、俺」。なるほどこのお豆は茹でると夏場が旬なだけに、靴下を脱ぐとツンとくる。そういってビールを飲んでは「俺のにおい」で使いものにならなくなる



【ピータン】

P-TANG

あひるの卵だったんだよ目／グワグワ科。初めて見た日にゃ、ちょいと手出しができないゼラチン質のにくい奴。イオウ系の風合いに



【チャンジャ】

CYANG-JYA

これってキムチじゃないの目／コリコリ科。味はキムチ。でもキムチじゃないのよ噛んだら、ハッハー♪って明菜ちゃんも歌っちゃいねーよ。で、要はキムチの具がタラの内蔵なもんだから、そのコリコリ感がたまんないス



【干納豆】

HOSHI-NATTO

わたし糸は引かない目／枯れちゃった科。こんなはずじゃないのよワタシ、じゃなくて納豆はこんなはずじゃない。干された納豆がこんなにくさくなるなんて、嗚呼、なんて罪作り。思わず吐き出しそうになるくらい魅力的



【いか納豆】

IKA-NATTO

だって腐ってんだろ目／ネバネバ科。これの好き嫌いほど論議がなされる食品はないやね。本場水戸のわらづと入り納豆のにおいはたいしたもん。朝食のイメージが強いけど、ひと



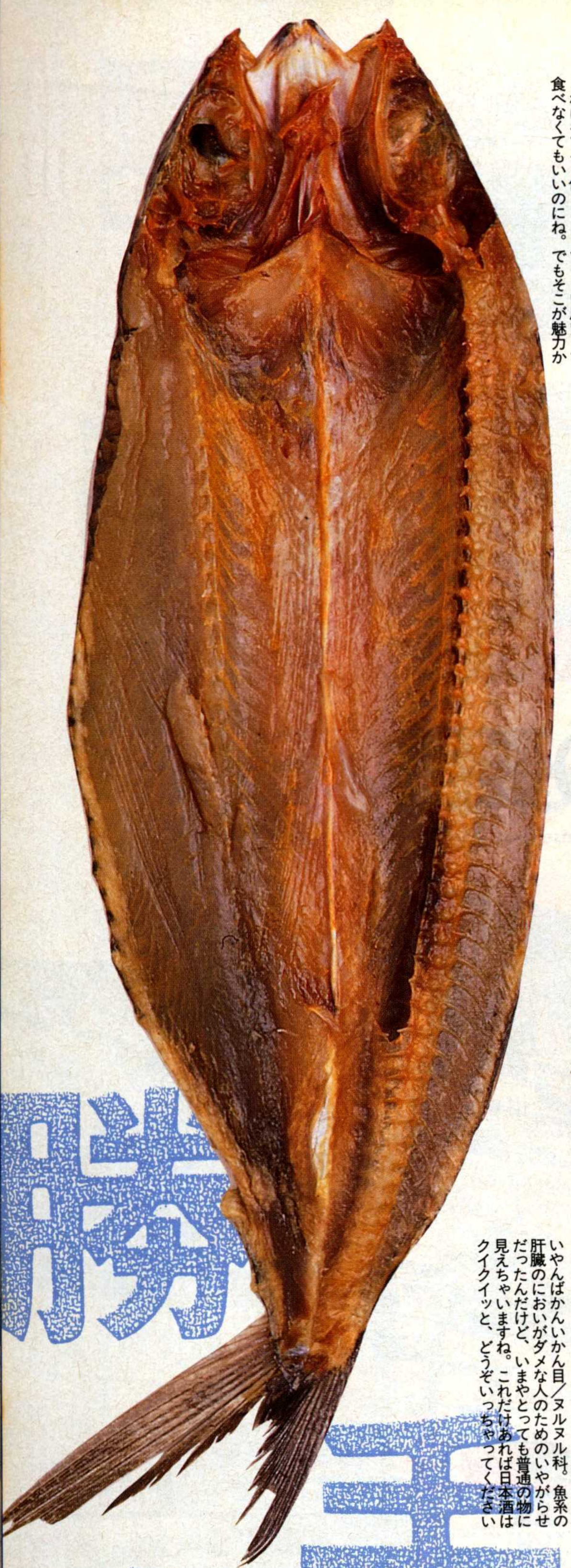
【いかくん】

IKA-KUN

イカす奴だぜGTO目／すい科。本誌編集長いわく第2弾「俺って天才」。何でも自分のすべてが洒落ていると勘違いしているため、靴下を脱いだ姿さえイカしていると思っている。でもそれはただのイカ酢にしかすぎない

勝手にしやがれ。

Á BOUT DE SUFFLE





【わさび漬】
WASABIZUKE

旨いんだか辛いんだか目／ねっとり科。これを初めて食べた人はまず「なんだかよくわかんない味」と感想を述べる。わさびでもなく奈良漬けでもない、その中間感覚が独特の風味なんだけど、慣れるとこれが懐かしくなる



【めふん】
MEHUN

どーしちゃったのよ目／気味悪科。なんでもサケの雄の腎臓で作った塩辛なんだそうな。『めふん』てのはアイヌ語で魚の腎臓の意味。ベンキョーになるね。でもやっぱ、お魚系のあのムムムーッていう生臭さはくるよくる

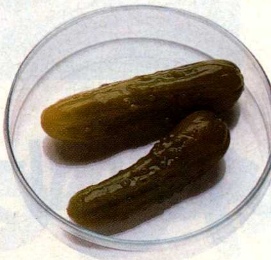


【キムチ】
KIMUCHI

韓国的家庭漬物目／歯くさい科。キムチって妙に食欲そそるくささと辛さの絶妙のハーモニーがいいあるね。これをつまみに日本酒だけ飲んでると次の日のゲップはくさいくさい。そんな奴はいないって? いるよ、ここに

【くさや】
KUSAYA

これはたまらん目／卒倒科。魚はむろあじかとびうおが主で、秘伝のくさや汁につけ込み天日干しして作る要はくっさい干物。しかしこれはキツイ。何もここまでくさい思いして食べなくてもいいのにね。でもそこが魅力か



【ピクルス】
PICKLES

酢酸たくさん目／うりざね科。こ洒落たバーなんかではこれまたこ洒落たようじがそえられてお出ましになる。きゅうりの苦みとツンとくるあのカンジが、隣に座ったお姉ちゃんのおすまし顔と妙にマッチするのは何故か



【にんにく焼】
NIN-NIKU-YAKI

ねぎじゃないけど万能目／重宝科。食欲増進系のにおいは香味、薬味、料理の下地と引き立て役で大活躍。このホイル焼きはムンとしたにおいが自己主張、主役の座につく。だけどやりすぎると所さんもちょっと怒りだす



【酒盗】
SHUTO

飲も飲もがんばれ野茂目／快投科。酒の肴界のルパンIII世である。怪盗は絶好調の野茂でもある。酒を盗みたくなるほど美味いという意味だ。かつおの内蔵の塩辛であるが、かつおだから強いのよ、いろいろ。No.1投手だね



【たくあん】
TAKUAN

そろそろお開き目／なんかない科。飲めや歌えやで疲れた所にちょいとお口直し、の漬物代表選手。よりくさいものほどおいしいが、嫌いな人は嫌いだな。季節柄いまはないけど冬場のべったら漬けはにおい的にはお勧め



【ギョウザ】
GYOZA

おみやにしてくんねぇ目／口臭科。何がいいって「臭くなるけどいいもんね」って覚悟して食う潔さが餃子の醍醐味ってぇもんだよ。これにビールでギューッといった日にゃ、こりゃたまんねぇぜってあんた江戸っ子かい?



【塩辛】
SHIOKARA

いやんばかんいかん目／ヌルヌル科。魚系の肝臓のにおいがダメな人のためのいやがらせだったんだけど、いまやとっても普通の物に見えちゃいますね。これだけあれば日本酒はクイクイッと、どうぞいっちゃってください

text/K.Sumata 素股 馨
photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

↓ハセガワ1/32　フィゼラーFi156Cシュトルヒ
買ってそのまんま、箱すら開けなかった。だからビニールすら破っていない。中身はピッカピッカの新品。いや気分よし。女房と模型は新しい方が良いって言うでしょ。え、違うって？





↑モノグラム1/48　AT-6テキサン
お気に入りゆえ15年以上キットのまんま。今回引っ張り出したらデカールにカビが生えていた。後に食べようなんて取っておいたりすると、大抵こういう運命になるのよね……トホホ

↓レベルノンスケール　X15ロケットプレーン
モデラーは限定モノに弱い。レベルはそんなモデラーの心理を巧みに突いたキットを出してくる。限定版ヒストリーメーカーのX15。2500円もするのに3機買ってしまった。うーむ散財だ





↑エアフィックス1/72　グラマンJ2F-6ダック
最近買った。20年以上前のキットの再販だと分かってはいたけど、出来が悪いのも分かっていたけれど、ボックスアートも最低だと思ったけれど、雰囲気の良さに負けて、結局買った

↓レベル1/72　F89Dスコーピオン
飛行機のモデルは、作りやすい1/48サイズが好きなんですけどね。なのにこのF89ときたら、やたらデカイ1/32と小さい1/72しか出ていない。責任者出てこーい（ちょっと古いか）





↑イタレリ1/72　ユンカースJu 52
バリエーションを集めるのも楽しいね。Ju52もドイツ空軍仕様、スイス空軍仕様、ソリつきなどなど。一応全部揃えておかないと、パンツのゴムが緩んでるみたいで気持ち悪いもの

↓ドラゴン1/48　Ju188E-1アベンジャー
ドイツ機はとりあえず押さえておきたい。しかし、ドラゴンのJu188はチト高い。なにバーゲン？　買いましょう！　それがモデラーの心意気。製作用に保存用……結局高くつくのよね





↑タミヤ1/48　アブロ・ランカスターBⅠ/BⅢ
1/48のランカスターはこれしかない。だから絶版になると言われた時、併売のダムバスターといっしょに買った。ホントは、あと1機ずつ欲しかったけど、カミさんに発覚して阻止された

いないけど……モデラーの憂鬱な日々

text/S.Hasegawa　長谷川伸二　*photo/T.Naraoka*　奈良岡　忠



X軸はカッコいいかカッコ悪いか数値
Y軸は家族に好かれる嫌われる数値

「何故山に登るのか……そこに山があるからさ」、うーん有名なセリフではありますが、格好よござんすね。だからといって「なぜ模型を作るのか。ふっ、そこに模型があるからさ」と気取ってみても全然サマにならない。でも理屈以前に好きなんだからしょうがない。

だけど日曜であろうと、たまの祭日であろうと、机にへばりついて、模型をひねくり回してるんから、家族がいい顔するわけがない。

それに遅々として進まない製作に対して、買ってくる模型の数は反比例しているから、じりじりと部屋のスペースを侵略してくる。インベーダーゲーム（あ、古い）の宇宙人みたいな趣味だしね。

そのうえ、得体の知れないツールやらコンプレッサーやら塗料やらで部屋はマッドサイエンティストの実験室のごとき様相になってる。模型作りといったら、汚い（塗料やら模型の削りカスを撒き散らす）、臭い（塗料の匂い）、困る（製作中は掃除機厳禁、立ち入り禁止）の３Ｋですからね、自慢じゃないけど。

家族に理解されるモンじゃないって事は、犬が西向きゃ尾は東ってのと同じくらい当たり前の事だから、いまさら弁解する気もない。

そう言えば結婚前、デートの最中に模型屋のバーゲンに遭遇して、彼女のカード借りて、模型を買い込んだのは、何を隠そうこの私。「死んだら模型も一緒に燃やしてあげるわよ」と、諦め顔のカミさんに言われるけれど、プラスチックって黒い煙が出るから火葬場が断ると思うな（たぶん）。

最近困っているのが２歳半になる息子がこの聖域に興味を持ち出したこと。貴重なキットだろうと、なんだろうと容赦なくパーツを家中に撒き散らしてくれる。

そこで彼の手の届くところには安物の囮キットを置いて、貴重なものは目立たないところに移動させる作戦に出たが、敵は囮キットには目もくれず、高いキットに集中攻撃をかけてくる。侮れない。

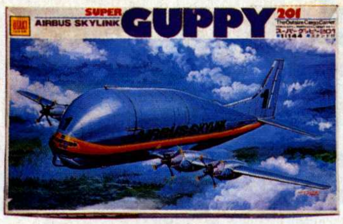
最大の被害は八割がた完成したキットが洗濯機の中で水中分解していたことだが、今後も予断は許せない。ああ、オトーサンモデラー受難の日々は続く。

理解してもらおうなんて思っちゃ



↑レベル1/40　A1Hスカイレーダー
往年の名作レベルスカイレーダーの再版キットである。インストもボックスアートも当時のもの。パーツのゴチャゴチャさも当時のまま。最近レベルはこの手の再販モノを連発してるなぁ

↓オオタキ1/144　グッピー輸送機
ヘンテコリン（死語だな）なスタイルのグッピーは宇宙船のブースターを運ぶために作られた飛行機。キットもこれだけ（たぶん）。メーカー潰れて現在絶版状態。シャレで買った





↑モノグラム1/48　B58ハスラー
海外物の模型の弱点、箱がペナペナ、重ねて積むとすぐに潰れる。その点このB58は補強のダンボールが入っていて頑丈である。在庫収納の事を考えてくれたのか……そんなわけないか



↑モノグラム1/48　F86セイバージェット
同じキットがたくさんあるのがカミさんは気に入らないらしい。そこで一案、一つの箱に何機分か収めてしまえば分かるまい。で、このセイバーには３機分パーツが収まっていたりする

↓アカデミー1/48　P38Mナイトライトニング
P38は揃えておきたいとカミさんに言ったら無視された。いいじゃないか、P38の１個や２個、あ、10個以上ある。ホラ、ナイトライトニングカッコいいぞ……やっぱり無視された





↑レベル1/32　F4U-1Dコルセア
レベルの1/32シリーズと言えば、知る人ぞ知る名キット。このコルセアも手を入れてやれば素晴らしい作品になる、はず。で、コツコツ手を入れ続けて10年、完成しないのは何故だ？



↑トライマスター1/48　フォッケウルフTa152
クルト・タンク設計のTa152である、傑作機である。いやD9もいいぞ。A8も捨て難い。しかし男のロマンは「なによ全部ただの飛行機じゃない。ジャマよ」で片付けられる

↓アカデミー1/72　He219A-0 ウーフー
ウーフーは夜間戦闘機ですからね。それにしてもおかしなカッコですね。そういえば３匹の子豚に出てくる……あれはブーフーウーか。似て非なるものとはこの事だ（バカ）

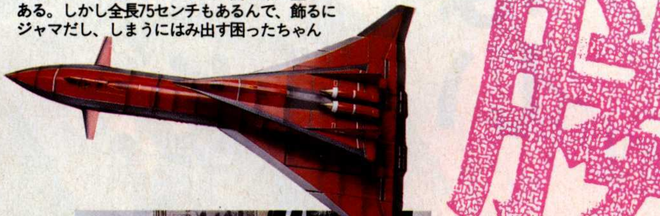




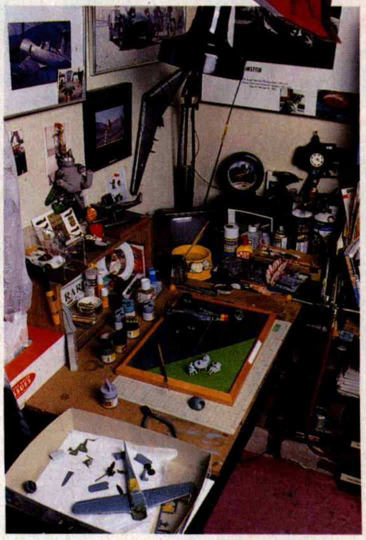
↑ダイナベクター1/48　フェアリーガネット
大変と分かっていながら買ってしまうバキュームフォームキット。最近１機作り上げて自信を持った。が、押し入れに作りようのないキットが一山あったりする。いや、なにごとも経験


↑タミヤ1/100　ミニジェットシリーズ
名作ミニジェットシリーズは小粒の1/100スケールね。全部で何種類あるのか忘れたけど、たくさんあっても場所を取らないのがよござんすね。日本の住宅事情にあったキットかな

↓イタレリ1/72　SR75&サンダーダート
以前、某雑誌用に作ったもの。ただ作るんじゃつまらないんで、ＳＦメカ風に真っ赤に塗ってある。しかし全長75センチもあるんで、飾るにジャマだし、しまうにはみ出す困ったちゃん




↑キットは箱のサイズをうまく読んで、無駄なスペースを作らず積み上げていくのがポイント。重さで箱が潰れないようにする注意も必要。弱点は下の方のキットを抜き取ると連鎖反応で山が崩壊すること。先日、地震で一部倒壊した


➡製作スペースは60センチ×40センチがいいとこ。机の下にコンプレッサーを収納。本人は書斎のつもりだが、家族には作業場と呼ばれる

勝手にしやがれ

Á BOUT DE SOUFF





場所をとってもアナログにしかない味がある！

ZAPP/ZAPP

このアルバムは1980年にリリースされたロジャー・トラウトマン率いるZAPPのデビューアルバム。このアルバムに収録されている『モア・バウンス・トゥ・ジ・オウエンス』は、最近のラッパーたちがサンプリングのネタとして使っているから、どこかで聴き覚えのあるフレーズだ。また、毎年年末に行われるZAPPライブは半端じゃなく盛り上がるから彼等の本当の魅力が判る

MASS PRODUCTION/TURN UP THE MUSIC

コレクターにはあまり人気のないアルバムだが、タイトルチューンの『TURN UP THE MUSIC』は、'80年代の前半にディスコシーンで大ヒットした曲のひとつ。今、現在聴いても全く古さを感じさせないのは、それだけ出来の良い曲である。ソウル・バーでもよくかけられていることがそれを証明しているのだ

WICKED MIX/Vol.27

ＤＪ御用達のオムニバス盤。これはシリーズになっていてだいたいひと月に１枚のペースでリリースされている。曲はすべてクラブでヒットしている曲をリミックスしたものが収録されている。おまけにクラシックミックスがついているのもＤＪたちにとって嬉しいことだ。このレーベルからダンスクラシックだけを集めたシリーズもリリースされている

THE BROTHERS JOHNSON/LIGHT UP THE NIGHT

今となっては当り前になったチョッパーベースの生みの親と言われているルイス・ジョンソンと兄弟のジョージ・ジョンソンのバンド。何といってもこのアルバムの聴きどころはルイス・ジョンソンのベースプレイ。また、クインシー・ジョーンズのプロデュースなのでアルバム全体としても聴きごたえのある仕上がりになっている

CAMEO/CAMEOSIS

'86年の『WORD UP』ヒットで一躍メジャーになったCAMEO。その活動歴は古く、今年で20年目を迎えたが、今だに活発に活動を続けている。ソウル界のZZ TOPのような存在なのだ。この『CAMEOSIS』は、CAMEOらしさがアルバムによく出ている。マニアなら是非とも持っていたい１枚だ

RAY PARKER JR. & RAYDIO/IT'S TIME TO PARTY NOW

レアアイテムの中のレアアイテムの『IT'S TIME TO PARTY NOW』の12インチシングル。アルバムチューンとは違いディスコリミックスのロングバージョンとなっている。また、原曲をさらに引き立てた'80年代前半としては完璧なリミックスである。しかもこれは、プロモーション盤のみしかなく一時はマニアの間で５万円以上の高値がついていたほどの人気がある。そして、あまりの品薄のため海賊盤が出回ったほどだ

BAR-KAYS/AS ONE

最近パッとしないBAR-KAYSだが、'70年代から'80年代にリリースされたアルバムは、中古レコード市場では根強い人気を保っている。この『AS ONE』はその中でも最もソウルフルで聴き応えのあるものとして評価が高い。アルバムとしても全体的によくまとまっていて、聴き応えのある仕上がりになっている

text/K.Kitano 北野邦浩
photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

Á BOUT DE SOUFFLE

勝手にしやがれ！

つい最近までレコード店と呼ばれていた店が、この数年の間にCDショップと看板を変えている。実際その手の店ではアナログ盤は取り扱っておらず、ディスプレイされているのはCDオンリーになってしまった。

しかし、今の高校生の憧れの職業のNo.1は、DJというデータが発表されている。そういったことから、若者の集まる街には必ずと言っていいほど輸入中古レコード店が続々とオープンしている。これは、和製ラッパーたちの活躍の影響だろう。

さて、私がレコードを集め始めたのは、高校生の頃にソウルミュージックに目覚めた時からだ。その後、ディスコ通いするようになってから、店でDJに自分の気に入った曲名を教えてもらい、帰りに六本木の『ウイナーズ』という深夜営業のレコード店に足を運んでは、毎日のようにレコードを買いあさった。

しかし、当時はあまりお金を持っていなかったため大量に買い込むことはできなかった。

アメリカに旅行するようになってから、一気にコレクションの数が増えはじめた。1回アメリカに行く度にスーツケースに目一杯の約500枚くらいを買い込んできた。旅行を繰り返してるうちに、またたくまに部屋中レコードだらけになってしまい、足の踏み場すらなくなってしまった。数えたことはないが確実に軽く5000枚は超えている。

場所をとろうが、音が悪かろうがアナログ派の私は今後もCDは一切買う気はない。



ULTIMATE BRAKE & BEATS

'86年にリリースされたスクラッチ&サンプリング用のブートレグレコードの最も代表的なもの。なぜ2枚一緒に紹介しているかというと、この2枚を使ってDJたちがスクラッチの練習をするため。ジャッジー・ジェフが来日したときにライブで使ったのもこのレコード。発売当初に買ったものなのでこれと同じものが現在販売されているかは不明



DISCONET/FLASHBACK TO 1983 DISCONET TOP TUNE MEDLEY

いつも私の宝物の一枚。DISCONETというアメリカのラジオステーションやクラブのDJたちのためにオリジナルリミックスのレコードを制作しているレーベル。毎年前の年に流行った曲のノンストップミックスを制作している。その中でも'83年のものは傑作といわれ、アメリカでも100ドル以上の値が付いている。ノンストップミックスの中では一番気に入っている



FUNKY 4 PLUS 1/THAT'S THE JOINT

今はなきシュガーヒルレコードのオールドスクールの名盤に挙げられるのがこれだ。これも12インチシングルは珍しく、中古レコード店で結構なプライスが付けられている。この曲のサビの部分はサンプリングにもよく使われている。最近のラップと違いライムがよく聴きとれるのだ。何度聴いても飽きがこないのがオールドスクールの魅力だ



Con Funk Shun/7

Con Funk Shunの代表曲といえば『TOO TIGHT』だ。このアルバムの最後に収録されている『CALIFORNIA 1』はなかなかライトニング的な曲で、私自身隠れた名曲としてよく車の中で聴いている。歌詞は車でカリフォルニア1号線を走っていくという内容。曲自体もソウルっぽくなく、AOR的な曲調だから飽きない。ドライブに最適のアルバムだ



THE S.O.S BAND/S.O.S

'80年のTHE S.O.S BANDのデビュー作の『S.O.S』には、メシオ・パーカーやPファンクのメンバーも参加している豪華キャストのアルバムだ。これ以降にリリースされたアルバムからも数多くのヒット曲を生み出している。メンバーこそ変ってしまっているが、現在も元気に活動を続けている希少な'80年代のソウルグループのひとつである



FRANKIE SMITH/DOUBLE DUCH II

このレコードは、私のコレクションの中でも最もレアで大切にしているレコードの1枚。『DOUBLE DUCH BUS』というアルバム未収録のバージョン違いの曲で12インチシングルのみリリースされたもの。プレス枚数も少なくソウルファンでも知らない人が多いレコードだ。まず、日本で見つけることは不可能に近い。もし見つけても相当な高値だろう



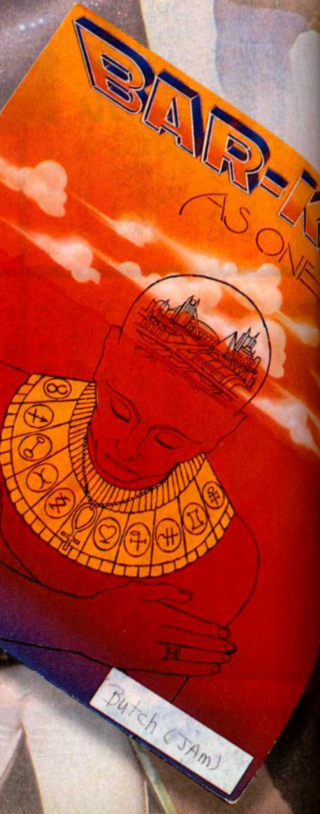
BOOTSY'S RUBBER BAND/BODY SLAM

わずと知れたPファンクの帝王BOOTSYの'80年のヒットチューン。グローブのような手でプレイするベースの迫力には圧巻される。奇抜なファッションと星の形をしたサングラスが、彼のトレードマークとなっている。最近は、ロックミュージシャンのアルバムに参加したりと多方面に活躍の場を広げている。この12インチは比較的値段も手ごろで入手しやすい。再発盤も出されている



LAKESIDE/FANTASTIC VOYAGE

このレコードは人気、品薄、高値の三拍子揃ったため再発盤が出たほど。'80年代のディスコブームの時に大ヒットした曲のひとつで『LAKESIDE』といえばコレというくらいだ。12インチシングルは、アルバム収録バージョンよりも音質面で優れているところも人気がある理由のひとつだ。

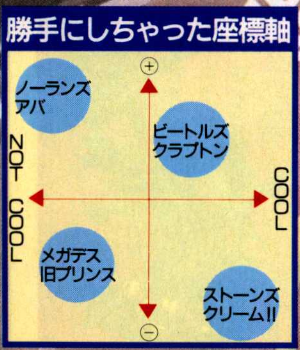


RICK JAMES/THROWIN' DOWN

モータウンに真のファンクサウンドを齎したのがRICK JAMESだ。このアルバムではTEMPTATIONSとモータウンならではの豪華な共演を実現している。彼は'87年にモータウンを離れてからはあまり名前を聞かなくなってしまった。彼のサウンドはモータウンに在籍していた時期が最高だ



勝手にしちゃった座標軸



X軸はカッコいいかカッコ悪いか数値
Y軸は家族に好かれる嫌われる数値

5 バニラのお香

なにも、バニラの香りのお香を焚かなくてもい〜んじゃないの

精神安定に良く効くとかって、香りの商品がブームである。ハーブを家中のあちこちに置いたり、お香を部屋で焚いたりする。まあ、美しい香りを楽しむことは悪いことじゃないが、問題なのはどんな種類の香りを楽しむか、ということ。特にお香は舶来品も多く、中には信じられないような香りもあるのだ。たとえばバニラ、ココナッツ、チェリー。聞いただけでは美味しそうなお香、嗅ぐとなるとどんなものか。一度試してみる価値ありか?



6 アーティストTシャツ

コンサートに行ったら記念にTシャツを買う。希少価値なのよ

そりゃコンサートに行ったら、そのアーティストのTシャツは買わないと。だって、その時のツアーTシャツはその時にしか手に入らないし、あとでTシャツを見て「このコンサート行ったな〜」としみじみできるからね。フロントにアーティストのロゴが入り、バックにツアーの日程がプリントされているデザインが一般的だけど、最近はそういう"ひと目見てツアーTシャツ"とわかるものばかりじゃなく、シャレたものも多いのだ。もちろん、コンサートに行けば行っただけTシャツは増えて、気が付いたら大きく場所を取っていた、という事態にはなるが、1枚1枚に思い入れがあるから、絶対、捨てたりしない。



10 アリスの全集

車の中、宴会場所、どこででもアリスの歌を披露しましょう

アリス、流行りましたよね〜。懐かしいですね。その頃、学校では、やたらフォークギターを持ってる輩がいて、3人グループなんか結成してアリスの歌を唄うんだな。それでそのうちのひとりは必ず谷村新司のようにキャップかぶったりしてる。それがカッコイイ時代だったんだ。全集を集めて、楽譜を買って、サインまでしてもらった。いつしか時は流れ、アリスも忘れ去られたけど、カラオケにはずっとアリスの曲が入っている。これが唄うと妙に盛り上がってしまうのだ。今やアリスはナツメロと化す。懐かしがる人がいるかぎり、アリスは永遠なのだよ。

8 週末はつり三昧

ルアーもここまで極めれば立派なアートとして成立する

釣りは立派な趣味だ。釣りが好きな人に悪い人はいない。では、なぜ家人から嫌われるか。それは、釣りとはひとりで行う趣味というかスポーツだから。スポーツ? その場合は釣りではなくてフィッシングというべきか。ルアーやフライという疑似餌を使ってキャッ





11 デスメタル

小さなボリュームでは意味がないデスメタルの大きな楽しみ

デスメタルをご存じだろうか? メタルにデス（DEATH）がくっついただけだから察しがつくとは思う。メタルをもっとヘヴィ



12 迷惑な貰い物

よかれと思って贈ってくれたその心こそ最高の贈りもの

アナタの家には鮭をくわえた木彫りの熊がいるか? 赤べこは? ローラ・ボーのカレンダーは? それらは貰いものに違いない。「うちには王将が800個ある」という人には会ったことがない。贈る側は喜ばれる確信ありだろうが、しかし、頂いた側にも都合がある。全室フローリングの家で、赤べこは肩身が狭い。だが、男気があれば堂々と飾る。木彫りの熊という有形ではなく、贈ってくれた人の心という無形を飾るのだからね……。

13 サボテンと話す

毎日、話しかけるとサボテンもいつか話しはじめる（?）神話

「いや〜、サボちゃん、今日も元気そうだね〜」。会社で上司がOLに話しかけている場面じゃない。サボテン（呼称サボちゃん）に話しかけているのだ。毎日、サボテンに話しかけると、サボテンも話し出す、とはひそかに囁かれたことだが、それでなくとも植物だって生き物。話しかけるのがいいという話はよく聞く。思いが通じる、ということだろうか。人間だって、話しかけるのとかけないのでは、その関係性は違ってくるわけだから、植物だって話しかけられて悪い気はしないだろう。なによりもサボテンに話しかける、という気持ちがほのぼのしているではないか。

photo/T.Naraoka 奈良岡 忠

勝手にし



7 占い・おまじない

夜中に丑の刻参りをやられた日にゃ、恐ろしいだけですけどね

女性で占いに凝っている人は多い。男性誌と比べて女性誌のほうが占いコーナーを持っていること、半年に1回は占い特集を組むこと、街の占い師に診てもらっているのも圧倒的に女性ということ、などからもそれは明白。だから、占いに凝っている女性なんて珍しくもなんともないのだが、これが男性となると変な人だと思われがち。思われるんだけど、女性が集まる場所でそれが知られるや「私も占って」と大モテになるのだから不思議だ。



チ&リリースってんですか、釣った魚を逃がしてやっちゃう。これは食することを目的とする釣りとは大きく異なる。朝早くからひとりで出かけて、しかも手ぶらで帰ってくる、嫌われちゃうかもしれない。でも、こういうストイックなことこそ男っぽいのになあ。

9 文学全集

古本はアンティーク。いい味出しているその魅力には勝てない



神田の古本屋街を歩いてると、買ってしまうのだ、古本。その理由は文学好きとか、読書癖が高じてとかいうより、古本の魅力に勝てないというのが、一番しっくりくる。自分の本棚に古い本が集まるのが何ともいえないのだ。それはアンティーク家具と一緒で、装丁が凝っていて美しかったり、歳月によって何とも言い難い味が出ていたりするから、ちょっと立派な本棚に並べると、インテリアとしてもとても見栄えがいいのだ。だからって、読まずに飾っておくだけじゃなく、ウイスキー片手にカッコよく読んじゃったりする。そういう本だと、なぜかシチュエーションにも凝らずにはいれないから気が抜けない。

にした音楽、詳しくいうと、思いっきりハードでうるさい伴奏に、地獄の底からうなっているようなボーカルをかぶせる。これ、デスメタルの基本。メロディも情緒も知ったこっちゃない、という世紀末的な音は、平和ボケした脳髄に一発くらわせてくれるのだ。たしかにうるさすぎる。でも、こればかりは小さな音量で聴いても何の意味もないのである。



14 くさい煙草

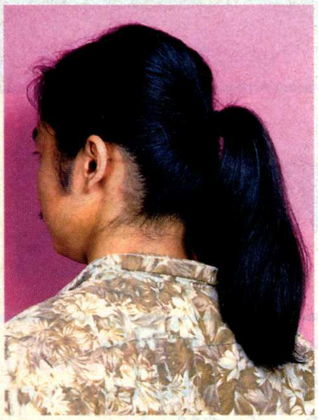
いくらくさくとも吸っている当人にとっては媚臭なり

確かに煙草は嫌われる。嫌煙という言葉と犬猿は似ている。愛煙家と嫌煙家の関係そのものだからね。特に香りの強い煙草がいかん。遺憾でもある。その手の香りというか匂いの強い煙草の代名詞がフランスのゴロワーズ。ムッシュかまやつも大変だ。あとインドネシアをはじめとする東南アジア方面にも負けずに強い煙草は多い。しかし、ゴロワーズは美味い。パッケージも美しいしね。クセになる。こってりした料理の後の一服は一服の清涼剤ともなる。でもね、それを飲むときは周囲の方々への配慮を、つまり「吸ってもいいでしょうか?」のひとことを忘れるなだ。それを忘れるとアナタはきっと煙たがられる……。



15 男の長髪

男の長髪が多くなったらメインストリームにすぎない



カール・ラガーフェルドやスティーブン・セガールの長髪は認知されている。しかし、大学の先生のそれは人気がない。男の長髪は基本的には反体制の証であった。だから体制側に立った男が髪を伸ばすと「もしもし」される。サーファーやロックミュージシャンの長髪は、そこで納得できる。現代の社会生活において、男が長髪でいるには多少の勇気が必要だ。「何をしているのでしょうねえ」と近所の井戸端会議の格好の話題となる。でもね、強い意志があれば平気。理由があって髪を伸ばしている、という男気が発散されていれば、他人の目なんぞ怖くはない。しかし、毎日シャンプーすることだけは忘れないでね。

㊙インフォメーション

LAST FLASH!

FIRST FLASH! があれば
LAST FLASH! もある
ここでは小さなマル得インフォメーション
をお送りいたします

チームムラサキと行くハワイ

●ムラサキスポーツ〝ハワイツアー〟



第1回、チームムラサキと行くハワイツアーが企画された。対象はムラサキスポーツ会員で特別価格の8万4000円。出発日は9月1日で4泊6日の旅だ。中津川賢、グレン松本、グレッグが参加するほか、現地でのパーティも予定されている。この特別価格は限定80名なので、お申し込みはお早めに。
㊂日本交通公社☎03・3284・7531

アメリカ生まれのサバイバルセット

●PMI社〝地震対策用防災サバイバルセット〟



地震多発地域カリフォルニアよりレスキュー隊、赤十字の助言を得て生まれた地震対策用防災セット。食料は米国陸海空軍、警察、レスキュー隊などで使用されているもので、1人1日あたり1782キロカロリー摂取できるように計算されている。賞味期間は5年間。写真は4人用（72時間）490ドル。
㊂ゴトウ企画☎03・5486・0590

ダイナミックロフト・チタンが決め手

●アシックス〝ザ・ジャッジチタンウッド〟



〝飛距離を決めるのはダイナミックロフト〟理論で、ボールを打つ瞬間のロフト角を、ゴルファーのスウィングに応じてヘッド設計やシャフトの選択を行い、最適なダイナミックロフトを得ようという目的で作られた。写真はザ・ジャッジプロチタン230プロフォーミュラ602シリーズで6万8000円。
㊂アシックス☎03・3624・1814

撥水型ガラスクリーナー

●ソフト99〝窓ふきガラコ〟



ガラスコーティング機能を持つ画期的なクリーナーがこの窓ふきガラコ。クリーニングとコーティングがこれ1本で済み、雨をはじいて視界をいつもクリアーにしてくれる。新方式ウルトラライトムースがガラス表面に水分を残さず、従来のクリーナーにくらべて拭き上げも断然ラクだ。900円。
㊂ソフト99フリーダイヤル0120・345099

環境保護にひと役かっているDTEP

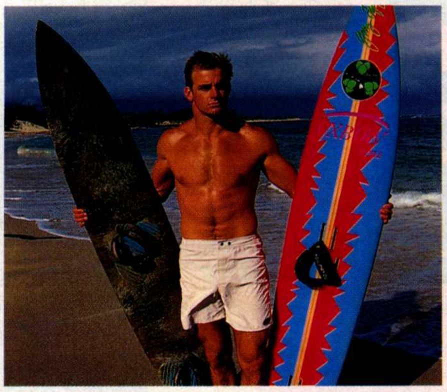
●ダウン・トゥ・アース・プロダクツ〝マグカップ〟



'90年にフロリダで設立されたダウン・トゥ・アース・プロダクツ（DTEP）は、野生動物のアートワークをプリントしたグッズを販売し、その利益の一部を複数の自然環境や野生動物の保護団体への寄付にあてている。美しい動物が描かれたマグカップ（1200円）やTシャツ、バッグなどを販売。
㊂フリーポート☎0568・24・1518

Tシャツプレゼント

●オックスボウ〝全日本サーフィン選手権大会〟



8月21～27日に千葉県一宮で開催されるオールジャパン第30回記念に、同時来日するレイアード・ハミルトンのTシャツ、ポスター、ビデオ、カタログを各5名様にプレゼント。あて先は〒101 千代田区神田駿河台3－4 龍名館ビル4F 三井物産スポーツ㈱「OXBOW ALL JAPAN」係
㊂三井物産スポーツ☎03・3255・5651

ライトニング・メイトのお知らせ

夏、本番です。新しいライトニングTシャツを持っているアナタ、Tシャツは活躍してますか？　まだ持ってない人、買おうか悩んでいる人は、ちょっと注目してください。Tシャツとステッカー2枚のセットを、2000円というお買い得価格で販売しております。購入していただいた人は自動的にライトニング・メイトになってしまう、というオマケもついているのだ。さて、購入してもいいかなと思ったら、次のページを読んでドシドシご応募ください!!



ALWAYS LIGHTNING MATE



今年度のTシャツ&ステッカーです。
Tシャツの色はグレーの霜降りだ！

Lightning

ラッキーな10名様には、こんなオマケつき！

さらにさらに、うれしいオマケがあるのだ！　なんと、毎月抽選で10名のライトニング・メイトに、所ジョージさんの直筆サインつきTシャツが当たってしまうのです。なお、当選者は商品の発送をもってかえさせていただきますので、開けてみてアラ、ビックリ！　うれし〜っ!!　という具合になるというわけ。Tシャツが届くのがもっと楽しみになるはず。ハズレたヒトは……ゴメンナサイ。

NOTICE!

ここで、すでにメイトの方がこのニューセットをお買いいただくさいの注意事項を説明させていただきます。メイトの方がお申し込みになる場合は、下の申し込み用紙の〝すでにメイトの方〟の欄のYESのところにマルをして、メイトナンバーのわかる方はその番号を横のカッコ内に記入してください。メイトナンバーがわからない方は、何も記入しなくて結構です。また、初めて応募される方は、NOのところにマルをしてください。

おわび

Tシャツ＆ステッカーの発送は順次行っております。しかしながら手続きなどのため、商品がお手元に届くまでにかなりの時間がかかっています。スイマセン。できる限り早く、そして、必ず商品をお送りしますので、いましばらくお待ちください。これから応募していただく人も、あらかじめご了承を。政井きんより……いつもたくさんのご応募、ありがとうございます!!



メイトって何？

ライトニング・メイトとは雑誌ライトニングを盛り上げる、いわばライトニングのサポーター的な存在です。みんなでライトニングをもっと楽しい雑誌にしていきましょう、という目的で作られました。そこで、年1回、所さんが中心となったビッグ・イベントを開催し、メイトと編集部の交流をはかろう、という計画があります。詳しいことは別の機会にお知らせしますが、楽しいイベントになること間違いなし。期待してちょーだい。その他にも、メイトを対象にした企画を、盛り沢山で用意していく予定です！

ライトニングRTについて

ライトニングRT（レーシング・チーム）とは、総監督の所さんとライトニング編集部のスタッフを中心に構成されたチームで、二輪四輪を問わずいろんなレースにチャレンジしようという組織です。この3月には“デイトナ・モーターサイクル・ウィーク”に読者の中から募集、選抜した20名のピット・クルーとともにレースにチャレンジしました（6月号参照）。惜しくもこのチャンスを逃した人、今後もいろんなRTとしての活動を計画していく予定でおりますので、ぜひ参加してください。ヨロシクね。

申し込み用紙

フリガナ		
氏名	男・女	
職業		未婚・既婚
生年月日	年　月　日　歳	
住所　〒		
TEL		
乗ってるクルマ		
すでにメイトの方	YES（　　）	NO
コピーしてお使いください。※の欄には何も記入しないでください。	※	

[応募方法]

左の申し込み用紙（コピーをしてお使いください。ただし拡大、縮小はしないで！）に必要事項を記入して、Tシャツ&ステッカーの代金2000円とともに現金書留で送ってください。

[あて先]

〒157
東京都世田谷区成城
9-5-17
株式会社ティヴィクラブ
ライトニング編集部
「ライトニング・メイト係」

なお、申し込みの殺到が予想されますので、商品がお手元に届くまで時間がかかることをご了承ください。

君もメイトになろう！

ライトニングのTシャツとステッカーは、所ジョージさんによるデザインで、もちろんオリジナル。このライトニング誌上でしか購入できません。しかも、Tシャツ、ステッカーとも毎年デザインを変えるため、このデザインは今年だけのもの。毎年、シリーズで揃えることもできちゃうのです。そして、今年度も新しいデザインでおシャレなTシャツ&ステッカーが登場しました。ともかく、この3点セットを2000円で買っていただくだけで自動的にライトニング・メイトになってしまう、というシステムなのです。

START!

ライトニングメイト・リスト

今月もはりきってまいりましょう。ライトニングメイトの皆々様です。
今回は9501番から10000番までの500名分。
待ち焦がれているアナタの番号はあるかな?

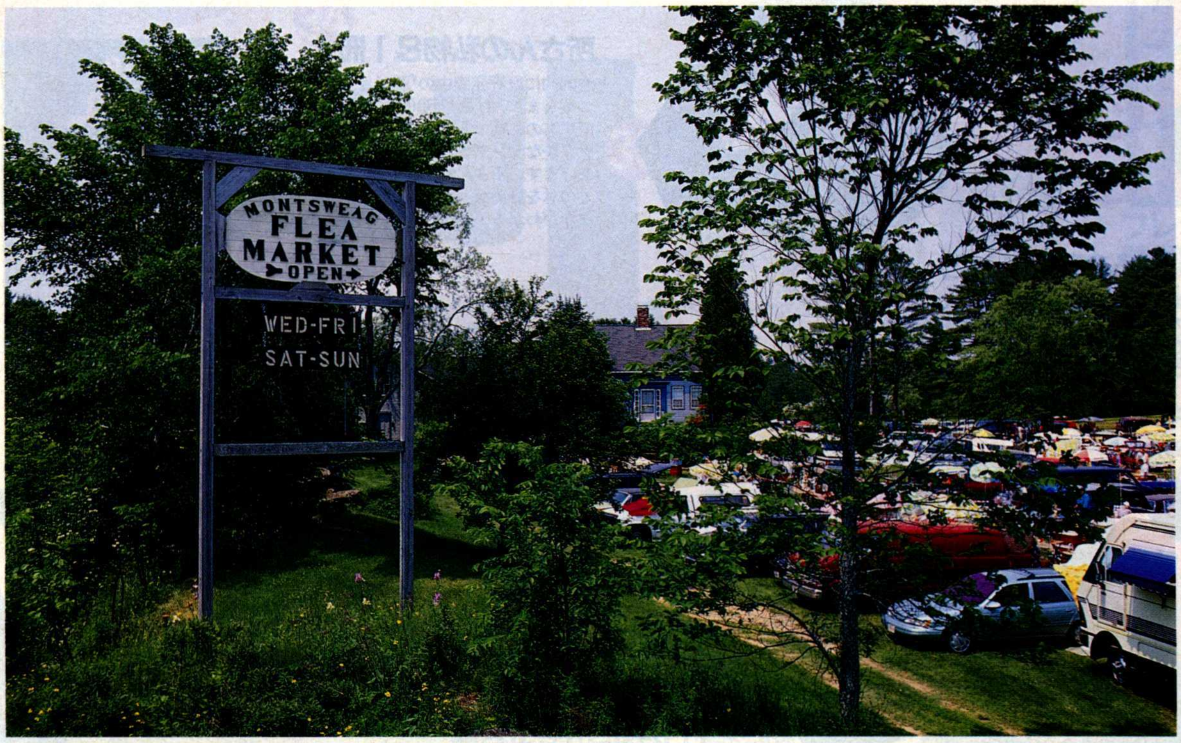
09501 クリ カズマサ
09502 タテノ オサム
09503 イシジマ ウイチ
09504 ヨコゴシ ノリオ
09505 マツカワ タイゾウ
09506 マツカワ ユカリ
09507 ホシ ヨシヒロ
09508 ヨシダ ユキエ
09509 シオツカ ヨシヒロ
09510 ニシヤマ ヨシクニ
09511 ゴトウ ヤスオ
09512 モリタケ シンゴ
09513 タカムラ マサハル
09514 カワカミ ケイ
09515 イソノ リツ
09516 ニシザキ ヒロシ
09517 ワシズ ジュンペイ
09518 タグチ タカヒロ
09519 オダ トシロウ
09520 ユモト タカシ
09521 ハイノ トシオ
09522 イネナガ ヒデアキ
09523 ゴトウ ヒデトシ
09524 タケウチ ヒロカズ
09525 ナカシマ タツヤ
09526 ソノベ ミツマサ
09527 ウチダ ケンジ
09528 マエダ ノリトシ
09529 ツチヤ タカシ
09530 イジュウイン タケシ
09531 ノグチ ヨシヒロ
09532 フクイ ヒロフミ
09533 マツモト ヒロシ
09534 オチアイ ヒデタカ
09535 カタセ イツロウ
09536 タカハシ ヤスヒロ
09537 ハンダ ヒロユキ
09538 ツナシマ ヨシヒコ
09539 オカザワ ヒトミ
09540 ホンダ ミノル
09541 ジョウ ヒロハル
09542 コイズミ アキラ
09543 ナカダ マナブ
09544 カトウ タク
09545 タキガミ ヒトシ
09546 キムラ ヒロシ
09547 キムラ エイコ
09548 エンドウ ユウジ
09549 ホンメ ススム
09550 シノハラ カツトシ
09551 カネコ タカトシ
09552 カネコ ヒトシ
09553 ホンジョウ アキコ
09554 イケウラ ミチアキ
09555 アシバ キョウコ
09556 カキモト トオル
09557 マツイシ オサム
09558 ヤマダ マサト
09559 ハクカワ ミチコ
09560 オガワ テツヤ
09561 スケガワ ミノル
09562 テラシマ ユウコ
09563 コジマ アキヒコ
09564 ヨシワキ ユタカ
09565 シミズ タカユキ
09566 オヤイヅ ヨウコ
09567 オヤイヅ シゲオ
09568 オヤイヅ トモミ
09569 マエダ ヒトシ
09570 ヒロセ カツヒサ
09571 ホリエ カツヒロ
09572 ホリエ シズカ
09573 アラカワ リノ
09574 ニシムラ カズノリ
09575 ホソゴエ リョウイチ
09576 ヤチ フミヒロ
09577 ヤチ シズカ
09578 アラカワ アツシ
09579 ヨシミズ ジュンスケ
09580 ヒロセ マサミ
09581 フクイ マサミ
09582 クサノ アキヒト
09583 クサノ ケイコ
09584 セキ オサム
09585 アオキ ヒロシ
09586 アオキ コウタロウ
09587 ヤギウラ ヨウスケ
09588 ワダ ノブオ
09589 ワダ チヅエ
09590 エハラ ヒデキ
09591 イノウエ マサユキ
09592 ヤマモト キクコ
09593 アオキ ユウスケ
09594 モトヤ マコト
09595 タサカ ユウイチ
09596 ヤマモト ケン
09597 ナカジマ マサト
09598 ミムラ ミツヨ
09599 フジハタ カズアキ
09600 イシダ シュウイチ
09601 ツノダ ヒロミツ
09602 ニシノ トモヒサ
09603 ニシホリ マサヒト
09604 オオニシ シゲユキ
09605 ヤマネ サカエ
09606 イカイ タカオ
09607 ツシマ タカヒコ
09608 シンヤ コウジ
09609 ニワ ケイジ
09610 モトイ カズミ
09611 タカギ トシヒト
09612 ウテツ ヒロシ
09613 アカサカ ジョウジ
09614 エンドウ マサカツ
09615 カノ アキヒコ
09616 エツマ ホマレ
09617 サカタ ヒデユキ
09618 スズキ キンイチ
09619 イマムラ タカシ
09620 マツオ ユカ
09621 ナガモリ ミツヒデ
09622 ワガツマ ヒデキ
09623 カネコ ヒデユキ
09624 ウメミヤ ヤスノブ
09625 オチ ナオシ
09626 ナカハラ リョウジ
09627 カキザキ マサシ
09628 サイトウ マサノブ
09629 スズキ コウイチ
09630 オヌマ タカシ
09631 タカギ ヒロシ
09632 マフネ ミチタカ
09633 セキ チエ
09634 イノウエ マサヒロ
09635 コンノ ケンイチ
09636 ニイ ケンイチロウ
09637 フジタ ヒデジ
09638 アクタガワ シズコ
09639 オオシマ ノリオ
09640 オオタ ノリタカ
09641 ヤスモト シンジ
09642 トオミヤ コウジ
09643 イシカワ タカシ
09644 ナカヤマ カツヒコ
09645 サトウ リュウ
09646 サトウ ゴウ
09647 スズキ マサト
09648 イソズミ ヨシト
09649 ヤマグチ コウジ
09650 ヨシイ タケシ
09651 ソウマ アヤコ
09652 トミナガ タケシ
09653 ミツダ タダシ
09654 オオクラ リョウジ
09655 オガワ リョウジ
09656 イデ マサヒロ
09657 タカハシ ヤスヒロ
09658 オカムラ ヒデヒコ
09659 シマネ ヨウコ
09660 オダ トオル
09661 ハシモト エツコ
09662 キリヤマ コウジ
09663 アキタ ヒロノリ
09664 アキタ サナエ
09665 カツマタ ノリカズ
09666 カワサキ ユキコ
09667 ヤオ ヒロマサ
09668 ムトウ タカトシ
09669 マスダ トシオ
09670 タカハシ ヨシマサ
09671 タカハシ ユリコ
09672 キドジ トシユキ
09673 イマイ マサノリ
09674 スズキ マサヒト
09675 ウエマツ ヒロユキ
09676 ホンダ タケシ
09677 オカモト アツシ
09678 フジモト カズコ
09679 キタザワ ヨシヤス
09680 サトウ ユウキ
09681 ワタナベ ヒロユキ
09682 ナカモト ケンジ
09683 カワシマ ケイイチ
09684 マエダ ケイゾウ
09685 ヤマムラ タケト
09686 ヤマシタ ヨシノブ
09687 オクダ ミツヒロ
09688 オクダ ユキ
09689 イチムラ セイジ
09690 キタムラ ツトム
09691 ハスイ ジュンイチ
09692 ワキタ キョウコ
09693 ワキタ フミヒコ
09694 ワキタ タエコ
09695 サキハマ カエデ
09696 セイケ ヒカル
09697 オカムラ トシコ
09698 ヤマニシ ノリユキ
09699 キタガワ アキオ
09700 タケウチ ノブユキ
09701 マツナガ ミツヒロ
09702 ハセガワ ヨシオ
09703 ホンムラ ヒロシ
09704 マルヤマ チエミ
09705 タカハシ ヒデユキ
09706 アライ ヒロミチ
09707 アライ クミコ
09708 ヨコオ マサヒコ
09709 ウツギ エツコ
09710 オビナタ ヒロミ
09711 ヨコオ クニコ
09712 オクダ コウジ
09713 アイザワ コウジ
09714 ホンダ オサム
09715 ワチガイ カズヤ
09716 ジンボ テツ
09717 キウチ ノリオ
09718 ムトウ ヨウコ
09719 タイ ヤスオ
09720 ミヤモト コウジ
09721 イチイ ツネノブ
09722 イシイ ナオユキ
09723 コジマ イチロウ
09724 ミゾベ ノボル
09725 アオヤギ ジュン
09726 コンドウ ミエコ
09727 スギヤマ キョウコ
09728 イシイ ヒデトシ
09729 シシイ マコト
09730 ホテイ ヨシアキ
09731 ミゾブチ ヒロミ
09732 ゴトウ キヨタカ
09733 モウリ タケヒロ
09734 ミゾグチ トモユキ
09735 ソエジマ マサユキ
09736 シモジョウ マサキ
09737 コバヤシ ヒロユキ
09738 コバヤシ マサヨ
09739 イケダ カヨ
09740 カゲガワ ヒサエ
09741 イケダ トシユキ
09742 ヒノ ヨシヒロ
09743 スダ セイキ
09744 スズキ タカユキ
09745 スミヨシ シンイチ
09746 タジリ タダオ
09747 ムラヤマ ユウイチ
09748 キムラ シズト
09749 ヒロタ タケシ
09750 モリ アキラ
09751 カガワ タカアキ
09752 カガワ ヒロアキ
09753 ヤマノ マサミ
09754 コマキ ヨシノリ
09755 マエダ ユウヤ
09756 マエダ アユミ
09757 アンドウ タカオ
09758 ヤマザキ ハルキ
09759 ヨコヤマ ヒデキ
09760 ヤマギシ スグル
09761 フルカワ ヒトシ
09762 ミノワ カズノリ
09763 ミノワ マサヨシ
09764 スズキ ヤスヒト
09765 ツカゴシ マコト
09766 サカイ ヒロカズ
09767 ゴトウ ミツヒロ
09768 マツオカ ユキノリ
09769 ヨソイ コウスケ
09770 オオイ ケンイチ
09771 キノシタ ヨシヤス
09772 ミウラ カツヒロ
09773 オオハシ ユウイチ
09774 スズキ ヨシコ
09775 ミクニ タダオ
09776 タケバヤシ ヒロユキ
09777 ヨシムラ マコト
09778 ヨシムラ アコ
09779 ツルオカ テツヤ
09780 ワタナベ ヨシノリ
09781 ノズエ カズヒロ
09782 ヌマ ユカリ
09783 タケオカ ヨシハル
09784 タケオカ サキコ
09785 イワブチ ノブユキ
09786 コマツバラ アキラ
09787 ヤマネ ミエコ
09788 クワガキ セイ
09789 スエマツ チヒロ
09790 タナバシ タツジ
09791 タケヤマ サツキ
09792 ホンダ ミネオ
09793 ハラダ ユウコウ
09794 コイケ トモノリ
09795 コバヤシ ユキヒコ
09796 タカミネ カズタカ
09797 タカネザワ キヨエイ
09798 コダマ トモアキ
09799 ホンマ ケンジ
09800 ヤマナカ ヒトシ
09801 アラカワ ヒサトシ
09802 アナザワ アキヒロ
09803 ケマナイ リョウ
09804 ヒライ ミカコ
09805 マツザキ ヤスヒロ
09806 ミタ コズエ
09807 ミタ サナエ
09808 イワサキ ノリオ
09809 シンボ ヒサオ
09810 フルカワ マサアキ
09811 アキモト ヒロシ
09812 オニサダ タツオ
09813 サトリ ヒトシ
09814 イシヤマ タカシ
09815 サノ トシカズ
09816 ヤマモト ヒロキ
09817 セキジマ ヒロフミ
09818 セキジマ マリコ
09819 キタザワ アキオ
09820 シミズ ヨシカツ
09821 シミズ ヒロエ
09822 タニワキ マサヒコ
09823 タニワキ ヒロコ
09824 スズキ ヨシタカ
09825 スズキ マサト
09826 タカハシ ユミ
09827 コマツ アヤ
09828 イマイ ミキヨ
09829 ヤマグチ ジュンイチ
09830 ササキ ジョウジ
09831 ムラエダ マサミ
09832 ササフ マサル
09833 ショウジ ナオカズ
09834 ショウジ ミエコ
09835 オノ ヤスヒロ
09836 オカモト タダヒコ
09837 ヒョウドウ トシナオ
09838 コバヤシ タツヤ
09839 コイズミ アツシ
09840 コメタニ ヒサヤ
09841 ヤマサキ カズオ
09842 ミズタニ ナオキ
09843 シミズ ジュンイチ
09844 ナバ マサヨシ
09845 ワタベ ツギオ
09846 ヤマグチ アツシ
09847 フルショウ タケシ
09848 オリタ ユカ
09849 アダチ ユウコ
09850 ミサワ ヒデシ
09851 ミサワ マサシ
09852 コイズミ タカヒロ
09853 マツタニ キミアキ
09854 ウブカタ コウイチ
09855 ハマダ ヒロアキ
09856 クロカワ ヤチヨ
09857 イモト コウジ
09858 カラスヤマ ユキオ
09859 ホリ タケオ
09860 ヤマガタ ヨシノリ
09861 オイカワ ミツアキ
09862 ホリ ヨシロウ
09863 フジイ マサト
09864 フジイ ヒトミ
09865 ワタイ ノリオ
09866 ゴトウ タケシ
09867 アダチ ジロウ
09868 カトウ ケンイチ
09869 カツノ カツナリ
09870 タナカ マユミ
09871 サカモト シュウイチ
09872 ネモト タカシ
09873 イシヤマ ヨウイチ
09874 サイトウ タカシ
09875 イシヅカ キョウコ
09876 オノ ヒロシ
09877 クサノ ミエコ
09878 ツチヤ エリ
09879 スワ ヒロシ
09880 タテノ アキラ
09881 オガワ サトル
09882 アオヤギ マサヨシ
09883 アオヤギ アキコ
09884 フジワラ ヒロシ
09885 アダチ カズヒサ
09886 サトウ ユウイチ
09887 サトウ カヨコ
09888 ワサ マスミ
09889 ナカタニ ヤスハル
09890 シミズ トモコ
09891 ナカギリ マサヒコ
09892 トキタ オサム
09893 ニシウチ ヒデヒト
09894 スズキ ヒデユキ
09895 スズキ チカエ
09896 イシクラ カズノリ
09897 カミムラ マサト
09898 ウエハラ ハジメ
09899 ノムラ ノブヒト
09890 モリモト アツコ
09901 アマノ ヒデノリ
09902 ヨシイ ケンジ
09903 ゴトウ リュウイチ
09904 ヤマモト タカキ
09905 ヤマモト トシオ
09906 ヒロセ ケイ
09907 ショウジグチ キミカズ
09908 オザワ マナブ
09909 イイダ ヤスヒロ
09910 ウエダ ノリオ
09911 シシクラ ジュンイチ
09912 シシクラ キミコ
09913 アライ ミナコ
09914 モリ ミツオ
09915 ハセガワ アキラ
09916 スズキ マサヒコ
09917 サカネ タカオ
09918 オカモト マサノブ
09919 マキノ ルイ
09920 ナガサワ リュウジ
09921 ヨコウチ シゲル
09922 カナサワ ヒトシ
09923 ナガシマ タカミネ
09924 アジミ ヒロキ
09925 バイショウ リュウイチ
09926 クボ アキラ
09927 マツモト マコト
09928 タナカ コウタロウ
09929 コバヤシ マスミ
09930 フクシマ トシアキ
09931 ワタナベ ケンジ
09932 モテヅキ ユリ
09933 フクシマ アキラ
09934 タナカ ヒサト
09935 ナカムラ ヒロシ
09936 オオカワ ヒロシ
09937 ヤベ ヒロアキ
09938 クサノ タツヤ
09939 クサノ トモヤ
09940 キタジマ ヒロヤ
09941 ミト タカヒロ
09942 ミト ナオミ
09943 アベ サダヒロ
09944 サトウ タイキ
09945 コデラ アキラ
09946 オオサキ エイスケ
09947 イズミサワ タツヒト
09948 シミズ ヒロシ
09949 オオカワ タカヒロ
09950 カムラ ヤスノリ
09951 ナガイ タツミ
09952 ヒラド セイヤ
09953 ネモト ヒロキ
09954 ムラカミ レイコ
09955 コンドウ サトシ
09956 キムラ サトシ
09957 カナヤ ミツル
09958 シミズ ヤスユキ
09959 ハシモト カツヒロ
09960 ナカイ テルミ
09961 サギサカ マサアキ
09962 クラチ ミユキ
09963 エンドウ ナオユキ
09964 スエミツ ヤスアキ
09965 ヤマモト シゲミ
09966 ナガイ タケシ
09967 エビラ カオル
09968 オオヤマ サトシ
09969 ナカシマ ヒデトシ
09970 オオモリ リエコ
09971 イイジマ ヒデオ
09972 マツモト トシヒサ
09973 シミズ トシユキ
09974 マツオ シゲオ
09975 マツオ ミキ
09976 クジメ ケンジロウ
09977 スエマツ タダキ
09978 サトウ ヒロシ
09979 オザワ ヒロユキ
09980 オザワ カズコ
09981 タカサワ ケン
09982 コニシ ヒロシ
09983 コニシ リョウ
09984 タカヤナギ ミツトシ
09985 タナカ ヤスイチロウ
09986 ワタナベ チエコ
09987 カトウ シンヤ
09988 タカダ コウジ
09989 ヒルカワ ユキヒロ
09990 テラオ ショウイチ
09991 カワカミ カツジ
09992 タカマツ ヒデキ
09993 アサカワ アキラ
09994 カワハラ エイジ
09995 トヨフク サトミ
09996 カリオ ヒロシ
09997 イワタケ ヒロユキ
09998 カタヤマ ヨシハル
09999 ヒサダ ヒロタカ
10000 コンドウ カツユキ

超難問

ハイレベルまちがい探し

今月のハイレベルまちがい探しは、特集で紹介したフリーポートから。この写真は、フリーポート郊外で催されるフリーマーケットの一場面ですが、緑あふれるこの環境、なんとも爽やかでいいですねぇ。思わずたくさん買い込んでしまいそうです。ま、くわしいことは特集を読んでいただくとして、説明にまいりましょう。下の2つの写真には1ヵ所だけ違うところがありますので、それを探してください。見事、答えを見つけた人の中から抽選で、次のページの読者プレゼント⑬番、木梨憲武さんのサイン入り、すごくはいる長尺パターを1名様にさしあげます。

答えがわかった人は、ハガキにその答えとあなたの氏名、年齢、職業、住所、電話番号を明記のうえ、ライトニング編集部「ハイレベルまちがい探し⑨係」までご応募ください。なお、印刷によるヨゴレやゴミ、また上下の写真のズレなどは対象にはなりませんので、ご注意を。下の写真の横と下にアルファベットと番号を記しましたので、これを目安に答えを書いてくださいね（たとえばA3枠内の○○とか）。なお、9月号の答えは11月号でお知らせします！



Find Out!



A B C

1 2 3 4 5 6

PRESENT

Thanks a lot! Readers

今月は目玉がいっぱい！　所さんの私物が久しぶりに登場したり、
憲武さんのサイン入りパターまで！　びっくり仰天しましょう。



1 2 3 4 5

無限のロゴが付いてる衣類いろいろ

サーフブランドとして有名なインフィニティのTシャツ２枚、パーカ、トレーナー、ウィンドブレーカー①～⑤を各１名様にプレゼントします。アメリカ西海岸では安定した人気。スッキリとしてて好感が持てますね。提供：ノビーカンパニー☎03・3470・2384

所さんの私物＆１冊

全国的に好評発売中の『所ジョージの私ならこうします』（扶桑社刊）⑥を５名様。そして、所さんの私物であるイタリア製のファッショナブルなサングラス⑦～⑨を各１名様にさしあげます。所さんの世界がたっぷり味わえるこの本を読めば、カッコイイ生き方のなんたるかがわかること請け合い。必読の書です！



6



7 8 9



10 11



14 15

これは便利！マックツールの工具セットだ

工具は便利なのが大前提だけど、デザインは無視されがち。でもこれはオシャレです。収納式やすりセット⑭は１名様、ペンチセット⑮は３名様に。⑮の色は選べません。提供：マック・リックツールズ☎045・413・6262

parioli 95

CAMPIDOGLIO



12

先月に引き続きイタリアからのおみやげ

今月のイタリアみやげは、イタリア雑誌のおまけだけを集めた⑩を１名様、少々大きめ（横約50cm）のステッカー２枚セット⑪を５名様、犬の愛護協会のTシャツ（Mサイズ）⑫を１名様にあげます。



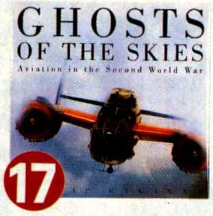
18 19 20 21



16

心なごむカップでコーヒーなんぞ

たっぷり入る大きめのマグカップに動物たちがプリントされているダウン・トゥ・アース・プロダクツのカップ⑯を10名様に。デザインは選べません。提供：フリーポート☎0568・24・1518



17

迫力満点のゴースト写真集

ライトニング編集部の迷人が「いい写真集だ」と、泣いて喜んだ⑰は１名様に（詳しくはＰ89を参照）。まだ発売していないので貴重だ。提供：ブランニウ☎052・753・1350

今月のまちがい探しの賞品！

すごくはいるパターと書いてある。これはなんと！とんねるずの憲武さんが書いたのだ。憲武さんが実際に使ったパター⑬には、サインも書いてあります。１名様にさしあげる（ちなみに長尺パターです）。そして、これが今月のまちがい探しの賞品となりますので、ご希望の方はまちがい探しの答えを必ず書いてね。

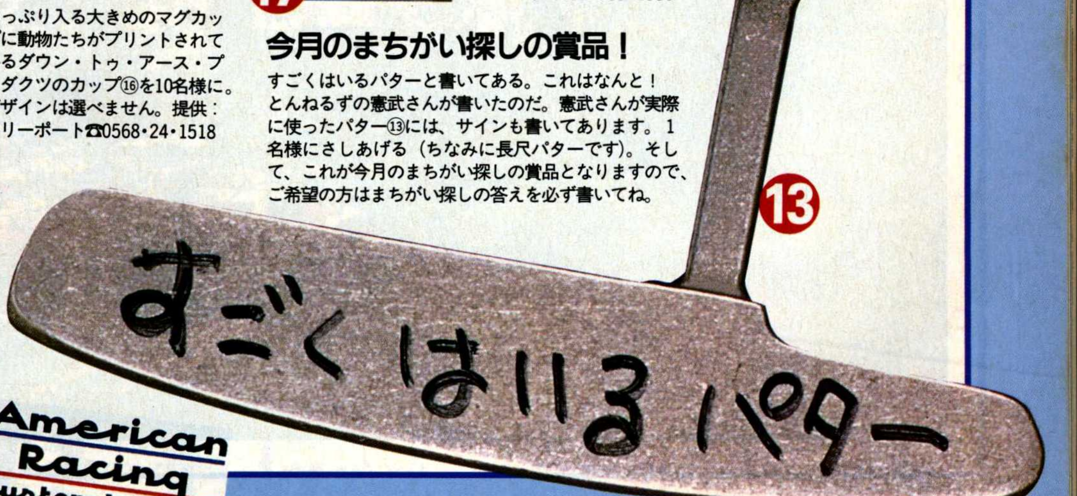


22

おまけ付きのプレゼント

デザイン多様なTシャツ⑱～㉑は各１名様、㉒はマグカップとアウトドアに便利なカップの２つをセットにして２名様にさしあげます。で、おまけとして右下のステッカーをもれなく付けさせていただきます。提供：エム・エル・ジェイ☎03・3584・0564

American Racing Custom Wheels



13











31 30 32 29 34 33 35

恒例のアメリカだよ〜ん

今月の特集に関連したプレゼントです。まず、㉙はビッグシダーロッジのバッグを１名様、㉚のL.L.ビーンのボトルホルダーを１名様、㉛のジョッキは色は選べませんが２名様に。㉜もL.L.ビーンのフライフィッシング用のリールケース、１名様。㉝はバスプロショップのペンシルケースは３名様。㉞のこれもバスプロショップのカップは２名様、最後に㉟のL.L.ビーンのタオルを２名様にさしあげます。



23

バイクの模型もあげちゃうのだ

こちらは１／12スケールのパフォーマンスマシンシリーズ、スティード、キャプテンアメリカスタイル㉔。これは２名様にさしあげる。提供：青島文化教材社☎054・263・2461

タミヤの新製品がプレゼントに登場

１／24スケールシリーズの新製品は、ボルボ850ターボエステート㉓です。あいかわらず優秀なタミヤ。作りやすいのが魅力です。これを１名様に。提供：田宮模型☎054・286・5105



24



25

アルファロメオの音がCDで聴ける

アルファロメオ164サウンドＣＤ㉖を10名様にプレゼントします。提供：フィアット　アンド　アルファロメオ　モータース　ジャパン☎03・5460・1911



26

フレッシュジュースで健康第一をサポート

不摂生しがちな編集部の女性陣も愛飲している伊藤園野菜ジュースとオリジナルバッグの詰合せ㉕を５名様に。提供：伊藤園☎03・5371・7178



27

ステルス取締機もキャッチする

ステルスにも事前反応する最新鋭のレーダー受信機、Α－PRO960XK㉗は１名様に。だからってスピードを出しすぎないように。提供：サンヨーテクニカ☎044・751・5611

★応募方法　ハガキにご希望の品の番号と品名、あなたの①住所②氏名③年齢④電話番号⑤職業⑥今月のおもしろかった記事⑦この秋買いたいものをそれぞれ書いて、下記まで送ってください。ハガキ１枚につき希望品は１個とします。注：⑬番の憲武さんの直筆サイン入り長尺パターはまちがい探しの答えも必要だよ（詳しくはP.157を見てね）。

あて先
〒157東京都世田谷区成城9-5-17　株式会社ティヴィクラブ
ライトニング編集部「読者プレゼント⑨係」宛

★応募しめきりは８月30日です！（当日消印有効）

28

太っ腹！　10枚セットで当たる

アメリカのカレッジスポーツのキャラクターをデザインしたＵＳカレッジコレクションのＴシャツ㉘を10枚１組で３名様に。10大強豪大学が勢揃いだ。提供：アシックス☎078・303・6883



ハイレベルまちがい探しの答え

7月号の巻

みなさん！　長らくお待たせしました。まちがい探しの答えを発表いたします。

さて7月号のハイレベルまちがい探しの答えを発表しましょう。今回の出題は、アメリカのキャンパス風景でした。近代的な雰囲気でなかなか良さそうな環境ですね。

さて、答えですが、A2枠内（7月号参照）に写っている建物の看板。映画館のような看板がおしゃれなんだなー、と、感心している場合ではない。この看板の文字の4行目、つまり一番下の行の3ワード目。上の写真ではSTAFFで終わっているのに、下の写真ではSTAFFAと、Aが付いているのです。そのAは次のワードの頭文字なわけで、それをズラしたということですね。おわかりになりますでしょーか？

それでは、今回の集計。

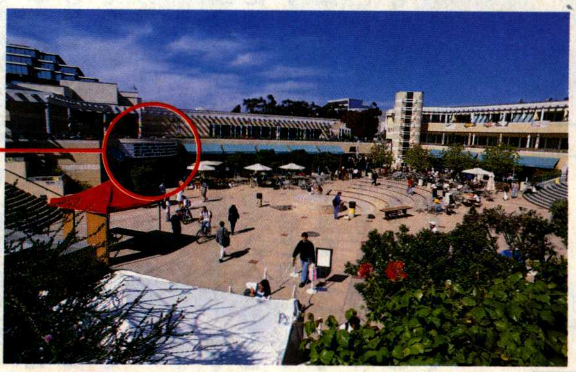
応募総数――372通

うち、正解者数――122通

正解者の中から抽選で、福岡県の大西政直さんに、クーラーバッグとワインクーラーバッグの２点セットをさしあげます。おめでとー！







ightning
995 SEPTEMBER
ニング1995年9月号　第2巻　第9号　定価500円
小野里稔
後藤健夫
株式会社ティヴィクラブ
〒157　東京都世田谷区成城9-5-17
TV Club inc.
9-5-17　SEIJO SETAGAYA-KU TOKYO 157 JAPAN
phone　03-3789-8811
大日本印刷株式会社

Total Concepter
ORGE TOKORO　所ジョージ
Publisher
IORU ONOZATO　小野里稔
Editor
KEO GOTO　後藤健夫
Assistant Editor
JIRO YODOGAWA　淀川雄次郎
Editorial Staff
NJI HASEGAWA　長谷川伸二
KA MASUBUCHI　増渕結花
MOMI INOUE　井上朋美
KAKAZU SHIMIZU　清水貴和
SUYUKI ONO　小野泰行
TSUO OHMORI　大森達生
SUE MASAI　政井満枝
Special Correspondent
AEMON OHMORI　大森うたえもん
Designer
ROLD CHONG　ハロルド・チョン
SAAKI NAGI　奈木正明
UZO TSUKAHARA　塚原周三
CHI SAKAI　坂井栄一
SUAKI TAKEMOTO　竹本光明
KOTO HAMAURA　ハマウラ・マコト
Advertising Division
N SHIOYA　塩屋純
KIN NANBU　南部鉄筋
ORI HORIKAWA　堀川薫
MANAGEMENT
TSUHIKO MORI　森克彦
NICHI KATO　加藤善一
SHIHIKO MASUDA　増田順彦
TV ARTWORKS
ZUNORI SUGIYAMA　杉山和典
OBUO SOHMA　相馬信雄
SANORI IWAHASHI　岩橋正憲
ACCOUNTS
SHIE KAKUTA　角田智江
KO KAKUTA　角田恵子
AKAKO AKIYAMA　秋山なか子
MOKO MORII　森井知子
Advisory Editor
MIKO HAGA　芳賀文子

所さんの今月の特選街



●ボードを成城までお届けのミナミ（スポーツね）の椎名貫久さん（左）と逸見隆さん。本当は真面目なお2人でした

photo/K.Mitsui　三井公一



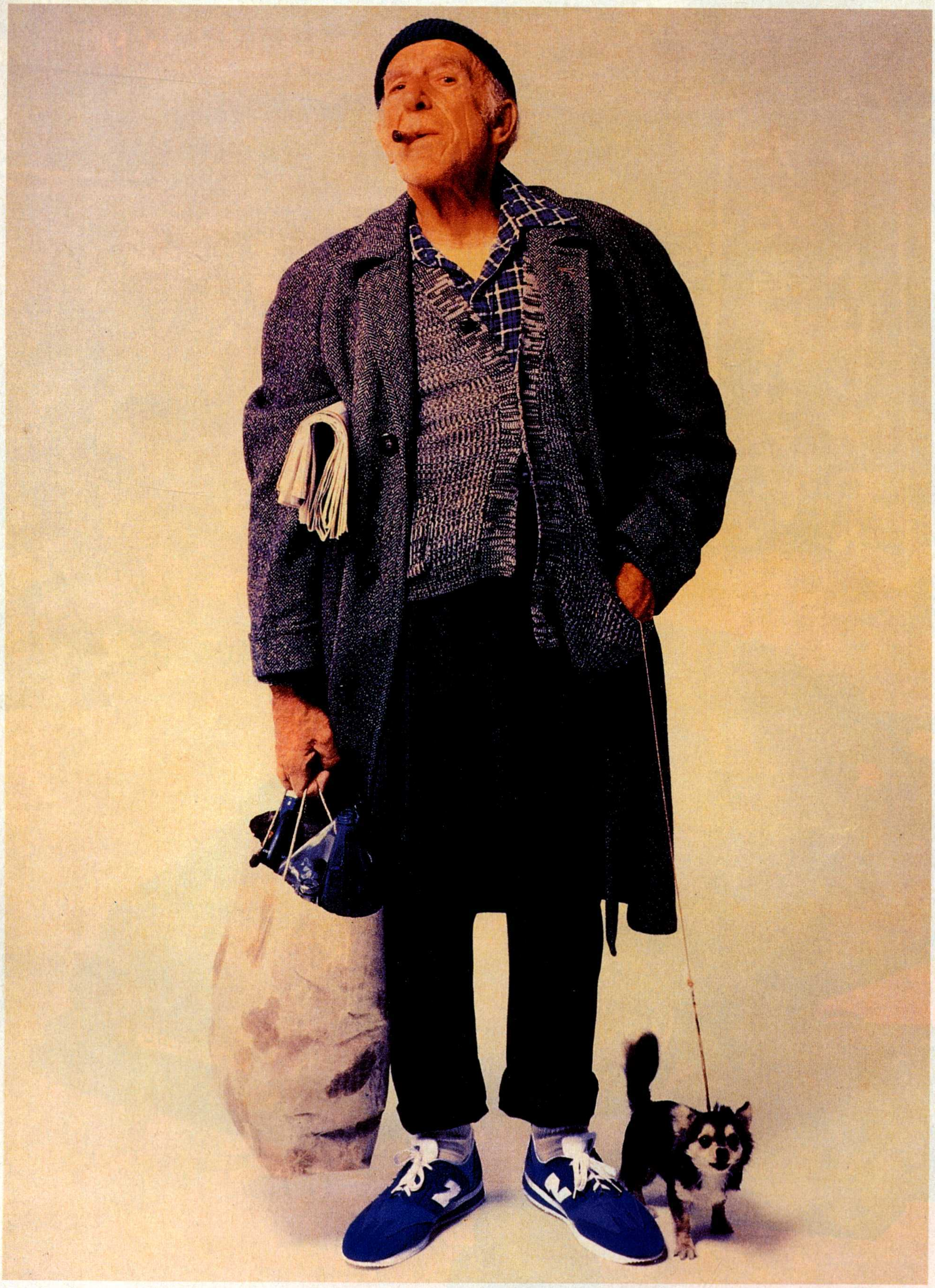
待ってましたの……成城に大波がやって来た!!

前号で「完成を待たれたし」とお知らせしたサーフボードが完成した。まずはお手元にある先月号を開いていただこう。そこに所さん自筆のイラストレーションを発見したアナタは、このページの完成品を見て「……」と8秒ほど息を止めるはずだ。ハイ、もう息していいですよ。実際、所さんも『株式会社ミナミ』のスタッフによって披露されたその刹那、軽く気を失った（ウソ）。実に原画に忠実なできあがりとなっているではないか。

本当に木にアルミ板を巻いて仕上げた感じがする。エアブラシの技術は、ここまで来ている。渋い。フィンだけは所さんの指定通りにはできなかったそうだ。

いま、所さんはこのボードのデビュー場所を探している。湘南か千葉か、いずれにせよコロネットにつっ込んで海を目指すことは決定済みだ。黒と白のクルマには見事に似合いそうではないか！　そのときは、また報告しよう。今回は買ったものではなくて、枯れた雰囲気のものということで、いよいよ夏本番。暑いぞ。

イトニング10月号は8月30日(水)発売です。



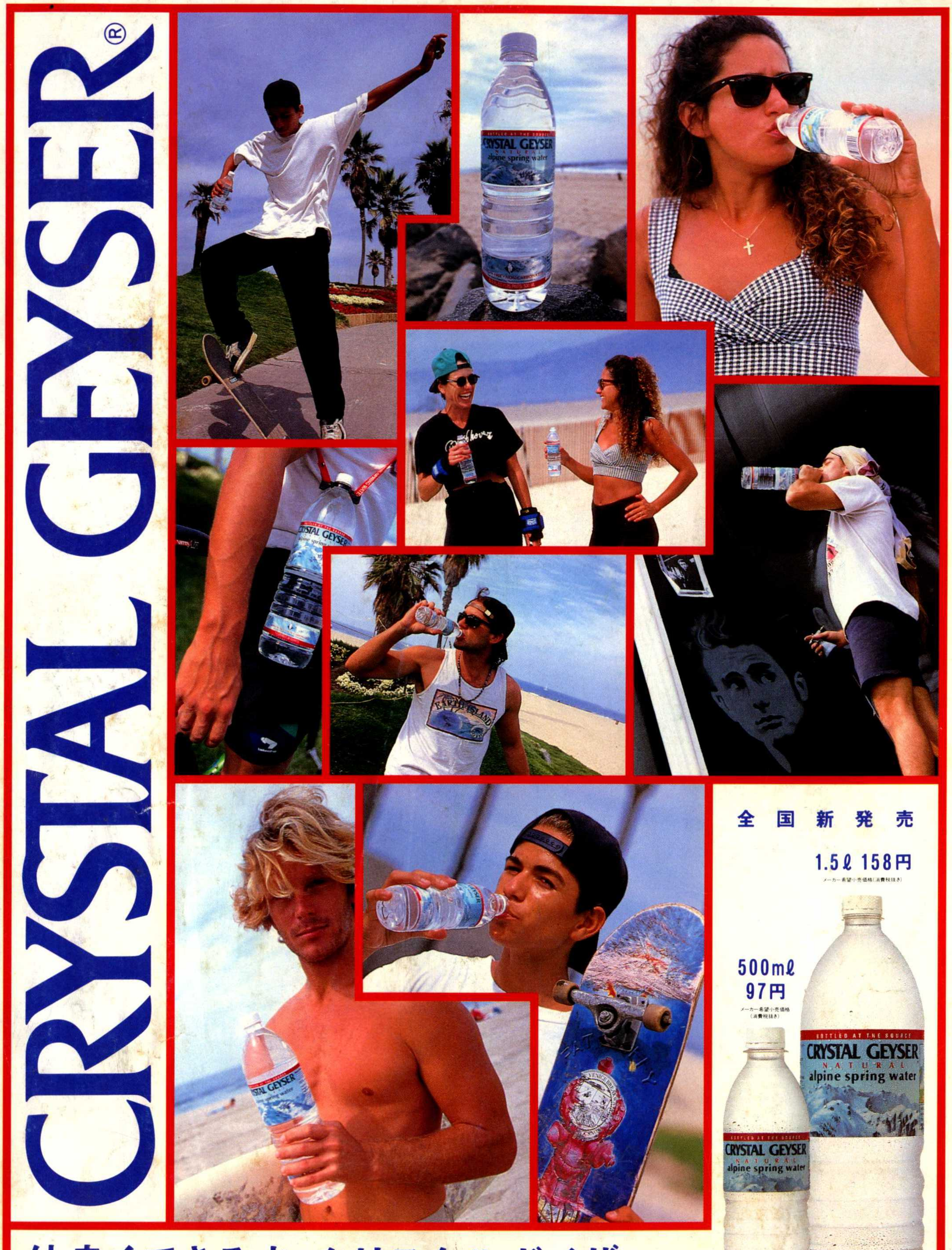

ただ者ではない。
シートはレカロだ。
Carrera 2
S BR 235


RECARO


BLIMP
国境を越えるロングドライビングが日常的なヨーロッパでは、
シートに対する意識は高い。国は違っても、レカロへの評価は同じだ。

RECARO

ライトニング9月号 第2巻第9号1995年9月1日発行 毎月1回1日発行 発行人・小野里稔 編集人・後藤健夫 平成7年1月9日第3種郵便物認可 発行所 株式会社ティヴィクラブ 東京都世田谷区成城9-5-17 〒157 TEL.03-3789-8811(代表) 03-3789-8802(編集部)



雑誌19145-9 定価500円(本体485円) Printed in Japan T1019145090509